

令和6年度

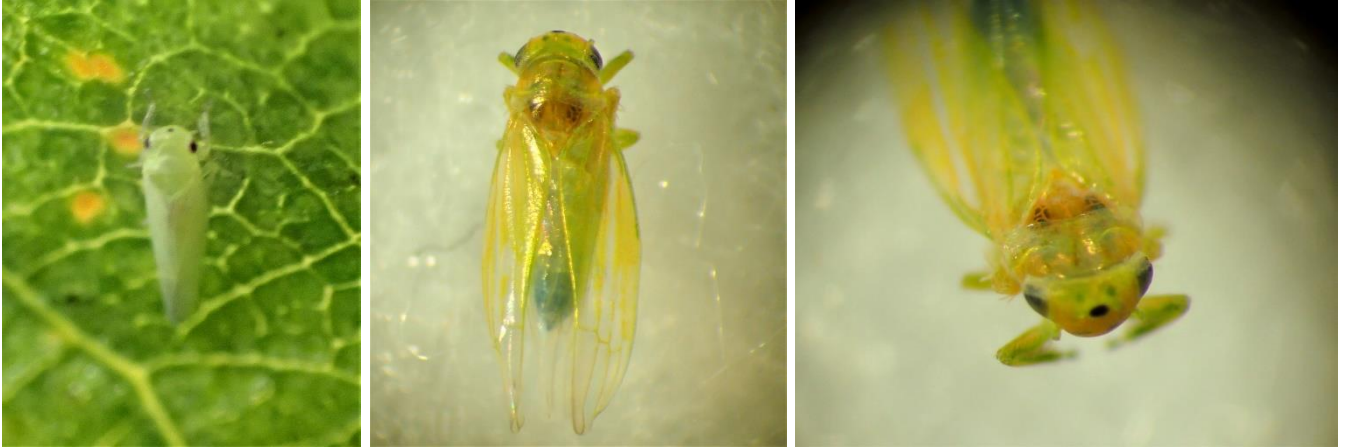
植物防疫年報

三重県病虫害防除所

三重県内で新たに発生がみられた病害虫

モモヒメヨコバイ

(病害虫発生特殊報第1号、令和6年8月29日発表)



モモヒメヨコバイ成虫



被害葉

目 次

I	病虫害防除所の組織と業務	
1	病虫害防除所の業務内容	1
2	病虫害防除所の組織図	1
II	病虫害防除員の設置及び活動状況	
1	病虫害防除員の配置	4
2	病虫害防除員の活動状況	5
III	病虫害発生予察に関する業務	
1	病虫害発生予察の対象作物及び有害動植物	
(1)	指定有害動植物名	6
(2)	指定外有害動植物名	7
2	病虫害発生予察の調査ほ場	
(1)	県予察ほ場	7
(2)	予察灯・トラップ	8
(3)	その他の調査ほ場	8
(4)	侵入調査〔水田作物〕	10
(5)	侵入調査〔果樹類〕	10
(6)	侵入調査〔野菜〕	11
(7)	調査地点図	12
3	作物別の病虫害発生状況	
(1)	水稻	13
(2)	麦類	17
(3)	大豆	18
(4)	果樹	20
(5)	茶	25
(6)	野菜	27
(7)	全作物一覧	29
4	病虫害の発生面積と防除面積	34
5	発行された予察情報	
(1)	発生予察情報の一覧	36
(2)	予報	38
(3)	注意報	87
(4)	特殊報	96
(5)	技術情報	97

IV 事業関係の試験成績

1 診断対策

(1) 灰色かび病の薬剤感受性検定	116
-------------------------	-----

V 農薬の指導に関する業務

1 農薬危害防止対策

(1) 農薬危害防止運動の実施	119
(2) 農薬安全使用講習会の開催状況	119
(3) ゴルフ場の調査点検実施状況	120
(4) ゴルフ場におけるコガネムシ類発生状況	121

2 無人航空機による空中散布の実施状況	122
---------------------------	-----

VI 各種データ

1 トラップ等データ

(1) 予察灯	123
(2) フェロモントラップ	140
(3) 侵入調査〔水田作物〕	143
(4) 侵入調査〔果樹類〕	144
(5) 侵入調査〔野菜〕	148

2 巡回等データ

(1) 水稻	150
(2) 麦類	166
(3) 大豆	168
(4) 果樹	171
(5) 茶	194
(6) 野菜	203

3 気象データ

(1) 気象概況	220
(2) 旬別気象表	221
(3) 気象グラフ	222

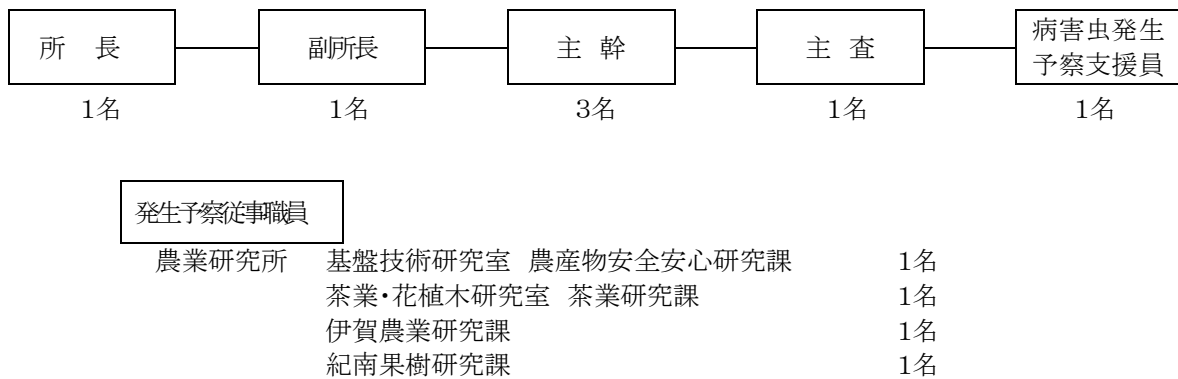
I 病虫害防除所の組織と業務

1. 病虫害防除所の業務内容

植物防疫法関係	発生予察業務	病虫害発生予察事業に関すること 病虫害発生予察情報の発行に関すること
	防除指導業務	病虫害防除の企画・調査・指導に関すること 病虫害防除員に関すること 航空防除に関すること
農薬取締法関係	農薬安全対策業務	農薬適正使用啓発・登録情報に関すること 農薬使用者・取扱者の指導・取締に関すること ゴルフ場の農薬安全使用指導等に関すること 農薬管理指導士に関すること

2. 病虫害防除所の組織図

(1) 事務の体制



(2) 発生予察の体制

所外からの情報 → 病虫害防除所 → 情報の発信

ア. 調査依頼 ア. 調査・研究 ア. 情報提供先等

発生予察従事職員

・農業研究所 4人

病虫害防除員

・市町 30人

・共済 1人

・広域 6人

発生予察調査委託

・JA 1組合

予察灯調査委託

・県予察灯 2人

ア. 調査・研究

・県予察ほ場

・地区予察ほ場

・巡回調査ほ場

・侵入警戒調査ほ場

イ. 検討

・所内検討会

・三重県病虫害

発生予察警報

発令検討会等

	県内					県外	
	農業者	防除員	農業団体	市町	県機関	国機関	他県
予報	AD E	AB	AB	A	A	A C	C
技術情報	E	AB	AB	A	A	A C	C
報告						A C	

イ. 情報検討

病虫害発生予察情報会議

・農産物安全・流通課

・病虫害防除所

・中央・地域農業改良普及センター

・農業研究所

・農業共済組合・その他関係機関

ウ. 情報交換

植物防疫関係諸会議

・農林水産省関連

・日本植物防疫協会(JPP)関連

イ. 情報の内容

予報:発生予報、注意報、警報、特殊報

技術情報:防除に関する情報

報告:現況報告、年次報告

ウ. 発信の方法

A:eメール、ファックス

B:郵送、運搬

C:JPP-NET(植物防疫情報総合ネットワーク)および発生予察集計プログラム(農林水産省)

D:報道機関(農産物安全・流通課・病虫害防除所)

E:ホームページ

予察用の主な機器類 ()は導入年度

・予察灯 6台(H16、21、22、23、24、28)

・人工気象器 1台(H7)

・定温恒温器 1台(H30)

・光学顕微鏡 1台(S61)

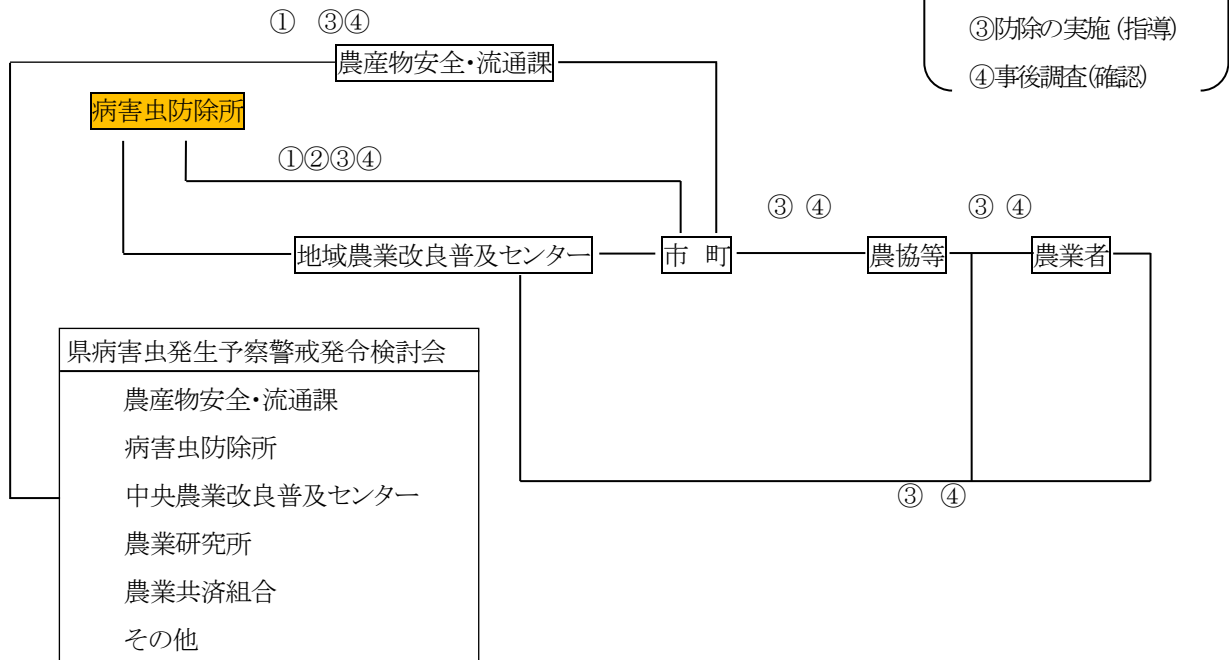
・実体顕微鏡 2台(R2、R5)

・乾燥器 1台(S61)

・スマート害虫モニタリングシステム 2台(R5)

(3) 防除指導業務の推進体制

ア. 通常(注意報・警報等)の場合

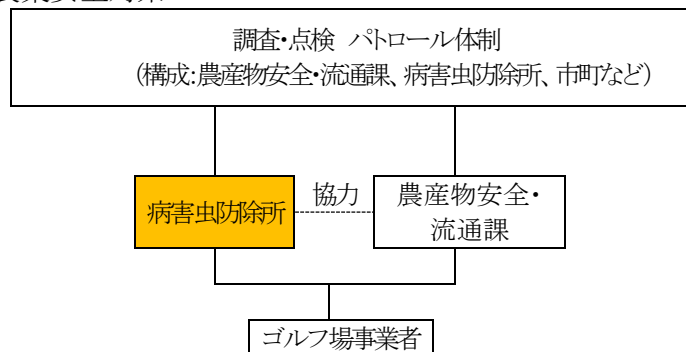


イ. 緊急(緊急防除・防除勧告)の場合

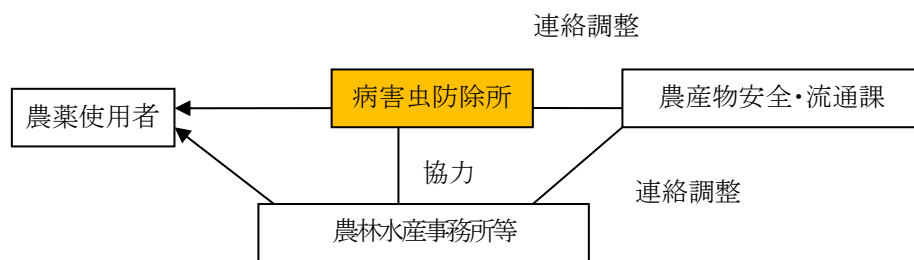
国から植物防疫法第17条による緊急防除(侵入病虫害など)を行うための協力の指示があったときは、農産物安全・流通課は「三重県緊急防除対策会議」を開催し、円滑な防除が実施できる体制を整備する。
国から法第30条による防除に関する勧告が行われたときは、その勧告内容に基づき必要な措置をとる。

(4) 農薬安全対策の推進

ア. ゴルフ場の農薬安全対策



イ. 農薬使用者の監視指導



Ⅱ 病虫害防除員の設置及び活動状況

1. 病虫害防除員の配置

(1) 配置状況(所属別地域別配置人数)

地区	市町	農業共済組合等	広域	合計
桑名	4	1	(1JA)※	4
四日市鈴鹿	7		1	8
津	1		1	2
松阪	4		1	5
伊勢志摩	7		1	8
伊賀	2		1	3
紀州	5		1	6
合計	30	1	6	37

※広域の病虫害発生予察調査は JAに委託

(2) 病虫害防除員所属

①市町関係(29 市町、30 名)

市町名	所 属	市町名	所 属
桑名市	農林水産課	伊勢市	農林水産課
いなべ市	農業振興課	玉城町	産業振興課
木曽岬町	産業課	南伊勢町	水産農林課
東員町	産業課	大紀町	農林課
四日市市	農水振興課	度会町	産業振興課
菰野町	観光産業課	鳥羽市	農林水産課
朝日町	産業建設課	志摩市	農林課
川越町	産業建設課	伊賀市	農林振興課
鈴鹿市	農林水産課	名張市	農林資源室
亀山市	農林振興課	尾鷲市	水産農林課
津市	農林水産政策課	紀北町	農林水産課
松阪市	農水振興課	熊野市	農林水産課
明和町	産業振興課	御浜町	農林水産課
多気町	農林課	紀宝町	産業振興課
大台町	産業課		

②農業共済組合(1名)

組合名
三重県農業共済組合

③広域関係(6 名および1法人)

担当地域名	氏名
桑員地域	三重北農業協同組合
三泗地域	三重北農業協同組合
鈴亀地域	杉本 彰揮
津地域	前橋 善浩
松阪飯多地域	中村 和夫
伊勢地域	中西 幸峰
伊賀地域	松尾 眞澄
東紀州地域	菊山 竜二

2. 病虫害防除員の活動状況

(1) 主な活動内容

①防除指導

水稻等の共同・空中防除の打ち合わせや薬剤散布に必要な応じて立ち会い、適切な広報活動及び防除指導を行った。また、病虫害防除所から発表された予報・注意報等の病虫害発生予察情報の広報を適宜行った。

②病虫害発生状況調査

管内の巡回調査を行い、水稻、麦、大豆、野菜等の病虫害発生状況の把握に努めた。また、広域病虫害防除員は担当地域の巡回調査で農家に対して聞き取り調査を行った。

③農薬安全使用指導

広報誌への掲載、市町ホームページでの告知等を通じて農薬の適正使用の啓発に努めた。

④関係機関との打ち合わせ

共同防除、空中防除、防除暦作成等のため、JAや農業共済、農業改良普及センター等と適宜連携を図った。

⑤講習会・協議会

病虫害防除所が主催した植物防疫技術研修会等に参加し、最新の技術と情報の収集に努めた。

(2) 活動実績

(一人当たり平均、単位:時間)

防除指導	病虫害発生 状況調査	農薬安全 使用指導	関係機関との打 ち合わせ	講習会 協議会	その他	合計
9.8	40.6	0.7	3.8	4.7	1.2	60.8

Ⅲ 病害虫発生予察に関する業務

1. 病害虫発生予察の対象作物及び有害動植物

(1) 指定有害動植物名(植物防疫法第 22 条) ※作物共通のものは_____で示す。(延 136 種)

区 分	作 物 名	対 象 病 害 虫 名
普 通 作 物	イ ネ	イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、コブノメイガ、スクミリンゴガイ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類(アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、イネカメムシ、クモヘリカメムシ、トゲシラホシカメムシ、ホソハリカメムシ、ミナミアオカメムシ)、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、稲こうじ病、いもち病、ごま葉枯病、縞葉枯病、白葉枯病、苗立枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病
	コ ム ギ	赤かび病、うどんこ病、さび病類
	ダ イ ズ	アブラムシ類、吸実性カメムシ類(アオクサカメムシ、イチモンジカメムシ、プチヒゲカメムシ、ホソヘリカメムシ、ミナミアオカメムシ)、 <u>シロイチモジヨトウ</u> 、 <u>ハスモンヨトウ</u> 、フタスジヒメハムシ、マメシクイガ、紫斑病
果 樹	カンキツ	アザミウマ類(チャノキイロアザミウマ)、アブラムシ類(ミカンクロアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ、ワタアブラムシ)、 <u>果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)</u> 、ハダニ類(ミカンハダニ)、ミカンサビダニ、かいよう病、黒点病、そうか病
	カ キ	アザミウマ類(カキクダアザミウマ)、カイガラムシ類(フジコナカイガラムシ)、カキノヘタムシガ、 <u>果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)</u> 、ハマキムシ類、炭疽病
	ナ シ	アブラムシ類(ナシノアブラムシ、ナシミドリオオアブラムシ、モモアカアブラムシ)、 <u>果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)</u> 、シンクイムシ類(ナシヒメシンクイ)、ハダニ類(カンザワハダニ、ナミハダニ)、ハマキムシ類(チャハマキ、チャノコカクモンハマキ)、赤星病、黒星病
	ブ ド ウ	アザミウマ類(チャノキイロアザミウマ)、 <u>果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)</u> 、晩腐病、べと病
	ウ メ	かいよう病、黒星病
茶	チ ャ	アザミウマ類(チャノキイロアザミウマ)、カイガラムシ類(クワシロカイガラムシ)、チャトゲコナジラミ、チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコバイ、ハダニ類(カンザワハダニ)、ハマキムシ類(チャハマキ、チャノコカクモンハマキ)、炭疽病
野 菜	ト マ ト	アブラムシ類(モモアカアブラムシ、ワタアブラムシ)、 <u>オオタバコガ</u> 、コナジラミ類(オンシツコナジラミ、タバココナジラミ)、 <u>ハスモンヨトウ</u> 、疫病、黄化葉巻病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病
	ハクサイ	アブラムシ類(モモアカアブラムシ、ニセダイコンアブラムシ)、 <u>オオタバコガ</u> 、 <u>コナガ</u> 、 <u>ハスモンヨトウ</u> 、 <u>ヨトウガ</u>
	キャベツ	アブラムシ類(モモアカアブラムシ、ニセダイコンアブラムシ、ダイコンアブラムシ)、 <u>オオタバコガ</u> 、 <u>コナガ</u> 、 <u>ハスモンヨトウ</u> 、モンシロチョウ、 <u>ヨトウガ</u> 、菌核病、黒腐病
	ネ ギ	アザミウマ類(ネギアザミウマ)、アブラムシ類(ワタアブラムシ)、 <u>シロイチモジヨトウ</u> 、ネギコガ、ネギハモグリバエ、 <u>ハスモンヨトウ</u> 、黒斑病、さび病、べと病
	イ チ ゴ	アザミウマ類、アブラムシ類(ワタアブラムシ)、 <u>オオタバコガ</u> 、コナジラミ類、ハダニ類(カンザワハダニ、ナミハダニ)、 <u>ハスモンヨトウ</u> 、うどんこ病、炭疽病、灰色かび病

(2)指定外有害動植物名(植物防疫法第31条)

(延44種)

区 分	作 物 名	対 象 病 害 虫 名
普 通 作 物	イ ネ	萎縮病、アワヨトウ、イチモンジセセリ、イナゴ類、イネクロカメムシ、イネゾウムシ、イネヨトウ、ササキリ類
	コ ム ギ	アブラムシ類、ハモグリバエ類、ムギアカタマバエ、縞萎縮病、黒節病、黒穂病
	ダ イ ズ	コガネムシ類(マメコガネ、ヒメコガネ、ドウガネブイブイ)、シロイチモジマダラメイガ
果 樹	カンキツ	褐色腐敗病、カイガラムシ類(ヤノネカイガラムシ、アカマルカイガラムシ)、ハマキムシ類(チャハマキ、チャノコカクモンハマキ)、ミカンハモグリガ
	カ キ	うどんこ病
	ナ シ	うどんこ病
	ブ ド ウ	黒とう病、ハダニ類
	ウ メ	アブラムシ類、ウメシロカイガラムシ
茶	チ ャ	もち病、輪斑病、ツマグロアオカスミカメ、ヨモギエダシヤク
野 菜	ト マ ト	タバコガ類(オオタバコガを除く)、ハモグリバエ類
	ハクサイ	軟腐病、白斑病、べと病、モンシロチョウ、タバコガ類(オオタバコガを除く)
	キャベツ	根こぶ病、タバコガ類(オオタバコガを除く)
	イ チ ゴ	萎黄病

2. 病虫害発生予察の調査ほ場

農作物の栽培地帯における病虫害の発生及び被害を的確に予想し、その地帯の防除作業の実施に寄与するために、県予察ほ場、地区予察ほ場、巡回調査ほ場、侵入調査ほ場を設置し、調査を実施する。

(1) 県予察ほ場 (3地点9ほ場)

病虫害防除所等の調査機関の近隣に設置される固定地点で、重点的に調査を行う。

作目	設置場所	設置数	備考
イネ	農業研究所	1	コシヒカリ
コムギ	農業研究所	1	あやひかり
カンキツ	紀南果樹研究室	1	紀南果樹研究課担当
チャ	茶業・花植木研究室	1	茶業研究課担当
秋冬ハクサイ	農業研究所	1	
冬キャベツ、春キャベツ	〃	2	
青ネギ、白ネギ	〃	2	

(2) 予察灯・トラップ (10 地点 23 か所)

作目	設置場所	設置数	備考
予察灯	農業研究所	2	イネ(60W白熱灯)、畑作物(100W 水銀灯)
	紀南果樹研究室	1	カンキツ(100W 水銀灯)
	伊賀農業研究室	1	イネ(60W 白熱灯)
	紀北町島原	1	イネ(60W 白熱灯)
	御浜町神木	1	イネ(60W 白熱灯)
スマート害虫モニタリングシステム	農業研究所	1	畑作物(LED)
	紀南果樹研究室	1	カンキツ(LED)
フェロモントラップ	農業研究所	12	ニカメイガ(水田)、ハスモンヨトウ(畑)、コナガ(畑)、チャノコカクモンハマキ(ナシ園)、チャハマキ(ナシ園)、ナシヒメシンクイ(ナシ園)、シロイチモジヨトウ(畑)、オオタバコガ(畑)、チャバネアオカメムシ、ヒメコガネ、マメコガネ、ドウガネブイブイ
	林業研究所	2	チャバネアオカメムシ(場内・山林内)
	多気町矢田	1	チャバネアオカメムシ

(3) その他の調査ほ場 (地区予察ほ場 41 地点 41 ほ場、巡回ほ場 144 地点 370 ほ場)

地区予察ほ場は、農作物の中心地帯に農作物の種類ごとに設置した。このほ場における調査は、その地帯における病虫害の発生状況を把握するとともに、病虫害の発生に関与する各種の条件がどのように影響したかを検討する資料を得るために行う。(地区予察ほ場は以下の表中で**太字**で示す。)

巡回調査ほ場は、病虫害の発生が類似した地点ごとに任意に抽出したほ場、あるいは地帯区分せずに系統抽出等によって抽出したほ場について定量的観察を行うとともに、管内を巡回して定性的観察を行うために設置した。

① イネ 59 地点 236 ほ場

(地区予察ほ場 19 地点 19 ほ場、巡回調査ほ場 59 地点 217 ほ場=(3×19)+(4×40)) **太字**=地区予察ほ場

地区	設置場所
桑名	いなべ市北勢町阿下喜 木曽岬町小林、桑名市長島町平方、桑名市坂井、東員町瀬古泉、いなべ市大安町高柳、いなべ市藤原町川合、 桑名市上深谷部(普通期)
四日市鈴鹿	四日市市下海老町、菰野町千草、鈴鹿市矢橋町、鈴鹿市御園町、亀山市山下町、 四日市市茂福、四日市市山田町、四日市市水沢野田町、鈴鹿市石薬師町、亀山市太森町、 菰野町菰野(普通期)、鈴鹿市地子町(普通期)
津	津市安東町、津市安濃町草生、津市一志町井生 津市芸濃町北神山、津市美里町五百野、津市雲出本郷町、津市戸木町、津市白山町川口、津市一志町庄村(普通期)
松阪	松阪市美濃田町、多気町兄国、明和町濱田 松阪市嬉野下之庄町、松阪市清水町、松阪市西黒部町、多気町朝柄、明和町明星、松阪市嬉野天花寺町(普通期)
伊勢志摩	伊勢市円座町、玉城町上田辺、志摩市磯部町下之郷 伊勢市西豊浜町、伊勢市楠部町、伊勢市上地町、度会町牧戸、南伊勢町泉、鳥羽市松尾町、伊勢市小俣町明野(普通期)
伊賀	伊賀市大野木、伊賀市甲野 伊賀市羽根、伊賀市中柘植、伊賀市馬田、伊賀市岡田、名張市東田原
紀州	紀北町島原、熊野市飛鳥町 御浜町下市木、紀宝町大里

② 6年産コムギ 9地点 36 ほ場

地区	設置場所	地区	設置場所
桑名	いなべ市大安町片樋	松阪	松阪市藤之木町、多気町兄国
四日市鈴鹿	菰野町川北、鈴鹿市下大久保町	伊勢志摩	伊勢市西豊浜町
津	津市分部	伊賀	伊賀市西之澤、伊賀市畑村

③ ダイズ 8地点 32 ほ場

地区	設置場所	地区	設置場所
桑名	いなべ市大安町片樋	松阪	松阪市藤之木町、松阪市六根町
四日市鈴鹿	菰野町千草、鈴鹿市下大久保町	伊賀	伊賀市木興町、伊賀市千戸
津	津市白山町川口		

④ カンキツ 13 地点 13 ほ場

表中の(数字)はほ場数

地区	設置場所	地区	設置場所
桑名	桑名市多度町小山(1)	伊勢志摩	南伊勢町船越(1)、五ヶ所浦(1)、泉(1)
津	津市大里窪田町(1)	紀州	紀北町道瀬(1)、熊野市久生屋町(1)、御浜町下市木(1)・阿田和(1)・中立(1)、紀宝町大里(1)
松阪	多気町五桂(1)、松阪市小阿坂町(1)		

⑤ カキ 2地点4ほ場

表中の(数字)はほ場数

地区	設置場所	地区	設置場所
松阪	松阪市嬉野川北町(2)	伊勢志摩	玉城町蚊野(2)

⑥ ナシ 6地点7ほ場

表中の(数字)はほ場数

地区	設置場所	地区	設置場所
四日市鈴鹿	四日市市下海老町(1)	伊勢志摩	玉城町富岡(1)
津	津市久居小野辺町(1)、津市香良洲町(1)	伊賀	伊賀市羽根(2)
松阪	松阪市嬉野川北町(1)		

⑦ ブドウ 5地点8ほ場

表中の(数字)はほ場数

地区	設置場所	地区	設置場所
津	津市久居明神町(1)	伊賀	伊賀市森寺(2)、伊賀市上之庄(2)、名張市下小波田(2)
伊勢志摩	玉城町勝田(1)		

⑧ ウメ 4地点4ほ場

地区	設置場所	地区	設置場所
津	津市片田田中町	紀州	御浜町中立、御浜町上市木
伊勢志摩	南伊勢町五ヶ所浦		

⑨ チャ 6地点 18 ほ場

表中の(数字)はほ場数

地区	設置場所	地区	設置場所
四日市鈴鹿	四日市市水沢町(3)、鈴鹿市山本町(4)、亀山市太森町(3)	伊勢志摩	度会町牧戸(2)
松阪	大台町栃原(3) 松阪市飯南町粥見(3)		

⑩ 野菜 46 地点 53 ほ場

(地区予察ほ場 12 地点 12 ほ場、巡回調査ほ場 33 地点 41 ほ場)

表中の(数字)はほ場数

野菜名	地区	設置場所	地区予察 ほ場	巡回調査 ほ場
冬春トマト	桑名 四日市鈴鹿 松阪 伊勢志摩	木曽岬町和泉(1)、 木曽岬町源緑輪中(1) 、桑名市長島町(1) 四日市市貝家町(1) 松阪市嬉野一志町(1)、明和町志貴(1) 伊勢市小俣町相合(1)	1地点 1ほ場	6地点 6ほ場
秋冬ハクサイ	四日市鈴鹿 津 松阪	四日市市水沢町(2) 、四日市市下海老町(1)、四日市市平尾町(1)、 鈴鹿市山本町(1) 、 鈴鹿市深溝町(1) 津市一志町(2) 多気町丹生(1)、明和町馬之上(1)	2地点 2ほ場	6地点 8ほ場
冬キャベツ	四日市鈴鹿 津 松阪 伊勢志摩	四日市市平尾町(2) 、菰野町千草(1)、鈴鹿市国府町(2) 津市一身田(2) 、津市新家町(2) 松阪市嬉野算所町(1) 玉城町岡出(1)	4地点 4ほ場	8地点 13 ほ場
春キャベツ	四日市鈴鹿 津	四日市市平尾町(1) 津市新家町(4)		
青ネギ	伊勢	伊勢市東豊浜町(1) 、伊勢市西豊浜町(1)、伊勢市小俣町(2)	1地点 1ほ場	2地点 3ほ場
白ネギ	鈴鹿 松阪	鈴鹿市深溝町(1) 、鈴鹿市長澤町(1)、明和町佐田(1)、多気町下出江(1)	1地点 1ほ場	3地点 3ほ場
冬春イチゴ	津 松阪 伊勢志摩	津市芸濃町棕本(1)、津市雲出長常町(1) 松阪市藤之木町(1) 、松阪市曾原町(1)、松阪市嬉野権現前町(1)、 松阪市新開町(1) 玉城町勝田(1)、玉城町岩出(1)、伊勢市小俣町相合(1)、 伊勢市二見町(1)、 志摩市磯部町栗木広(1)	3地点 3ほ場	8地点 8ほ場

(4) 侵入調査[水田作物]

対象作物	対象病害虫	調査時期	調査場所	
イネ	イネミイラ穂病 イネクキセンチュウ	8月	2か所	・松阪市嬉野川北町(県予察ほ) ・四日市市下海老町
	イネ条斑細菌病	7月		
コムギ	<i>Ramularia collo-cygni</i>	5月	1か所	・松阪市藤之木町
ダイズ	インゲンマメ萎ちょう細菌病	9月	2か所	・いなべ市大安町片樋 ・松阪市藤之木町

(5) 侵入調査[果樹類]

①ミバエ類…果樹等に多大な被害をもたらすミバエ類の侵入警戒のために誘引トラップを設置(4～10月)。

地区	設置場所	ウリミバエ・ミカンコミバエ種群 (ユーゲルア D8)	チチュウカイミバエ (メドフライコール)
津	津市大里窪田町	○	○
松阪	多気町五桂	○	○
松阪	松阪市嬉野川北町(農業研究所)	○	○
伊勢志摩	南伊勢町船越	○	○
紀州	紀北町道瀬	○	○
	御浜町志原(紀南果樹研究室)	○	○

②火傷病…ナシ、リンゴに多大な被害をもたらす火傷病の侵入警戒のために巡回調査を実施(4～9月)。

調査樹	地区	設置場所
日本ナシ	四日市鈴鹿	四日市市下海老町
	津	津市久居小野辺町、津市香良洲町
	松阪	松阪市嬉野川北町
	伊勢	玉城町富岡
	伊賀	伊賀市羽根
カナメモチ	四日市鈴鹿	鈴鹿市高塚町

③カンキツネモグリセンチュウ、カンキツグリーニング病菌、*Spiroplasma citri*、*Xylella fastidiosa* かんきつ類に多大な被害をもたらす4病害虫の侵入警戒のために調査実施。

調査樹	調査時期	地区	設置場所
普通温州	カンキツグリーニング病菌は4月に1	伊勢	南伊勢町
早生温州	回、その他3病害虫は8月に1回	紀州	御浜町

④ウメ輪紋ウイルス (PPV) …ウメ、モモ等に被害をもたらす恐れのある PPV の侵入警戒のために調査実施。

調査樹	調査時期	地区	設置場所
ウメ	6月	津	津市片田田中町
		伊勢	南伊勢町五ヶ所浦
		紀州	御浜町中立、紀宝町大里

(6) 侵入調査[野菜]

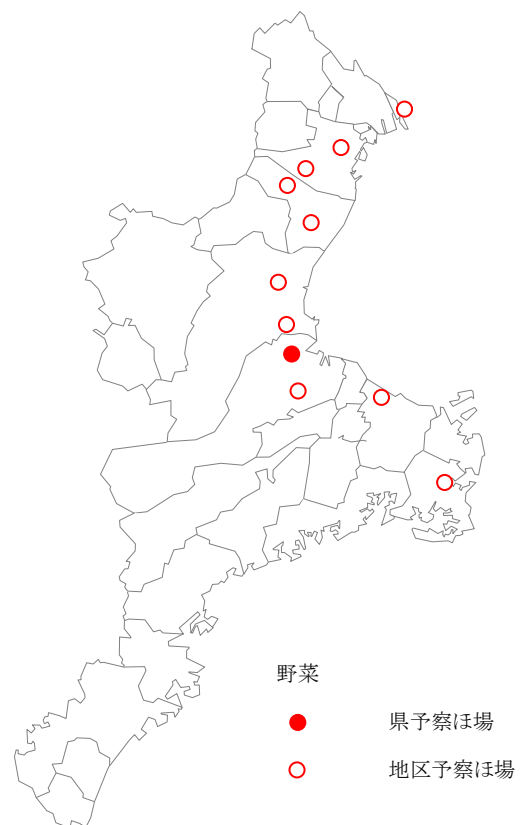
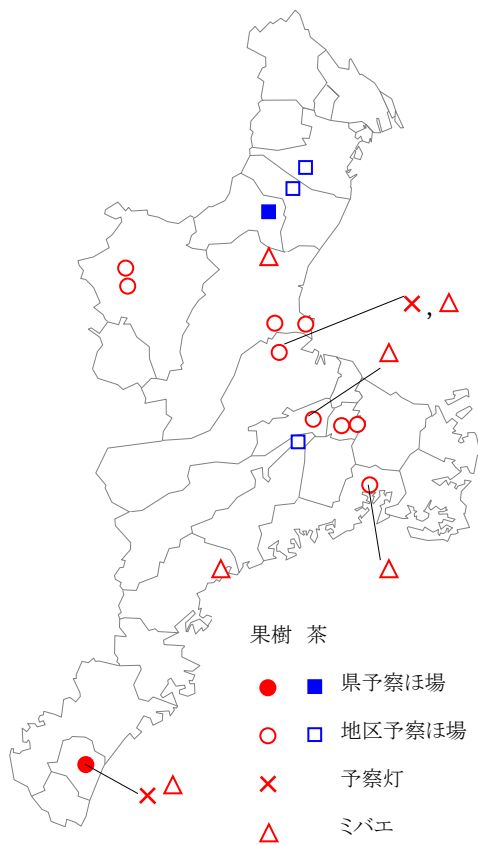
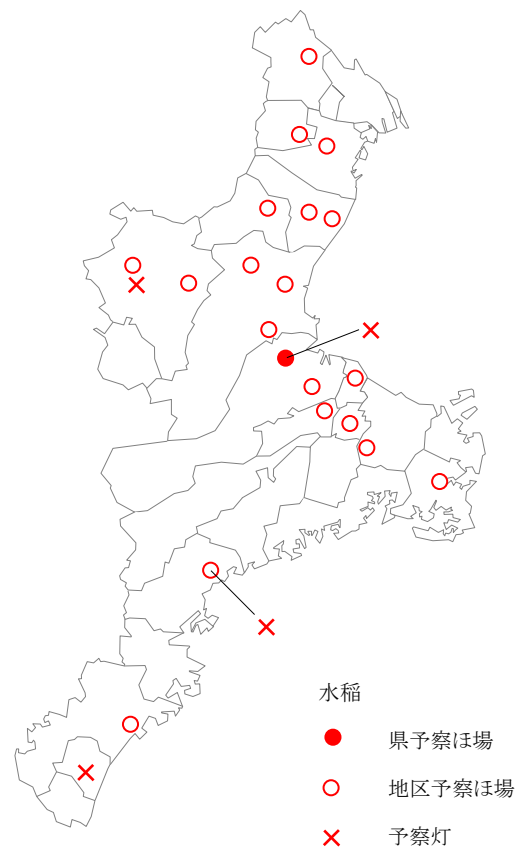
①ウイルス・ウイロイド・線虫類

野菜名	地区	設置場所
トマト	桑名	木曽岬町和泉
	四日市	四日市市貝家町

②トマトキバガ

野菜名	地区	設置場所
トマト	松阪	農業研究所内
	県内	3か所

(7)調査地点図



3. 作物別の病虫害発生状況

(1) 水稻(令和6年産)

① 生育状況

三重県における令和6年産水稻の収量は10aあたり486kg(作況指数98・農林水産省10月11日公表)であった。穂数及び1穂当たりもみ数は、おおむね天候に恵まれ平年並みとなった。また、全もみ数は、穂数及び1穂当たりもみ数が平年並みとなったことから、平年並みとなった。登熟は平年並みとなった。

作況指数が98の「やや不良」となったのは、出穂以降の高温の影響により、収量基準未満の玄米が発生し、減収が見込まれるためである。作柄表示地帯別は、北勢で99の「平年並み」、中勢、南勢で98、伊賀で97の「やや不良」となった。

② 病虫害の発生状況

イネでは5月下旬以降、県南部を中心に感染好適条件となる日が複数回確認され、水稻巡回ほ場の置き苗でも葉いもちの発生が多かったことから、病虫害防除技術情報(以下「技術情報」)第7号(6月13日)を発出し、防除対策を呼び掛けた。東海地方は例年より遅い6月21日に梅雨入りした。その後、県内全域で一斉に感染好適条件となる日は出現しなかったが、7月上旬の巡回調査では、一部の調査ほ場で葉いもちの発生を確認した。7月18日の梅雨明け以後、約1カ月間ほとんど降雨がなく、高温で晴天の日が続いたこともあり、その後の調査では、早期栽培の水稻で葉いもちの発生量は少なく、穂いもちへの移行・進展はほとんどなかった。

他の病害については、紋枯病やごま葉枯病の発生量が平年よりやや多くなった。高温やその影響での肥料切れによるものと考えられる。

農業研究所内の予察灯におけるイネカメムシ誘殺数が4月以降、平年より多く経過したことや、7月上旬の水稻巡回調査の調査ほ場でクモヘリカメムシの発生量が多かったことを受けて、防除所は7月3日付けで「病虫害発生予察予察注意報(以下「注意報」)第4号(斑点米カメムシ類)」を発表した。予察灯では、特にイネカメムシとクモヘリカメムシの誘殺数が8月中旬をピークにして急増した。他のカメムシ類(アカスジカスミカメやミナミアオカメムシ等)も7月上旬までに増加の兆しがあったことや、8月下旬から9月下旬にかけてはさらに大きなピークがあったことが本年の特徴であり、増殖を繰り返して世代数を重ねた可能性がある。

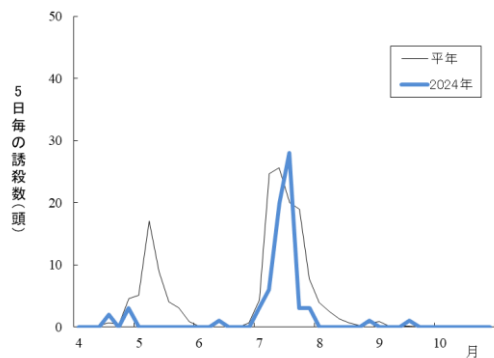
なお、巡回調査ほ場のうち、水稻定点ほ場(県内19ほ場)の斑点米発生率は1.00%(平年1.07%)と平年並みであった。

6月上旬の巡回調査では、海岸沿いの地域を中心にスクミリンゴガイの発生ほ場率の高い地域があり、技術情報第19号(12月25日)を発出し、冬期の防除対策を呼び掛けた。

予察灯におけるトビイロウンカの初誘殺は、7月20日に御浜町で、8月1日に紀北町で、8月23日に農業研究所(畑)でそれぞれ1頭確認した。その後、紀北町と御浜町では8月下旬にも誘殺を確認したが、県内での被害は確認されなかった。

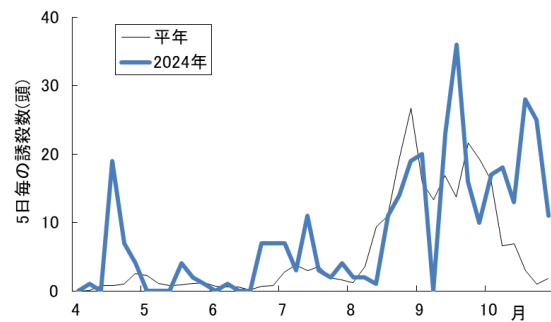
③予察灯での誘殺状況(60W 白熱灯)

・イネミズゾウムシ



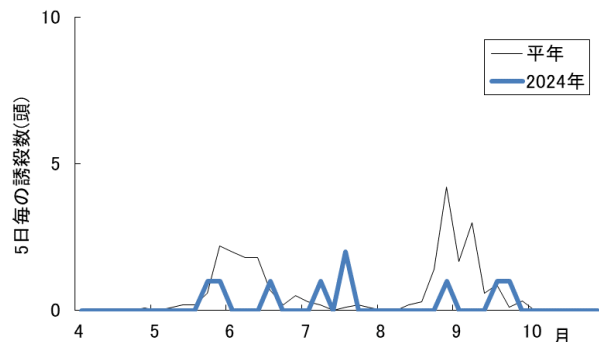
水田予察灯におけるイネミズゾウムシ誘殺数の推移
(松阪市嬉野川北町60W白熱灯)

・ミナミアオカメムシ



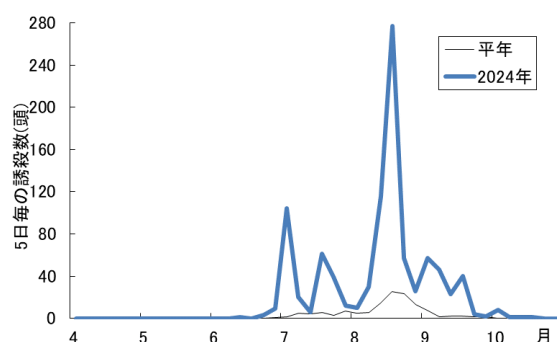
水田の予察灯におけるミナミアオカメムシの誘殺数
(松阪市嬉野川北町 60W白熱灯)

・イネクロカメムシ



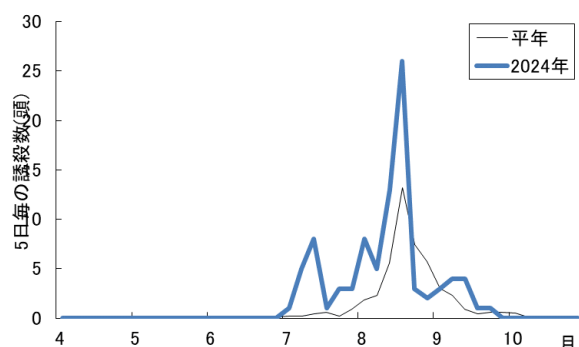
水田の予察灯におけるイネクロカメムシの誘殺数
(松阪市嬉野川北町 60W白熱灯)

・イネカメムシ

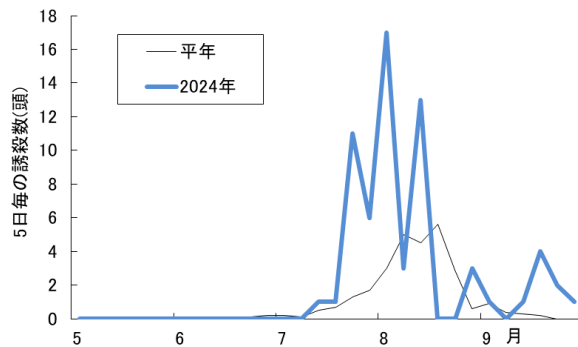


水田の予察灯におけるイネカメムシの誘殺数
(松阪市嬉野川北町 60W白熱灯)

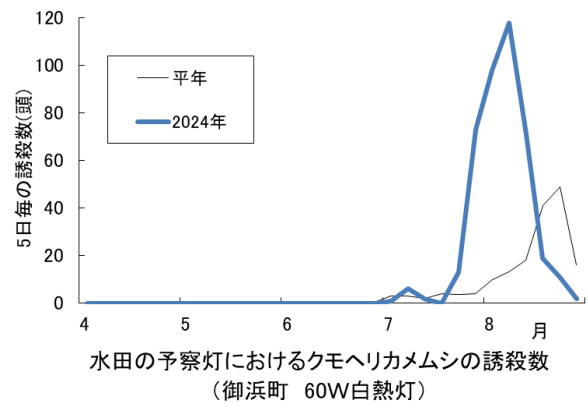
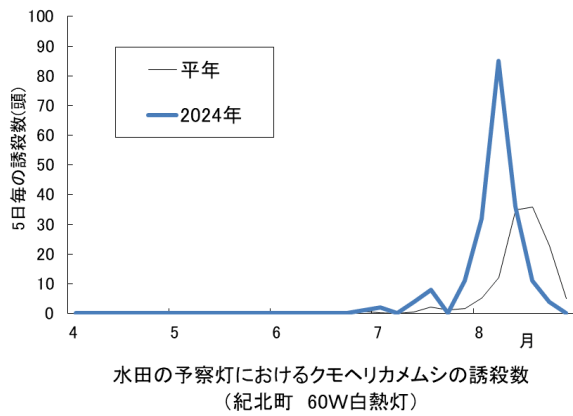
・クモヘリカメムシ



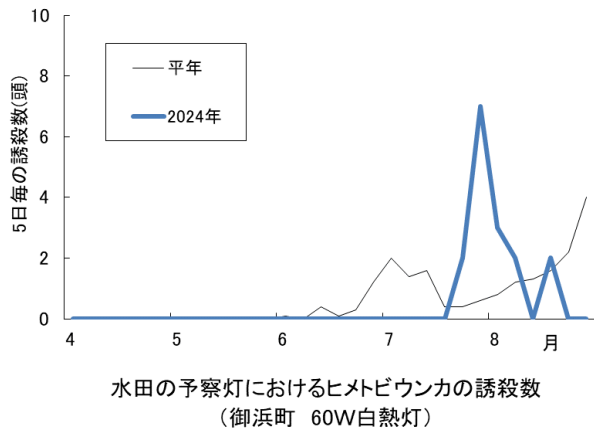
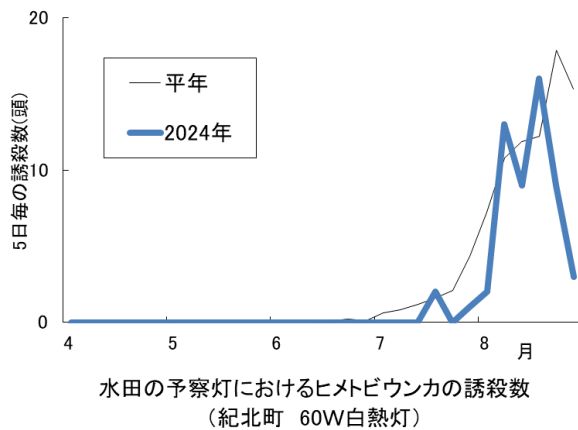
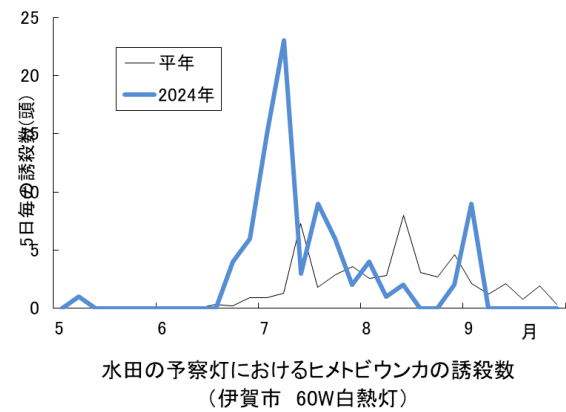
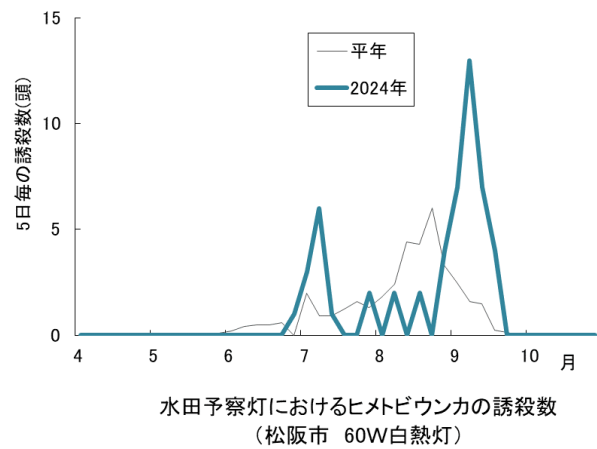
水田の予察灯におけるクモヘリカメムシの誘殺数
(松阪市嬉野川北町 60W白熱灯)



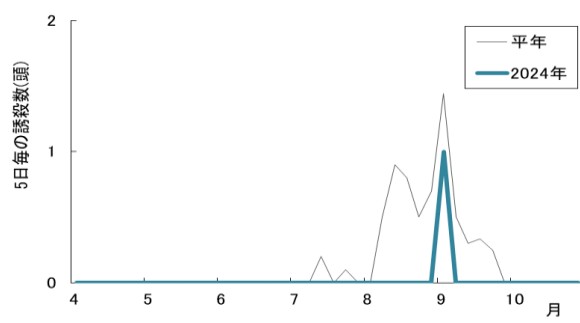
水田の予察灯におけるクモヘリカメムシの誘殺数
(伊賀市 60W白熱灯)



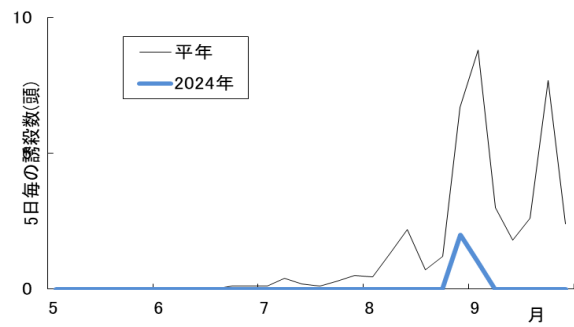
・ヒメビウンカ



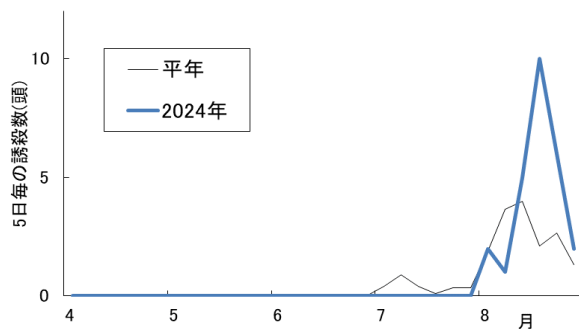
・トビイロウンカ



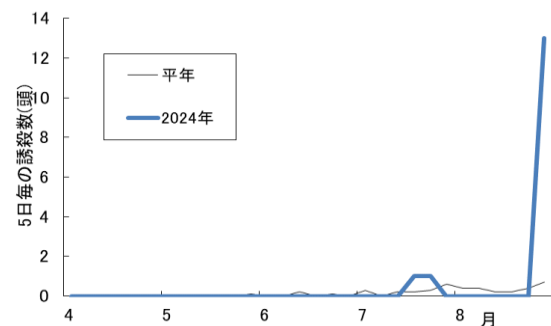
水田予察灯におけるトビイロウンカの誘殺数
(松阪市 60W白熱灯)



水田の予察灯におけるトビイロウンカの誘殺数
(伊賀市 60W白熱灯)

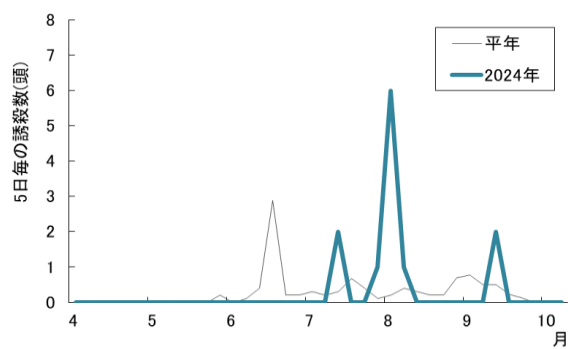


水田の予察灯におけるトビイロウンカの誘殺数
(紀北町 60W白熱灯)

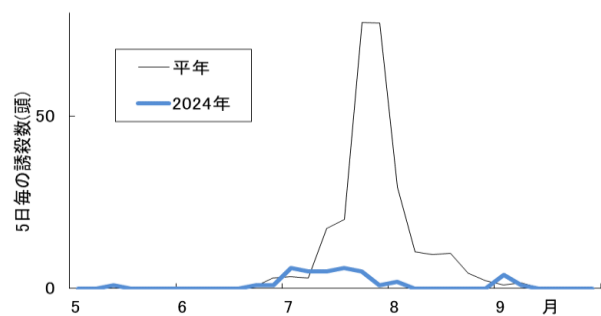


水田の予察灯におけるトビイロウンカの誘殺数
(御浜町 60W白熱灯)

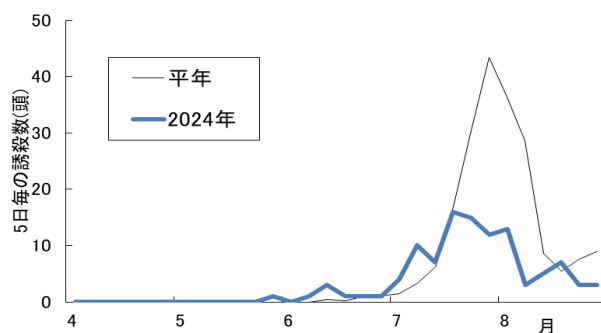
・ツマグロヨコバイ



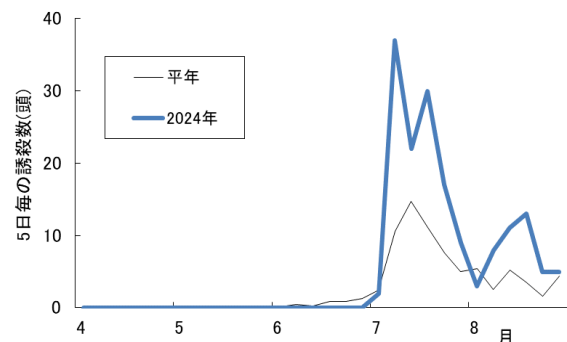
水田予察灯におけるツマグロヨコバイの誘殺数
(松阪市 60W白熱灯)



水田の予察灯におけるツマグロヨコバイの誘殺数
(伊賀市 60W白熱灯)



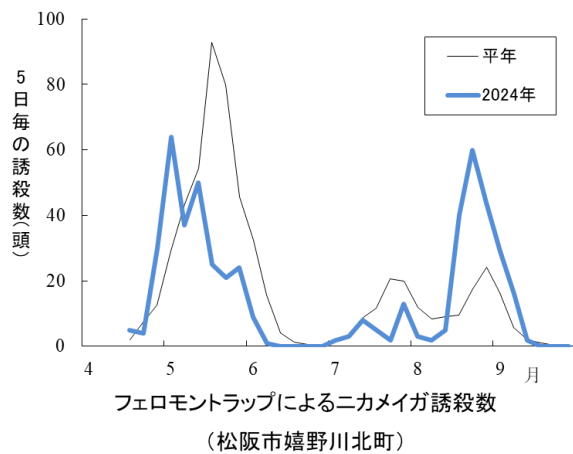
水田の予察灯におけるツマグロヨコバイの誘殺数
(紀北町 60W白熱灯)



水田の予察灯におけるツマグロヨコバイの誘殺数
(御浜町 60W白熱灯)

④フェロモントラップでの誘殺状況

・ニカメイガ



(2) 麦類(令和6年産)

①生育状況

播種は、大麦および小麦ともに10月下旬から始まった。播種期間中の降雨日が少なかったため、作業は順調に進み出芽および苗立ちは良好であった。1月中旬～2月下旬の気温が平年より高く推移したため、11月上旬に播種されたほ場における幼穂形成期は、伊勢平野で1月中旬頃、伊賀で2月中旬頃と、平年より早くなった。その後、最低気温が氷点下を下回る日があったため、一部地域において凍霜害が発生した。3月下旬から4月上旬にかけて降水量が多く、湿害の発生が多かった。11月上旬播種のほ場では、出穂は3月下旬から、開花は4月中旬から始まった。開花期以降、降雨日および気温が高い日が多く、ムギ類赤かび病の発生は早い時期から多くなった。登熟期間のうち、4月中旬から5月下旬まで日照時間は平年より短く推移した。

収穫は大麦で5月20日頃、小麦で5月25日頃から始まった。梅雨入りは6月21日で平年と比べて15日遅かったことから、収穫作業は順調に進んだ。

湿害、凍霜害、赤かび病の発生および登熟期間の日照不足により、粒の充実不足および不稔が発生したため、収量は平年より少なくなった。

②病害虫の発生状況

・コムギでは技術情報第3号(5月2日)及び注意報第1号(5月17日)を発出して、生育状況や赤かび病の追加防除について呼びかけ、防除は実施されたが、県内全域で多発した。

(3)大豆(令和6年産)

①生育状況

播種は「サチユタカ A1号」で6月中旬から開始され、本格的な播種作業は梅雨明け後の7月中旬以降となった。7月下旬からの干ばつにより生育停滞や出芽不良となったほ場が散見された。8月下旬までほとんど降雨がなく、8月下旬の台風の影響による大雨で、湿害や一部で冠水の被害があった。

「フクユタカ」は8月下旬頃から開花が始まった。11月中旬頃から成熟期を迎え、11月下旬から収穫作業が始まった。例年と比べて落葉が遅く、カメムシ類による不稔を要因とする青立ちが散見された。

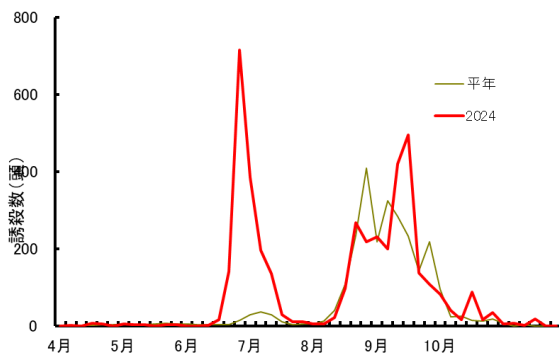
中小粒傾向であり、収量は例年より少なくなった。

②病害虫の発生状況

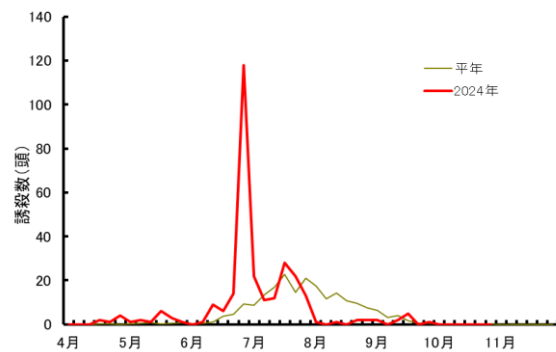
ダイズでは、チョウ目害虫(ハスモンヨトウ、オオタバコガ等)が例年より早い7月下旬頃から急増し、広範囲で莢の食害や白変葉が発生した。このため、オオタバコガについては、注意報第6号(8月2日)、第8号(10月3日)及び技術情報第15号(9月3日)を、また、ハスモンヨトウについては、注意報第7号(10月2日)、第9号(10月24日)及び技術情報第12号(8月15日)、第16号(9月3日)を発出し、防除の徹底を呼び掛けた。

吸実性カメムシ類については、8月下旬頃から特にミナミアオカメムシの発生が急増したため、技術情報第13号(8月30日)を発出し、防除対策を呼び掛けた。

③予察灯での誘殺状況(100W 水銀灯)



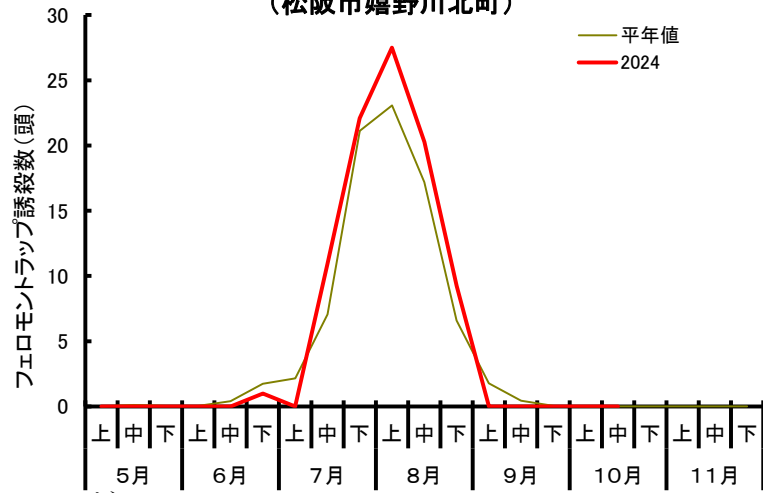
ミナミアオカメムシの予察灯誘殺数
(松阪市嬉野川北町・畑)



イチモンジカメムシの予察灯誘殺数
(松阪市嬉野川北町・畑)

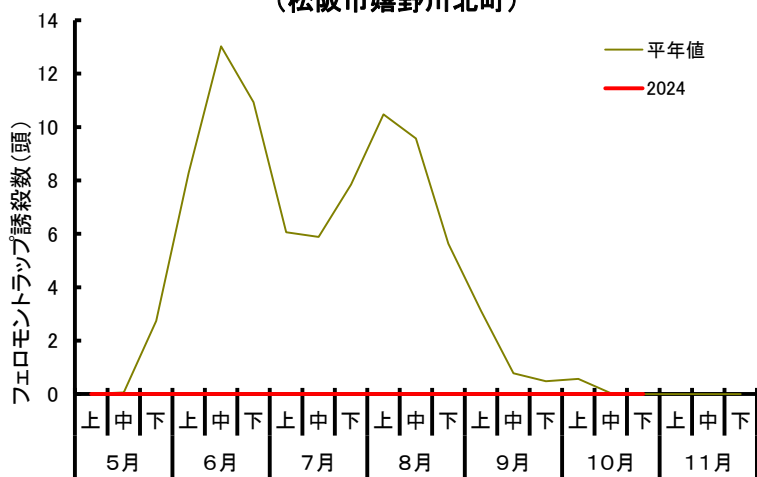
・ヒメコガネ

ヒメコガネのフェロモントラップ誘殺数
(松阪市嬉野川北町)



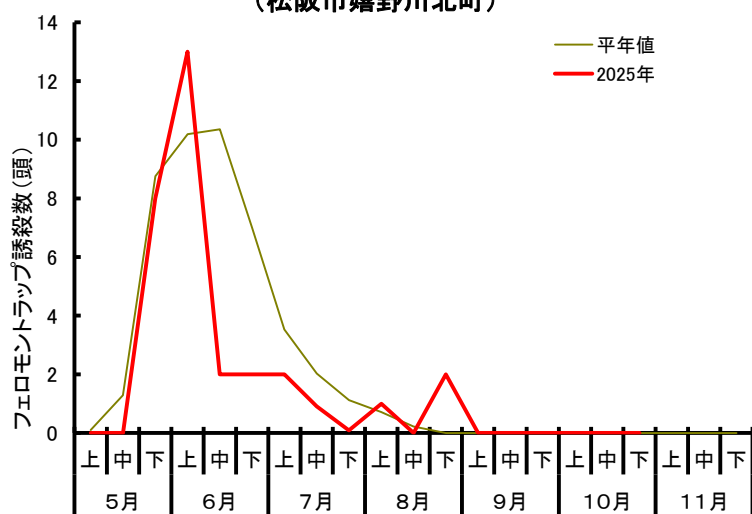
・マメコガネ

マメコガネのフェロモントラップ誘殺数
(松阪市嬉野川北町)



・ドウガネブイブイ

ドウガネブイブイのフェロモントラップ誘殺数
(松阪市嬉野川北町)



(4) 果樹

①生育状況

ア カンキツ

- ・発芽期は、平年に比べて極早生温州では1日遅く、早生温州でも1日遅かった。
- ・開花盛期は、平年に比べて極早生温州では2日早く、早生温州では3日早かった。
- ・着花量は、極早生温州は紀州地域ではやや多かった。早生温州は並であった。
- ・果実発育は、横径が極早生温州は平年より0.2mm小さく、早生温州は平年より4.0mm大きかった。
- ・成熟期の糖度は、平年に比べて極早生温州は0.4度低く、早生温州は0.6度低くなった。クエン酸は、平年に比べて極早生温州は約0.1%低く、早生温州は平年並だった。

イ ナシ(幸水)

- ・開花盛期は平年並みの4月15日だった。ジベレリン無処理樹の収穫盛期は、平年より2日遅い8月21日であった。
- ・果実肥大は平年よりやや高く推移したが、満開後100日以降は低く推移し、収穫期における果実重は平年よりやや低かった。
- ・果実糖度は平年よりやや高かった。

ウ カキ(前川次郎)

- ・開花盛期は平年より7日早い5月11日であった。
- ・気温が高く着色は遅れ、収穫盛期は11月28日と平年より12日遅かった。
- ・果実糖度と果実重は平年よりやや高かった。

エ ブドウ(巨峰)

- ・雨よけハウスにおいて、発芽期は平年と同じで、満開期で4日早かった。
- ・気温は期間を通して高めであり、平年に比べ収穫期が早い傾向であった。
- ・収穫前の降雨が少なく果実糖度は高かったものの、着色期の高温から着色はやや悪かった。

②病害虫の発生状況

カンキツでは、そうか病の発生量はやや多であった。発生時期は春葉、果実ともにやや早かった。黒点病およびかいよう病の発生量は平年並であった。ミカンハダニの発生量はやや少であった。

ナシでは、黒星病の発生量は、やや少であった。

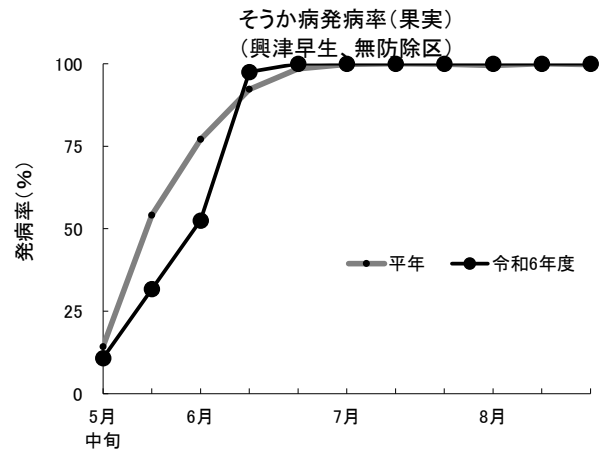
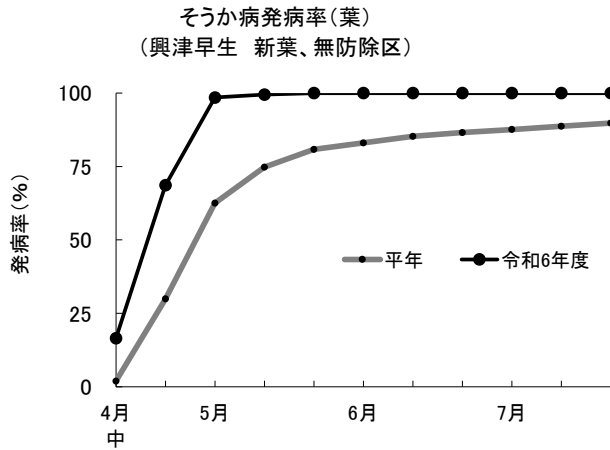
カキでは、炭疽病の発生量は平年並みであった。フジコナカイガラムシの発生量は平年並であった。

ブドウでは、べと病、黒とう病の発生量はやや少であった。晩腐病の発生量は平年並であった。

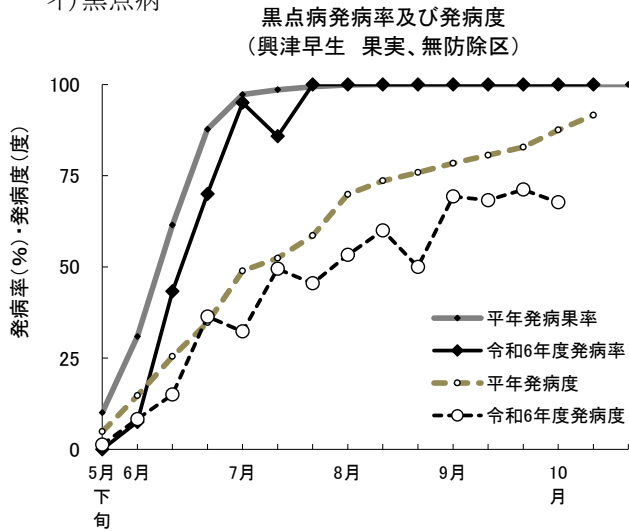
果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)の発生量は非常に多かった。

ア カンキツ(御浜町 紀南果樹研究室)

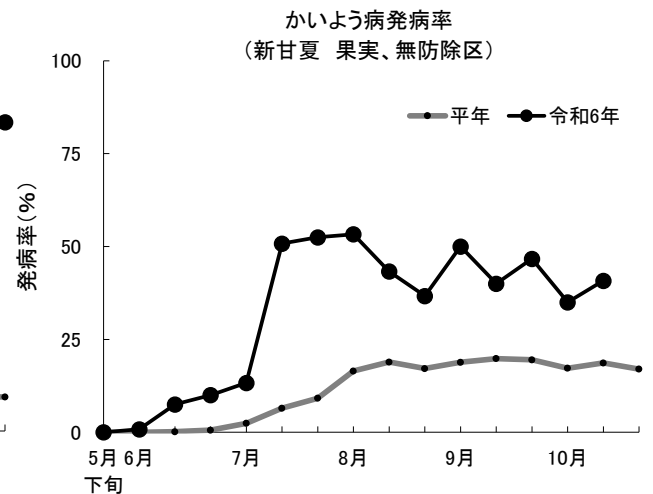
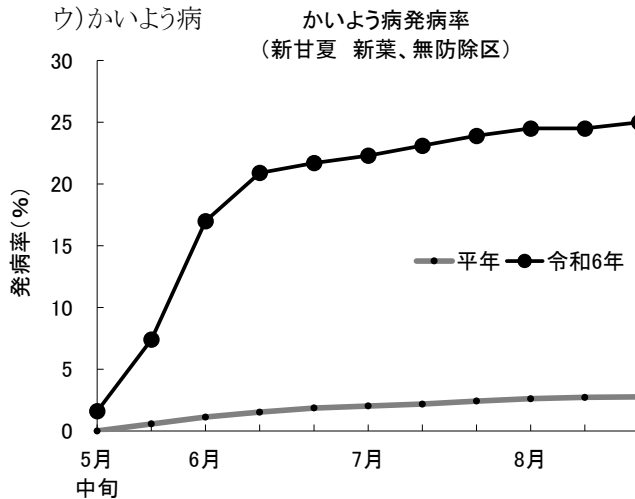
ア) そうか病



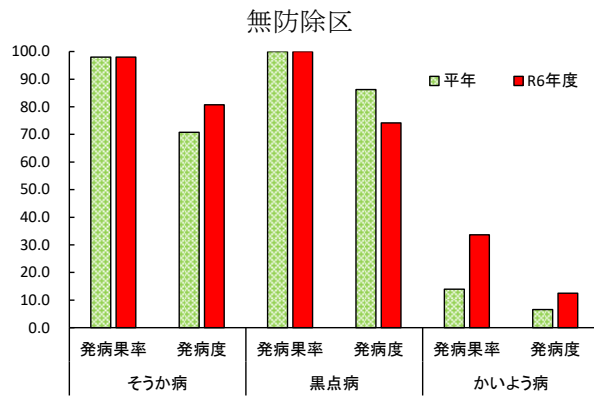
イ) 黒点病



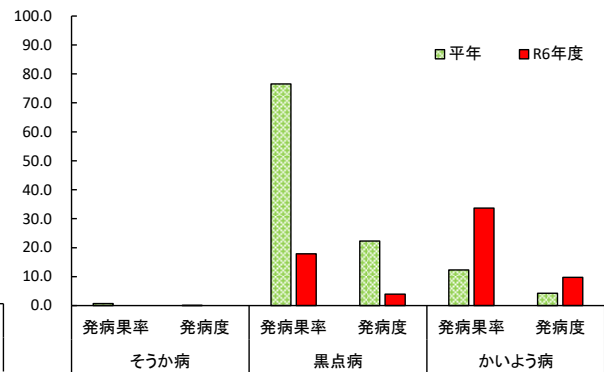
ウ) かいよう病



エ) 収穫果実(外観果実調査)

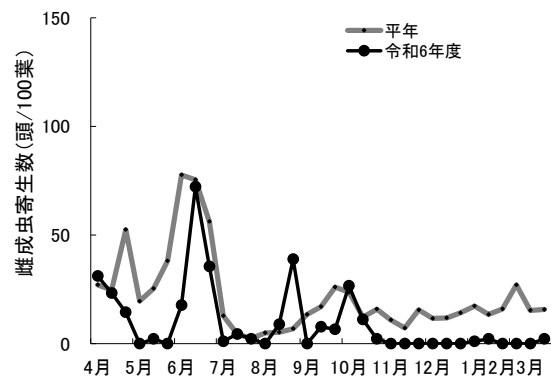


慣行防除区

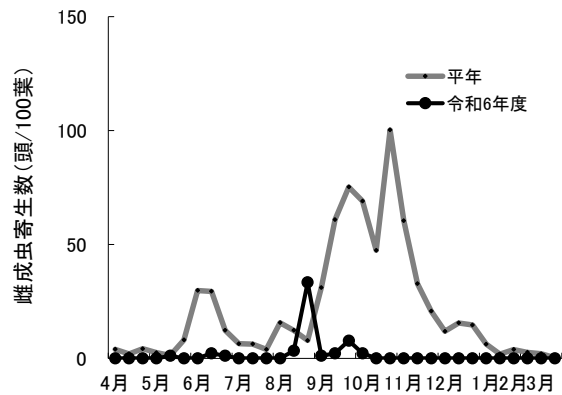


オ) ミカンハダニ

ミカンハダニ発生消長(興津早生、無防除区)

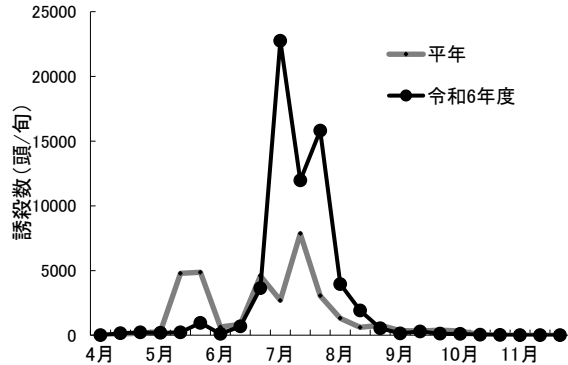


ミカンハダニ発生消長(興津早生、慣行防除区)

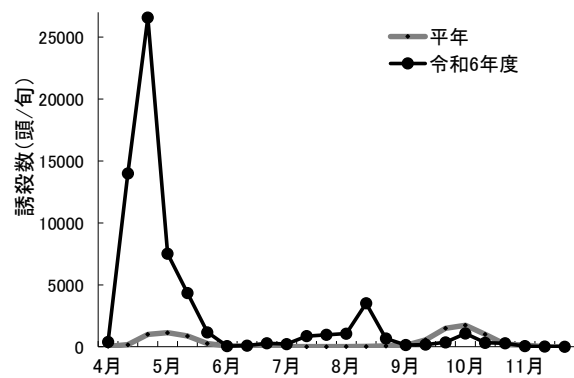


カ) カメムシ類の予察灯への飛来状況

チャバネアオカメムシ誘殺数(誘蛾灯)

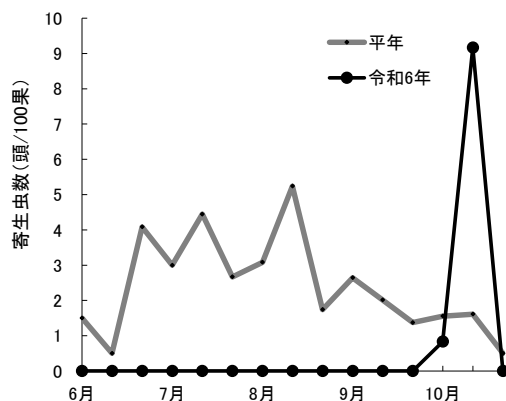


ツヤアオカメムシ誘殺数(誘蛾灯)

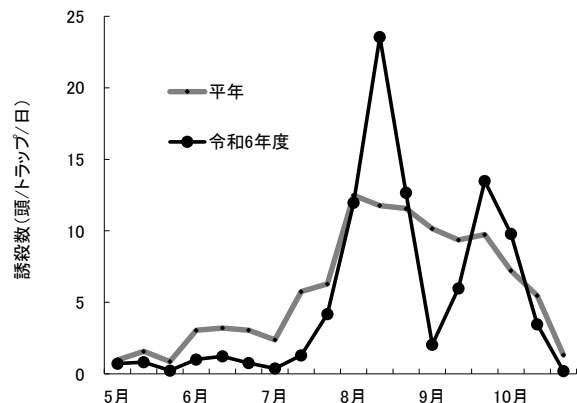


キ) チャノキイロアザミウマ

チャノキイロアザミウマ果実寄生虫数
(ネーブル、無防除区)

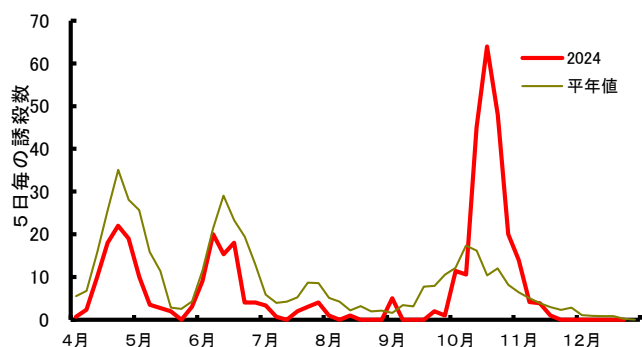


チャノキイロアザミウマ 粘着トラップ誘殺数
(ネーブル、無防除区)

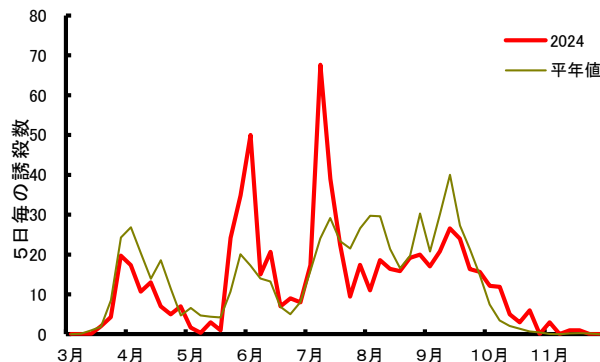


イ ナシ

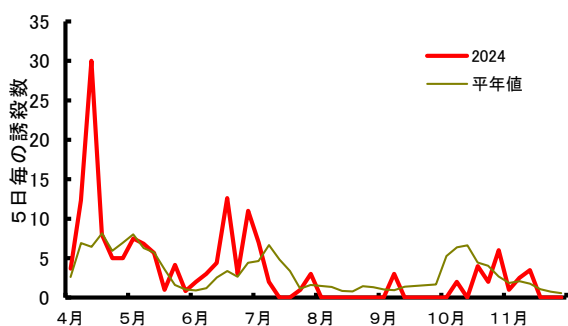
ア) フェロモントラップでの誘殺状況 (松阪市嬉野川北町 病害虫防除所)



フェロモントラップによるチャノコカクモンハマキ成虫の誘殺消長
(調査場所: 松阪市嬉野川北町)

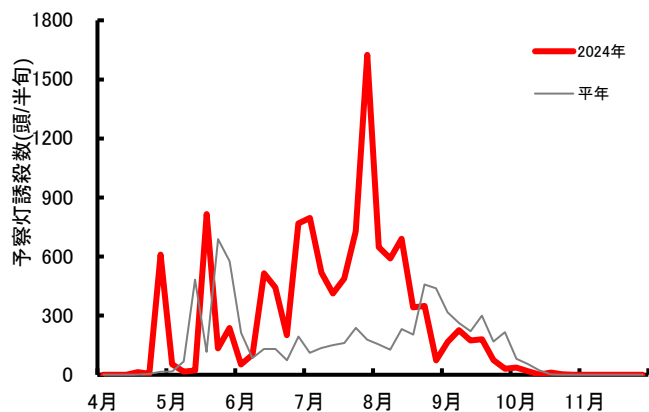


フェロモントラップによるナシヒメシンクイ成虫の誘殺消長
(調査場所: 松阪市嬉野川北町)

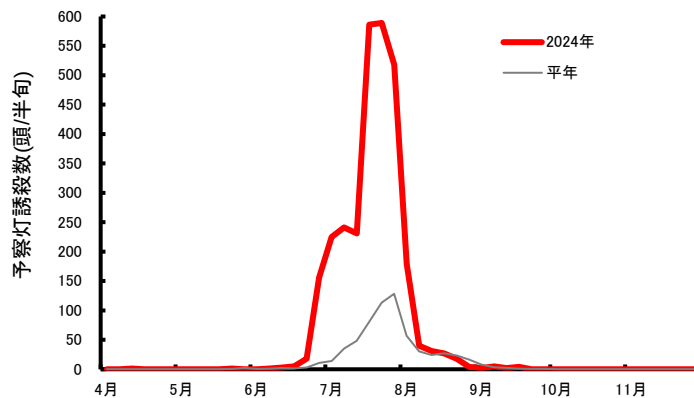


フェロモントラップによるチャハマキ成虫の誘殺消長
(調査場所: 松阪市嬉野川北町)

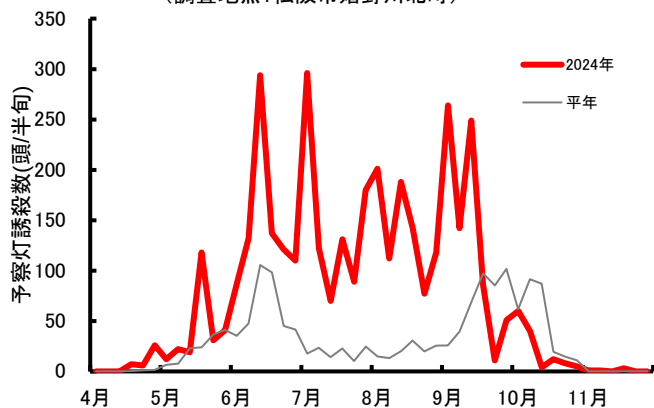
イ) カメムシ類の予察灯への飛来状況 (松阪市嬉野川北町 病害虫防除所)



チャバネアオカメムシ
(調査地点: 松阪市嬉野川北町)



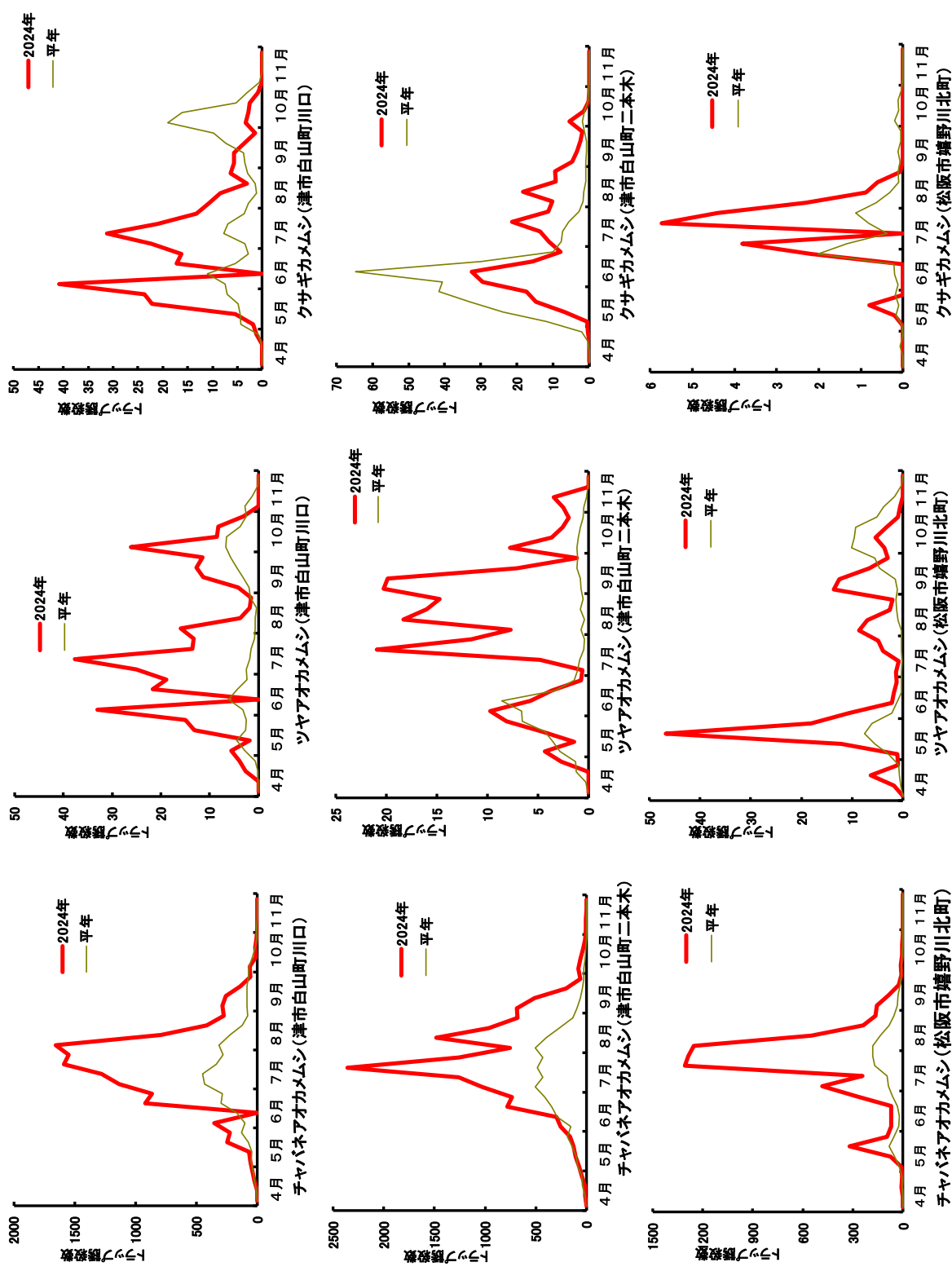
クサギカメムシ
(調査地点: 松阪市嬉野川北町)



ツヤアオカメムシ
(調査地点: 松阪市嬉野川北町)

令和6年11月30日時点

フェロモントラップにおける果樹カメムシ類誘殺数(白山町川口、白山町二本木、壱野川北町)



(5) 茶

①生育状況

農業研究所茶業・花植木研究室作況園

- ・ 萌芽期 4/6(10 年 4/3)
 - ・ 一番茶摘採時期 5/3(平年 5/4)、一番茶単収 486kg/10a(平年 519kg/10a)
 - ・ 二番茶摘採時期 6/20(平年 6/27)、二番茶単収 325kg/10a(平年 565kg/10a、-240kg)
- 一番茶、二番茶とも摘採時期は平年よりやや早かったが、摘採量は2～4割減となった。

(統計データ)

農水省 2 月 18 日発表(三重県分) ()内は前年比%

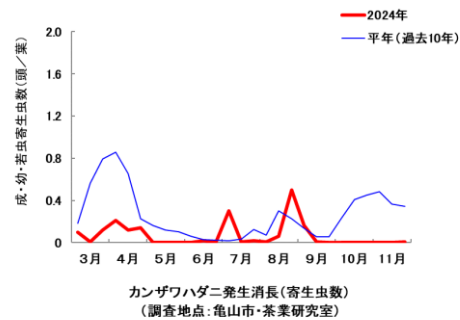
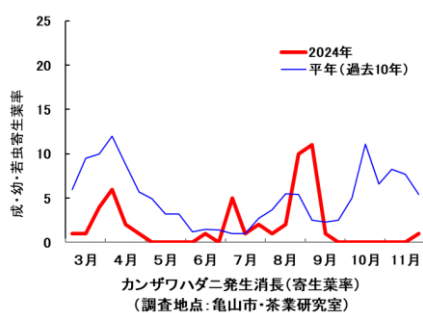
一番茶摘採面積 2,280ha(前年比 100%)、単収 469kg(108%)

年間摘採実面積 2,280ha(前年比 100%)、年間延べ摘採面積 4,750ha(99%)、単収 1,060kg(95%)

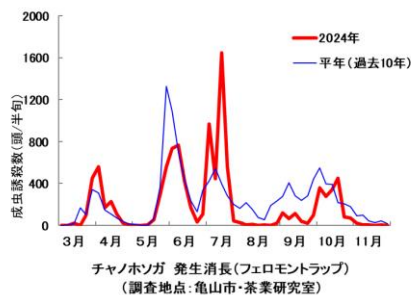
②病虫害発生状況

- ・ 病害は、炭疽病・もち病・輪斑病の発生はあったが、平年並～やや少程度で推移した。
- ・ チャミドリヒメコバイとチャノホソガが7月、チャノキイロアザミウマが8月にやや多となったが、以降は平年並～やや少となった。クワシロカイガラムシの発生量は、それ以降は平年並～やや少となった。カンザワハダニ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキの発生量は、平年並程度で推移した。

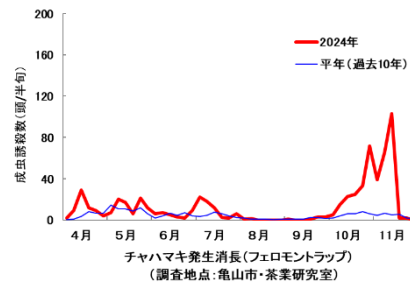
ア)カンザワハダニ



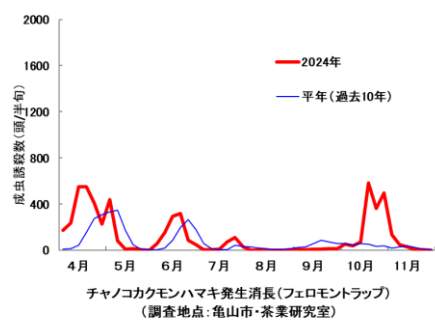
イ)チャノホソガ



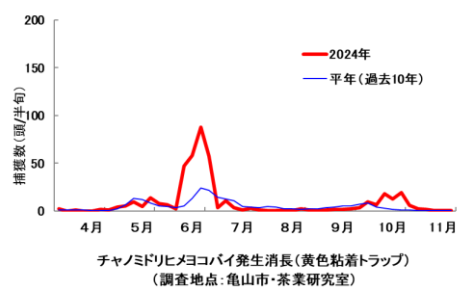
ウ)チャハマキ



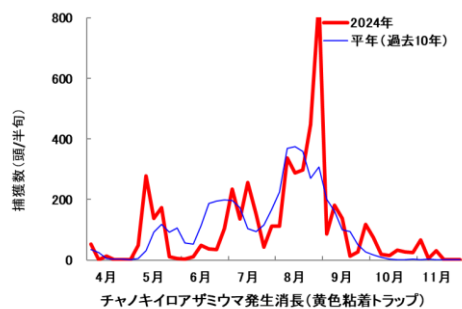
エ) チャノコカクモンハマキ



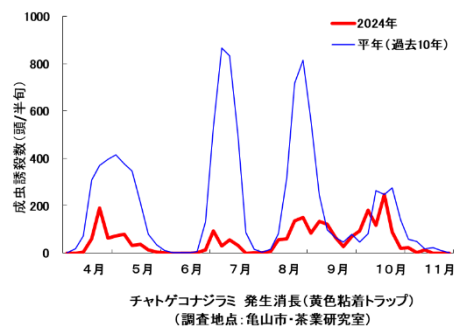
オ) チャノミドリヒメヨコバイ



カ) チャノキイロアザミウマ



キ) チャトゲコナジラミ



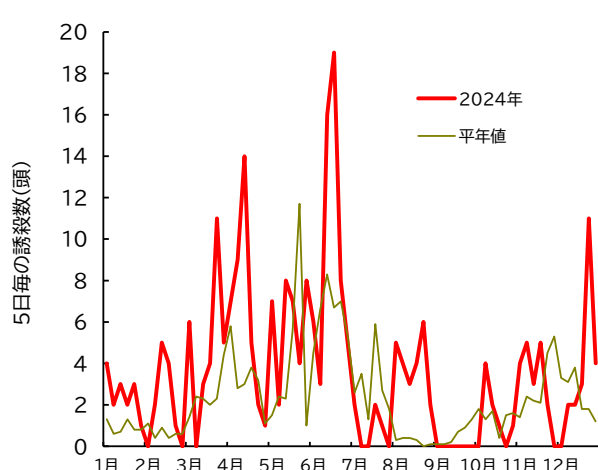
(6)野菜

a 生育及び病害虫の発生状況

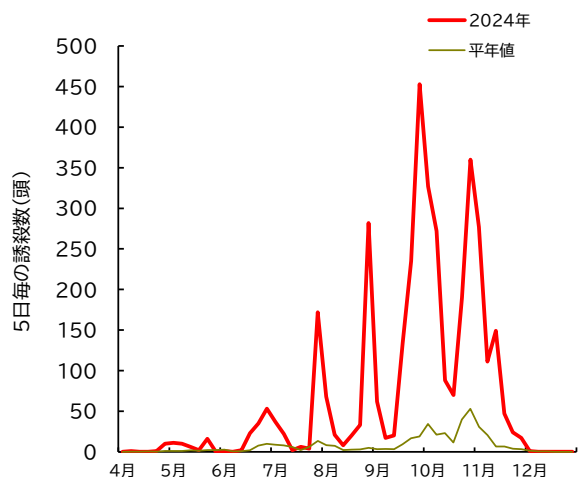
<野菜>

- ・野菜類害虫のフェロモントラップ誘殺数は、高温の影響でハスモンヨトウとシロイチモヨトウ、オオタバコガの誘殺が増えて、いずれも過去最高だった昨年度を超えて2連続で過去最高を更新した。特に、9月～11月の誘殺数が例年の数倍になった。ハスモンヨトウについては技術情報第12号(8月15日)、第16号(9月3日)、及び注意報第7号(10月2日)、第9号(10月24日)を、シロイチモヨトウについては技術情報第14号(9月3日)、オオタバコガについては技術情報第8号(6月21日)、第15号(9月3日)及び注意報第6号(8月2日)、第8号(10月3日)を発出し、防除対策を呼び掛けた。
- ・トマトでは、年度後半にコナジラミ類の発生量が増え、北部を中心にコナジラミ類が多発したほ場では黄化葉巻病、黄化病の発生が確認された。
- ・キャベツ・ハクサイでは、今年度は高温で病害の発生は平年と比べるとやや少なかったが、軟腐病など高温性の病害の発生が目立った。害虫では特に秋以降にチョウ目害虫の被害が多発した。
- ・ネギでは、雨は6月や8月下旬の台風とその後の高温により、高温性の白絹病の発生が目立った。害虫ではシロイチモヨトウやハスモンヨトウの被害が多く、例年発生が減少する9月中旬以降も高温のため発生が増え、被害が拡大した。
- ・イチゴでは、高温の影響で炭疽病が多く、本圃への持ち込みにより12月まで発生が確認された。ハダニ類の発生はやや少なく推移した。
- ・トマトキバガのフェロモントラップの調査では、令和5年10月に県内で初めて誘殺を確認して、その後いったん昨年11月に収束していたが、今年度は春以降県内各地で誘殺や被害を確認し、技術情報第1号(4月22日)、第5号(5月16日)や注意報第3号(6月28日)を発出し、注意喚起を行った。

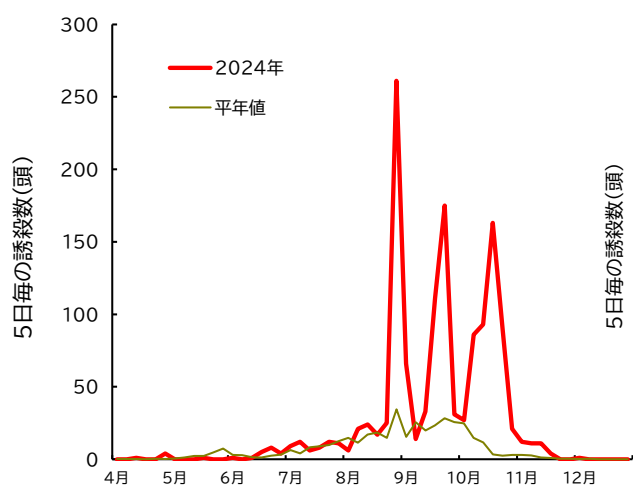
b フェロモントラップ



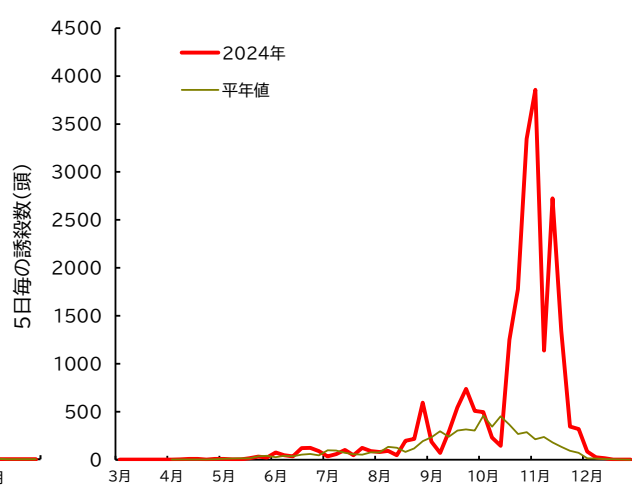
フェロモントラップによるコナガ成虫の誘殺消長
(調査場所:松阪市嬉野川北町)



フェロモントラップによるオオタバコガ成虫の誘殺消長
(調査場所:松阪市嬉野川北町)



フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ成虫の誘殺消長
(調査場所:松阪市嬉野川北町)



フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺消長
(調査場所:松阪市嬉野川北町)

(7) 全作物一覧

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生過程の概要	発生原因の解析	防除の概要
イネ	葉いもち	6月下旬～8月上旬 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	育苗期間中は少なく、置き苗での発生はやや多かったものの、6月下旬以降の発生は少なく経過した。	梅雨入りが平年より遅かったことと、6月以降も雨の日が少なく、県内全域で感染好適条件が揃う日が出現しなかった。	技術情報(6月13日)で注意喚起した。通常どおりの箱施用、本田防除が実施された。
イネ	穂いもち	7月下旬～8月下旬 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	葉いもちの発生が少なかったことから、穂いもちの発生も山扱いや普通期栽培の一部にとどまった。	作期の遅い普通期栽培の一部では初期の発生が移行した。	本田防除が実施された。
イネ	紋枯病	7月～8月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	一部地域で発生があったものの、県全体での発生量は少なかった。	7月下旬以降、高温少雨が続いた。早期栽培では茎数が少ない傾向であったことも少発生の要因と考える。	本田防除が実施された。
イネ	斑点米カメムシ類	6月～9月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	6月下旬から県内全域で発生が目立ち、特にイネカメムシ、クモヘリカメムシの発生量が多くなった。	期間を通して高温少雨で経過したことから活動が活発化し、世代交代が繰り返された。	注意報(7月3日)で注意喚起した。通常の複数回防除に加えて、不稔を防ぐために出穂直後の薬剤散布を呼びかけ、各地で本田防除が実施された。
イネ	イネミズゾウムシ	5月～6月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	越冬世代成虫の発生時期は早かったが、発生量は少なく経過した。	前年からの越冬成虫量は平年並で、箱施用剤により発生は抑制されていたと考える。	箱施用が実施されており、被害はほとんどなかった。
イネ	ツマグロヨコバイ	6月～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	7月中旬にかけて地区予察灯の誘殺数の多い時期があったが、ほ場での発生量は平年並であった。	前年の発生量は並であった。箱施用剤により発生は抑制されていたと考える。	箱施用が実施されており、被害はほとんどなかった。
イネ	セジロウanka	6月～9月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	8月の巡回調査では発生量が多かった。	夏の高温により活動及び増殖に好適な条件となり、発生量が増加したと考える。	本種を対象とした防除は行われていない。発生量の増加時期が遅く被害はほとんどなかった。
イネ	トビイロウanka	7月～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	地区予察灯への飛来があったが、時期は遅かった。現地ほ場での発生量は少なかった。	セジロウankaの飛来が目立ち多発も予想されたが、結果的に飛来数は少なかった。	本種を対象とした防除は行われていない。被害はほとんどなかった。
イネ	ヒメトビウanka	6月～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	地区予察灯への飛来が目立つ時期があったが、現地ほ場での発生量は平年並であった。	夏の高温により活動及び増殖に好適な条件となり、発生量が増加したと考える。	本種を対象とした防除は行われていない。発生量の増加時期が遅く被害はほとんどなかった。
イネ	ニカメイガ	6月～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	越冬世代の発生量はやや多かったが、第一世代、第二世代の発生量は平年並であった。	フェロモントラップの誘殺数は、期間を通して平年並の発生であった。	多発地域では、必要に応じて防除が行われた。
イネ	コブノメイガ	7月～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	8月の巡回調査で発生が見られた。	普通期栽培での発生が中心で、発生の年次変動が大きい。	本種を対象とした防除事例は少ない。
イネ	白葉枯病	8月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	早期栽培水稻での発生はなく、発生量は平年並に少なかった。	強風を伴う降雨日が少なかった。	本病害を対象とした防除は行われなかった。
イネ	もみ枯細菌病 (細菌性苗腐敗症)	4月中旬～5月上旬、8月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生量は平年並に少なかった。	健全な種子の供給、育苗施設の環境改善により、近年発生は少ない。	種子消毒で防除を行った。
イネ	苗立枯病	4月中旬～5月上旬 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	育苗期間中の発生量は平年並に少なかった。	夜間の低温、日中の高温により発病が誘発されるが、育苗期間中の気温はかなり高く推移した。	種子消毒及び育苗箱散布を行った。
イネ	ばか苗病	4月中旬～5月上旬、7月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	複数の育苗施設で発生が確認された。	温湯消毒を用いた施設では温度管理が不十分だった可能性がある。	種子消毒で防除した。採種圃および周辺圃場でも対策が徹底されている。
イネ	縞葉枯病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生は確認されていない。	例年、発生は確認されていない。	本病害を対象とした防除は行われていない。
イネ	萎縮病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生は確認されていない。	例年、発生は確認されていない。	本病害を対象とした防除は行われていない。
イネ	イネドロオイムシ	5月中旬～7月上旬 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生は確認されていない。例年、被害は少ない。	収量減につながる被害はなかった。	本種の防除を目的とした防除は行われなかった。
イネ	イネクロカメムシ	5月中旬～9月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生はほとんど確認されていない。	発生があっても被害はなかった。	本種を対象とした防除は行われなかった。実害はなかった。
イネ	イチモンジセセリ	7月～8月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生はほとんど確認されていない。	近年、発生は少ない。	本種を対象とした防除は行われていない。
イネ	アワヨトウ	7月～8月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生はほとんど確認されていない。	近年、発生は少ない。	本種を対象とした防除は行われていない。
イネ	フタオビコヤガ	7月～8月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生はあるものの大きな被害には至っていない。	前年の発生が少なかった。	本種を対象とした防除は行われていない。実害はなかった。
イネ	イナゴ類	6月～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	圃場、地域による差があるが、7～8月の発生量は平年並であった。葉の食害が目立つ圃場が見られた。	近年増加傾向にある。周囲の休耕田の影響が考えられる。	本種を対象とした防除は行われていない。実害は少ないと思われる。
イネ	イネシンガレセンチュウ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生はほとんど確認されていない。	種子更新・種子消毒が行われており、例年発生量は少ない。	種子消毒で防除した。
イネ	稲こうじ病	平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生はほとんど確認されていない。	7月下旬以降、少雨であった。	本種を対象とした防除は行われていない。
イネ	ごま葉枯病	7月～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：少	一部地域で発生があったが発生量は少なかった。	多発した前年のような発病はなかった。	本種を対象とした防除は行われていない。
小麦	うどんこ病	4月～5月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生はほとんど確認されなかった。	近年ほとんど発生を確認していない。春先の雨量は平年並であったが、発生量は平年並に少なかった。	本病を主目的とした防除は行われていない。
小麦	赤かび病	5月～6月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	5月上旬から県内全域で発生があり、発病穂率は過去最多となった。	開花期を迎える4月中下旬に降雨が多く、多発生となった。	技術情報(5月2日)及び注意報(5月17日)で防除や適期収穫を呼びかけた。開花期の薬剤防除、および追加防除が行われたが、被害面積は拡大した。
小麦	さび病類	4月～6月上旬 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生はほとんど確認されなかった。	近年ほとんど発生を確認しておらず、発生量は平年並に少ない状況であった。	本病を主目的とした防除は行われていない。
小麦	縞萎縮病	4月～5月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生はほとんど確認されなかった。	耐病性品種の作付が増えた。	耐病性品種・播種時期・施肥管理など耕種的に対応した。
小麦	黒穂病類	5月～6月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生は確認されなかった。	種子更新により、健全な種子が使用されているため、発生はなかった。	本病を主目的とした防除は行われていない。
小麦	ムギアカタマバエ	5月～6月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生はほとんど確認されなかった。	年によって連作圃場で発生する場合がある。	本種を主目的とした防除は行われていない。
小麦	アブラムシ類	4月～6月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生はほとんど確認されなかった。	例年の発生変動の範囲内である。	本種を主目的とした防除は行われていない。
大豆	アブラムシ類	8月～9月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	発生量は平年より少なく推移した。	例年の発生変動の範囲内である。	本種を主目的とした防除は行われていない。
大豆	ハスモンヨトウ	8月～9月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	8月中旬以降、白変葉や卵塊の発生(ほ場を確認し、8月下旬から10月にかけて発生量が増加した。	7月以降の高温少雨が発生地域の拡大や増殖を助長した。発生後の追加防除では抑え切れない状況となった。	技術情報(8月15日、9月3日)及び注意報(10月2日)で注意喚起し、防除実施を呼びかけた。吸害性カメムシ類と併せた防除が実施された。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生過程の概要	発生原因の解析	防除の概要
大豆	吸害性カメムシ類	8月～10月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	8月下旬以降、特にミナミアオカメムシの発生量が多くなった。	7月以降の高温少雨が発生地域の拡大や増殖を助長した。	技術情報(8月30日)で注意喚起し、チョウ目と併せた防除が実施された。
大豆	紫斑病		平年：やや多 前年：やや多	平年よりは発生量が多くなった。	8月下旬以降の雨の影響が考えられる。	無人ヘリまたは乗用散布機による防除が行われた。
大豆	コガネムシ類	8月～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや少	現地ほ場での発生量はやや多くなった。	7月以降の高温少雨で活動しやすい条件となった。	本種を主目的とした防除は行われていない。
大豆	シロイチモジマダラメイガ	8月～10月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	現地ほ場での発生量は多く、莢の食害が目立った。	7月以降の高温少雨で活動しやすい条件となった。	本種を含め、その他の害虫の防除と併せて実施された。
大豆	フタスジヒメハムシ	8月～10月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	現地ほ場での発生量は多く、莢の食害が目立った。	7月以降の高温少雨で活動しやすい条件となった。	本種を含め、その他の害虫の防除と併せて実施された。
大豆	マメシンクイガ	8月～10月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	現地ほ場での発生量は多く、莢の食害が目立った。	7月中旬以降、高温多照の天候で活動しやすい条件となった。	本種を含め、その他の害虫の防除と併せて実施された。
かんきつ	そうか病	春葉 4～7月 平年：並 前年：遅 果実 5～9月 平年：並 前年：遅	平年：やや多 前年：並	春葉での初発は4月11日(平年4月13日)と平年並、果実では5月13日(平年5月15日)と平年並(県予察圖)。発生量は、平年並～やや多で推移した。	4月下旬の高温・多雨により新葉への感染が進み、以降も高温傾向が続いたことから、感染が広がったと考えられる。	イミベンコナゾール水和剤、ジチアノン剤、銅剤、EBI等による発芽期防除が行われた。
かんきつ	黒点病	果実 5月～ 平年：遅 前年：遅	平年：並 前年：並	果実での初発は6月1日(平年5月23日)と遅(県予察圖)。発生量は平年並に推移した。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	初期感染時期から降水量に応じてマンゼブ剤、ポリカーバメート剤等による防除が行われた。
かんきつ	かいよう病	春葉 5～9月 平年：早 前年：早 果実 6～9月 平年：早 前年：早	平年：並 前年：並	春葉での初発は5月13日(平年5月18日)、果実では6月5日(平年6月22日)で早。温州みかんの発生量は期間を通じて平年並に少なかった。中晩柑での発生量は平年並であった。	中晩柑では銅剤による防除の実施により数年前から発生が抑制されていることが、全体的に発生が抑えられた大きな要因と考えられる。	中晩柑類では定期的に銅剤による防除が実施された。また、降雨の前後は銅剤等による防除が行われた。
かんきつ	ミカンハダニ	4月～ 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：少	期間を通して発生量はやや少であった。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	マシン油乳剤を主体とした防除が実施されているが、多発時にはアセキノシル剤、シフルメトフェン剤、シエノピラフェン・ピリダベン剤等による防除が行われた。
かんきつ	ハマキムシ類	5月～ 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	アラニカルブ剤等による防除が行われた。
かんきつ	褐色腐敗病	8月～ 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生量は平年並。	適宜防除が実施された。	マンゼブ剤、シアソファミド剤等で防除が行われた。
かんきつ	ヤノネカイガラムシ	第1世代 4～7月 第2世代 7～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	近年、全般的に発生量自体が少ない。	マシン油乳剤等による防除が行われた。
かんきつ	チャノキイロアザミウマ	5月～ 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	平年並に推移した。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	ネオニコチノイド剤、クロルフェナビル剤、合成ピレスロイド剤等による防除が行われた。
かんきつ	アブラムシ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に推移した。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	幼木を中心に、アセタミプリド剤、チアメトキサム剤による防除が行われた。
かんきつ	ミカンハモグリガ	5～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	期間を通じて少なく推移した。	適宜防除が実施され、発生が抑制された。	幼木を中心に、アセタミプリド剤、チアメトキサム剤による防除が行われた。
かんきつ	アカマルカイガラムシ	第1世代 5～6月 第2世代 7～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	紀州地域中心に発生しており、期間を通じて発生量は平年並であった。	紀州地域を中心に防除が実施された。	マシン油剤、プロフェジン剤、アラニカルブ剤、ジノテフラン等による防除が行われた。
かき	カキノヘタムシガ	7月～ 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	ネオニコチノイド剤、アラニカルブ剤、プロチオホス剤等による防除が行われた。
かき	ハマキムシ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	例年発生は少ない。	IGR剤、フェンプロパトリン剤等による防除が行われた。
かき	炭疽病	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並であった。	例年発生は少ない。	マンゼブ剤、イミノクタジン剤等による防除が行われた。
かき	うどんこ病	5月～ 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	期間を通じて発生量はやや少であった。	防除が的確に行われ、発生が抑制された。	石灰硫黄合剤、テブコナゾール剤、イミノクタジン剤等による防除が行われた。
かき	カキクダアザミウマ	5月～ 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	近年、典型的な被害の発生は、ほとんど見られない。発生密度そのものが低いと考えられる。	本害虫を対象とした防除は通常実施されていない。
かき	フジコナガイガラムシ	6月～ 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	適期の薬剤防除により発生が抑制された。	ジノテフラン剤、プロチオホス剤等による防除が行われた。
なし	黒星病	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	期間を通じて発生量はやや少であった。	適宜防除が実施され、発生が抑制された。	発病初期には罹病部の除去が行われた。ストロビリン系剤、DMI剤、ジチアノン剤等による防除が行われた。
なし	ナシヒメシンクイ	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	フェロモントラップ(松阪市)では発生量は概ね平年並に推移した。一般園場における発生量も、平年並に推移した。	一般園場では防除により概ね発生が抑制された。	ネオニコチノイド剤、チオジカルブ剤等による防除が実施された。一部では地域でまとまって、交信攪乱剤の設置が行われた。
なし	ハマキムシ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	チャノココカモンハマキのフェロモントラップ(松阪市)で平年並に推移した。一般園場での発生量も、平年並に少なく推移した。	一般園場では防除により概ね発生が抑制された。	ネオニコチノイド剤、MEP剤等による防除が実施された。一部では地域でまとまって、交信攪乱剤の設置が行われた。
なし	ハダニ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや多	期間を通して平年並に推移した。	一般園場では防除により概ね発生が抑制された。	エトキサゾール剤、ピフェナゼート剤、ミルベメクテン剤等による防除が行われた。
なし	赤星病	4～6月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	4月上旬には発生が見られなかったが、その後やや多くなった。	4月下旬の降雨により発生が助長されたと考えられる。	DMI剤、マンゼブ剤等による防除が行われた。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生過程の概要	発生原因の解析	防除の概要
なし	うどんこ病	5～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に推移した。	適期の薬剤防除により発病が抑制された。	イミノクタジン剤、EBI剤等による防除が行われた。
なし	輪紋病	5～8月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して発生量は平年並に少なく推移した。	例年発生量は少なく、病原菌密度そのものが低いと考えらる。	DMI剤等の散布や休眠期の子オファネートメチルベースト剤塗布による防除が行われた。
なし	アブラムシ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して平年並に推移した。	的確な防除により発生が抑制された。	ネオニコチノイド剤等による防除が行われた。
なし	クワコナガイガラムシ	5～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	的確な防除により発生が抑制された。	ビリフルキナゾン剤等による防除が行われた。
うめ	かいよう病	4～6月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：並	期間を通じて発生量は少なく推移した。	的確な防除により発生が抑制された。	オキシテトラサイクリン水和剤等による防除が行われた。
うめ	黒星病	4～6月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：並	期間を通じて発生量は少なく推移した。	的確な防除により発生が抑制された。	水和硫黄剤、キャプタン水和剤等による防除が行われた。
ぶどう	べと病	6～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	期間を通じて発生量は少なく推移した。	的確な防除により発生が抑制された。	シアゾファミド剤、ストロビルリン系剤、銅剤等による防除が行われた。
ぶどう	ハマキムシ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	概ね平年並に推移した。	一般園場では適期の薬剤防除により発生が抑制された。	ダイアジノン剤等による防除が行われた。
ぶどう	晩腐病	6～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生量は平年並で推移した。	適期の薬剤防除により発生が抑制された。	アゾキシストロビン剤、マンゼブ剤等による防除が行われた。
ぶどう	黒とう病	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	期間を通じて発生量はやや少で推移した。	適期の薬剤防除により発生が抑制された。	イミベンコナゾール剤、ペノミル剤、トリフルミゾール剤、マンゼブ剤等による防除が行われた。
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	5～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	適期の薬剤防除により発生が抑制された。	ベルメトリン剤等による防除が行われた。
ぶどう	クワコナガイガラムシ	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並に少なく推移した。	適期の薬剤防除により発生が抑制された。	ダイアジノン剤による防除が行われた。
果樹共通	カメムシ類	4～9月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	例年よりも動き出しが早く、4月から9月まで発生量が多い状態が続いた。	昨年の新世代の発生量が多く、冬季の温度が高かったため、越冬世代が非常に多かったと考えられる。	飛来が確認された園地では、ネオニコチノイド剤、合成ピレスロイド剤、MEP剤等による防除が行われた。
茶	炭疽病	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並～やや少で推移した。	7月中旬以降の高温乾燥により、発生は抑制された。	デブコナゾール剤等による防除が行われた。
茶	もち病	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	期間を通じて発生量は平年並～やや少であった。	7月中旬以降の高温乾燥により、発生は抑制された。	デブコナゾール剤等による防除が行われた。
茶	輪斑病	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	期間を通じて発生量は平年並～やや少であった。	7月中旬以降の高温乾燥により、発生は抑制された。	アゾキシストロビン剤等による防除が行われた。
茶	チャノコカクモンハマキ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生時期は平年並で、発生量は6～7月は中～やや多、8月以降は中～やや少であった。	6～7月が平年より気温が高めで巻葉数はやや多かったが、8月以降は高温乾燥のため抑制された。	エマメクチン安息香酸塩剤等による防除が行われた。
茶	チャハマキ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生時期は平年並で、発生量は6～7月は中～やや多、8月以降は中～やや少であった。	6～7月が平年より気温が高めで巻葉数はやや多かったが、8月以降は高温乾燥のため抑制された。	エマメクチン安息香酸塩剤等による防除が行われた。
茶	チャノホソガ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して発生時期は平年よりやや早く、発生量は中であつた。	6～7月が平年より気温が高めでやや多かったが、8月以降は高温乾燥のため抑制された。	ミルベメクチン剤等による防除が行われた。
茶	チャノミドリヒメヨコバイ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生量は6～7月は中～やや多、8月以降は中であつた。	6～7月が平年より気温が高めでやや多かったが、8月以降は高温乾燥のため抑制された。	ビリフルキナゾン剤、トルフェンビラド剤等による防除が行われた。
茶	カンザワハダニ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	期間を通じて、中～やや少であった。	7月、8月が高温乾燥のためかやや増えた時期もあったが、期間を通して抑えられていた。	エトキサゾール剤、ミルベメクチン剤、シフルメトフェン剤等による防除が行われた。
茶	チャノキイロアザミウマ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	発生量は8月にやや多となったが、以外の月は中であつた。	7月までは中で推移したが、夏場の高温乾燥により一時捕殺数は増えたが、10月には平年並となった。	ビリフルキナゾン剤等による同時防除が行われた。
茶	ツマグロアオカシミカメ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は平年並であつた。	7月、8月が高温乾燥のためか、期間を通して中で推移した。	ビリフルキナゾン剤、トルフェンビラド剤等による防除が行われた。
茶	クワシロカイガラムシ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	第1世代幼虫孵化最盛期は5月第2半旬でやや早、第2世代幼虫は7月第4半旬で並であつた。発生量は、期間を通じて中～やや少であつた。	4月の気温がやや高く、第1世代幼虫の孵化がやや早くなった。7月、8月が高温乾燥のためか、期間を通して中で推移した。	ビリプロキシフェン剤による冬季防除、ビリフルキナゾン剤やプロフェジン剤等による幼虫孵化期を中心にした防除が行われた。
茶	ヨモギエダシャク	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は中～やや少であつた。	7月、8月が高温乾燥のためか、期間を通して中で推移した。	ルフエロン剤等による防除が行われた。
茶	チャトゲコナジラミ	4月～10月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生量は中～少であつた。	深刈り、中切り更新などで増殖を抑えられていると思われる。	特別に防除はしていないが、栽培上掘刈や中刈更新など適宜行われている。
冬春トマト	疫病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	全般的に平年並に少なかった。	例年、ほとんど発生は見られない。	発生園場では薬剤による防除がなされた。
冬春トマト	灰色かび病	4～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや多	3月の曇天のため4月の発生はやや多かった。その後の発生は多くはなかったが、年度末の2月の巡回ではハウス内結露などによりやや多くなった。	換気等によるハウス内環境の改善などがなされた。	薬剤耐性菌発生に配慮した防除がなされた。
冬春トマト	アブラムシ類	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通じて発生は平年並に少なかった。	例年ほとんど発生は見られない。	コナジラミ類の侵入を阻止する防虫ネットの設置や薬剤防除により、同時防除された。
冬春トマト	ハスモンヨトウ	9月～10月	平年：多 前年：多	トマト施設内における発生は秋を中心に例年より多かった。	防虫ネットの設置により侵入を防いでいるハウスも少なくはないが、周辺のダイズなどの密度が高くハウス内に侵入されやすい状況だった。	発生園場では薬剤による防除がなされた。発生が多いほ場ではフェロモントラップを設置しているほ場もある。
冬春トマト	葉かび病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して発生量は平年並に少なかった。	近年、葉かび病抵抗性品種の導入が進んでいるため、発生は少ない状況である。しかし、葉かび病の防除圧が減っているため、逆にすすかび病の発生は増加している。	発生園場では薬剤による防除がなされた。抵抗性品種導入園場では、抵抗性を打破する新レースの出現に注意する必要がある。
冬春トマト	すすかび病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して発生量は平年並に少なかった。	近年、発生は少ない。	薬剤による防除が行われた。
冬春トマト	黄化葉巻病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	10月から冬にかけて発生が増加した。産地でも多数のハウスで発症が確認された。	侵入防止用の防虫ネットの老朽化などにより、多数のハウスでコナジラミの侵入が認められた。	こまめな農業散布や防虫ネットの設置や発病株の除去の徹底を指導している。
冬春トマト	ハモグリバエ類	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して発生量は平年並に少なかった。	防虫ネットの設置により侵入を防いでいるため、多発する園場は少なくなっている。	発生園場では薬剤による防除や葉欠きが行われた。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生過程の概要	発生原因の解析	防除の概要
冬春トマト	コナジラミ類	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	秋の高温で増加し、多くのハウスで発生した。	侵入防止用の防虫ネットの老朽化などにより、多数のハウスでコナジラミの侵入が認められた。	こまめな農薬散布や防虫ネットの設置や有病株の除去の徹底を指導している。
冬春トマト	オオタバコガ	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	オオタバコガのフェロモントラップ（松阪市嬉野川北町）による誘殺数調査では昨年を大きくこえて歴代最多となった。	フェロモントラップの誘殺数の割にはハウス内の侵入は多くはなかった。侵入を阻止するネットの設置により回避を図っている。	薬剤による防除がなされた。
秋冬ハクサイ	アブラムシ類	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	一般園場における発生は少なかった。	育苗期および定植時の防除により、発生は抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
秋冬ハクサイ	コナガ	9月～12月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや多	発生ほ場は限定的で、梅雨入り頃にフェロモントラップの誘殺数はやや増えたものの、全体的に発生は平年並だった。	育苗期および定植時の防除により発生は抑制された。近年、秋の発生量は少ない傾向となっている。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
秋冬ハクサイ	ハスモンヨトウ	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	秋の高温が発生を助長し、フェロモントラップ誘殺数は歴代最多となった。	育苗期および定植時の防除により初期の発生は抑制されたものの、8月下旬の台風や秋の高温により例年を大きく上回る記録的な大発生となった。防除をしても追いつかないレベルの非常に厳しい発生状況だった。	育苗期灌注処理などの薬剤による防除が行われた他、防除の間隔をあけないように、繰り返し防除を呼び掛けた。
秋冬ハクサイ	軟腐病	9月～11月	平年：やや多 前年：多	10月まではそれほど目立たなかったが、秋も厳しい暑さが続いたため、11月以降に発生が目立った。	水田裏作での栽培でほ場が湿地傾向にあるほ場で発生が認められている。	薬剤による防除がなされた。
秋冬ハクサイ	白斑病	9月～12月	平年：やや少 前年：並	発生は平年同様少なかった。近年発生は少ない傾向である。	防除により発生は抑えられた。	薬剤による防除がなされた。
秋冬ハクサイ	べと病	9月～12月	平年：やや少 前年：並	発生はやや少なかった。	例年ほとんど発生は見られない。	薬剤による防除がなされた。
秋冬ハクサイ	根こぶ病	11月～2月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	目立った発生は確認されなかった。一部ほ場で発生が確認されている。	例年発生は少なく、畑地園場の一部で発生が認められる程度である。	発生園場では定植前に薬剤による防除が行われた。
秋冬ハクサイ	モンシロチョウ	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	本年は年間を通じてそれほど多くはなかった。県無防除園でも昨年より発生は少なかった。	育苗期および定植時の防除により発生は抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
秋冬ハクサイ	ヨトウガ	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	ハスモンヨトウが多すぎたためか、それほど目立たなかった。	育苗期および定植時の防除により発生はある程度抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
冬キャベツ	黒腐病	10月～12月	平年：やや少 前年：並	平年に比べてやや少で推移した。	初期防除により発生は抑制された。	薬剤による防除がなされた。
冬キャベツ	菌核病	11月～12月	平年：やや少 前年：並	ほ場により、発生の有無に差があり、連作ほ場で発生が多い。	畑地園場で発生する傾向となっている。	被害株の早期撤去などが行われた。
冬キャベツ	コナガ	9月～12月	平年：並 前年：並	フェロモントラップでは概ね例年通りの発生消長で、寒い時期もコナガだけは誘殺を確認した。	育苗期および定植時の防除により発生は抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
冬キャベツ	アブラムシ類	9月～11月	平年：やや少 前年：やや多	発生はほとんど見られず、平年より少なかった。	育苗期および定植時の防除により、発生は抑制された。	育苗期灌注処理などの薬剤による防除が行われた。
冬キャベツ	ハスモンヨトウ	9月～11月	平年：多 前年：多	秋の高温が発生を助長し、フェロモントラップ誘殺数は歴代最多となった。	育苗期および定植時の防除により初期の発生は抑制されたものの、8月下旬の台風や秋の高温により例年を大きく上回る記録的な大発生となった。防除をしても追いつかないレベルの非常に厳しい発生状況だった。	育苗期灌注処理などの薬剤による防除が行われた他、防除の間隔をあけないように、繰り返し防除を呼び掛けた。
冬キャベツ	根こぶ病	11月～2月	平年：並 前年：並	目立った発生は確認されなかった。	例年発生は少なく、畑地園場の一部で発生が認められる程度である。	発生園場では定植前に薬剤による防除が行われた。
冬キャベツ	モンシロチョウ	9月～11月	平年：やや少 前年：やや少	本年は年間を通じてそれほど多くはなかった。県無防除園でも昨年より発生は少なかった。	育苗期および定植時の防除により発生は抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
冬キャベツ	ヨトウガ	9月～11月	平年：並 前年：やや少	ハスモンヨトウが多すぎたためか、それほど目立たなかった。	育苗期および定植時の防除により発生はある程度抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
春キャベツ	菌核病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：並	2月頃から発生はあったが、平年に比べてやや少の発生量であった。	前年の発生ほ場への作付けを行ったほ場で発生が認められている。	被害株の早期撤去などが行われた。
春キャベツ	根こぶ病	4月～5月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	全体的に発生は平年並であった。	例年発生は少なく、畑地園場の一部で発生が確認される程度である。	定植前の薬剤による防除、有病株の除去等が行われた。
春キャベツ	コナガ	11月～3月	平年：並 前年：並	フェロモントラップでは概ね例年通りの発生消長で、寒い時期もコナガだけは誘殺を確認した。	育苗期および定植時の防除により発生は抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
春キャベツ	モンシロチョウ	9月～11月	平年：やや少 前年：やや少	本年は年間を通じてそれほど多くはなかった。県無防除園でも昨年より発生は少なかった。	育苗期および定植時の防除により発生は抑制された。	育苗期の灌注処理や本園での薬剤散布などの防除が行われた。
春キャベツ	アブラムシ類	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや多	発生はほとんど見られず、平年より少なかった。	育苗期および定植時の防除により、発生は抑制された。	育苗期灌注処理などの薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	さび病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	6月に若干の発生を確認したが、平年並に少なかった。近年発生量は少ない傾向にある。	防除により発生は抑制された。	薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	アブラムシ類	5月～11月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	期間を通して発生はやや少なかった。昨年多かった5月頃も発生は少なかった。	例年ほとんど発生は見られない。	薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	黒斑病	6月～11月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	夏ごろは発生の確認されたほ場もあったが、全体としての発生は平年並だった。	防除により発生は抑制された。	薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	べと病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	春に一部で多いほ場もあったが、概ね期間を通して発生量は平年並に少なかった。	防除により発生は抑制された。	薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	ネギハモグリバエ	5月～11月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	昨年発生は9月～10月の発生が多かったが、今年はそれほど多くはなく発生量は平年並だった。	ネギハモグリバエは長年のネギの産地では期間を通して発生が見られており、年々発生量、被害量が多くなってきていたが、本年はそれほど問題にはならなかった。	薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	ネギアザミウマ	5月～11月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	春から夏にかけて昨年並にやや多い状況が続いた。 一部地域では秋まで発生が目立った。近年産雄系統が複数個所で確認されており、殺虫剤の感受性低下傾向で防除に苦慮している。	防除により発生は抑制されたものの近年発生が多い傾向である。	薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	ネギコガ	8月～12月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	ほ場での発生は平年並だった。	例年、ほ場ではほとんど多発生は見られない。	発生園場では薬剤による防除が行われた。
秋冬ネギ	シロイチモジヨトウ	8月～12月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	シロイチモジヨトウのフェロモントラップ誘殺数では8月中旬ごろまで平年並の発生で、昨年より被害も目立たなかったが、8月下旬の台風接近前の大雨以降急増して歴代最多の発生となった。	例年だと9月以降減少するところだが、昨年に続き本年も残暑が厳しくさらに増加した。	昨年度の反省から薬剤防除が徹底されたことや、発生初期は昨年ほどではなかったことなどから誘殺数のわりに被害は昨年ほどひどくはなかった。
冬春イチゴ	灰色かび病	4月～3月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	4～5月と、年明けの2月以降に発生の目立つ地域があった。特に4～5月の方は高温と多雨の影響で面的にも発生が目立った。	防除の遅れなどによりいったん多発生すると防除困難となることが多いが、本年は防除困難となるほ場は見られなかった。	薬剤による防除、有病部位の除去などが行われた。

農作物名	病害虫名	発生時期	発生量	発生過程の概要	発生原因の解析	防除の概要
冬春イチゴ	アブラムシ類	6月～3月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	春～秋はやや少ない発生でしたが、1月以降は全果的に発生が目立ち、一部多発ほ場もありました。期間を通じての発生量は概ね平年並であった。	防除効果が高い薬剤が普及し、多発する圃場は減少している。	薬剤による防除が行われた。
冬春イチゴ	ハスモンヨトウ	9月～11月 平年：－ 前年：－	平年：多 前年：やや多	フェロモントラップ誘殺数は、歴代最多を更新し、イチゴのハウスでは定植後の9月以降、多くのハウスで発生が見られた。	育苗期および定植時の防除が実施されたが、本年の発生量は過去にないほど多く、晩秋まで被害が残るハウスも少なくなかった。	育苗期に薬剤による防除が行われた。
冬春イチゴ	うどんこ病	6月～3月 平年：－ 前年：－	平年：少 前年：少	苗床、本圃での発生は、ともに少なく推移した。	防除により発生は抑制された。	薬剤による防除がなされた。
冬春イチゴ	炭疽病	6月～11月 平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	育苗期のころから発生が多く、そのまま本ほ場に持ち込まれたハウスが目立った。定植後、9～10月を中心に取こぼしが散発し、冬になっても発生が続いていた。	主力品種は罹病性の‘章姫’であるが、近年は県育成の抵抗性品種‘かおり野’の導入が進んでいる。	薬剤による予防防除、発病を軽減する育苗方法の導入（雨よけ育苗、底面給水等）、抵抗性品種（かおり野）の導入、発病株の除去等が行なわれた。
冬春イチゴ	アザミウマ類	3月～4月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	4月～6月にやや発生が多かった他、年明けの動き始めも例年よりやや早いようだった（1月に寄生を確認）。	密度上昇による被害拡大がないよう、早期発見に努めている。	薬剤による防除が行われた。
冬春イチゴ	コナジラミ類	8月～4月 平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	期間を通して発生は平年並に少なかった。	防除により発生は抑制された。	薬剤による防除が行われた。
冬春イチゴ	ハダニ類	6月～3月 平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	春から初夏にかけてやや多い地域があるが全体としてはやや少なかった。ハウスによる差が大きく、管理方法の差がそのまま発生量の差となって表れており、発生の二極化がみられている。	ほ場による差が大きく、定植時に少ない状況であることが重要であるとみられる。	薬剤による防除がなされた他、近年定植前のCO2処理も進んでいる。 薬剤感受性の低下を防ぐため、天敵資材（カブリダニ）や気門封鎖剤を組み合わせた防除を実施している。

4. 病害虫の発生面積と防除面積

農作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	計	実面積	延面積
イネ (早期水稻)	24,500	苗立枯病					0	22,050	22,050
		苗いもち					0		
		葉いもち		100	300	4,600	5,000	17,150	19,600
		穂いもち			100	1,500	1,600	17,150	19,600
		紋枯病			200	2,000	2,200	14,700	14,700
		白葉枯病					0		
		ばか苗病					0	22,050	22,050
		イネシンガレセンチュウ					0	22,050	22,050
		もみ枯細菌病					0	22,050	22,050
		こま葉枯病				200	200	0	0
		萎縮病					0	0	0
		稲こうじ病					0	0	0
		ニカメイチュウ第1世代					0	0	0
		ニカメイチュウ第2世代					0	0	0
		セジロウンカ					0	17,150	17,150
		トビイロウンカ					0	17,150	17,150
		ヒメトビウンカ				6,000	6,000	17,150	17,150
		ツマグロヨコバイ				6,000	6,000	17,150	17,150
		イネドロオイムシ					0	0	0
		イネクロカメムシ					0	0	0
		斑点米カメムシ類		300	3,000	12,000	15,300	17,150	22,050
		イチモンジセセリ					0	0	0
		フタオビコヤガ					0	0	0
		アワヨトウ					0	0	0
		コブノメイガ					0	0	0
		イネミズゾウムシ				1,000	1,000	6,125	6,125
		スクミリンゴガイ			100	2,000	2,100	2,450	2,450
イネ (普通期水稻)	1,300	苗立枯病					0		
		葉いもち			195	520	715	910	910
		穂いもち			65	65	130	910	1,040
		紋枯病				40	40	910	1,040
		白葉枯病					0	0	0
		ばか苗病					0	1,300	1,300
		イネシンガレセンチュウ					0		
		もみ枯細菌病					0		
		縞葉枯病					0	0	0
		萎縮病					0	0	0
		ニカメイチュウ第1世代					0	0	0
		ニカメイチュウ第2世代					0	0	0
		セジロウンカ					0	910	1,040
		トビイロウンカ					0	910	1,040
		ヒメトビウンカ				260	260	910	1,040
		ツマグロヨコバイ				195	195	910	1,040
		イネドロオイムシ					0	0	0
		イネクロカメムシ					0	0	0
		斑点米カメムシ類			260	520	780	910	1,040
		イチモンジセセリ				130	130	0	0
		フタオビコヤガ				65	65	0	0
		アワヨトウ					0	0	0
		コブノメイガ				130	130	0	0
		イネミズゾウムシ				130	130	260	260
		スクミリンゴガイ					0	130	130
コムギ 令和6年産	7,380	さび病類					0	0	0
		うどんこ病					0	0	0
		赤かび病		370	1,110	5,160	6,640	7,380	11,100
		黒穂病類					0	0	0
		縞萎縮病					0	0	0
		アブラムシ類					0	0	0
		ムギアカタマバエ					0	0	0
ダイズ	3,965	ハスモンヨトウ		396	793	1,190	2,379	1,983	2,975
		吸蜜性カメムシ類		396	1,190	1,190	2,776	3,172	4,758
		紫斑病					0	2,617	2,617
		アブラムシ類					0	0	0
		コガネムシ類				793	793	0	0
		シロイチモジマダラメイガ				396	396	0	0

農作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	計	実面積	延面積
カンキツ	1,320	そうか病			20	182	202	1,242	2,484
		黒点病		19	260	500	779	1,242	6,256
		かいよう病			10	48	58	1,242	3,125
		ヤノネカイガラムシ				47	47	1,242	2,175
		ミカンハダニ		200	700	200	1,100	1,242	4,347
		カメムシ類		100	600	200	900	1,242	3,500
		チャノキイロアザミウマ			303	403	706	706	1,242
		ミカンハモグリガ			150	900	1,050	1,242	1,242
ナシ	150	アブラムシ類					0	0	0
		黒星病			1	15	16	135	1,790
		赤星病			12	35	47	135	472
		うどんこ病			20	41	61	135	154
		輪紋病			4	28	32	135	926
		ナシヒメシンクイ			4	28	32	135	910
		ハダニ類					0	0	0
		カメムシ類		15	35	11	61	135	378
カキ	360	カイガラムシ類					0	0	0
		アブラムシ類					0	0	0
		炭疽病				17	17	266	1,131
		うどんこ病				10	10	266	1,397
ブドウ	112	カキノヘタムシガ				22	22	266	599
		カメムシ類			20	70	90	266	760
		晩腐病					0	0	0
		黒とう病				10	10	105	630
		べと病			1	50	51	105	844
		チャノキイロアザミウマ				14	14	105	387
チャ	2,280	ハマキムシ類				10	10	105	140
		カイガラムシ類					0	0	0
		炭疽病			55	492	547	1,984	4,762
		もち病				68	68	1,231	1,847
		輪斑病			7	335	342	2,052	2,280
		チャノコカクモンハマキ			90	822	912	2,000	3,600
		チャハマキ				684	684	1,368	1,778
		チャノホソガ			11	1,129	1,140	1,920	3,920
		チャノミドリヒメヨコバイ			18	1,236	1,254	1,920	3,920
		カンザワハダニ		11	40	860	911	1,984	6,069
		チャノキイロアザミウマ		16	121	1,003	1,140	2,000	6,800
		ツマグロアオカスミカメ				524	524	1,596	1,596
		クワシロカイガラムシ			87	1,049	1,136	1,824	2,554
冬春トマト	63	ヨモギエダシヤク			2	454	456	1,140	1,368
		チャトゲコナジラミ				342	342	684	684
		疫病					0	1	1
		灰色かび病			6	25	31	63	126
		葉かび病				3	3	3	8
		コナジラミ類		5	10	30	45	63	220
秋冬ネギ	163	マメハモグリバエ				10	10	1	1
		ハスモンヨトウ			4	6	10	63	126
		さび病					0	45	90
		黒斑病			10	50	120	163	326
		べと病				1	1	163	326
		シロイチモジヨトウ		5	20	45	70	163	489
		アブラムシ類					0	0	0
		ネギハモグリバエ		1	32	107	140	163	489
イチゴ	74	ネギアザミウマ			12	24	36	163	244
		ネギコガ					0	0	0
		灰色かび病			4	30	34	74	222
		うどんこ病					0	74	148
		炭疽病			4	7	11	74	222
		アブラムシ類				1	1	52	111
		アザミウマ類				4	4	67	133
		ハダニ類			2	10	12	74	259
		タバコガ類					0	7	15
		ハスモンヨトウ		5	10	15	30	74	259

5. 発行された予察情報

(1) 発生予察情報の一覧

発生予報	第1号 4月25日	第2号 5月23日	第3号 6月27日	第4号 7月25日	第5号 8月26日	第6号 10月24日	第7号 3月24日
------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------

	病害虫名	対象作物
注意報第1号 令和6年5月17日	ムギ類赤かび病	ムギ類
注意報第2号 令和6年5月23日	果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)	ナシ、ウメ、カキ等果樹類
注意報第3号 令和6年6月28日	トマトキバガ	トマト、ミニトマト
注意報第4号 令和6年7月3日	斑点米 カメムシ類(特にイネカメムシ、クモヘリカメムシ)	水稻(早期、普通期)
注意報第5号 令和6年7月16日	果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ)	ナシ、ブドウ、かんきつ類、カキ等果樹類
注意報第6号 令和6年8月2日	オオタバコガ	野菜類・花き類・大豆
注意報第7号 令和6年10月2日	ハスモンヨトウ	野菜類・ダイズ・花き類
注意報第8号 令和6年10月3日	オオタバコガ	野菜類・花き類・ダイズ
注意報第9号 令和6年10月24日	ハスモンヨトウ	野菜類・花き類

	病害虫名	対象作物
特殊報第1号 令和6年8月29日	モモヒメヨコバイ	ウメ

	病害虫名	対象作物
技術情報第1号 令和6年4月22日	トマトキバガ	トマト、ナス等ナス科植物(特にトマト)、マメ科植物
技術情報第2号 令和6年4月23日	果樹カメムシ類(ツヤアオカメムシ・チャバネアオカメムシ)	ウメ、ナシ、カンキツ、ビワ等果樹類
技術情報第3号 令和6年5月2日	ムギ類赤かび病	ムギ類
技術情報第4号 令和6年5月16日	クワシロカイガラムシ	チャ
技術情報第5号 令和6年5月16日	トマトキバガ	トマト、ナス等ナス科植物、マメ科植物(特にトマト)
技術情報第6号 令和6年5月17日	果樹カメムシ類(ツヤアオカメムシ・チャバネアオカメムシ)	ウメ、ナシ、カキ等果樹類
技術情報第7号 令和6年6月13日	イネいもち病(葉いもち)	水稻
技術情報第8号 令和6年6月21日	オオタバコガ	野菜類・花き類・とうもろこし・飼料用 とうもろこし
技術情報第9号 令和6年7月5日	クワシロカイガラムシ 第二世代幼虫	チャ

技術情報第 10 号 令和6年7月 30 日	トビイロウンカ	水稻(早期、普通期)
技術情報第 11 号 令和6年8月1日	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ)	果樹類(ナシ、ブドウ、カキ、かんきつ類)
技術情報第 12 号 令和6年8月 15 日	ハスモンヨトウ	ダイズ、ネギ、イチゴ、アブラナ科野菜
技術情報第 13 号 令和6年8月 30 日	吸実性カメムシ類(ミナミアオカメムシ)	ダイズ
技術情報第 14 号 令和6年9月3日	シロイチモジヨトウ	ネギ
技術情報第 15 号 令和6年9月3日	オオタバコガ	野菜類・ダイズ・花き類
技術情報第 16 号 令和6年9月3日	ハスモンヨトウ	野菜類・ダイズ・花き類・果樹類
技術情報第 17 号 令和6年 10 月 2 日	シロイチモジヨトウ	ネギ
技術情報第 18 号 令和6年 11 月 25 日	クビアカツヤカミキリ	モモ、ウメ、スモモ、サクラ等バラ科樹種
技術情報第 19 号 令和6年 12 月 25 日	スクミリンゴガイ	水稻
技術情報第 20 号 令和7年3月24日	ムギ類赤かび病	ムギ類

各 位

三重県病虫害防除所長

令和6年度病虫害発生予報第1号

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう 1 か月の予報と対策

1) 作物

イネでは、イネミズゾウムシの発生時期は**早**、発生量は**少**と予想されます。
コムギでは、赤かび病の発生量は**平年並**と予想されます。複数回防除を基本とし、一回目は開花期に、二回目は一回目の 7～10 日後に実施してください。

2) 果樹

カンキツでは、そうか病の発生量は**やや多**と予想されます。新葉に病斑が見られる圃場では、その後果実へ感染しますので、幼果期の防除を計画してください。かいよう病は**やや多**と予想されます。越冬病斑が見られる圃場では、初期の予防散布を徹底してください。ミカンハダニの発生量は**平年並**と予想されます。
ナシでは、赤星病、ハダニ類、アブラムシ類の発生量は**平年並**、黒星病は**やや少**と予想されます。

果樹共通では、果樹カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。山林に近い圃場や過去に多数飛来があった圃場では、飛来に注意してください。

3) 茶

チャでは、カンザワハダニ、チャノホソガ、チャノキイロアザミウマ、チャノコカクモンハマキの発生量は**平年並**と予想されます。クワシロカイガラムシの発生量は**やや少**で孵化最盛期予測日は**平年並**と予想されます。

4) 野菜

イチゴでは、ハダニ類の発生量は**平年並**と予想されます。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

1

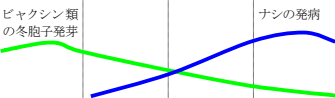
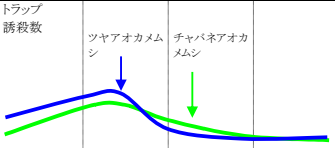
三重県病虫害防除所

2. 作物別の状況

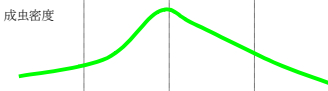
作物名	病虫害名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
		平年比	平年比	程度	平年比	4 月	5 月			
						下旬	上旬	中旬	下旬	
イネ	イネミズゾウムシ	早	少	小	低					1) 近年、発生量が少ないので移植後、発生の状況に応じて防除してください。 2) 常発圃場では、箱施用剤による予防を行ってください。
コムギ	赤かび病	－	平年並	小	普通					1) 病虫害防除技術情報第 18 号(令和 6 年 3 月 19 日発表)。 2) 圃場をよく観察して、開花始めから開花盛期に薬剤を散布してください。開花前の薬剤散布は防除効果が劣ります。 3) 複数回防除を基本とし、二回目は一回目の 7～10 日後に実施してください。
カンキツ	そうか病	－	やや多	小	普通					1) 発芽期の防除を実施することで、その後の発生を抑えることができます。 2) 新葉に病斑が見られる圃場では、その後果実へ感染しますので、幼果期の防除を計画してください。
	かいよう病	－	温州 やや多 中晩柑 やや多	温州 小 中晩柑 中	温州 普通 中晩柑 普通					1) 越冬病斑が見られる圃場では、新葉や幼果へと感染していくので、初期の予防散布がポイントです。 2) 越冬病斑が多い圃場では、伝染源となる発病葉及び発病枝は除去し、圃場外で処分してください。 3) 3～4 月に防除を実施していない圃場では、5 月に防除を実施してください。
	ミカンハダニ	－	平年並	中	普通					1) 冬期にマシン油乳剤を散布していない圃場では、新梢伸長期に発生が急増することがあるので注意してください。 2) 発生量は圃場によるばらつきがあるので、発生状況をよく観察してください。 3) 成虫が 1 葉当り 0.5～1.0 頭になったら防除を計画してください。

2

三重県病虫害防除所

作物 物名	病害虫名	発生 時期	発生量		要防除 圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
						4 月	5 月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
ナシ	黒星病	—	やや少	小	低					1) 昨年の発生が多かった圃場では、天気予報の降雨の情報に注意し、防除適期を逃さないようにしてください。 2) 発病が確認されたら追加防除を行ってください。
	赤星病	—	平年並	小	普通					1) カイツカイブキ等の枝葉に生成された病原菌が 4 月頃の雨滴によって飛散し、ナシに感染します。 2) 例年発生する圃場や発生が確認された圃場では早めに防除してください。
	ハダニ類	—	平年並	小	普通					1) 発生が見られる圃場では、低密度のうちに防除してください。
	アブラムシ類	—	平年並	小	普通					1) 初期の寄生を見つけることが重要です。 2) 寄生葉付近はアリが活発に活動していることがあるので、発見の目安になります。
果樹 共通	カメムシ類	—	多	大	普通					1) 山林に近い圃場や過去に多数飛来があった圃場では、飛来に注意してください。 2) 果樹カメムシ類は、4 月はウメ、5 月はナシ、ビワ、モモに飛来します。 3) 防除は圃場及び圃場周辺（街灯への夜間飛来など）への果樹カメムシ類の飛来を確認して行ってください。 4) 一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意してください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活消長の一例				防除の注意事項
						4月	5月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
チャ	カンザワハダニ	—	平年並	小	普通					1) 一番茶摘採後圃場を確認して、多発状況であれば摘採前日数に注意して防除してください。 2) 葉裏に生息していますので、葉裏に十分かかる様に薬剤を丁寧に散布してください。 3) 薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統薬剤の連用は避けてください。 4) 天敵への影響が小さい薬剤を選択してください。
	チャノホソガ	—	平年並	小	普通					1) 新芽に産卵します。若齢幼虫の多発が認められた圃場では防除しましょう。 2) 病害虫防除所のホームページにフェロモントラップ誘殺状況を掲載していますので参考にしてください。
	チャノキイロアザミウマ	—	平年並	小	低					1) 新芽の葉柄基部や未展開葉の内側などを吸汁加害します。 2) 新芽の伸長と共に発生量が増加します。
	クワシロカイガラムシ	—	やや少	小	普通					1) 4月18日現在の有効積算温度による予測式では、孵化最盛期予測日は5月19日で平年並(亀山10年平年値 5月16日)、防除適期は5月第4～5半旬頃と予想されます。なお、今後の温度変化により防除適期は変化しますので、ご注意ください。 2) 天敵保護のために、天敵への影響が小さい薬剤を選択してください。 3) 孵化時期に散水により枝幹を濡らすことで歩行型幼虫の固着を防ぐ効果があります。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
		平年比	平年比	程度		平年比	4月	5月		
					下旬		上旬	中旬	下旬	
チャ	チャノコカクモンハマキ	—	平年並	小	普通					1) 幼虫は孵化数日後に葉を 2～3 枚綴るようになるので、葉が効きにくくなります。孵化直後の若齢幼虫を対象に防除してください。 2) 例年、越冬世代成虫の発生最盛期は 5 月第 1 半旬です。この 7～15 日後の幼虫孵化期(5 月中旬頃)が防除適期です。 3) 病害虫防除所のホームページにフェロモントラップ誘殺状況を掲載しているので参考してください。
イチゴ	ハダニ類	—	平年並	中	普通					1) 圃場によって発生にばらつきがあります。こまめに圃場を観察し、発生状況を確認してください。 2) 薬液がかかりやすくなるよう、不要な下葉を除去し、葉裏にもかかるよう丁寧に散布してください。 3) 薬剤抵抗性が発達しやすいため、同一系統薬剤の連用は避けてください。 4) 薬剤散布の際は、収穫前日数と総使用回数を遵守するとともに、天敵やミツバチに対する影響も十分考慮して、薬剤の選択を行ってください。

3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠

作物名	病害虫名	発生時期平年比	発生量平年比	予察根拠
イネ	イネミズゾウムシ	早	少	要因 1) 1か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(±) 2) 予察灯(水田・松阪市)初飛来は4月17日(平年4月29日)(発生時期ー) 3) 予察灯(水田・松阪市、昨年7月第1半旬～9月第2半旬)では、誘殺数は34頭(平年124頭)と少(ー) 4) 巡回調査圃場(昨年8月)では、発生圃場率は4.2%(平年6.9%)と少、払い落し虫数は0.07頭(平年0.11頭)と少(ー) 考察: 予察灯における飛来状況から、発生時期は早と考えます。また、予察灯の調査結果から、越冬成虫の予想発生量は少と考えます。
コムギ	赤かび病	—	平年並	要因 1) 1か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(±) 2) 作況試験田(11月13日播種・品種あやひかり・松阪市)では、出穂期は4月1日(平年4月4日)と早(ー) 3) 一般圃場では、出穂期は平年並の状況(±) 考察: 予想発生量は平年並と考えます。
カンキツ	そうか病	—	やや多	要因 1) 1か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(+) 2) 県予察圃(御浜町、興津早生、無防除、4月中旬)の新葉発病率は16.5%(平年1.9%)と多(+) 3) 巡回調査圃場(4月第2週)では、旧葉発病度0(平年0.02)と少(ー) 4) 一般圃場での発生量は平年並(±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量はやや多と考えます。
	かいよう病	—	温州やや多 中晩柑やや多	要因 1) 1か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(+) 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、温州みかんでは旧葉発病度0.06(平年0.02)で多(+)、中晩柑類では旧葉発病度0.7(平年2.6)で少(ー) 3) 一般圃場での発生量は平年並(±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量はやや多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	ミカンハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(＋) 2) 県予察圃(御浜町、興津早生、4月中旬)の寄生虫数／葉は無防除区 23.3 頭(平年 24.7 頭)と平年並、慣行防除区 0.0 頭(平年 2.0 頭)と少(－) 3) 巡回調査圃場(4月第2週)では、寄生葉率 0%(平年 3.8%)と少、寄生虫数／葉は 0 頭(平年 0.28 頭)と少(－) 4) 一般圃場では、発生量は少～平年並(概して平年並)(±) 考察：現状の発生量はやや少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は平年並と考えます。
ナシ	黒星病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(＋) 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、発病芽率 0%(平年 0%)と平年並に少(±) 3) 一般圃場では、発生量は少(－) 考察：現状の発生量は少と考えられ、今後の気象条件を考慮して、予想発生量はやや少と考えます。
	赤星病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(±) 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、発病芽率 0%(平年 0%)と平年並に少(±) 3) 一般圃場では、発生は認められない(－) 考察：今後の気象条件、巡回調査結果、一般圃場の発生状況から、予想発生量は平年並と考えます。
	ハダニ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(＋) 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、寄生葉率 0%(平年 0%)と平年並に少(±) 考察：現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	アブラムシ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並(＋) 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、寄生枝率 0%(平年 0.17%)と平年並の傾向(±) 3) 一般圃場では、発生量は少(－) 考察：現状の発生量はやや少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
果樹共通	カメムシ類	－	多	要因 1) 予察灯(御浜町、4月1～10日)では、誘殺数はチャバネアオカメムシ 7 頭(平年 4.9 頭)、ツヤアオカメムシ 402 頭(平年 36.1 頭)と多(＋) 2) 予察灯(畑・松阪市、4月第1～3半旬)では、誘殺数はチャバネアオカメムシ 0 頭(平年 0.2 頭)、ツヤアオカメムシ 0 頭(平年 0.1 頭)と、ともに未飛来(±) 3) 昨年度の予察灯(御浜町、令和5年8月1日～11月30日)では、誘殺数はチャバネアオカメムシ 4,334 頭(平年 8,501 頭)と平年並の傾向、ツヤアオカメムシ 12,977 頭(平年 8,238 頭)とやや多(＋) 4) 昨年度の予察灯(畑・松阪市、令和5年8月1日～11月30日)では、誘殺数はチャバネアオカメムシ 6,428 頭(平年 2,840.4 頭)、ツヤアオカメムシ 1,330 頭(平年 888.9 頭)と多。 5) 県予察圃フェロモントラップ(御浜、4月1～10日)では、チャバネアオカメムシ誘殺数は 8.0 頭(平年 2.7 頭)と多、ツヤアオカメムシ 4.0 頭(平年 2.1 頭)とやや多(＋) 6) 昨年度のフェロモントラップ(令和4年10月1日～11月30日)ではチャバネアオカメムシ誘殺数は山地(津市白山町川口)142.4 頭(平年 161.8 頭)と平年並の傾向、中間地(津市白山町二本木)34.1 頭(平年 46.0 頭)と平年並の傾向、平坦地(松阪市嬉野川北町)31.2 頭(平年 22.3 頭)と多(＋) 7) フェロモントラップ(4月第2週)では、チャバネアオカメムシ誘殺数は山地(津市白山町川口)4.3 頭(平年 5.8 頭)と平年並の傾向、中間地(津市白山町二本木)13.6 頭(平年 11.5 頭)とやや多、平坦地(松阪市嬉野川北町)0.89 頭(平年 0.35 頭)と多(＋) 8) チャバネアオカメムシの越冬量は、12.2 頭／地点(平年 3.7 頭)と多(＋)、クサギカメムシの越冬量は、14.3 頭／地点(平年 49.6 頭)と少(－) 9) 巡回調査圃場(4月第2週)では、カンキツ圃場への飛来は未飛来(－) 考察：昨年度秋以降の越冬世代の発生量は多、越冬量は多であることから、今後の圃場への飛来数の予想発生量は多と考えます。
チャ	カンザワハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 県予察圃(亀山市、4月上旬～中旬)では、寄生葉率 8.0%(平年 21.1%)は少、寄生頭数 0.33 頭／葉(平年 1.52 頭／葉)も少(－) 3) 巡回調査圃場(4月第2週)では、発生圃場率 22.2%(平年 58.5%)と少、寄生葉率 5.0%(平年 9.1%)と少、寄生頭数 0.27 頭／葉(平年 0.56 頭／葉)と少(－) 4) 一般圃場では、発生量はやや少(－) 考察：現状の発生量は少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	チャノホソガ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想（＋） 2) 県予察圃(亀山市)では、萌芽日は4月6日(平年4月3日)とやや遅く、初飛来は3月18日(平年3月10日)と遅く、フェロモントラップ(3月第3半旬～4月第3半旬)では誘殺数1,504頭(平年1,202.3頭)とやや多（＋） 3) 巡回調査圃場(4月第3週)では、巻葉数0.0枚/㎡(平年0.10枚/㎡)と少（－） 4) 一般圃場では、発生量は平年並（±） 考察： 県予察圃及び一般圃場の発生状況から、予想発生量は平年並と考えます。
	チャノキイロアザミウマ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想（＋） 2) 県予察圃(亀山市、4月第1～3半旬)では、黄色粘着トラップ捕殺数66.8頭(平年65.6頭)と平年並（±） 3) 巡回調査圃場(4月第2週)では、叩き落とし虫数0.0頭(平年0.2頭)と少（－） 考察： 今後の気象条件、県予察圃及び巡回調査圃場の発生状況から、予想発生量は平年並と考えます。
	クワシロカイガラムシ	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想（＋） 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、雌成虫寄生株率8.4%(平年13.2%)と少（－） 考察： 今後の気象条件、巡回調査圃場の発生状況から、予想発生量はやや少と考えます。
	チャノコカクモンハマキ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想（＋） 2) 県予察圃フェロモントラップ(亀山市、4月第1～3半旬)では、誘殺数963頭(平年428.9頭)と多（＋） 3) 巡回調査圃場(4月第2週)では、ハマキムシ類巻葉数0.0枚/㎡(平年1.3枚/㎡)と少（－） 4) 一般圃場では、一部において、越冬幼虫が見られた（＋） 考察： 現状の発生量は少と考えられますが、県予察圃フェロモントラップの状況を考慮し、予想発生量は平年並と考えます。
イチゴ	ハダニ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(4月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想（＋） 2) 巡回調査圃場(4月第2週)では、寄生株率2.5%(平年8.7%)と少、寄生程度1.8%(平年4.5%)と少（－） 3) 一般圃場では、発生量は少～やや少（概してやや少）（－） 考察： 現状の発生量はやや少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は平年並と考えます。

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数	-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年 発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早	やや早		平年並				やや遅			遅			

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

平年値

↓

度数	10%	20%	20%	20%	20%	10%
評価	少	やや少	平年並		やや多	多

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の3段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除などが必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう1か月の予報ですが、その前後を合わせて40日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう1か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

(±)：平年並の要因

(＋)：発生量増加または発生時期遅延の要因

(－)：発生量減少または発生時期早期化の要因

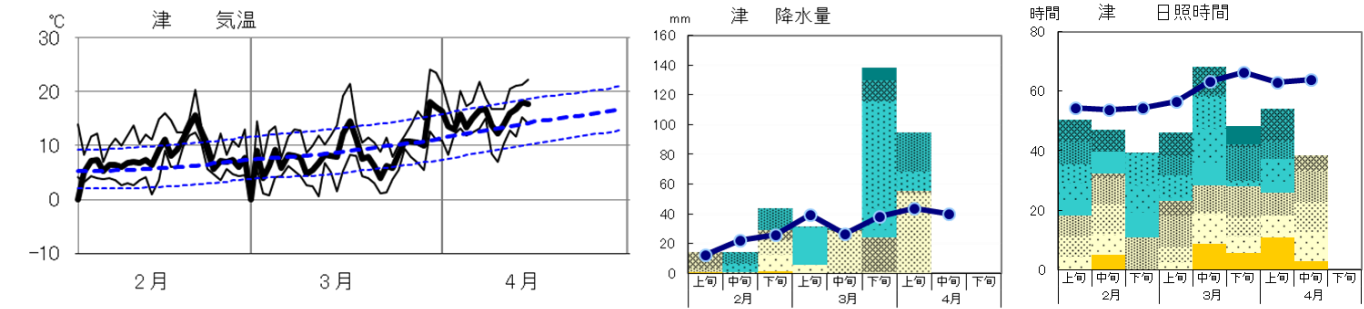
5. 気象のデータ

東海地方 1 か月予報（令和 6 年 4 月 18 日 名古屋地方気象台発表）

向こう1か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる見込みです。
前線や低気圧の影響を受けやすい時期があるため、向こう1か月の日照時間は平年並か少ないでしょう。

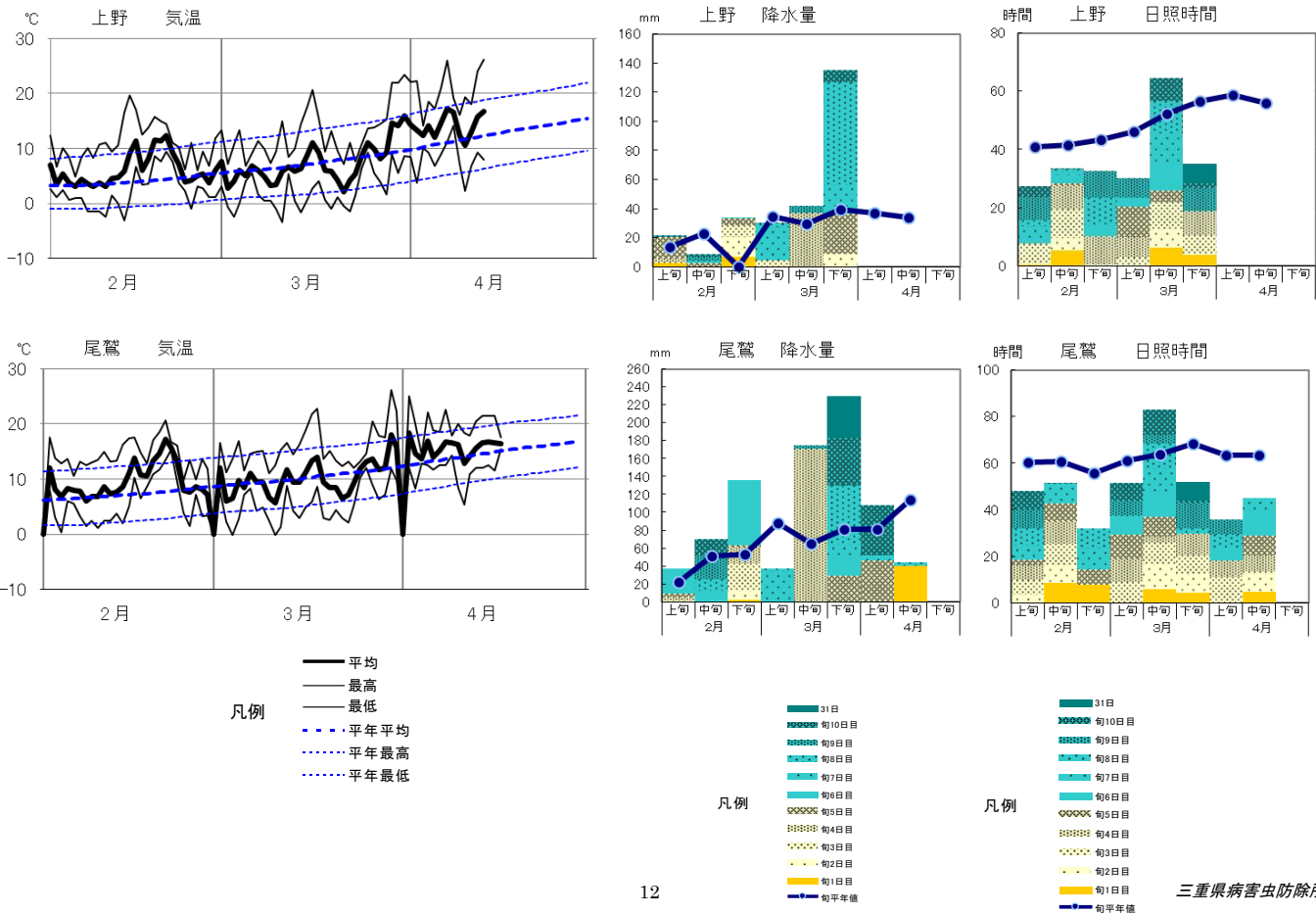
1 週目 4 月 20 日 ～26 日	天気は数日の周期で変わりますが、前線や低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
2 週目 4 月 27 日 ～5 月 3 日	天気は数日の周期で変わりますが、前線や低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
3～4 週目 5 月 4 日 ～17 日	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

気象の日別推移（気象庁発表データ <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> から作成）（4 月 15 日まで）



11

三重県病害虫防除所



12

三重県病害虫防除所

6. おしらせ（前回と異なる項目には **NEW** の印があります）

1) 記載基準の注意点

平年ほとんど発生のないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

2) 発表日 **NEW**

本年度の病害虫発生予報は次の予定で発表します。

第1回	4月25日(木)(今回)	第2回	5月24日(金)
第3回	6月27日(木)	第4回	7月25日(木)
第5回	8月26日(月)	第6回	10月24日(木)
第7回	3月24日(月)		

3) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予報をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただけると幸いです。

4) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予報利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

5) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたことを「掲載通知」として電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

6) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<http://pesticide.maff.go.jp/>

7) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご活用ください。病害虫防除所ホームページにリンクを設定しています。

三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<https://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

13

三重県病害虫防除所

防 除 第 21 号
令和 6 年 5 月 23 日
各 位
三重県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第2号

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう1か月の予報と対策

1) 作物

イネでは、葉いもちの発生時期は**やや早**、発生量は**やや多**と予想されます。発生を見かけたら速やかに防除してください。イネクロカメムシの発生量は**少**と予想されます。イネミズゾウムシの発生時期は**早**、発生量は**少**と予想されます。

2) 果樹

カンキツでは、そうか病の発生量は**多**と予想されます。6月以降は新芽や幼果の病斑から二次感染するので、予防散布を徹底してください。かいよう病は温州、中晩柑ともに**やや多**と予想されます。旧葉で越冬病斑が見られる園場では、降雨等の気象条件に注意し、予防防除を実施してください。黒点病、ミカンハダニ、チャノキイロアザミウマの発生量は**平年並**と予想されます。

ナシでは、黒星病、ハダニ類の発生量は**平年並**と予想されます。

ブドウでは、べと病の発生量は**やや少**と予想されます。

果樹共通では、カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。収穫前のウメ、ナシやカキの幼果への飛来に注意してください。

目 次

	ページ
1. 向こう1か月の予報と対策	1
2. 作物別の状況	2
3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠	7
4. 予察項目の見方	12
5. 気象のデータ	13
6. おしらせ	15

3) 茶

炭疽病、もち病、チャノミドリヒメコバイ、チャノキイロアザミウマの発生量は**平年並**、カンザワハダニ、チャノホソガの発生量は**やや少**と予想されます。

4) 野菜

イチゴでは、炭疽病の発生量は**やや多**と予想されます。高温・多湿条件で発生しやすいため、今後の梅雨・高温期にかけては注意が必要です。うどんこ病の発生量は**やや少**と予想されます。

ネギでは、ネギコガの発生量は**平年並**と予想されます。

野菜共通では、コナガの発生量は**やや少**と予想されます。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

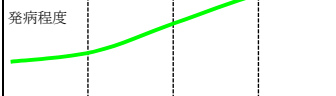
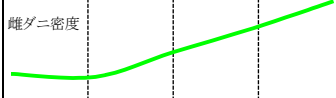
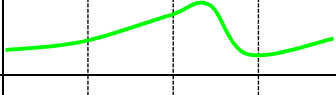
515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530

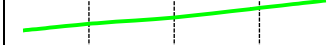
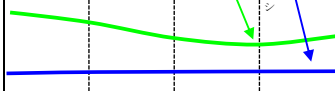
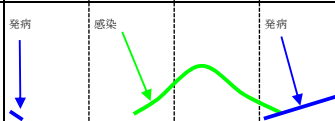
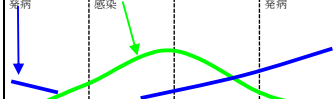
TEL 0598-42-6365 Fax 0598-42-7568

ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

2. 作物別の状況

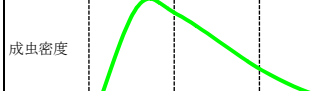
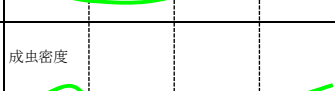
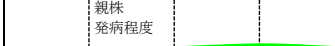
作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	5月		6月		
							下旬	上旬	中旬		下旬
イネ	葉いもち	やや早	やや多	小	普通					1) 補植用置苗は発生源となるので、速やかに除去し、枯死させてください。 2) 本田粒剤による予防は、初発前に行ってください。 3) いもち病発生予測支援システム(プラスタム)において、感染好適条件の現れた 7～10 日後に初発が予測されます。 4) プラスタムの最新情報は、病害虫防除所ホームページで随時更新しています。	
	イネクロカメムシ	—	少	小	低					1) 常発地で薬剤散布する場合は、越冬成虫の発生量がピークになる 6 月下旬に実施してください。	
	イネミズゾウムシ	早	少	小	低					1) 株当たり 0.5 頭以上の成虫が発生していれば、防除してください。	
カンキツ	そうか病	—	多	中～大	高					1) 梅雨明けまで幼果に感染します。 2) 6 月以降は新芽や幼果の病斑から二次感染するので、予防散布が重要です。	
	黒点病	—	平年並	小	普通					1) 生理落果盛期～後期に予防散布を実施してください。 2) 上記薬剤散布後、積算で 200mm 以上の降雨があったら次の防除を実施してください。 3) 枯枝が伝染源です。梅雨時期の枯枝発生に注意し、樹冠内や圃場内の枯枝を除去してください。	

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	5月	6月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
カンキツ	かいよう病	—	温州やや多 中晩柑やや多	温州小 中晩柑中	温州普通 中晩柑普通					1) 旧葉で越冬病斑が見られる圃場では、感染を助長する降雨等の気象条件に注意し、ボルドー剤による予防防除を実施してください。 2) 越冬病斑が見られない圃場でも、本病に弱い品種(カラ、セミノールなど)では、幼果への感染防止対策として予防散布を実施してください。 3) 中晩柑類では、梅雨期頃から10月中下旬頃まで果実への感染が起こります。	
	ミカンハダニ	—	平年並	中	普通					1) 梅雨期は薬剤散布のタイミングが取りにくい時期です。マシン油乳剤等を有効に利用する散布を計画して下さい。 2) 発生密度が高い圃場では、散布ムラのないように十分に薬剤散布してください。 3) 薬剤抵抗性発達を回避するため、同一系統薬剤使用は年1回としてください。	
	チャノキイロアザミウマ	—	平年並	小	普通					1) 例年被害の多い圃場では6月上旬～中旬に防除し、その後は30日間隔を目安に次回の防除を行ってください。	
ナシ	黒星病	—	平年並	小	普通					1) 圃場内をよく観察し、発病が認められる場合は速やかに防除を実施してください。 2) 発病葉は発見次第取り除き、圃場外へ持ち出して処分してください。 3) 薬剤耐性菌を生ずる恐れがあるため同一系統薬剤の連用を避けてください。	

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	5 月	6 月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
ナシ	ハダニ類	—	平年並	小	普通	雌ダニ密度					1) 防除の目安は成虫の1葉当り寄生頭数が1頭以上の時です。 2) 薬剤抵抗性発達を回避するため、同一系統薬剤使用は年1回としてください。
ブドウ	べと病	—	やや少	小	普通	発病程度					1) 雨が続きと急激に発生が広がります。降雨が予想される時は、早めに予防散布を行ってください。 2) 葉裏をよく観察し、病斑を認めたら直ちに防除を実施してください。 3) 被害葉、被害果穂は発見次第取り除き、圃場外に持ち出し処分してください。
果樹共通	カメムシ類	—	多	大	高						1) 病害虫防除技術情報第6号(令和6年5月17日発表) 2) 降雨がなく気温の高い夜に飛来が多いので、夜間の街灯に注意したり、圃場を見回するなどして、早期発見に努めてください。 3) 山林に近い圃場では特に注意が必要です。 4) 薬剤散布はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。 5) 夕刻から活発に飛翔するので朝夕の薬剤散布が効果的です。 6) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布すると、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。
チャ	炭疽病	—	平年並	小	普通	発病	感染	発病			1) 気温が25℃前後で降雨時間が長く湿潤であると多発します。 2) 6月上旬中旬頃の気象によっては感染が助長されるので注意してください。 3) 旧葉に病斑葉が多いところでは注意してください。 4) 開葉初期に防除してください。
	もち病	—	平年並	小	低	発病	感染	発病			1) 気温が15～22℃で多発します。 2) 山間地など日陰になりやすいところでは、降雨により感染が多くなります。 3) 萌芽期が防除適期です。

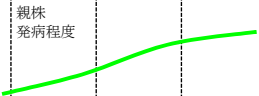
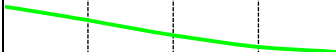
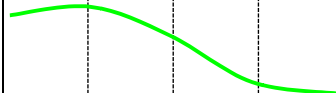
4

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	5 月	6 月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
チャ	カンザワハダニ	—	やや少	小	普通	雌ダニ密度					1) 世代交代が早く、急増することがあるので、発生密度の低い時期に防除してください。 2) 葉裏に生息していますので丁寧に散布してください。 3) 天敵への影響の小さい薬剤を選択してください。 4) 薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統の薬剤の連用は避けてください。
	チャノホソガ	—	やや少	小	普通	成虫密度					1) 防除適期は孵化直後の潜葉期(幼虫による絵描き状態)です。 2) 成虫の飛来状況と新芽への産卵状況(水滴状の卵)に注意してください。 3) 成虫の飛来状況は、病害虫防除所のホームページを参考にしてください。
	チャノミドリヒメヨコバイ	—	平年並	小	普通	成虫密度					1) 成虫で越冬し、新芽の伸長とともに発生が増加します。 2) 新芽を加害し、先端から褐変して落葉することもあります。 3) 二番茶の萌芽期～開葉初期に防除してください。
	チャノキイロアザミウマ	—	平年並	小	低	成虫密度					1) 成虫で越冬し、新芽の葉の組織内に産卵し、加害します。 2) 二番茶の萌芽前～開葉初期に防除してください。
イチゴ	うどんこ病	—	やや少	中	普通	親株発病程度					1) 今後 1 か月は感染しやすい時期です。圃場をよく観察し、早期発見に努め、発病葉は適切に処分してください。 2) 育苗圃場で発生が多いと本圃でも多発するため、親株の時期から薬剤防除を徹底し、健全苗を育成してください。特にハウスで発生が多くなることがあるので注意して下さい。 3) 薬剤耐性菌を生ずる恐れがあるため、同一系統薬剤の連用は避けてください。

5

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活消長の一例				防除の注意事項
		平年比	平年比	程度	平年比	5月	6月			
						下旬	上旬	中旬	下旬	
イチゴ	炭疽病	—	やや多	中	普通					1) 高温・多湿条件下で発生しやすいので、今後の梅雨・高温期にかけては注意が必要です。 2) 薬剤による予防防除を徹底してください。 3) 罹病株は感染源となります。見つけ次第速やかに除去し、圃場外に持ち出して処分してください。 4) 水滴の跳ね返りによって病原菌が広がります。灌水時は、跳ね返った水滴が茎葉に当たらないよう注意してください。
ネギ	ネギコガ	—	平年並	小	普通					1) 春から秋にかけて 4～5 回発生します。 2) 幼虫が葉の内部に潜り、表皮を残して食害するため、潜入防止のための早期防除が重要です。
野菜共通	コナガ	—	やや少	小	普通					1) 中・老齢幼虫は殺虫効果が低くなるので、若齢のうちに防除してください。 2) 薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統薬剤の連用は避けてください。

3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠

作物名	病害虫名	発生時期平年比	発生量平年比	予察根拠
イネ	葉いもち	やや早	やや多	要因 1) 1か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並か多い予想(+) 2) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、置き苗での発生率0.5%(平年0%)と多の傾向、本田での発生圃場率0%(平年0%)と平年並に無(+) 3) 一般圃場では、発生量は無で平年並(±) 考察: 今後の気象条件を考慮して、予想発生時期はやや早、予想発生量はやや多と考えます。
	イネクロカメムシ	—	少	要因 1) 昨年の子察灯の誘殺数は松阪市8月第2半旬～10月第6半旬の水田位置9頭(平年13.1頭)とやや少、畑位置330頭(平年414頭)とやや少(—) 2) 本年の子察灯の誘殺数は松阪市4月第4半旬～5月第3半旬の水田位置0頭(平年0.3頭)と少、畑位置0頭(平年1.8頭)と少(—)。 考察: 子察灯の結果から、予想発生量は少と考えます。
	イネミズゾウムシ	早	少	要因 1) 子察灯(水田位置・松阪市:4月第4半旬～5月第3半旬)では、越冬成虫の初飛来日は4月17日(平年4月28日)と早、誘殺数は5頭(平年36.7頭)と少(発生時期—、発生量—) 2) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、発生圃場率33.5%(平年40.3%)と少、被害株率7.2%(平年11.3%)と少、株当たり虫数0.02頭(平年0.03頭)と少(—) 3) 一般圃場での発生量は無～少(概して少)(—) 考察: 子察灯の結果から、幼虫の予想発生時期は早、巡回調査結果及び一般圃場の状況から、予想発生量は少と考えます。
カンキツ	そうか病	—	多	要因 1) 1か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並か多い予想(+) 2) 県予察圃(御浜町、5月15日、興津早生、無防除)では、新葉発病率99.5%(平年74.8%)と多、発病果率10.8%(平年14.3%)と平年並の傾向(+) 3) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、旧葉発病度0.00(平年0.01)と少、新葉発病度0.03(平年0.01)と多(+) 4) 一般圃場では、発生量はやや少～やや多(概してやや多)(+) 考察: 現状の発生量はやや多と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量は多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	黒点病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(御浜町、興津早生、無防除)では、昨年10月上旬の果実発病度は90.7(平年81.3)と多(+) 3) 巡回調査圃場では、昨年10月上旬の果実発病度は5.1(平年7.8)少(－) 4) 一般圃場では、昨年10月の発生量はやや少(－) 考察: 今後の気象条件が黒点病の生育に好適な条件であることから、予想発生量は平年並と考えます。
	かいよう病	－	温州 やや多 中晩柑 やや多	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 県予察圃(御浜町、5月16日、新甘夏、無防除)では、新葉発病率2.0%(平年0%)と多の傾向(+) 3) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、旧葉発病度は温州みかんでは0(平年0.04)と少、中晩柑類では2.53(平年1.24)と多(+) 4) 一般圃場では、発生量はやや少～平年並(概して平年並)(±) 考察: 一般圃場の結果を重視して、温州みかん、中晩柑ともに、現状の発生量は平年並、今後の気象条件を考慮して、予想発生量はやや多と考えます。
	ミカンハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 県予察圃(御浜町、5月15日、興津早生)では、寄生頭数は、無防除区2.2頭/100葉(平年25.4)と少、慣行防除区1.1頭/100葉(平年1.3頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、旧葉寄生率0.2%(平年2.2%)と少、寄生頭数0.00頭/葉(平年0.08頭/葉)と少(－) 4) 一般圃場では、発生量はやや少(－) 考察: 現状の発生量はやや少と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量は平年並と考えます。
	チャノキイロアザミウマ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 県予察圃(御浜町、ネーブル、無防除)における5月上旬の黄色粘着トラップ誘殺数は0.6頭(平年値1.0頭)とやや少(－) 3) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
ナシ	黒星病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(－) 2) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、発病率0%(平年0.3%)と平年並の傾向(±) 3) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生は平年並と考えます。
	ハダニ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、寄生率0%(平年0.02%)と平年並にやや少(±) 3) 一般圃場では、発生量は平年並に少(±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
ブドウ	べと病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(－) 2) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、発病率は0%(平年0%)と平年並に少(±) 3) 一般圃場では、発生量は少(－) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、気象条件を考慮して予想発生量はやや少と考えます。
果樹共通	カメムシ類	－	多	要因 1) 予察灯(御浜町、5月上旬)では、誘殺数はチャバネアオカメムシ188頭(平年279.1頭)と平年並の傾向、ツヤアオカメムシ7,515頭(平年1,139頭)と多(+) 2) 予察灯(畑・松阪市:5月第1～3半旬)では、誘殺数はチャバネアオカメムシ90頭(平年566頭)と平年並の傾向、ツヤアオカメムシ53頭(平年37頭)とやや多(+) 3) フェロモントラップ(5月1～8日)では、チャバネアオカメムシ誘殺数は、山地(津市白山町川口)で57頭(平年47頭)とやや多、中間地(津市白山町二本木)で75頭(平年98頭)と平年並の傾向、平坦地(松阪市嬉野川北町)で9頭(平年22頭)と平年並の傾向(+) 4) フェロモントラップ(5月1～8日)では、ツヤアオカメムシ誘殺数は、山地(津市白山町川口)で6頭(平年4頭)と平年並、中間地(津市白山町二本木)で4頭(平年4頭)と平年並の傾向、平坦地(松阪市嬉野川北町)で1頭(平年6頭)と平年並の傾向(±) 5) 巡回調査圃場(5月第2～3週、カンキツ圃場)では、叩き落し虫数1.5頭(平年0.2頭)と多(+) 6) 一般圃場では、発生量は多(+) 考察: 現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	炭疽病	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(亀山市、一番茶期)では、発生は未確認(±) 3) 巡回調査圃場(5月第2週)では、新葉発病葉数 0 葉/㎡(平年 0.04 葉/㎡)と平年並に少(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	もち病	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(亀山市、一番茶期)では、発生は未確認(±) 3) 巡回調査圃場(5月第2週)では、新葉発病枚数 0 枚(平年 0 枚)と平年並に少(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	カンザワハダニ	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(亀山市、5月上旬)では、寄生葉率 0%(平年 7.0%)と少、寄生頭数 0 頭/葉(平年 0.18 頭/葉)と少(—) 3) 巡回調査圃場(5月第2週)では、発生圃場率 25%(平年 44%)と少、寄生葉率 0.7%(平年 6.2%)と少、寄生頭数 0.01 頭/葉(平年 0.24 頭/葉)と少(—) 4) 一般圃場では、発生量はやや少(—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	チャノホソガ	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(亀山市、5月上旬)では、フェロモントラップ誘殺数 1 頭(平年 13 頭)と少(—) 3) 巡回調査圃場(5月第2週)では、巻葉数 0 枚/㎡(平年 0.59 枚/㎡)と少(—) 4) 一般圃場では、発生量は少(—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	チャノミドリヒメコバ イ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(亀山市、5月上旬)では、黄色粘着トラップ捕殺数 6 頭(平年 6.4 頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(5月第2週)では、叩き落とし虫数 2.5 頭(平年 0.7 頭)と多(+) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

10

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	チャノキイロアザミウ マ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(±) 2) 県予察圃(亀山市、5月上旬)では、黄色粘着トラップ捕殺数 90 頭(平年 92.6 頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(5月第2週)では、叩き落とし虫数 0.2 頭(平年 1.3 頭)と少(—) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
イチゴ	うどんこ病	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(—) 2) 一般圃場では、発生量は少～やや少(概してやや少)(—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	炭疽病	—	やや多	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 一般圃場では、発生量は平年並に少(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられますが、今後の気象状況を考慮して予想発生量はやや多と考えます。
ネギ	ネギコガ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 巡回調査圃場(5月第2～3週)では、被害葉率 0%(平年 0%)と平年並に無(±) 3) 県予察圃(松阪市、無防除圃 5月第2～3週)では被害葉率 1.3%(平年 1.3%)と平年並(±) 4) 一般圃場では、発生量は平年並に無(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
野菜 共通	コナガ	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(5月16日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想(+) 2) 県予察圃フェロモントラップ(松阪市、1月第1半旬～5月第3半旬)では、誘殺数 111 頭(平年 50.2 頭)と多(+) 3) 一般圃場での発生量は少(—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。

11

三重県病害虫防除所

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数	-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早		やや早				平年並				やや遅		遅	

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

度数	10%	20%	20%	20%	20%	10%
評価	少	やや少	平年並		やや多	多

発生量(程度)： 発生程度を「小、中、大、甚」の 4 段階評価で予測します。評価の基準値は病害虫毎に異なりますが、大雑把には、「見た目の多さ・少なさ」です。甚になるほど見た目は多くなり、小になるほど見た目は少なくなります。「発生量(平年比)」と比

べることによって、「平年並に発生程度が小さい」「発生程度は大きいが平年並の発生量である」「平年より多いが、発生程度は小さい」「平年よりやや少ないが、依然として発生程度は中くらいである」等のように判断してください。

小	中	大	甚
---	---	---	---

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の3段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除が必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう1か月の予報ですが、その前後を合わせて40日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう1か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

- (±)：平年並の要因
- (+)：発生量増加または発生時期遅延の要因
- (-)：発生量減少または発生時期早期化の要因

5. 気象のデータ

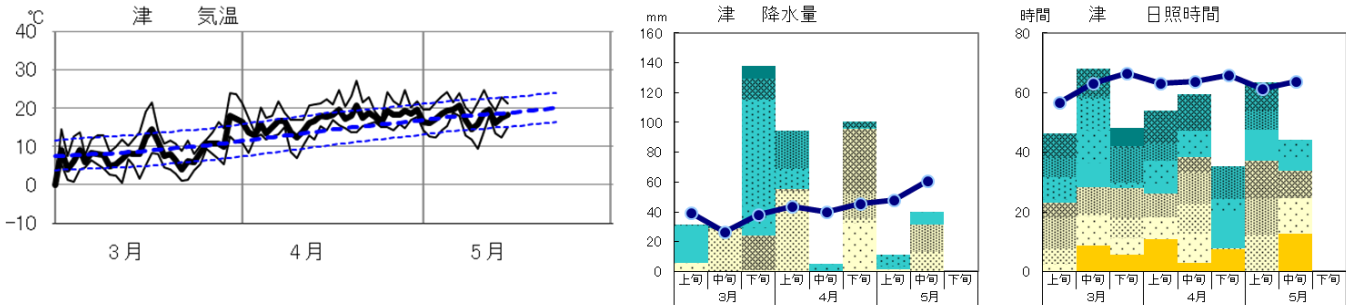
東海地方 1 か月予報 (令和 6 年 5 月 16 日 名古屋地方気象台発表)

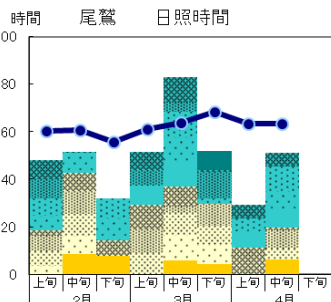
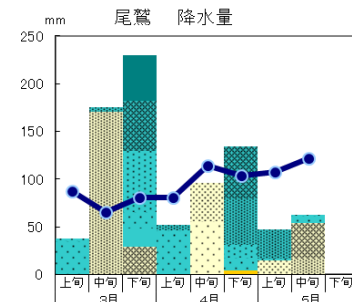
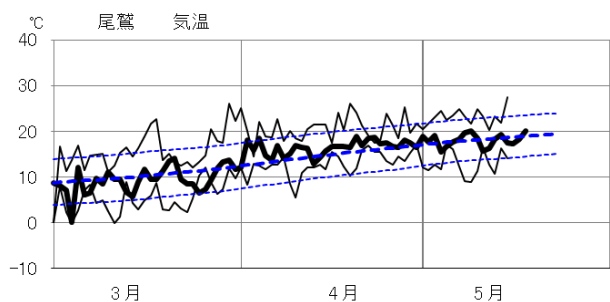
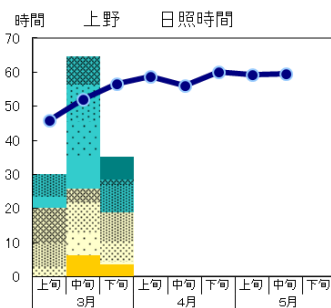
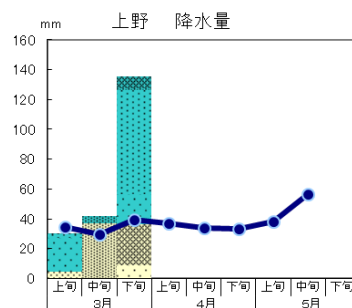
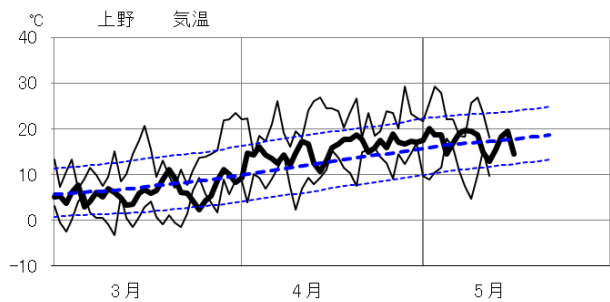
暖かい空気が流れ込みやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

前線や湿った空気の影響を受けやすい時期があるため、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ないでしょう。

1 週目 5 月 18 日 ～24 日	天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影 響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
2 週目 5 月 25 日～ 31 日	天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影 響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
3～4 週目 6 月 1 日～ 14 日	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

気象の日別推移 (気象庁発表データ <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> から作成) (5 月 16 日まで)





凡例
 — 平均
 — 最高
 — 最低
 - - - 平年平均
 - - - 平年最高
 - - - 平年最低

凡例
 ■ 31日
 ■ 旬10日目
 ■ 旬9日目
 ■ 旬8日目
 ■ 旬7日目
 ■ 旬6日目
 ■ 旬5日目
 ■ 旬4日目
 ■ 旬3日目
 ■ 旬2日目
 ■ 旬1日目
 ■ 旬年平値

凡例
 ■ 31日
 ■ 旬10日目
 ■ 旬9日目
 ■ 旬8日目
 ■ 旬7日目
 ■ 旬6日目
 ■ 旬5日目
 ■ 旬4日目
 ■ 旬3日目
 ■ 旬2日目
 ■ 旬1日目
 ■ 旬年平値

三重県病害虫防除所

14

6. おしらせ (前回と異なる項目には **NEW** の印があります)

1) 記載基準の注意点

平年ほとんど発生のないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

2) 発表日 **NEW**

本年度の病害虫発生予報は次の予定で発表します。

- | | |
|------------------|------------------|
| 第1回 4月25日(木)(済み) | 第2回 5月23日(木)(今回) |
| 第3回 6月27日(木) | 第4回 7月25日(木) |
| 第5回 8月26日(月) | 第6回 10月24日(木) |
| 第7回 3月24日(月) | |

3) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予報をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただくと幸いです。

4) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予報利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

5) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたことを「掲載通知」として電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

6) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<https://pesticide.maff.go.jp/>

7) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご活用ください。病害虫防除所ホームページにリンクを設定しています。

三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<https://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

15

三重県病害虫防除所

各 位

三重県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第3号

1. 向こう1か月の予報と対策	1
2. 作物別の状況	2
3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠	8
4. 予察項目の見方	15
5. 気象のデータ	16
6. おしらせ	18

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう1か月の予報と対策

1) 作物

イネでは、斑点米カメムシ類の発生量は**やや多**と予想されます。畦畔など周辺雑草の刈り取りは出穂10日前までに実施してください。葉いもちの発生量、穂いもちの発生時期および発生量、紋枯病の発生時期および発生量、白葉枯病の発生量、セジロウシ、トビイロウシの発生時期および発生量は**平年並**と予想されます。イネクロカメムシ、ツマグロヨコバイの発生量は**少**と予想されます。

2) 果樹

カンキツでは、そうか病の発生量は**多**と予想されます。常発圃場や昨年多発した圃場、幼木園、高接ぎ更新園の温州みかんでは、発生に注意してください。かいよう病の発生量は温州、中晩柑ともに**やや多**と予想されます。降雨があると急速に感染が広がるので、発生圃場では雨の合間に防除してください。チャノキイロアザミウマの発生量は**やや多**と予想されます。寄生果率10%を目安に防除してください。黒点病、ミカンハダニの発生量は**平年並**と予想されます。

ナシでは、黒星病、ハダニ類の発生量は**平年並**と予想されます。

ブドウでは、べと病の発生量は**平年並**と予想されます。

果樹共通では、カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。中山間地や以前多発したことがある地域では、圃場への飛来に注意してください。

3) 茶

チャでは、チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ、チャノコカクモンハマキの発生量は**平年並**と予想されます。クワシロカイガラムシの発生時期は**やや早**、発生量は**平年並**と予想されます。炭疽病、カンザワハダニの発生量は**やや少**と予想されます。

4) 野菜

イチゴでは、炭疽病およびハダニ類の発生量は**平年並**と予想されます。うどんこ病の発生量は**少**と予想されます。

ネギでは、ネギコガの発生量は**やや少**と予想されます。

515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530

TEL 0598-42-6365 Fax 0598-42-7568

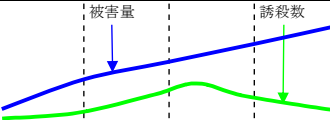
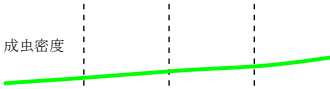
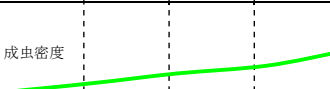
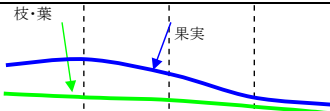
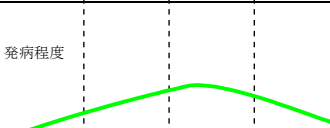
ホームページ<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

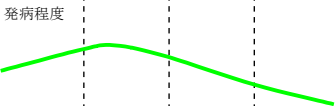
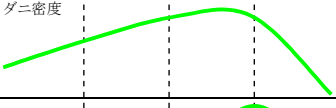
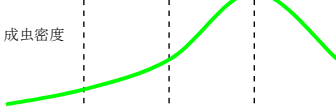
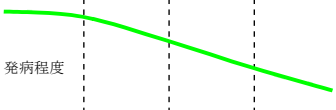
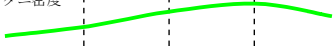
農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

三重県病害虫防除所

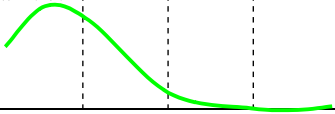
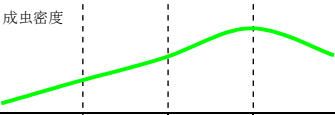
2. 作物別の状況

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	6月	7月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
イネ	葉いもち	—	平年並	中	普通					1) 病害虫防除技術情報第7号(6月13日発表) 2) 圃場を見回り、早期発見、早期防除に努めてください。 3) 補植用置苗は発生源となるので、速やかに取り除いてください。 4) 感染適温は24℃で、葉身の「ぬれ」時間が長いほど感染量が多くなります。 5) 雨天が続いた場合、天気予報を参考にしながら、雨の合間を見計らって防除をしてください。	
	穂いもち	平年並	平年並	中	普通					1) 上位葉の葉いもち病斑が伝染源となります。 2) 圃場および周辺圃場での葉いもちの発生状況に注意してください。 3) 薬剤散布は出穂始めから穂揃い期に予防的に行ってください。	
	紋枯病	平年並	平年並	小	普通					1) 幼穂形成期頃(穂肥時期)から発生が目立つようになります。 2) 水面に近い茎から茎へ感染します。薬剤散布によって病斑の上位葉への進展を阻止してください。	
	白葉枯病	—	平年並	小	低					1) 深水、冠水、台風によって感染や発病が助長されます。 2) 予防的な薬剤散布が効果的です。常発地では台風直後に薬剤散布をしましょう。 3) 「みえのゆめ」は耐病性の弱い品種なので注意してください。	
	斑点米カメムシ類	—	やや多	小	高					1) 畦畔などのイネ科雑草で増殖します。草刈りをこまめに行い、イネ科雑草の穂がつかないように管理してください。 2) 水田内で雑草が多発すると、水田への侵入を助長するため、早めに除去してください。 3) 除草は出穂10日前までに実施してください。 4) 本田防除の薬剤散布は、穂揃い期とその10日後に行ってください。	

作物 名	病害虫名	発生 時期	発生量		要防除 圃場率	発生活長の一例				防除の注意事項
			6 月	7 月						
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
イ ネ	イネクロカメムシ	—	少	小	低					1) 常発地で薬剤散布する場合は、越冬成虫の発生量がピークとなる 6 月下旬に実施してください。 2) 日中は株元に潜んでいるので、夕方や曇天の日に薬剤散布を行うと効果的です。
	ツマグロヨコバイ	—	少	小	低					1) 萎縮病を媒介しますが、本県での発生は少ないとされています。 2) 当面、防除が必要な密度には達しないと思われます。
	セジロウンカ	平年並	平年並	小	低					1) 例年、6 月末から 7 月にかけて海外から飛来します。九州以北では越冬できないとされています。 2) 被害の発生は局所的であることが多いです。 3) 多発時は発生予察情報に従い防除してください。
	トビイロウンカ(参考)	平年並	平年並	—	—					1) 例年、6 月末から 7 月にかけて海外から飛来します。九州以北では越冬できないとされています。 2) 被害の発生は局所的であることが多いです。 3) 多発時は発生予察情報に従い防除してください。
カン キ ツ	そうか病	—	多	中～大	高					1) 常発圃場や昨年多発した圃場、幼木園、高接ぎ更新園の温州みかんでは、発生に注意してください。 2) 果実への感染は梅雨末期頃までと言われています。
	黒点病	—	平年並	小	普通					1) 枯枝が伝染源です。梅雨時期の枯枝発生に注意し、樹冠内や圃場内の枯枝を除去してください。 2) 追加の薬剤散布は前回の散布後に積算降水量が 200～300mm に達した時を目安に実施してください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
		平年比	平年比	程度	平年比	6月	7月			
						下旬	上旬	中旬	下旬	
カンキツ	かいよう病	—	温州 やや多	温州 中	温州 普通					1) 降雨があると急速に感染が広がるので、発生圃場では雨の合間に防除してください。 2) 発病枝葉、果実は、見つけ次第剪除し処分してください。 3) 幼木や高接樹ではミカンハモグリガの被害部に発病しやすいので、ミカンハモグリガの防除を実施してください。 4) 中晩柑類では、梅雨期頃から10月中下旬頃まで果実への感染が起こります。
	ミカンハダニ	—	平年並	中	普通					1) 発生密度が高くなると防除が困難になります。1葉当りの雌成虫発生数が0.5～1.0頭程度を目安に防除してください。 2) 薬剤は葉裏にもかかるように散布してください。 3) 同一系統薬剤の連用は避けてください。
	チャノキイロアザミウマ	—	やや多	中	普通					1) 寄生果率10%を目安に防除してください。 2) 7月になり果実肥大が進むと果頂部で加害します。 3) 圃場周辺のイヌマキ・サンゴジュ等が発生源となります。
ナシ	黒星病	—	平年並	小	普通					1) 発病果及び発病葉は除去して、圃場外に持ち出し処分してください。 2) 発病が確認される圃場では、すみやかに防除を計画してください。 3) 薬剤散布を実施するときは、ていねいに散布し、同一系統薬剤の連用を避けてください。
	ハダニ類	—	平年並	中	普通					1) 1葉当り寄生数が1～2頭で防除を実施してください。 2) 7～8月に密度が高くなります。徒長枝での発生にも注意してください。 3) 同一系統薬剤の連用は避けてください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	6月	7月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
ブドウ	べと病	—	平年並	小	普通	発病程度				1) 降雨が連続すると病徴が急速に進展するので、葉裏に病斑を認めたら直ちに薬剤を散布してください。 2) 降雨の合間に防除を計画してください。 3) 被害葉及び被害落葉は感染源となるので圃場外に持ち出して処分してください。 4) 同一系統薬剤の連用を避けてください。	
果樹共通	カメムシ類	—	多	大	高	チャバネアオカメムシ / ツヤアオカメムシ				1) 病害虫発生予察注意報第2号(令和6年5月23日)発表。 2) 7月後半以降に飛来数が増加する可能性がありますので注意が必要です。 3) ナシ(無袋栽培)、カキでまとまった飛来を確認したら、防除を実施してください。 4) 中山間地や以前多発したことがある地域では、圃場への飛来に注意してください。	
チャ	炭疽病	—	やや少	小	低	発病程度				1) 旧葉の病斑が感染源です。新葉の展葉までに毛茸の脱落部分から感染します。 2) 新芽の1葉期前後に感染し易く、15～20日の潜伏期間を経て発病します。 3) 二番茶摘採後に整剪枝を行うことによって、発生が抑制できます。	
	カンザワハダニ	—	やや少	小	低	ダニ密度					
										1) 葉裏に産卵するので、丁寧に散布してください。 2) 発生時期は、天敵が増加する時期なので、天敵に影響が少ない薬剤を選択してください。 3) 薬剤抵抗性が発達しやすいので同一系統の薬剤の連用は避けてください。	
	チャノホソガ	—	平年並	小	普通	成虫密度				1) 年間6～7世代発生します。 2) 防除適期は孵化直後の潜葉期(絵描き状態)です。 3) ハマキムシ類の間接暴露による薬剤抵抗性の発達を避けるため、ジアシルヒドラジン系 IGR 剤(虫18)、ジアミド剤(虫28)の使用回数は最大年1回までとしてください。	

作物 物名	病害虫名	発生 時期	発生量		要防除 圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	6月	7月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
チャ	チャノミドリヒメヨコバイ	—	平年並	小	普通					1) 年間 5～8 回発生し、新芽を加害します。葉先が褐変し、ひどくなると落葉します。 2) 萌芽期～開葉初期に防除してください。	
	チャノキイロアザミウマ	—	平年並	中	普通					1) 年間 7～8 回発生し、新芽を加害します。萌芽初期に芽の芯から加害し、条痕となります。 2) 萌芽期～開葉初期に防除してください。	
	クワシロカイガラムシ	やや早	平年並	小	普通					第二世代 幼虫孵化	1) 病害虫防除技術情報第 4 号(5 月 16 日発表) 2) 年 3 回発生します。孵化最盛期が防除適期です。 3) 有効積算温度による発生消長予測式では、第 2 世代幼虫の孵化最盛期は平年より早いと予測されます。 4) 歩行型幼虫の発生状況をルーペ等で実際に確認して防除してください。 5) 孵化開始から 2 週間程度の断続的な散水により孵化抑制及び孵化幼虫の生存率を低下できます。 6) 天敵に影響の少ない薬剤を選択してください。
	チャノコカクモンハマキ	—	平年並	小	低					第二世代 成虫	1) 年間 4 世代発生します。防除適期は誘殺ピークの 7～10 日後です。 2) 病害虫防除所ホームページにフェロモントラップの誘殺状況を掲載していますので参考にしてください。 3) 交信かく乱剤をまとまった面積に実施することにより、次世代以降の密度を下げるができます。 4) 薬剤抵抗性の発達を防ぐためジアシルヒドラジン系 IGR 剤(虫 18)、ジアミド剤(虫 28)の使用回数は最大年 1 回までとしてください。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イネ	斑点米カメムシ類	－	やや多	要因 1) 1か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 予察灯(水田・松阪市、4月第1半旬～6月第4半旬)では、誘殺数はアカスジカスミカメ20頭(平年23.1頭)とやや少、アカヒゲホソミドリカスミカメ4頭(平年26.3頭)と少、イネカメムシ1頭(平年0.6頭)と多、ミナミアオカメムシ39頭(平年14.4頭)と多(±) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、畦畔のすくい取りによる発生地点率は、ホソハリカメムシで4.0%(平年5.5%)と少、クモヘリカメムシで0%(平年0.3%)とやや少、シラホシカメムシ類で7.2%(平年3.6%)と多、アカスジカスミカメで23.2%(平年33.8%)と少、アカヒゲホソミドリカスミカメで4.0%(平年12.2%)と少(±) 4) 一般圃場では、畦畔雑草でホソハリカメムシやミナミアオカメムシ等の発生が見られる地域があります。 考察:現状の発生量は平年並と考えられますが、今後の気象条件を考慮して予想発生量はやや多と考えます。
	イネクロカメムシ	－	少	要因 1) 予察灯(4月第1半旬～6月第4半旬)では、誘殺数は水田・松阪市3頭(平年9.7頭)と少、畑・松阪市46頭(平年140.7頭)と少(－) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、発生圃場率0%(平年1.1%)と少、25株当たり成虫数0頭(平年0.003頭)と少(－) 3) 一般圃場では、発生量は無～中(概して無)(－) 考察:現状の発生量は少と考えられ、引き続き予想発生量は少と考えます。
	ツマグロヨコバイ	－	少	要因 1) 予察灯(4月第1半旬～6月第4半旬)では、誘殺数は水田・松阪市0頭(平年4.0頭)と少、畑・松阪市9頭(平年179.0頭)と少(－) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、はらい落とし成虫数0.08頭(平年0.16頭)と少(－) 3) 一般圃場では、発生量は無(－) 考察:予察灯、巡回調査結果、一般圃場の発生状況から、現状の発生量は少と考えられ、予想発生量は少と考えます。
	セジロウンカ	平年並	平年並	要因 1) 予察灯(水田・松阪市、紀北町、御浜町、伊賀市)では6月20日現在、未飛来(水田・松阪市、平年初飛来7月12日)(発生時期±) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、はらい落とし成虫数は0頭(平年0.002頭)と少(－) 3) 一般圃場では、発生量は無(－) 4) JPP-NETのウンカ類飛来予測によると、6月20日現在、三重県に飛来した可能性は低い(－) 考察:誘殺状況から発生時期は平年並で、巡回調査結果、一般圃場の発生状況から予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イネ	トビイロウンカ(参考)	平年並	平年並	要因 1) 予察灯(水田・松阪市、紀北町、御浜町、伊賀市)では6月20日現在、未飛来(発生時期±) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、はらい落とし成虫数は0頭(平年0頭)と平年並(±) 3) 一般圃場では確認されていない(±) 4) JPP-NETのウンカ類飛来予測によると、6月20日現在、三重県に飛来した可能性は低い(－) 考察:誘殺状況から発生時期は平年並で、誘殺状況、巡回調査結果、一般圃場の発生状況から予想発生量は平年並と考えます。
カンキツ	そうか病	－	多	要因 1) 1か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 県予察圃(御浜町、6月中旬、興津早生、無防除)では、春葉発病率100%(平年85.3%)と多、発病果率97.5%(平年92.2%)と多(＋) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、春葉発病度0.62(平年0.08)と多(＋) 4) 一般圃場では、発生量は平年並～やや多(概してやや多)(＋) 考察:現状の発生量は一般圃場の結果を重視してやや多と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量は多と考えます。
	黒点病	－	平年並	要因 1) 1か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(±) 2) 県予察圃(御浜町、6月中旬、興津早生、無防除)では、果実発病率43.3%(平年61.5%)と少(－) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、春葉発病度0.77(平年0.14)と多(＋) 4) 一般圃場では、発生量は平年並み(±) 考察:現状の発生量は一般圃場の結果を重視して平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	かいよう病	－	温州 やや多 中晩柑 やや多	要因 1) 1か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 県予察圃(御浜町、6月中旬、新甘夏、無防除)では、春葉発病率20.7%(平年1.5%)と多、発病果率7.5%(平年0.2%)と多(＋) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、春葉発病率は温州みかんでは0%(平年0%)と平年並に少、中晩柑では2.0%(平年2.2%)と平年並(±) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:温州みかんおよび中晩柑類では、一般圃場の結果を重視して現状の発生量は平年並と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量はやや多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	ミカンハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 県予察圃 (御浜町、6 月中旬、興津早生) では、寄生頭数は無防除区 72.2 頭/100 葉 (平年 75.4 頭/100 葉) と平年並、慣行防除区 2.2 頭/100 葉 (平年 29.4 頭/100 葉) と少 (－) 3) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では春葉寄生率 4.6% (平年 7.5%) と少、寄生頭数 0.08 頭/葉 (平年 0.42 頭/葉) と少 (－) 4) 一般圃場では、発生量は平年並～やや少 (概して平年並) (±) 考察: 一般圃場の結果を重視して現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノキイロアザミウマ	－	やや多	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ (御浜町、6 月上旬、ネーブル、無防除) では、誘殺数 10.1 頭/日 (平年 3.0 頭/日) と多 (＋) 3) 県予察圃 (御浜町、6 月中旬、ネーブル、無防除) では、寄生虫数 0 頭/100 果 (平年 0.5 頭/100 果) と平年並の傾向 (±) 4) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、被害果率 0% (平年 0.08%) と平年並に少 (±) 5) 一般圃場では、発生量は平年並～やや多 (概してやや多) (＋) 考察: 一般圃場の結果を重視して現状の発生量はやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。
ナシ	黒星病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (－) 2) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、発病葉率 0% (平年 0.9%) とやや少の傾向 (－) 3) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 一般圃場の発生状況を考慮して現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	ハダニ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、寄生率 0% (平年 0.1%) と少、寄生頭数 0 頭/葉 (平年 0.01 頭/葉) と少 (－) 3) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 一般圃場の発生状況を考慮して現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
ブドウ	べと病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (－) 2) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、発病葉率 0% (平年 0%) と平年並に少 (±) 3) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
果樹共通	カメムシ類	－	多	要因 1) 予察灯 (御浜町、6 月上旬) では、誘殺数はツヤアオカメムシ 55 頭 (平年 64.6 頭) と平年並、チャバネアオカメムシは 113 頭 (平年 639.2 頭) と平年並の傾向 (±) 2) 予察灯 (畑・松阪市、6 月第 4 半旬) では、誘殺数はツヤアオカメムシ 137 頭 (平年 98.1 頭) とやや多、チャバネアオカメムシ 443 頭 (平年 130.5 頭) と多 (＋) 3) フェロモントラップ (6 月第 2 週) では、チャバネアオカメムシ誘殺数は、平坦地 (松阪市嬉野川北町) で 70.4 頭 (平年 20.3 頭) と多、中間地 (津市白山町二本木) で 295.4 頭 (平年 285.4 頭) と平年並 (＋) ※山地は欠測 4) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、かんきつほ場における叩き落とし調査による飛来は 0 頭 (平年 0.02 頭) と少、ナシほ場における見とり調査では 0.1 頭 (平年 0.0003 頭) と多 (＋) 5) 一般圃場では、発生量は多 (＋) 考察: 現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。
チャ	炭疽病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、発生圃場率 0% (平年 0.2%) と少、発病葉数 0 枚/㎡ (平年 0.2 枚/㎡) と少 (－) 3) 一般圃場では、発生量はやや少 (－) 考察: 現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	カンザワハダニ	－	やや少	要因 1) 1 か月予報 (6 月 20 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 県予察圃 (亀山市、6 月上旬) では、寄生頭数 0.03 頭/葉 (平年 0.03 頭/葉)、寄生率 1.2% (平年 1.5%) とともに少 (－) 3) 巡回調査圃場 (6 月第 2～3 週) では、発生圃場率 46% (平年 49%) とやや少、寄生率 0.005% (平年 3.9%) と少、寄生頭数 0.04 頭/葉 (平年 0.1 頭/葉) と少 (－) 4) 一般圃場では、発生量はやや少 (－) 考察: 現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	チャノホソガ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 県予察圃フェロモントラップ(亀山市、5月第4半旬～6月第3半旬)では、誘殺数2830頭(平年3984頭)とやや少(－) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、巻葉数0.7枚/㎡(平年0.28枚/㎡)とやや多(－) 4) 一般圃場では、発生量は少(－) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノミドリヒメヨコバイ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、5月第4半旬～6月第3半旬)では、捕殺数45頭(平年46頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、叩き落とし虫数3.3頭(平年1.8頭)とやや多(+) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノキイロアザミウマ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、5月第4半旬～6月第3半旬)では、捕殺数259頭(平年539頭)とやや少(－) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、叩き落とし虫数0.3頭(平年1.7頭)とやや少(－) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量は平年並と考えます。
	クワシロカイガラムシ	やや早	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 有効積算温度による予測式では、第2世代幼虫孵化最盛日は7月12日頃(平年7月17日頃)(発生時期－) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、雌寄生株率3.2%(平年6.9%)と平年並、雄繭発生株率14%(平年12.8%)と平年並(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。予想発生時期はやや早と考えます。
	チャノコカクモンハマキ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 県予察圃フェロモントラップ(亀山市、5月第4半旬～6月第3半旬)では、誘殺数516頭(平年520頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、ハマキムシ類巻葉数1.9枚/㎡(平年1.5枚/㎡)とやや多(+) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イチゴ	うどんこ病	－	少	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(－) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、発病株率0%(平年1.6%)と少(－) 3) 一般圃場での発生量は無～平年並(概して少)(－) 考察:現状の発生量は少と考えられ、引き続き予想発生量は少と考えます。
	炭疽病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、発病株率0%(平年0%)と平年並に少(±) 3) 一般圃場での発生量は無～やや少(概して少)(－) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	ハダニ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、寄生株率0.9%(平年4.0%)とやや少の傾向(－) 3) 一般圃場での発生量は少～平年並(概してやや少)(－) 考察:一般圃場の状況から現状の発生量はやや少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して予想発生量は平年並と考えます。
ネギ	ネギコガ	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(6月20日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 巡回調査圃場(6月第2～3週)では、被害率0%(平年0.05%)とやや少(－) 3) 一般圃場での発生量は無(－) 考察:現状の発生量は少と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量はやや少と考えます。

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数	-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早	やや早			平年並			やや遅			遅			

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

度数	10%	20%	20%	20%	20%	10%
評価	少	やや少	平年並			多

発生量(程度)： 発生程度を「小、中、大、甚」の 4 段階評価で予測します。評価の基準値は病害虫毎に異なりますが、大雑把には、「見た目の多さ・少なさ」です。甚になるほど見た目は多くなり、小になるほど見た目は少なくなります。「発生量(平年比)」と比

べることによって、「平年並に発生程度が小さい」「発生程度は大きいが平年並の発生量である」「平年より多いが、発生程度は小さい」「平年よりやや少ないが、依然として発生程度は中くらいである」等のように判断してください。

小	中	大	甚
---	---	---	---

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の 3 段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除などが必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう 1 か月の予報ですが、その前後を合わせて 40 日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう 1 か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

- (±)：平年並の要因
- (+)：発生量増加または発生時期遅延の要因
- (-)：発生量減少または発生時期早期化の要因

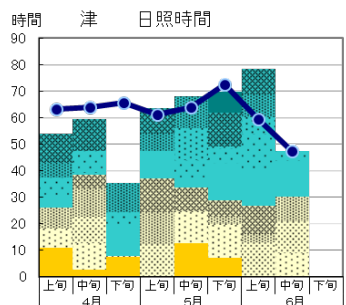
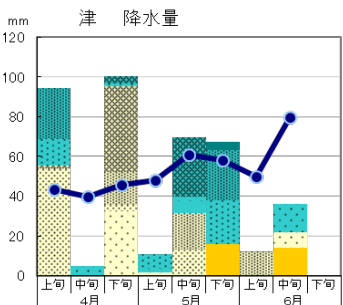
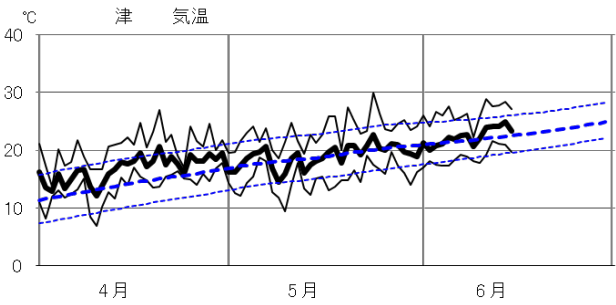
5. 気象のデータ

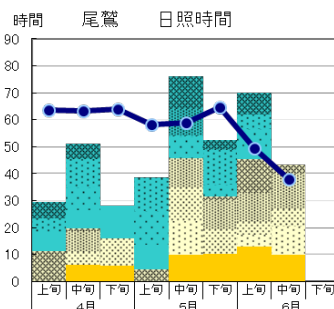
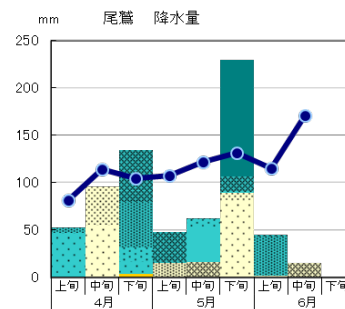
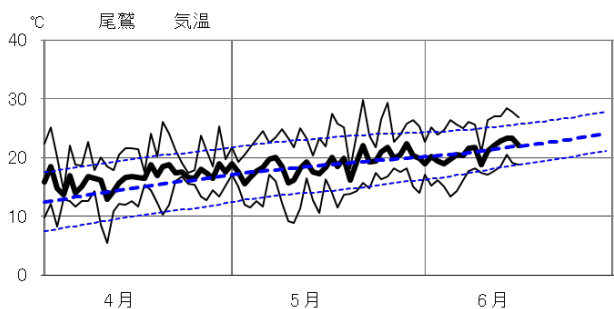
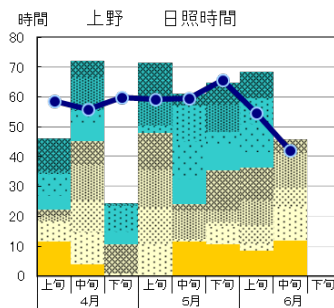
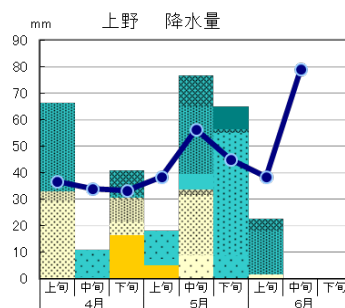
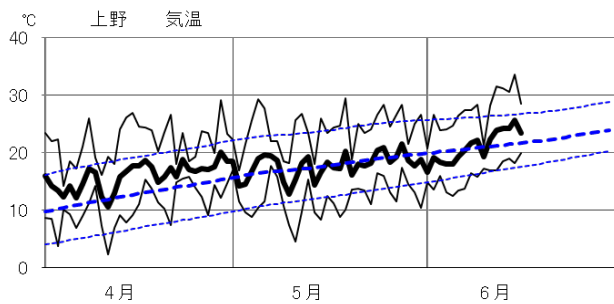
東海地方 1 か月予報(令和 6 年 6 月 20 日 名古屋地方気象台発表)

暖かい空気に覆われやすいため、向こう 1 か月の気温は高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる可能性があります。

1 週目 6 月 22 日～ 28 日	前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
2 週 6 月 29 日～ 7 月 5 日	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
3～4 週目 7 月 6～19 日	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

気象の日別推移(気象庁発表データ <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>から作成) (6 月 15 日まで)





凡例
 — 平均
 — 最高
 — 最低
 - - - 平年平均
 - - - 平年最高
 - - - 平年最低

凡例
 ■ 31日
 ■ 10日目
 ■ 9日目
 ■ 8日目
 ■ 7日目
 ■ 6日目
 ■ 5日目
 ■ 4日目
 ■ 3日目
 ■ 2日目
 ■ 1日目
 ● 旬平均値

凡例
 ■ 31日
 ■ 10日目
 ■ 9日目
 ■ 8日目
 ■ 7日目
 ■ 6日目
 ■ 5日目
 ■ 4日目
 ■ 3日目
 ■ 2日目
 ■ 1日目
 ● 旬平均値

17

三重県病害虫防除所

6. お知らせ (前回と異なる項目には **NEW** の印があります)

1) 記載基準の注意点

平年ほとんど発生のないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

2) 発表日 **NEW**

本年度の病害虫発生予報は次の予定で発表します。

- | | |
|------------------|------------------|
| 第1回 4月25日(木)(済み) | 第2回 5月23日(木)(済み) |
| 第3回 6月27日(木)(今回) | 第4回 7月25日(木) |
| 第5回 8月26日(月) | 第6回 10月24日(木) |
| 第7回 3月24日(月) | |

3) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予報をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただくと幸いです。

4) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予報利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

5) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたことを「掲載通知」として電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

6) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<https://pesticide.maff.go.jp/>

7) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご活用ください。病害虫防除所ホームページにリンクを設定しています。

三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<https://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

18

三重県病害虫防除所

各 位

三重県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第4号

1. 向こう 1 か月の予報と対策	1
2. 作物別の状況	2
3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠	7
4. 予察項目の見方	13
5. 気象のデータ	14
6. おしらせ	16

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう 1 か月の予報と対策

1) 作物

イネでは、斑点米カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。出穂期以降の防除を徹底してください。セジロウンカの発生量は**多**と予想されます。特に普通期栽培では発生に注意してください。トビイロウンカの発生量は**やや多**と予想されます。早期発見に努めましょう。白葉枯病、イネクロカメムシ、ツマグロヨコバイの発生量は**平年並**と予想されます。紋枯病の発生量は**やや少**と予想されます。穂いもちの発生量は**少**と予想されます。

ダイズでは、吸実性カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。開花期以降の薬剤散布を徹底してください。ハスモンヨトウの発生量は**やや多**と予想されます。今後の発生状況に注意して防除してください。コガネムシ類の発生量は**平年並**と予想されます。紫斑病の発生量は**やや少**と予想されます。

2) 果樹

カンキツでは、チャノキイロアザミウマの発生量は**やや多**と予想されます。寄生果率 10%になった時を目安に防除を実施してください。黒点病、かいよう病(温州、中晩柑)、ミカンハダニの発生量は**平年並**と予想されます。

果樹共通では、カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。飛来が長期化する

可能性があるため注意してください。

3) 茶

チャでは、チャノミドリヒメコバヤの発生量は**多**と予想されます。発生状況に応じて、新芽の開葉初期に防除してください。カンザワハダニ、チャノコカクモンハマキの発生量は**平年並**と予想されます。炭疽病、チャノキイロアザミウマの発生量は**やや少**と予想されます。

4) 野菜

イチゴでは、炭疽病の発生量は**平年並**と予想されます。

515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530

TEL 0598-42-6365 Fax 0598-42-7568

ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

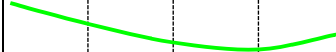
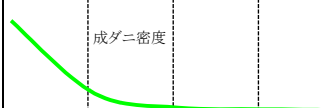
1

三重県病害虫防除所

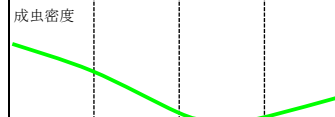
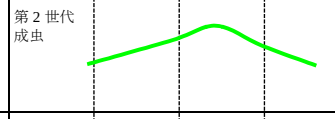
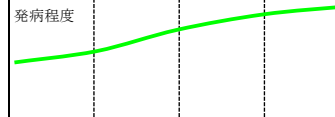
2. 作物別の状況

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	7 月		8 月		
							下旬	上旬	中旬		下旬
イネ	穂いもち	—	少	小	普通					1) 葉いもちが上位葉で発生している圃場では、感染の恐れがあります。発生状況に注意してください。 2) これから出穂期となる圃場において、薬剤散布する場合は、出穂始めから穂揃い期に実施してください。 3) 特に作期の遅い圃場や、いもち病に弱い品種は、適期防除を徹底してください。	
	紋枯病	—	やや少	中	低					1) 高温多湿条件で発病が助長されます。 2) 多肥、過繁茂の圃場では発生しやすくなります。 3) 薬剤散布は出穂 7～10 日前に実施してください。	
	白葉枯病	—	平年並	小	低					1) 常発地では、台風や集中豪雨の直後に薬剤散布してください。 2) 「みえのゆめ BSL」は耐病性の弱い品種なので注意が必要です。	
	斑点米カメムシ類	—	多	中	高					1) 病害虫発生予察注意報第 4 号(令和 6 年 7 月 3 日発表)。 2) 本田防除の薬剤散布は、出穂直後とその 10 日後に実施してください。 3) 広域での一斉防除が効果的です。 4) 周囲よりも出穂の早い水田および遅い水田では、被害が集中するので防除を徹底してください。	
	イネクロカメムシ	—	平年並	中	普通					1) 発生圃場では、今後出すくみ穂や白穂被害が目立つようになります。 2) 常発地で薬剤散布する場合は、株元までかかるように行ってください。	

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
		平年比	平年比	程度	平年比	7月	8月			
						下旬	上旬	中旬	下旬	
イネ	ツマグロヨコバイ	—	平年並	大	低					1) 9月上旬までに収穫する圃場では、被害はほとんどありません。
	セジロウンカ	—	多	中～大	低					1) 株元を注意して観察しましょう。葉鞘が黄変したり、成虫や幼虫が多発している場合は、被害が発生する可能性があるため、早急に防除してください。
	トビイロウンカ	—	やや多	小	低					1) 株元を注意して観察しましょう。葉鞘が黄変したり、成虫や幼虫が多発している場合は、被害が発生する可能性があるため、早急に防除してください。
ダイズ	紫斑病	—	やや少	小	普通					1)これから播種する圃場では、種子消毒を徹底してください。 2) 莢が形成され始めたら、薬剤散布をしてください。
	コガネムシ類	—	平年並	中	普通					1) 通常は防除の必要はありませんが、多発する場合は加害初期に防除してください。 2) ヒメコガネとドウガネブイブイは夜行性の種のため、夕方に薬剤散布すると効果的です。
	ハスモンヨトウ	—	やや多	中	普通					1)白変葉を目印として早期発見に努め、若齢幼虫期に防除してください。 2) 発生量が急増することがありますので、防除所ホームページにおいて、フェロモントラップでの誘殺状況に注意してください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
		平年比	平年比	程度	平年比	7月	8月			
						下旬	上旬	中旬	下旬	
ダイズ	吸蜜性カメムシ類	—	多	大	高				開花 ↓ 	1) 近年、ミナミアオカメムシによる被害粒の多発や、青立ち症状が増加しています。 2) 薬剤散布は、9月中旬(開花 20 日後・莢伸長期)と 10 月上旬(開花 40 日後・子実肥大中期)の 2 回散布が効果的です。 3) 遅くとも、9 月下旬(開花 30 日後・子実肥大初期)までに 1 回目の薬剤散布をしてください。 4) 移動性が高いため、広域一斉防除が効果的です。 5) エチプロール剤およびジノテフラン剤は、ミナミアオカメムシの殺虫効果が高いことが確認されています。
カンキツ	黒点病	—	平年並	小	普通	発病程度 				1) 薬剤散布を定期的に実施し、8 月下旬まで感染防止に努めてください。 2) 枯枝は感染源となるので、切除に努めてください。 3) 薬剤散布後、積算で 200mm 以上の降雨があれば 2 回目の防除を実施してください。
	かいよう病	—	温州平年並 中晩柑平年並	温州小 中晩柑中	温州低 中晩柑普通	発病程度 				1) 果実・夏枝に病斑が見られる圃場では、発病した枝・葉・果実を除去し、薬剤防除を行ってください。 2) 防風対策に努め、台風の接近が予想される場合には、直前に防除してください。 3) 高接樹や幼木については、ミカンハモグリガの防除も徹底してください。
	ミカンハダニ	—	平年並	中	普通	成ダニ密度 				1) 1 葉当りの雌成虫寄生数が 0.5～1.0 頭程度を目安に防除してください。 2) 高温により活動が停滞する時期ですが、圃場での発生状況をよく確認し、多発している場合は防除してください。 3) 薬剤散布は葉裏にかかるよう、丁寧に散布してください。 4) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統の薬剤の連用を避けてください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
						7月	8月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
カンキツ	チャノキイロアザミウマ	—	やや多	中	普通					1) 寄生果率 10%になった時を目安に防除を実施してください。 2) 7月以降は寄生部位が果頂部に移ります。
果樹共通	カメムシ類	—	多	大	高					1)病害虫発生予察注意報第5号(令和6年7月16日発表)。 2)圃場内を観察し、飛来が認められたら防除を実施してください。 3)圃場(特にナシ、カキ)によっては局所的に飛来してきますことがあります。過去に発生が多かった圃場周辺では注意してください。 4)ナシ、ブドウの有袋栽培では、袋と果実が密着すると袋の上から加害されることがあります。
チャ	炭疽病	—	やや少	小	普通					1)感染源は旧葉、感染するのは新芽の上位葉で、新芽生育期に降雨が続くと発生が多くなります。 2)防除時期は1～2葉展開期です。 3)整枝による病斑葉の刈り落としも防除効果があります。ただし、葉層の確保充実も考慮してください。 4)薬剤耐性菌が出現しやすいため同一系統の薬剤の連用は避けてください。
	カンザワハダニ	—	平年並	小	普通					1)発生が少なければ防除の必要はありません。 2)薬剤抵抗性の発達を避けるため、同一系統の薬剤の連用は避けてください。
	チャノミドリヒメヨコバイ	—	多	大	普通					1)新芽の先が褐変し、ひどいときは芽が硬化し発育が停止します。 2)晴天が続くと発生が多くなります。 3)新芽の開葉初期に防除してください。 4)一斉防除が効果的です。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
						7月	8月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
チャ	チャノキイロアザミウマ	—	やや少	小	普通					1) 萌芽期に加害されると芽の成長が止まり、褐変枯死する場合があります。 2) 晴天が続くと発生が多くなります。 3) 新芽の萌芽～開葉初期に防除してください。 4) 一斉防除が効果的です。
	チャノコカクモンハマキ	—	平年並	小	普通					1) 若齢幼虫期に防除してください。防除適期は成虫発生ピークから7日～10日後頃です。 2) 病害虫防除所ホームページにフェロモントラップ誘殺状況を掲載していますので参考にしてください。
イチゴ	炭疽病	—	平年並	中	普通					1) 発病株は感染源となるため、周辺株も含めて速やかに除去し、圃場外に持ち出して適切に処分してください。 2) 薬剤による予防防除を徹底してください。降雨、台風等の前後は特に重点的に防除してください。 3) 耐性菌が出現しやすいため同一系統薬剤の連用は避けてください。 4) 病原菌を含む水滴の跳ね返りによって感染が拡大します。水滴が跳ね返らないよう、丁寧に灌水を行ってください。

3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イネ	穂いもち	－	少	要因 1) 1 か月予報(7 月 18 日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (－) 2) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)では、葉いもちの発生圃場率 8.0%(平年 10.8%)とやや少、発病度 0.36(平年 0.74)と少 (－) 3) 一般圃場では、葉いもちの発生量は無～やや少(概して少) (－) 考察:葉いもちの発生量はやや少と考えられ、今後の気象条件を考慮して穂いもちの予想発生量は少と考えます。
	紋枯病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(7 月 18 日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 昨年 8 月の巡回調査結果から、圃場残存菌核数はやや少と予想 (－) 3) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)では、発生圃場率 0.47%(平年 1.4%)と少、発病株率 0.09%(平年 0.12%)とやや少 (－) 4) 一般圃場では、発生量は無～やや少(概して少) (－) 考察:現状の発生量は少と考えられますが、気象条件を考慮して予想発生量はやや少と考えます。
	白葉枯病	－	平年並	要因 1) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)では、発生圃場率 0%(平年 0%)と平年並に少 (±) 2) 一般圃場では、発生量は無 (－) 考察:現状の発生量は平年並に少と考えられ、予想発生量は平年並と考えます。
	斑点米カメムシ類	－	多	要因 1) 1 か月予報(7 月 18 日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 予察灯での誘殺数は、水田・松阪市(4 月第 1 半旬～7 月第 2 半旬)ではイネカメムシ 137 頭(平年 7.3 頭)、ミナミアオカメムシ 63 頭(平年 22.7 頭)といずれ也多、アカスジカスミカメ 110 頭(平年 88.8 頭)とやや多 (＋) 3) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)では、すくい取りによる発生地点率はホソハリカメムシ 23.2%(平年 13.5%)、クモヘリカメムシ 20.0%(平年 7.3%)といずれ也多、シラホシカメムシ類 9.6%(平年 7.6%)とやや多、アカスジカスミカメ 24.8%(平年 28.8%)とやや少、アカヒゲホソミドリカスミカメ 8.0%(平年 10.6%)と少。すくい取り成虫数は、ホソハリカメムシ 0.50 頭(平年 0.30 頭)、クモヘリカメムシ 1.07 頭(平年 0.38 頭)といずれ也多、シラホシカメムシ類 0.11 頭(平年 0.10 頭)と平年並、アカスジカスミカメ 1.56 頭(平年 2.13 頭)とやや少、アカヒゲホソミドリカスミカメ 0.18 頭(平年 0.29 頭)と少 (＋) 4) 一般圃場では、発生量は中～やや多(概してやや多) (＋) 考察:現状の発生量はやや多と考えられ、今後の気象条件を考慮して予想発生量は多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イネ	イネクロカメムシ	－	平年並	要因 1) 予察灯(4 月第 1 半旬～7 月第 2 半旬)では、誘殺数は、水田・松阪市 4 頭(平年 10.9 頭)と少、畑・松阪市 67 頭(平年 121.1 頭)と少 (－) 2) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)では、発生圃場率 10.8%(平年 9.7%)とやや多、被害株率 0.85%(平年 0.62%)と多 (＋) 3) 一般圃場では、発生量は無～やや多(概して少) (－) 考察:一般圃場の発生状況から現在の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	ツマグロヨコバイ	－	平年並	要因 1) 予察灯(6 月第 1 半旬～7 月第 2 半旬)では、誘殺数は、紀北町 21 頭(平年 7.4 頭)、御浜町 39 頭(平年 16.9 頭)といずれ也多、伊賀市 14 頭(平年 11.2 頭)とやや多、畑・松阪市 36 頭(平年 704 頭)と少 (±) 2) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)では、発生圃場率 20.8%(平年 22.0%)、払い落とし成幼虫数 0.69 頭(平年 0.71 頭)といずれも平年並 (±) 3) 一般圃場では、発生量は無 (－) 考察:予察灯、巡回調査の結果から現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	セジロウンカ	－	多	要因 1) 予察灯(6 月第 1 半旬～7 月第 2 半旬)での誘殺数は、水田・松阪市 22 頭(平年 0.5 頭)、畑・松阪市 118 頭(平年 10.4 頭)、伊賀市 29 頭(平年 1.5 頭)といずれ也多、紀北町 0 頭(平年 1.3 頭)、御浜町 0 頭(平年 9.8 頭)といずれも少 (＋) 2) 巡回調査圃場(7 月第 1～2 週)の払い落とし調査では、発生圃場率 5.7%(平年 1.3%)と多 (＋) 考察:現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。
	トビイロウンカ	－	やや多	要因 1) 予察灯(6 月第 1 半旬～7 月第 2 半旬)では、畑・松阪市 0 頭(平年 1.8 頭)、伊賀市 0 頭(平年 0.7 頭)、紀北町 0 頭(平年 1.3 頭)、御浜町 0 頭(平年 0.6 頭)といずれも少 (－) 2) 同時に飛来する可能性が高いと考えられるセジロウンカの発生量は多 (＋) 考察:セジロウンカの発生状況を考慮して、予想発生量はやや多と考えます。
ダイズ	紫斑病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(7 月 18 日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 昨年の巡回調査圃場では、紫斑粒の発生率 0.1%(平年 0.3%)とやや少 (－) 考察:昨年の紫斑粒発生状況はやや少と考えられ、今後の気象条件を考慮し、予想発生量はやや少と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
ダイズ	コガネムシ類	－	平年並	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 予察灯(畑・松阪市、4月第1半旬～7月第4半旬)では、誘殺数はドウガネブイブイ 390 頭(平年 200.4 頭)、ヒメコガネ 121 頭(平年 64.8 頭)といずれ也多、アオドウガネ 497 頭(平年 470.4 頭)とやや多(＋) 3) 県予察圃フェロモントラップ(松阪市、5月上旬～7月中旬)では、誘殺数はドウガネブイブイ 27 頭(平年 41.3 頭)とやや少、マメコガネ 0 頭(平年 41.1 頭)、ヒメコガネ 1 頭(平年 4.5 頭)といずれも少(－) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	ハスモンヨトウ	－	やや多	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 県予察圃フェロモントラップ(松阪市、6月第4半旬～7月第3半旬)では、誘殺数は 527 頭(平年 422.2 頭)とやや多(＋) 考察:現状の発生量はやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。
	吸実性カメムシ類	－	多	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 予察灯(畑・松阪市、6月第4半旬～7月第3半旬)では、誘殺数は、ミナミアオカメムシ 1,584 頭(平年 111 頭)、イチモンジカメムシ 183 頭(平年 57 頭)、クサギカメムシ 876 頭(平年 113 頭)といずれ也多(＋) 考察:現状の発生量は多と考えられ、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は多と考えます。
カンキツ	黒点病	－	平年並	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(±) 2) 県予察圃(御浜町、7月中旬、興津早生、無防除)では、果実発病度 32.3(平年 48.9)と少(－) 3) 巡回調査圃場(7月第1～2週)では、果実発病度 0.03(平年 0.44)と平年並の傾向(±) 4) 一般圃場では、発生量はやや少～平年並(概して平年並)(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	かいよう病	－	温州 平年並 中晩柑 平年並	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(－) 2) 県予察圃(御浜町、7月中旬、新甘夏、無防除)では、発病葉率 23.1%(平年 2.2%)と多、発病果率 50.8%(平年 6.5%)と多(＋) 3) 巡回調査圃場(7月第1～2週)では、温州みかんは発病葉率 0.57%(平年 0.03%)と多、発病果率 0%(平年 0%)と平年並に少、中晩柑は発病葉率 4.0%(平年 4.5%)と平年並、発病果率 0.3%(平年 0.5%)と平年並の傾向(温州＋、中晩柑±) 4) 一般圃場では、発生量はやや少～平年並(概して平年並)(±) 考察:現状の発生量は温州みかんではやや多と考えられますが今後の気象状況を考慮して予想発生量は平年並と考えます。 中晩柑では現状・予想発生量はともに平年並と考えます。
	ミカンハダニ	－	平年並	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(－) 2) 県予察圃(御浜町、7月中旬、興津早生)では、100 葉当り寄生頭数は、無防除区で 4.4 頭(平年 4.4 頭)と平年並、慣行防除区で 0 頭(平年 6.4 頭)と平年並の傾向(±) 3) 巡回調査圃場(7月第1～2週)では、新葉における寄生葉率 10.3%(平年 4.8%)と多、寄生頭数 0.97 頭／葉(平年 0.18 頭／葉)と多(＋) 4) 一般圃場では、平年並(±) 考察:現状の発生量は一般圃場を重視して平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノキイロアザミウマ	－	やや多	要因 1) 1か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(御浜町、7月上旬、ネーブル、無防除)では、誘殺数 0.4 頭／日(平年 2.4 頭／日)と少(－) 3) 県予察圃(御浜町、7月中旬、ネーブル、無防除)では、100 果当り寄生虫数 0 頭(平年 4.4 頭)とやや少の傾向(－) 4) 巡回調査圃場(7月第1～2週)では、被害果率 0.1%(平年 0.6%)と平年並の傾向(±) 5) 一般圃場では、発生量は平年並～やや多(概してやや多)(＋) 考察:現状の発生量は一般圃場を重視してやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
果樹共通	カメムシ類	—	多	要因 1) 予察灯(御浜町、7月1～10日)では、誘殺数は、チャバネアオカメムシ 22,755 頭(平年 2,692 頭)、ツヤアオカメムシ 227 頭(平年 12 頭)といずれも多 (+) 2) 予察灯(畑・松阪市、6月第4半旬～7月第3半旬)では、誘殺数は、チャバネアオカメムシ 3,142 頭(平年 795.5 頭)、ツヤアオカメムシ 856 頭(平年 239.8 頭)、クサギカメムシ 876 頭(平年 112.6 頭)といずれも多 (+) 3) フェロモントラップ(6月第2週～7月第1週)では、チャバネアオカメムシ誘殺数は、山地(津市白山町川口)で 2,922 頭(平年 1,197 頭)、中間地(津市白山町二本木)で 2,848 頭(平年 1,547 頭)、平坦地(松阪市嬉野川北町)で 902 頭(平年 207 頭)といずれも多 (+) 4) 巡回調査圃場(7月第1～2週)では、カンキツ圃場での叩き落とし虫数 0.08 頭(平年 0.02 頭)と多 (+) 5) 一般圃場では、発生量は多 (+) 考察:現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。
	炭疽病	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 巡回調査圃場(7月第1週)では、発病葉数 0 枚/㎡(平年 0.6 枚/㎡)と少 (－) 3) 一般圃場では、発生量はやや少 (－) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	カンザワハダニ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (－) 2) 県予察圃(亀山市、6月中旬～7月上旬)では、寄生率 1.7%(平年 1.2%)と平年並、寄生頭数 0.08 頭/葉(平年 0.04 頭/葉)と平年並 (±) 3) 巡回調査圃場(7月第1週)では、寄生率 0.7%(平年 1.6%)とやや少、寄生頭数 0.007 頭/葉(平年 0.08 頭/葉)とやや少、発生圃場率 36%(平年 23.3%)とやや多 (±) 4) 一般圃場では、発生量はやや少 (－) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
チャ	チャノミドリヒメヨコバイ	—	多	要因 1) 1 か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、6月第2半旬～7月第1半旬)では、捕殺数 259 頭(平年 72 頭)と多 (+) 3) 巡回調査圃場(7月第1週)では、叩き落とし虫数 2.2 頭(平年 2.1 頭)と平年並 (±) 4) 一般圃場では、発生量は多 (+) 考察:現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	チャノキイロアザミウマ	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、6月第2半旬～7月第1半旬)では、捕殺数 473 頭(平年 943 頭)と平年並 (±) 3) 巡回調査圃場(7月第1週)では、叩き落とし虫数 0.3 頭(平年 2.8 頭)と少 (－) 4) 一般圃場では、発生量はやや少 (－) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、一般圃場の発生量を重視して予想発生量はやや少と考えます。
	チャノコカクモンハマキ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、6月第2半旬～7月第1半旬)では、誘殺数 1,472 頭(平年 1,782 頭)と平年並 (±) 3) 巡回調査圃場(7月第2週)では、ハマキムシ類巻葉数 0 枚/㎡(平年 1.0 枚/㎡)と少 (－) 4) 一般圃場では、ハマキムシ類の発生量は平年並 (±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
イチゴ	炭疽病	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(7月18日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 巡回調査圃場(7月第1～2週)では、発病株率 1.0%(平年 0.02%)と多 (+) 3) 一般圃場では、発生量は少～平年並(概してやや少) (－) 考察:現状の発生量はやや少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して予想発生量は平年並と考えます。

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数	-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早		やや早				平年並				やや遅		遅	

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

度数	10%	20%	20%	20%	20%	10%
評価	少	やや少	平年並		やや多	多

発生量(程度)： 発生程度を「小、中、大、甚」の 4 段階評価で予測します。評価の基準値は病害虫毎に異なりますが、大雑把には、「見た目の多さ・少なさ」です。甚になるほど見た目は多くなり、小になるほど見た目は少なくなります。「発生量(平年比)」と比

べることによって、「平年並に発生程度が小さい」「発生程度は大きいが平年並の発生量である」「平年より多いが、発生程度は小さい」「平年よりやや少ないが、依然として発生程度は中くらいである」等のように判断してください。

小	中	大	甚
---	---	---	---

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の3段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除などが必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう1か月の予報ですが、その前後を合わせて40日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう1か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

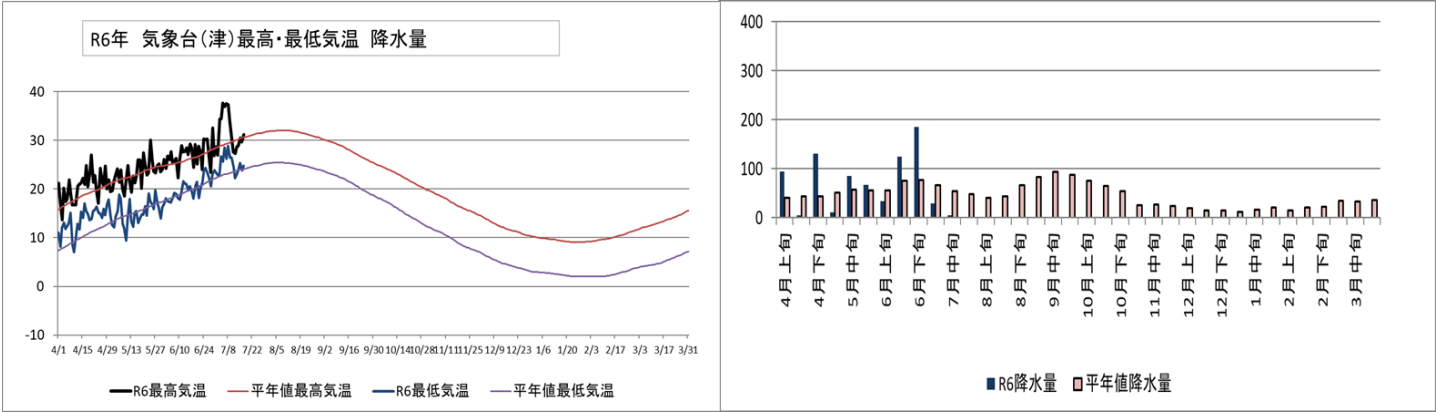
- (±)：平年並の要因
- (+)：発生量増加または発生時期遅延の要因
- (-)：発生量減少または発生時期早期化の要因

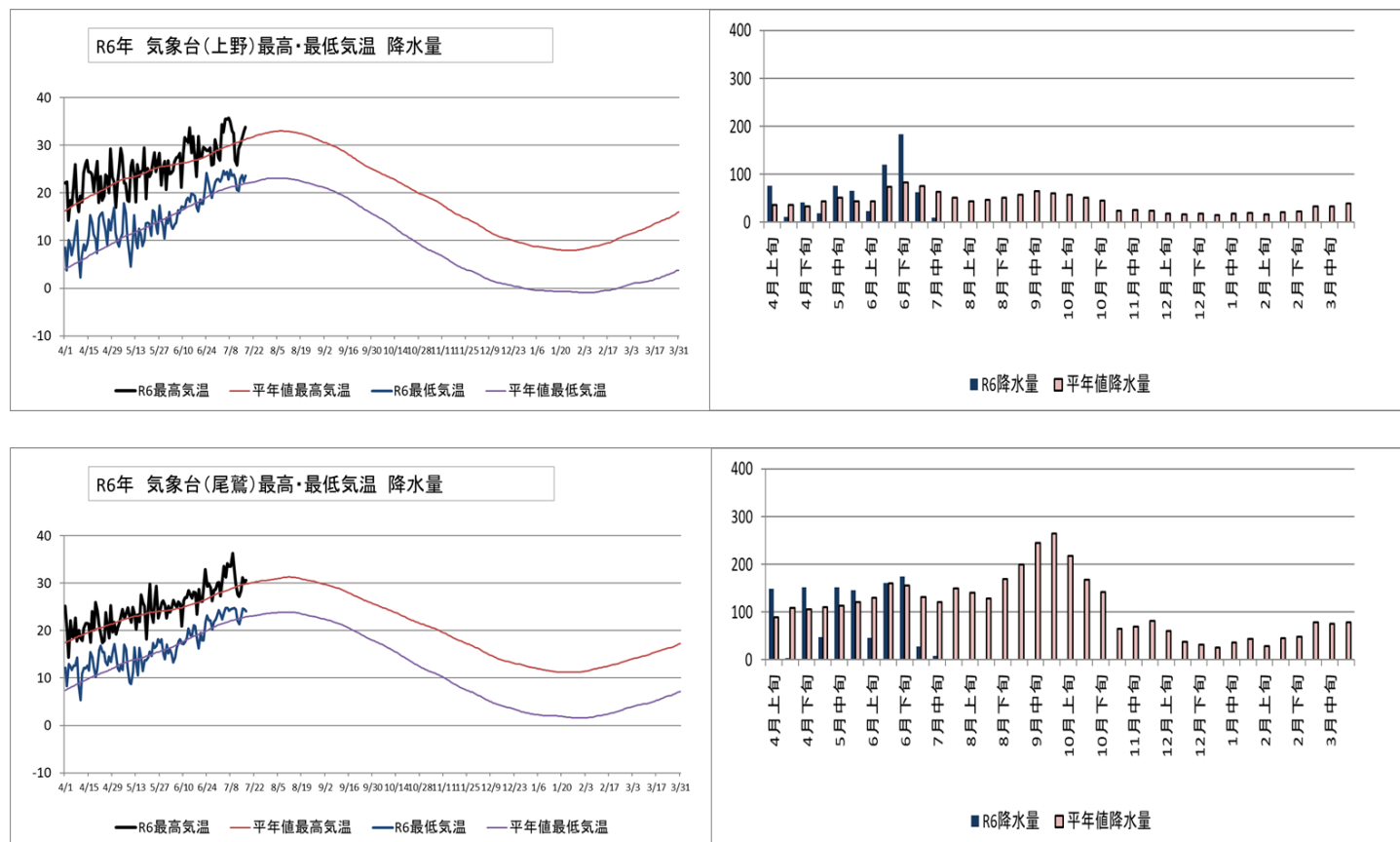
5. 気象のデータ

東海地方1か月予報（2024年7月18日 名古屋地方気象台発表）
暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
特に、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

1週目 7月20日～26日	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
2週目 7月27日～8月2日	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
3～4週目 8月3日～8月16日	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

気象の日別推移(気象庁発表データ <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> から作成)（7月18日まで）





15

三重県病害虫防除所

6. おしらせ NEW (前回と異なる項目には NEW の印があります)

1) 記載基準の注意点

平年ほとんど発生のないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

2) 発表日 NEW

本年度の病害虫発生予測は次の予定で発表します。

- | | |
|------------------|------------------|
| 第1回 4月25日(木)(済み) | 第2回 5月23日(木)(済み) |
| 第3回 6月27日(木)(済み) | 第4回 7月25日(木)(今回) |
| 第5回 8月26日(月) | 第6回 10月24日(木) |
| 第7回 3月24日(月) | |

3) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予測をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただけると幸いです。

4) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予測利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

5) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたことを「掲載通知」として電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

6) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<https://pesticide.maff.go.jp/>

7) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご利用ください。病害虫防除所ホームページにリンクを設定しています。

三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<https://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

16

三重県病害虫防除所

各 位

三重県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第5号

1. 向こう1か月の予報と対策	1
2. 作物別の状況	2
3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠	6
4. 予察項目の見方	11
5. 気象のデータ	12
6. おしらせ	14

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう1か月の予報と対策

1) 作物

イネ(普通期)では、斑点米カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。周辺圃場の収穫状況に注意しながら、防除を実施してください。トビイロウンカの発生量は**平年並**、ツマグロヨコバイの発生量は**少**と予想されます。

ダイズでは、吸実性カメムシ類の発生量は**やや多**と予想されます。開花期以降の薬剤散布を実施してください。ハスモンヨトウの発生量は**やや多**と予想されます。白変葉が確認された場合にはすぐに防除を実施してください。

2) 果樹

カンキツでは、黒点病、かいよう病(温州、中晩柑)、ミカンハダニ、チャノキロアザミウマの発生量は**平年並**と予想されます。

果樹共通では、カメムシ類の発生量は**多**と予想されます。大雨、強風などの後に、急に圃場へ多数飛来することがあります。カンキツやカキ圃場等では、発生状況に十分に注意してください。

3) 茶

チャでは、カンザワハダニ、チャノミドリヒメコバエ、チャノキロアザミウマの発生量は**平年並**、チャノホソガの発生時期及び発生量は**平年並**と予想されます。クワシロカイガラムシの発生時期は**やや早**、発生量は**平年並**と予想されます。炭疽病の発生量は**やや少**と予想されます。

4) 野菜

イチゴでは、炭疽病の発生量は**平年並**と予想されます。

ネギでは、シロイチモジヨトウの発生量は**平年並**と予想されます。

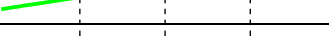
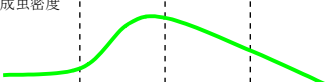
515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530

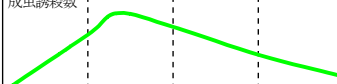
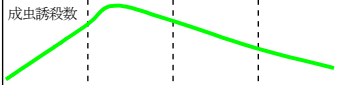
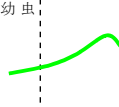
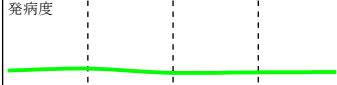
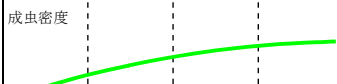
TEL 0598-42-6365 Fax 0598-42-7568

ホームページ<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

2. 作物別の状況

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度	平年比	8月	9月				
						下旬	上旬	中旬	下旬		
イネ(普通期)	斑点米カメムシ類	—	多	大	高	被害量					1)病害虫発生予察注意報第4号(令和6年7月3日発表) 2)周辺で収穫作業がある時は圃場への侵入に注意するとともに、出穂期以降の防除を実施してください。 3)薬剤散布は出穂直後とその10日後に実施してください。 4)広域での一斉防除が効果的です。 5)周辺圃場の収穫状況を考慮して、ドリフトに注意してください。
	ツマグロヨコバイ	—	少	小	低	成虫密度					1)発生量が少ないので、実害は少ないと思われます。
	トビイロウンカ	—	平年並	小	低	成虫密度					1)病害虫防除技術情報第10号(令和6年7月30日発表) 2)発生が確認された場合には速やかに防除を行ってください。
ダイズ	ハスモンヨトウ	—	やや多	中	普通	被害量					1)病害虫防除技術情報第12号(令和6年8月15日発表)。 2)こまめに圃場を見回り、白変葉を目(印)として、早期発見、早期防除に努めてください。 3)薬剤散布は若齢幼虫期に行ってください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生活長の一例				防除の注意事項
						8月	9月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
チャ	チャノミドリヒメコバ	—	平年並	小	普通					1) 新芽の先が褐変し、ひどいときは芽が硬化し発育停止します。 2) 晴天が続くと発生が多くなります。 3) 秋芽の開葉初期に防除してください。一斉防除が効果的です。
	チャノキイロアザミウマ	—	平年並	中	普通					1) 萌芽期に加害されると芽の成長が止まり、褐変枯死する場合があります。 2) 晴天が続くと発生が多くなります。 3) 秋芽の萌芽期～開葉初期に防除してください。一斉防除が効果的です。
	クワシロカイガラムシ	やや早	平年並	小	普通					1) 病害虫防除技術情報第9号(令和6年7月5日発表) 2) 第2世代幼虫孵化最盛期による予測では第3世代幼虫孵化最盛期はやや早く予想されます(8月下旬以降)。 3) 防除適期は孵化最盛日です。 4) この時期はばらつきが大きくなるため圃場で幼虫の孵化を確認してから防除してください。 5) 天敵に影響の少ない薬剤を選択してください。
イチゴ	炭疽病	—	平年並	中	普通					1) 発病株は感染源となるため、周辺株も含めて速やかに除去し、圃場外に持ち出して適切に処分してください。 2) 病原菌を含む水滴の跳ね返りによって感染が拡大します。水滴が跳ね返らないよう丁寧に灌水を行ってください。 3) 薬剤による予防防除を徹底してください。葉かき作業後や降雨、台風等の前後は特に重点的に防除してください。 4) 薬剤耐性菌を生ずる恐れがあるため、同一系統薬剤の連用は避けてください。
ネギ	シロイチモジヨトウ	—	平年並	中	普通					1) 幼虫の発生は8～10月に多くなります。 2) 幼虫は老齢になるに従って薬剤の効果が低下します。早期発見に努め、若齢のうちに防除してください。 3) 薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統の薬剤の連用は避けてください。

5

三重県病害虫防除所

3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠

作物名	病害虫名	発生時期平年比	発生量平年比	予察根拠
イネ(普通期)	斑点米カメムシ類	—	多	要因 1) 1か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 予察灯(水田・松阪市、7月第4半旬～8月第3半旬・松阪市)での誘殺数は、イネカメムシ268頭(平年39.0頭)、クモヘリカメムシ33頭(平年11.3頭)といずれも多、ミナミアオカメムシ14頭(平年20.1頭)と平年並の傾向(+) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週・早期水稻)では、すくい取り調査による斑点米カメムシ類の発生圃場率は53.8%(平年45.6%)と多、虫数は3.3頭(平年2.1頭)と多(+) 4) 一般圃場では、発生量はやや少～多(概して中)(±) 考察: 予察灯の誘殺数、巡回調査圃場の調査結果から現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。
	ツマグロヨコバイ	—	少	要因 1) 1か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 予察灯(畑・松阪市、7月第4半旬～8月第3半旬)での誘殺数は91頭(平年1,403頭)と少(—) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、払い落とし調査による発生圃場率は35.8%(平年36.0%)と平年並、成幼虫数は2.5頭(平年3.9頭)と少(—) 4) 一般圃場では、発生量は無～少(概して少)(—) 考察: 現状の発生量は少と考えられ、引き続き予想発生量は少と考えます。
	トビイロウンカ	—	平年並	要因 1) 1か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) 予察灯(7月第4半旬～8月第3半旬)での誘殺数は、紀北町8頭(平年9.3頭)、御浜町2頭(平年2.1頭)といずれも平年並、水田・松阪市、畑・松阪市、伊賀市では8月15日時点で未飛来(±) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、発生圃場率0%(平年0%)、払い落とし成虫数0頭(平年0頭)といずれも平年並に少(—) 4) 一般圃場では、発生量は無(—) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、予想発生量は平年並と考えます。
ダイズ	ハスモンヨトウ	—	やや多	要因 1) 1か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(+) 2) フェロモントラップ(松阪市、7月第5半旬～8月第4半旬)では、623頭(平年543.3頭)とやや多(+) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、葉食害度1.80(平年0.34)と多、白変か所数0.51か所/a(平年0.56か所/a)と平年並(+) 4) 一般圃場では、発生量は無～やや少(概して少)(—) 考察: フェロモントラップの誘殺状況及び巡回調査圃場の調査結果から現状の発生量はやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。

6

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
ダイズ	吸実性カメムシ類	—	やや多	要因 1) 1 か月予報 (8 月 15 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 予察灯 (畑・松阪市、7 月第 4 半旬～8 月第 3 半旬) での誘殺数は、ミナミアオカメムシ 81 頭 (平年 72.6 頭)、イチモンジカメムシ 65 頭 (平年 50.1 頭)、ホソハリカメムシ 46 頭 (平年 37.8 頭) といずれもやや多 (＋) 3) 大豆巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) では、25 株当たり寄生虫数 0.09 頭 (平年 0.004 頭) と多 (＋) 4) 水稻巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) では、すくい取り調査によるミナミアオカメムシ発生圃場率 11.8% (平年 2.7%) と多、虫数 0.20 頭 (平年 0.05 頭) と多 (＋) 5) 一般圃場では、発生量は、無～やや少 (概して少) (－) 考察: 現状の発生量はやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。
カンキツ	黒点病	—	平年並	要因 1) 1 か月予報 (8 月 15 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 県予察圃 (8 月中旬、興津早生、無防除) では、果実発病度 53.3 (平年 69.9) と少 (－) 3) 巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) では、果実発病度 2.1 (平年 1.4) と多 (＋) 4) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 一般圃場の結果を重視して現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	かいよう病	—	温州 平年並 中晩柑 平年並	要因 1) 1 か月予報 (8 月 15 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 県予察圃 (8 月中旬、新甘夏、無防除) では、新葉発病率 43.3% (平年 18.9%) と多、発病果率 24.5% (平年 2.7%) と多 (＋) 3) 巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) のうち、温州みかんでは春葉発病度 0 (平年 0.03) とやや少、果実発病度 0 (平年 0) と少 (－) 4) 巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) のうち、中晩柑では春葉発病度 1.20 (平年 1.8) と少、果実発病度 0.07 (平年 0.93) と少 (－) 5) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 温州みかんおよび中晩柑の現状の発生量はいずれも一般圃場の結果を重視して平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	ミカンハダニ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報 (8 月 15 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (－) 2) 県予察圃 (8 月中旬、興津早生) では、100 葉当たり寄生頭数は慣行防除区で 3.3 頭 (平年 12.3 頭) と少、無防除区で 5.3 頭 (平年 5.3 頭) と平年並 (－) 3) 巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) では、春葉における寄生率 1.1% (平年 4.7%) と平年並の傾向、寄生虫数 0.02 頭／葉 (平年 0.32 頭／葉) と少 (－) 4) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 現在の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノキイロアザミウマ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報 (8 月 15 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (±) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ (8 月上旬、ネーブル、無防除) では、誘殺数 12.0 頭／日 (平年 12.5 頭) と平年並 (±) 3) 県予察圃 (8 月中旬、ネーブル、無防除) では、100 果当たり寄生虫数 0.0 頭 (平年 5.2 頭) と少 (－) 4) 巡回調査圃場 (8 月第 1～2 週) では、被害果率 0.23% (平年 0.63%) と少 (－) 5) 一般圃場では、発生量は平年並 (±) 考察: 現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
果樹共通	カメムシ類	—	多	要因 1) 1 か月予報 (8 月 15 日発表) によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想 (＋) 2) 予察灯 (御浜町、8 月 1～10 日) では、誘殺数はチャバネアオカメムシ 3,955 頭 (平年 1,314 頭)、ツヤアオカメムシ 1,067 頭 (平年 20.3 頭) といずれも多 (＋) 3) 予察灯 (畑・松阪市、7 月第 4 半旬～8 月第 3 半旬) では、誘殺数はチャバネアオカメムシ 4,770 頭 (平年 1,090 頭)、ツヤアオカメムシ 901 頭 (平年 106 頭) といずれも多 (＋) 4) フェロモントラップ (御浜町、7 月下旬) では、チャバネアオカメムシ誘殺数は 5,237 頭 (平年 467 頭) と多 (＋) 5) フェロモントラップ (7 月第 2 週～8 月第 1 週) では、チャバネアオカメムシ誘殺数は山地 (津市白山町川口) で 6,073 頭 (平年 1,387 頭)、中間地 (津市白山町二本木) で 5,633 頭 (平年 1,848 頭)、平坦地 (松阪市嬉野川北町) で 4,088 頭 (平年 622 頭) といずれも多 (＋) 6) 一般圃場では、発生量は多 (＋) 考察: 現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	炭疽病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、発病葉数 0.2 枚/㎡(平年 1.0 枚/㎡)と少(－) 3) 一般圃場では、発生量はやや少(－) 考察:現在の発生量は一般圃場の状況を重視してやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	カンザワハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(－) 2) 県予察圃(亀山市、7月中旬～8月上旬)では、寄生葉率 4.0%(平年 7.4%)と少、寄生頭数 0.04 頭/葉(平年 0.22 頭/葉)と少(－) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、寄生葉率 3.1%(平年 0.8%)とやや多、寄生頭数 0.1 頭/葉(平年 0.02 頭/葉)とやや多(＋) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノホソガ (第4世代幼虫)	平年並	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(発生時期－、発生量±) 2) 県予察圃(亀山市)では、第3世代成虫のフェロモントラップ誘殺ピークは7月第3半旬(平年7月第2.8半旬)と平年並(発生時期±) 3) 県予察圃フェロモントラップ(7月第3半旬～8月第2半旬)では、誘殺数 2,293 頭(平年 1,410 頭)と多(＋) 4) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、巻葉数 0 枚/㎡(平年 0.8 枚/㎡)とやや少(－) 5) 一般圃場では、発生量はやや少(－) 考察:発生時期は平年並、現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	チャノミドリヒメコバ イ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(±) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、7月第3半旬～8月第2半旬)では、捕殺数 19.5 頭(平年 40.1 頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、叩き落とし虫数 0.1 頭(平年 1.3 頭)とやや少の傾向(－) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
チャ	チャノキイロアザミウ マ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並の予想(＋) 2) 県予察圃黄色粘着トラップ(亀山市、7月第3半旬～8月第2半旬)では、捕殺数 1,009 頭(平年 1,246 頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、叩き落とし虫数 1.1 頭(平年 3.9 頭)とやや少(－) 4) 一般圃場では、発生量はやや少(－) 考察:現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
	クワシロカイガラムシ	やや早	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並の予想(発生時期－、発生量＋) 2) 県予察圃(亀山市)の第2世代幼虫孵化最盛期は7月17日(平年7月16日)と平年並(発生時期±) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、雄繭寄生株率 2.1%(平年 10.2%)とやや少、雌成虫寄生株率 0.3%(平年 7.4%)とやや少(－) 4) 一般圃場では、発生量はやや少(－) 考察:今後の気象条件から、予想発生時期はやや早と考えます。現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
イチゴ	炭疽病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 巡回調査圃場(8月第1～2週、育苗床)では、発病株率 0.5%(平年 0.1%)と多(＋) 3) 一般圃場では、発生量は少～平年並(概してやや少)(－) 考察:一般圃場の状況から現状の発生量はやや少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して予想発生量は平年並と考えます。
ネギ	シロイチモジヨトウ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(8月15日発表)によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並の予想(＋) 2) 県予察圃フェロモントラップ(松阪市、7月第4半旬～8月第3半旬)では、誘殺数は 82 頭(平年 74.4 頭)と平年並(±) 3) 巡回調査圃場(8月第1～2週)では、青ネギの被害株率 1.5%(平年 0.6%)と多(＋) 4) 一般圃場では、発生量は無～やや少(概してやや少)(－) 考察:フェロモントラップの誘殺状況から現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数	-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早		やや早				平年並				やや遅		遅	

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

度数	10%	20%	20%	20%	20%	10%
評価	少	やや少	平年並		やや多	多

発生量(程度)： 発生程度を「小、中、大、甚」の 4 段階評価で予測します。評価の基準値は病害虫毎に異なりますが、大雑把には、「見た目の多さ・少なさ」です。甚になるほど見た目は多くなり、小になるほど見た目は少なくなります。「発生量(平年比)」と比

べることによって、「平年並に発生程度が小さい」「発生程度は大きいが平年並の発生量である」「平年より多いが、発生程度は小さい」「平年よりやや少ないが、依然として発生程度は中くらいである」等のように判断してください。

小	中	大	甚
---	---	---	---

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の 3 段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除などが必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう 1 か月の予報ですが、その前後を合わせて 40 日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう 1 か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

- (±)：平年並の要因
- (+)：発生量増加または発生時期遅延の要因
- (-)：発生量減少または発生時期早期化の要因

5. 気象のデータ

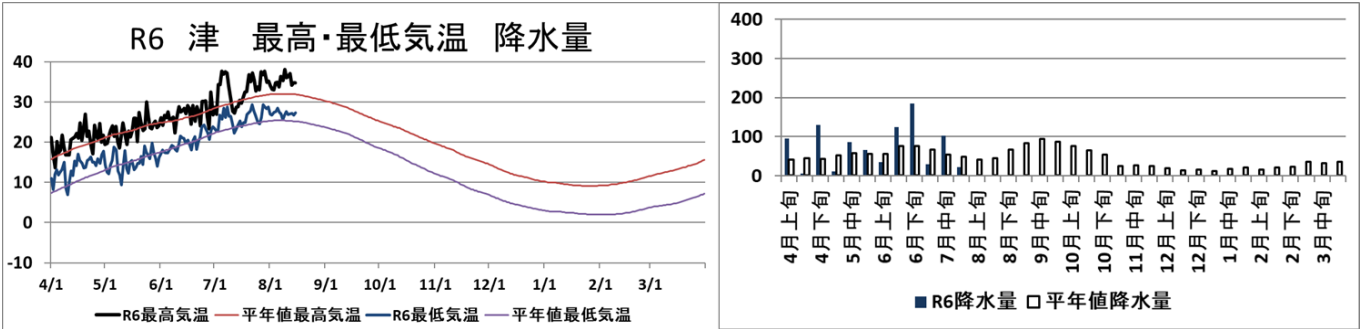
東海地方 1 か月予報(令和 6 年 8 月 15 日名古屋地方気象台発表)

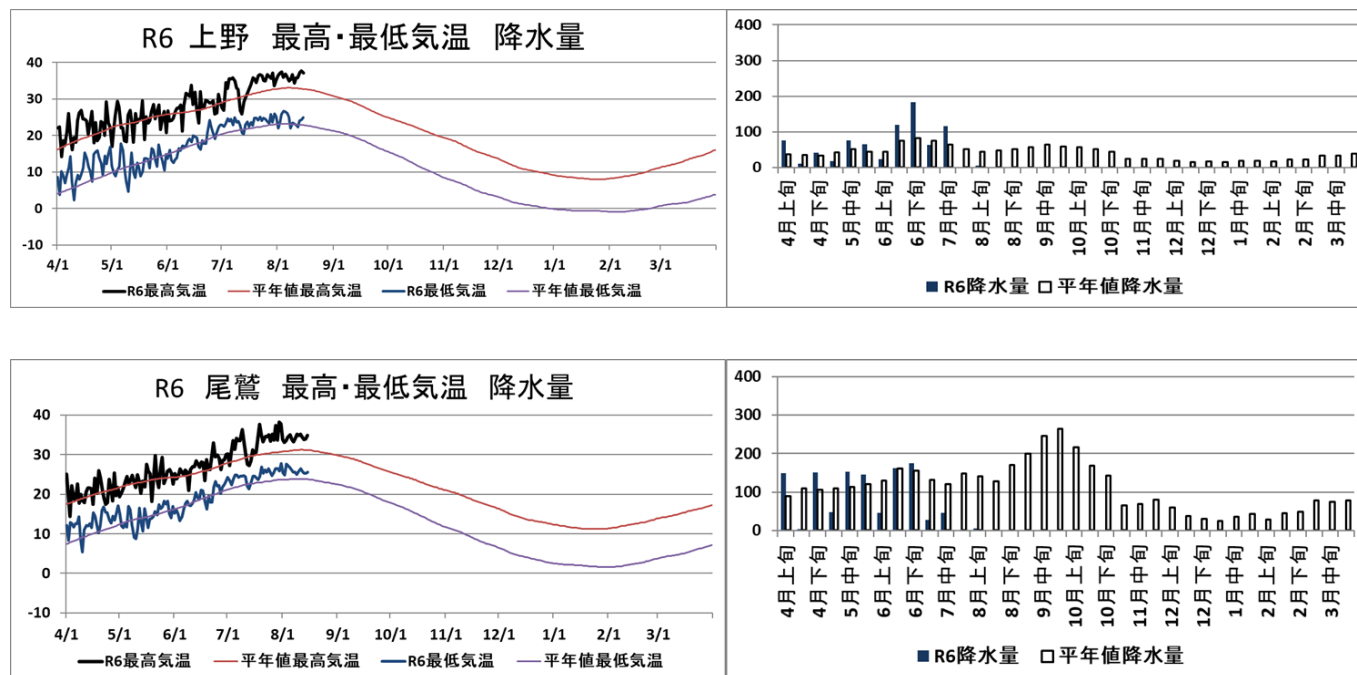
暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

太平洋高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並か多いでしょう。

1 週目 8 月 17 日～ 23 日	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
2 週目 8 月 24 日～ 8 月 30 日	太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
3～4 週目 8 月 31 日～ 9 月 13 日	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

気象の日別推移(気象庁発表データ <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> から作成) (8 月 15 日まで)





6. お知らせ (前回と異なる項目には **NEW** の印があります)

1) 記載基準の注意点

平年ほとんど発生のないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

2) 発表日 **NEW**

本年度の病害虫発生予報は次の予定で発表します。

- | | |
|------------------|------------------|
| 第1回 4月25日(木)(済み) | 第2回 5月23日(木)(済み) |
| 第3回 6月27日(木)(済み) | 第4回 7月25日(木)(済み) |
| 第5回 8月26日(月)(今回) | 第6回 10月24日(木) |
| 第7回 3月24日(月) | |

3) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予報をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただくと幸いです。

4) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予報利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

5) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたことを「掲載通知」として電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

6) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<https://pesticide.maff.go.jp/>

7) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご活用ください。病害虫防除所ホームページにリンクを設定しています。

三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<https://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

各 位

三重県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第6号

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう1か月の予報と対策

1) 果樹

カンキツでは、ミカンハダニの発生量は**平年並**と予想されます。

野菜共通では、ハスモンヨトウの発生量は**多**と予想されます。老齢幼虫ほど薬剤の効果が劣るので、若齢幼虫のうちに防除を行ってください。コナガの発生量は**やや少**と予想されます。

2) 茶

チャでは、カンザワハダニの発生量は**平年並**と予想されます。

515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530

TEL 0598-42-6365 Fax 0598-42-7568

ホームページ <https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

3) 野菜

トマトでは、疫病の発生量は**平年並**と予想されます。

イチゴでは、うどんこ病、炭疽病、ハダニ類の発生量は**やや少**と予想されます。

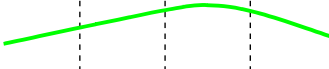
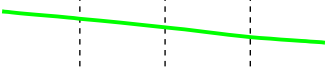
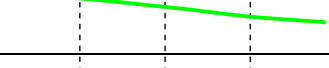
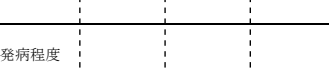
ハクサイでは、白斑病の発生量は**やや少**と予想されます。

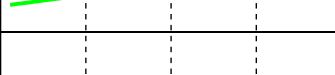
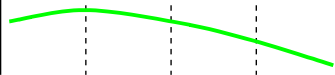
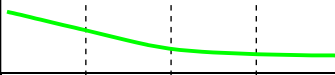
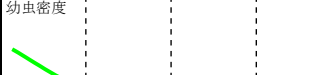
キャベツでは、黒腐病の発生量は**少**と予想されます。

ネギでは、シロイチモジヨトウの発生量は**やや多**と予想されます。老齢幼虫ほど薬剤の効果が劣るので、若齢幼虫のうちに防除を行ってください。ネギコガの発生量は**やや少**と予想されます。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

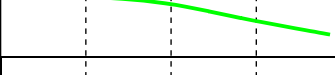
2. 作物別の状況

作物 名	病害虫名	発生 時期	発生量		要防除 圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
						10 月	11 月			
			平年比	平年比		程度	平年比	下旬	上旬	
カン キ ツ	ミカンハダニ	—	平年並	中	普通	成ダニ密度				1) 1 葉当りのハダニ成虫数が、0.5～1.0 頭程度確認されたら、薬剤防除をしてください。 2) 中晩柑類で袋かけをする品種では、作業前に必ず発生状況を確認し、必要に応じて防除を行ってください。 3) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統薬剤の連用は避けてください。
チャ	カンザワハダニ	—	平年並	小	普通	成ダニ密度				1) 薬剤がかかりにくい葉裏に生息しているので、丁寧に薬剤散布をしてください。 2) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統薬剤の連用は避けてください。
ト マ ト	疫病	—	平年並	小	普通	発病程度				1) 病徴の進展が非常に早いので、発生を確認した場合には集中的に薬剤散布をしてください。 2) 20℃ぐらいの温度で多湿条件の時に発生が多くなります。 3) 病原菌は被害植物の残渣とともに土中に残り、伝染源となります。発病株は圃場外に持ち出して適切に処分してください。
イチ ゴ	うどんこ病	—	やや少	小	普通	発病程度				1) ビニールの被覆後、発生が増加します。 2) 予防防除に重点をおいて薬剤散布をしてください。 3) 発病を認めたときは、葉裏に薬剤がかかるよう、下葉を除去して丁寧に防除をしてください。
	炭疽病	—	やや少	小	普通	発病程度				1) 感染した苗は、本圃定植後に発病します。 2) 発病株は圃場外へ持ち出して適切に処分してください。

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
		平年比	平年比	程度		平年比	10月	11月			
							下旬	上旬	中旬		下旬
イチゴ	ハダニ類	—	やや少	小	普通	成ダニ密度 				1) 天敵を利用する場合は、発生密度の低いうちに導入し、農薬は天敵への影響を考慮して使用してください。 2) 薬剤防除は、発生を確認したら、できるだけ早期に実施してください。 3) 薬剤がかかりやすくするため下葉を除去し、葉裏まで丁寧に散布してください。 4) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統薬剤の連用は避けてください。	
ハクサイ	白斑病	—	やや少	小	普通	発病程度 				1) 秋から初冬にかけて、雨が多いと多発する傾向があります。 2) 肥料切れすると発病を助長します。 3) 発病初期の薬剤防除を徹底してください。	
キャベツ	黒腐病	—	少	小	低	発病程度 				1) 土壌中の病原菌が雨滴で葉に飛散し、感染します。大雨後や特に冠水したときは、速やかに薬剤防除をしてください。 2) 翌年の伝染源となるので、発病株は圃場外に持ち出して適切に処分してください。	
ネギ	ネギコガ	—	やや少	小	普通	幼虫密度 				1) 幼虫が葉の内部に潜るので、潜入防止のため、発生初期から防除をしてください。	
	シロイチモジヨトウ	—	やや多	中	普通	幼虫密度 				1) 病害虫防除技術情報第17号発表(令和6年10月2日) 2) 若齢幼虫から葉の内部に侵入し、内側から表皮を残して食害します。 3) 老齢幼虫ほど薬剤の効果が劣るので、若齢幼虫のうちに防除を行ってください。 4) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統薬剤の連用は避けてください。	

3

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
			平年比	平年比		程度	平年比	10月	11月	
		下旬			上旬			中旬	下旬	
野菜共通	コナガ	—	やや少	小	低					1) 冬でも生育を続けて加害します。 2) 薬剤抵抗性の発達を回避するため、同一系統薬剤の連用は避けてください。
	ハスモンヨトウ	—	多	大～甚	高					1)病害虫発生予察注意報第7号発表(令和6年10月2日) 2) 老齢幼虫ほど薬剤の効果が劣るので、若齢幼虫のうちに防除を行ってください。 3) 新芽部を食害されると、生育や収量への影響が大きいため、適期防除に努めてください。 4) 施設ではハウスのパイプや換気口周辺などの資材にも産卵するので、注意してください。

4

三重県病害虫防除所

3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	ミカンハダニ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 県予察圃(御浜町、10 月中旬、興津早生)では、100 葉当り寄生頭数は無防除区で 11.1 頭(平年 12.2 頭)と平年並、慣行防除区で 0.0 頭(平年 47.5 頭)とやや少 (—) 3) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、寄生葉率 0%(平年 4.7%)と少、寄生頭数 0 頭/葉(平年 0.17 頭/葉)と少 (—) 4) 一般圃場では、発生量はやや少～平年並(概して平年並) (±) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は平年並と考えます。
チャ	カンザワハダニ	—	平年並	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 県予察圃(亀山市、10 月第 3 旬)では、寄生葉率 0%(平年 11.1%)、寄生頭数 0 頭/葉(平年 0.41 頭/葉)と少 (—) 3) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、寄生葉率 0.4%(平年 2.1%)と少の傾向、寄生頭数 0.01 頭/葉(平年 0.05 頭/葉)と少の傾向 (—) 4) 一般圃場では、発生量はやや少 (—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、今後の気象条件を考慮して、予想発生量は平年並と考えます。
トマト	疫病	—	平年並	要因 1) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、発病株率 0%(平年 0%)と平年並 (±) 2) 一般圃場では、発生量は少 (—) 考察:現状の発生量は少で平年並と考えられ、大きな増加要因がないので、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
イチゴ	うどんこ病	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、発病株率 0%(平年 0.04%)とやや少 (—) 3) 一般圃場では、発生量は少 (—) 考察:現状の発生量は少と考えられますが、今後の気象条件を考慮して、予想発生量はやや少と考えます。
	炭疽病	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、発病株率 0.18%(平年 0.16%)と平年並 (±) 3) 一般圃場では、発生量はやや少 (—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イチゴ	ハダニ類	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、寄生株率 0%(平年 3.1%)と少、寄生程度 0(平年 0.96)と少 (—) 3) 一般圃場では、発生量は少～やや少(概してやや少) (—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
ハクサイ	白斑病	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (—) 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、発病株率 0%(平年 0.0%)、発病程度 0(平年 0.0)といずれも平年並 (±) 3) 一般圃場では、発生量は少 (—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
キャベツ	黒腐病	—	少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、発病株率 0%(平年 1.4%)、発病程度 0(平年 0.5)といずれも少 (—) 3) 一般圃場では、発生量は少 (—) 考察:現状の発生量は一般圃場の状況を重視して少と考えられ、引き続き予想発生量は少と考えます。
ネギ	ネギコガ	—	やや少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、被害葉率 0%(平年 0.2%)と少 (—) 3) 一般圃場では、発生量は少～平年並 (概してやや少) (—) 考察:現状の発生量はやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	シロイチモジヨトウ	—	やや多	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想 (+) 2) 県予察圃フェロモントラップ(松阪市、9 月第 4 半旬～10 月第 3 半旬)では、誘殺数 523 頭(平年 128.4 頭)と多 (+) 3) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、被害葉率 9%(平年 7.3%)とやや多 (+) 4) 一般圃場では、発生量は少～やや多(概して平年並) (±) 考察:現状の発生量はやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
野菜共通	コナガ	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想（＋） 2) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、ハクサイの寄生株率 0％(平年 0.04％)、キャベツの寄生株率 0％(平年 0.3％)といずれも少（－） 3) 一般圃場では、発生量は少（－） 考察:現状の発生量は少と考えられますが、気象条件を考慮して予想発生量はやや少と考えます。
	ハスモンヨトウ	－	多	要因 1) 1 か月予報(10 月 17 日発表)によると、気温は高く、降水量は平年並が多い予想（＋） 2) 県予察圃フェロモントラップ(松阪市、9 月第 4 半旬～10 月第 3 半旬)では、誘殺数 2,661 頭(平年 2,173.6 頭)とやや多（＋） 3) 巡回調査圃場(10 月第 1～2 週)では、ハクサイの寄生株率 0.6％(平年 0.3％)と多、キャベツの寄生株率 0.9％(平年 3.1％)と平年並の傾向（＋） 4) 一般圃場では、発生量は平年並～多(概して多)（＋） 考察:現状の発生量は多と考えられ、引き続き予想発生量は多と考えます。

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数	-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年 発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早	やや早			平年並			やや遅			遅			

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

		平年値 ↓											
度数		10%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	10%	
評価		少	やや少	平年並			やや多			多			

発生量(程度)： 発生程度を「小、中、大、甚」の 4 段階評価で予測します。評価の基準値は病害虫毎に異なりますが、大雑把には、「見た目の多さ・少なさ」です。甚になるほど見た目は多くなり、小になるほど見た目は少なくなります。「発生量(平年比)」と比

べることによって、「平年並に発生程度が小さい」「発生程度は大きいが平年並の発生量である」「平年より多いが、発生程度は小さい」「平年よりやや少ないが、依然として発生程度は中くらいである」等のように判断してください。

小	中	大	甚
---	---	---	---

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の 3 段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除などが必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう 1 か月の予報ですが、その前後を合わせて 40 日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう 1 か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

- (±)：平年並の要因
- (＋)：発生量増加または発生時期遅延の要因
- (－)：発生量減少または発生時期早期化の要因

5. 気象のデータ

東海地方 1 か月予報 (令和 6 年 10 月 17 日 名古屋地方気象台発表)

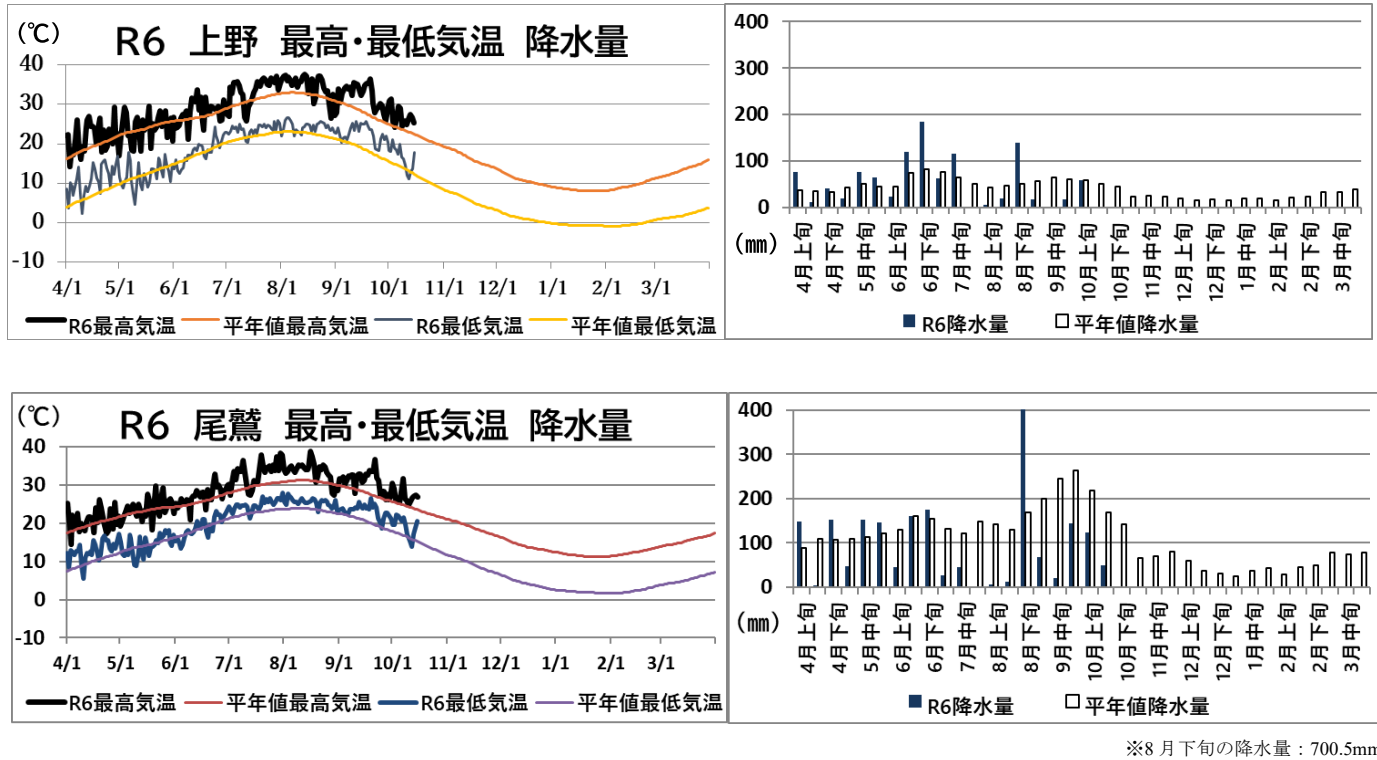
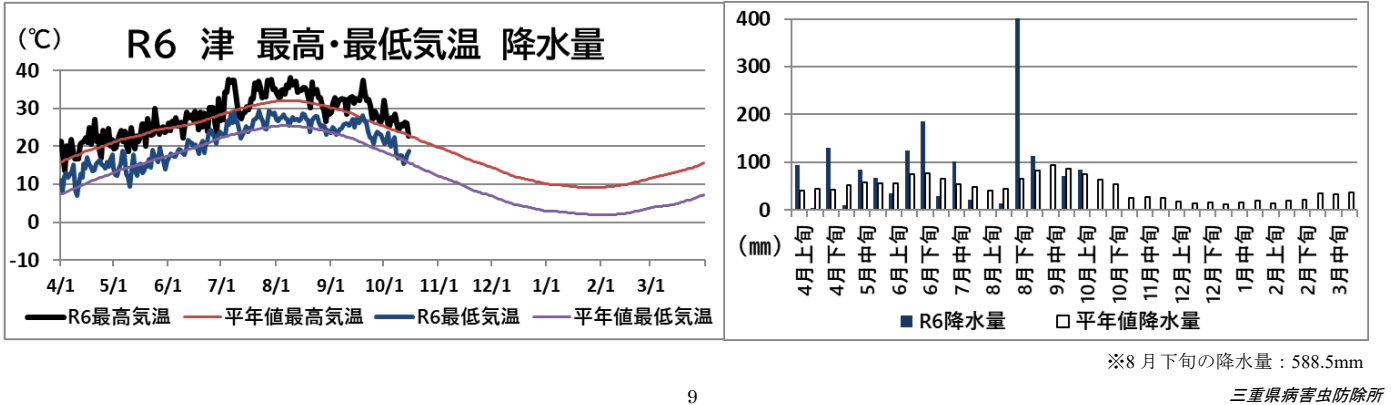
向こう 1 か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。特に、期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすい時期があるため、向こう 1 か月の降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ないでしょう。

東海地方週間天気予報 (令和 6 年 10 月 17 日名古屋地方気象台発表)

1 週目 10 月 19 日～ 25 日	天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
2 週目 10 月 26 日～ 11 月 1 日	天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
3～4 週目 11 月 2 日～ 11 月 15 日	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

気象の日別推移 (気象庁発表データ <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> から作成) (10 月 15 日まで)



6. おしらせ (前回と異なる項目には **NEW** の印があります)

1) 記載基準の注意点

平年ほとんど発生のないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

2) 発表日 **NEW**

本年度の病害虫発生予報は次の予定で発表します。

- 第1回 4月25日(木)(済み)
- 第2回 5月23日(木)(済み)
- 第3回 6月27日(木)(済み)
- 第4回 7月25日(木)(済み)
- 第5回 8月26日(月)(済み)
- 第6回 10月24日(木)(今回)
- 第7回 3月24日(月)

3) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予報をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただくと幸いです。

4) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予報利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

5) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたという「掲載通知」を電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

6) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<https://pesticide.maff.go.jp>

7) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご活用ください。病害虫防除所ホームページにリンクを設定しています。

三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<http://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

11

三重県病害虫防除所

防 除 第 80 号

令和 7 年 3 月 24 日

各 位

三重県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第 7 号

このことについて、下記のとおり発表します。

1. 向こう 1 か月の予報と対策

1) 作物

イネでは、イネミズゾウムシの発生量は少と予想されます。

コムギでは、赤かび病の発生量は平年並と予想されます。気象条件に注意し、圃場ごとに出穂の状況を確認し、開花期の防除に努めてください。

2) 果樹

カンキツでは、そうか病、かいよう病、ミカンハダニの発生量は平年並と予想されます。

ナシでは、黒星病及び赤星病の発生量は平年並と予想されます。

3) 茶

チャでは、カンザワハダニの発生量は平年並と予想されます。チャノホソガの発生時期はやや早と予想されます。

4) 野菜

イチゴでは、灰色かび病の発生量はやや多と予想されます。病勢が進行すると防除が困難になります。圃場をよく観察し、早期発見・早期防除に努めてください。うどんこ病の発生量はやや少と予想されます。ハダニ類の発生量は平年並と予想されます。

キャベツでは、菌核病の発生量は平年並と予想されます。

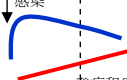
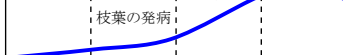
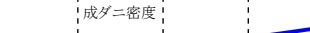
515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530

TEL 0598-42-6365 Fax 0598-42-7568

ホームページ <https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

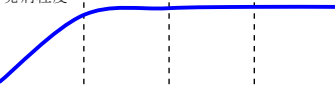
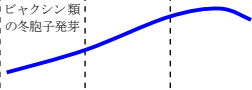
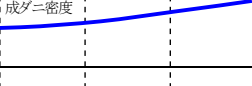
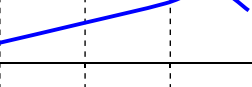
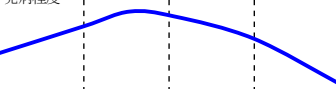
農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

2. 作物別の状況

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
						3 月	4 月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
イネ	イネミズゾウムシ	—	少	小	低				成虫誘殺数 	1) 近年、実害は少ないので、移植後の発生状況に応じて防除してください。 2) 常発圃場では、箱施用剤による予防を行ってください。
コムギ	赤かび病	平年並	平年並	小	普通		出穂期 ↓	開花期 感染 ↓	発病程度 	1) 圃場をよく観察して、開花始めから開花盛期に薬剤を散布してください。 2) 複数回防除を基本とし、二回目防除は一回目防除の 7～10 日後に行ってください。
カンキツ	そうか病	—	平年並	小	普通			枝葉の発病 ↓	発芽 	1) 昨年に果実での発病がみられた圃場では、発芽期防除を実施してください。 2) 春葉が感染する期間は発芽直後から伸長停止期までです。 3) 越冬病斑の見られる枝葉は剪除して、圃場外に持ち出し適切に処分してください。
	かいよう病	—	温州 平年並 中晩柑 平年並	温州 小 中晩柑 小	温州 低 中晩柑 普通				発病程度 	1) 越冬病斑が認められる中晩柑圃場では、発芽前防除を実施してください。 2) 夏秋梢等の発病枝葉は早く剪除し、圃場外に持ち出し適切に処分してください。 3) ボルドー液とマシン油乳剤の近接散布による薬害に注意してください。
	ミカンハダニ	—	平年並	中	普通				成ダニ密度 	1) 成虫が 1 葉当り 1 頭前後になったら防除してください。 2) マシン油乳剤を散布していない圃場や現在発生が認められる圃場では、今後の増加に注意してください。

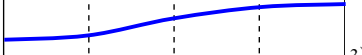
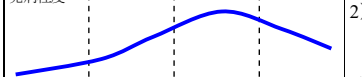
2

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項	
						3 月	4 月				
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬		
ナシ	黒星病	—	平年並	小	普通					1) りん片や新梢基部に発病が確認されたら、すぐに防除を実施してください。なお、発病したりん片は、基部から切除して圃場外で処分してください。 2) 例年発生が多い圃場では、早くから樹体の観察を怠らないようにしてください。	
	赤星病	—	平年並	小	普通						1) 赤星病の防除時期は、黒星病の防除適期と重なります。 2) 特に開花期前後の防除が重要なので、各薬剤の特性を理解して両方に登録のある薬剤を使用してください。
チャ	カンザワハダニ	—	平年並	小	普通						1) 産卵は 2 月 26 日に確認され、平年並(2 月下旬～3 月上旬)です。 2) 裾葉裏に生息しているので、薬剤が付着するよう丁寧に散布してください。 3) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統の薬剤使用は年 1 回としてください。
	チャノホソガ	やや早	—	—	—						1) 新芽の葉裏に産卵します。 2) 萌芽は例年 4 月上旬です。萌芽後は新芽への産卵や幼虫発生に注意してください。
イチゴ	灰色かび病	—	やや多	中	普通					1) 病勢が進行すると防除が困難になります。圃場をよく観察し、早期発見・早期防除に努めてください。 2) 20℃前後の温度と多湿条件で発生が多くなります。ハウス内の温度・湿度管理に注意してください。 3) 発病部位は伝染源となるため、こまめに取り除いて圃場外に持ち出し適切に処分してください。 4) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連用は避けてください。	

3

三重県病害虫防除所

作物名	病害虫名	発生時期	発生量		要防除圃場率	発生消長の一例				防除の注意事項
						3 月	4 月			
		平年比	平年比	程度	平年比	下旬	上旬	中旬	下旬	
イチゴ	うどんこ病	—	やや少	小	普通	発病程度 				1) 軟弱徒長すると発生が多くなります。適切な温湿度管理、灌水管理に努めてください。 2) 発病部位は伝染源となるため、見つけ次第速やかに取り除いてください。 3) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連用は避けてください。
	ハダニ類	—	平年並	中	普通	ダニ密度 				1) 薬剤がかかりやすくなるよう下葉を除去し、葉裏までしっかりと散布してください。 2) 薬剤抵抗性が発達しやすいため、同一系統薬剤の連用は避けてください。また、抵抗性の発達しにくい気門封鎖剤や天敵製剤を活用してください。 3) 薬剤散布では、天敵やミツバチに対する影響も十分考慮して薬剤の選択を行ってください。
キャベツ	菌核病	—	平年並	小	普通	発病程度 				1) 発病株は伝染源となるため、菌核が形成される前に抜き取って圃場外に持ち出し適切に処分してください。 2) 葉の傷口や生育の衰えた下葉から病原菌が感染し、結球期頃から発生が目立ち始めます。結球始期の予防散布を基本としてください。 3) 薬剤散布は、初発部位である株元を中心に丁寧に行ってください。

3. 発生時期・発生量(平年比)の予察根拠

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イネ	イネミズゾウムシ	—	少	要因 1) 1か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 予察灯(水田・松阪市、令和6年7月第1半旬～9月第2半旬)では、誘殺数は64頭(平年109頭)と少(—) 3) 巡回調査圃場(令和6年8月)では、発生圃場率2.4%(平年5.8%)と少、払い落とし虫数0.03頭(平年0.10頭)と少(—) 考察: 昨年の予察灯の誘殺数を重視して、越冬虫数、予想発生量ともに少と考えます。
コムギ	赤かび病	平年並	平年並	要因 1) 1か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量・日照時間のいずれもほぼ平年並の予想(±) 2) 生育予測システム(11月15日播種・あやひかり)によると、3月17日時点の予測で生育は平年より2日早い。(時期±) 3) 伊勢平坦部の11月上旬播種「あやひかり」の出穂は4月上旬から始まると予想されます。(±) 考察: 現在の生育状況および今後の気象条件から、予想発生量は平年並と考えます。
カンキツ	そうか病	—	平年並	要因 1) 1か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 県予察圃(御浜町、興津早生、無防除)では、昨年7月上旬の春葉発病率100%(平年88.7%)と多(+) 3) 一般圃場では、昨年8月の発生量は平年並(±) 4) 巡回調査圃場(3月第2週)では、旧葉での発病率0.15%(平年0.03%)と多、発病度0.03(平年0.006)と多(+) 考察: 昨年の一般圃場での発生量は平年並であり、今後の気象条件から、予想発生量は平年並と考えます。
	かいよう病	—	温州 平年並 中晩柑 平年並	要因 1) 1か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場(3月第2週)では、温州みかん旧葉での発病率0%(平年0.17%)と平年並の傾向、中晩柑類旧葉での発病率5.7%(平年5.7%)と平年並(±) 考察: 温州みかんでは、現状の発生量は平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。中晩柑類では、現状の発生量は平年並と考えられ、予想発生量も引き続き平年並と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
カンキツ	ミカンハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 県予察圃(御浜町、3月上旬、興津早生)では、寄生頭数は無防除区0頭/葉(平年15.3頭/葉)と少、慣行防除区0頭/葉(平年2.0頭/葉)と少(－) 3) 巡回調査圃場(3月第2週)では、寄生頭数頭0.003/葉(平年0.29頭/葉)と少、寄生葉率0.31%(平年3.2%)と少の傾向(－) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察: 現状の発生量は一般圃場の結果を重視し平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
ナシ	黒星病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場では、昨年9月の発病葉率0%(平年0.3%)とやや少の傾向(－) 3) 一般圃場では、昨年10月の発生量は平年並(±) 考察: 昨年秋の発生量は平年並であり、今後の気象条件から予想発生量は平年並と考えます。
	赤星病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場では、昨年6月の発病葉率5.6%(平年0.4%)と多(+) 3) 一般圃場では昨年5月の発生量は平年並(±) 考察: 昨年の一般圃場における発生状況および今後の気象条件から、予想発生量は平年並と考えます。
チャ	カンザワハダニ	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 県予察圃(3月中旬)では、産卵確認は2月26日(8年平均2月26日)と平年並、寄生葉率2.0%(平年9.6%)と少、寄生虫数0.09頭/葉(平年0.56頭/葉)と少(－) 3) 巡回調査圃場(3月第1週)では、発生圃場率5.6%(平年50.9%)と少、寄生葉率0.2%(平年3.2%)と少、寄生虫数0.001頭/葉(平年0.10頭/葉)と少(－) 4) 一般圃場では、発生量は平年並(±) 考察: 現状の発生量は一般圃場を重視して平年並と考えられ、予想発生量は引き続き平年並と考えます。
	チャノホソガ	やや早	－	要因 1) 県予察圃フェロモントラップでは、初飛来は3月3日(平年の初飛来は3月8日)とやや早(発生時期－) 2) 巡回調査圃場(3月第1週)では、成虫は未確認(平年未確認)(発生時期±) 考察: 県予察圃の結果から、予想発生時期はやや早と考えます。

作物名	病害虫名	発生時期 平年比	発生量 平年比	予察根拠
イチゴ	灰色かび病	－	やや多	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場(3月第2週)では、発病株率0.4%(平年1.2%)と平年並の傾向、発病果率1.1%(平年0.7%)と多(+) 3) 一般圃場では、発生量は少～平年並(概して平年並)(±) 考察: 現状の発生量はやや多と考えられ、引き続き予想発生量はやや多と考えます。
	うどんこ病	－	やや少	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場(3月第2週)では、発病果率0%(平年0.05%)と平年並の傾向(±) 3) 一般圃場では、発生量は少(－) 考察: 現状の発生量は巡回調査の結果と一般圃場の状況からやや少と考えられ、引き続き予想発生量はやや少と考えます。
	ハダニ類	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場(3月第2週)では、寄生株率0.4%(平年7.3%)と少、発生程度0.3(平年3.7)と少(－) 3) 一般圃場では、発生量は少～平年並(概して平年並)(±) 考察: 現状の発生量は一般圃場での状況を重視して平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。
キャベツ	菌核病	－	平年並	要因 1) 1 か月予報(3月13日発表)によると、気温・降水量ともにほぼ平年並の予想(±) 2) 巡回調査圃場(3月第2週)では、発病株率0%(平年1.3%)と少(－) 3) 一般圃場では、発生量は少～平年並(概して平年並)(±) 考察: 現状の発生量は一般圃場での状況を重視して平年並と考えられ、引き続き予想発生量は平年並と考えます。

4. 予察項目の見方

1)「作物別の状況」の見方

発生時期(平年比)： 平年の発生月日からの差を「早、やや早、平年並、やや遅、遅」の 5 段階評価で予測します。ただし、発生時期が毎年大きく変化する病害虫では、日数の基準が下記より大きくなります。発生時期を予察する意義の小さい病害虫では予察しません。

日数		-6	-5	-4	-3	-2	-1	平年 発生日	1	2	3	4	5	6	
評価	早			やや早				平年並				やや遅		遅	

発生量(平年比)： 発生密度の平年値からの差を「少、やや少、平年並、やや多、多」の 5 段階評価で予測します。平年値との比較なので、平年値が小さければ、「多」になっても見かけの密度は多くないことがあります。毎年多発生している場合は「平年並」や「やや少」でも見かけ上は多いと感ずることがあります。

	平年値					
度数	10%	20%	20%	20%	20%	10%
評価	少	やや少	平年並		やや多	多

発生量(程度)： 発生程度を「小、中、大、甚」の 4 段階評価で予測します。評価の基準値は病害虫毎に異なりますが、大雑把には、「見た目の多さ・少なさ」です。甚になるほど見た目は多くなり、小になるほど見た目は少なくなります。「発生量(平年比)」と比べることによって、「平年並に発生程度が小さい」「発生程度は大きい」が平年並の発生量である「平年より多いが、発生程度は小さい」「平年よりやや少ないが、依然として発生程度は中くらいである」等のように判断してください。

小	中	大	甚
---	---	---	---

平年ほとんど発生がないか非常に少ない病害虫については、平年並に少ない発生状態の「発生量平年比」を「平年並」、「発生量程度」を「小」と記述しています。

要防除圃場率(平年比)： 防除の必要性の目安を「低、普通、高」の3段階評価で予測します。「普通」であれば、県下の大半の圃場では防除暦に沿った通常の防除が必要と予想されます。「高」であれば、防除時期の見直しや追加防除が必要になると予想されます。「低」であれば、防除回数を減らせるか、防除しなくても済むと予想されます。

低	普通	高
---	----	---

発生消長の一例： 発生予報は向こう1か月の予報ですが、その前後を合わせて40日ほどの病害虫の発生消長の一例をグラフで示します。大まかな目安として利用してください。

防除の注意事項： 向こう1か月の病害虫の特性と防除に関する説明です。

2)「発生時期・発生量(平年日)の予察根拠」の見方

- (±)：平年並の要因
- (+)：発生量増加または発生時期遅延の要因
- (-)：発生量減少または発生時期早期化の要因

5. 気象のデータ

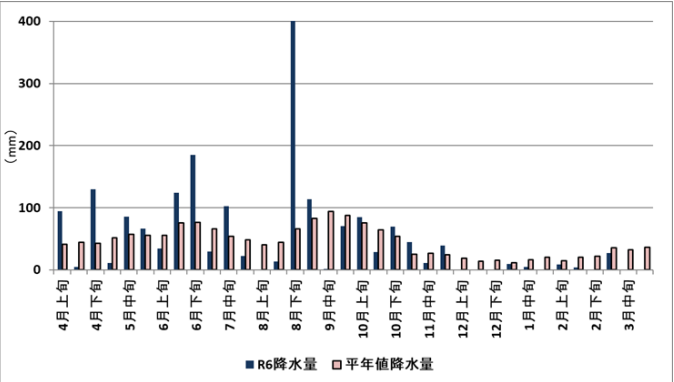
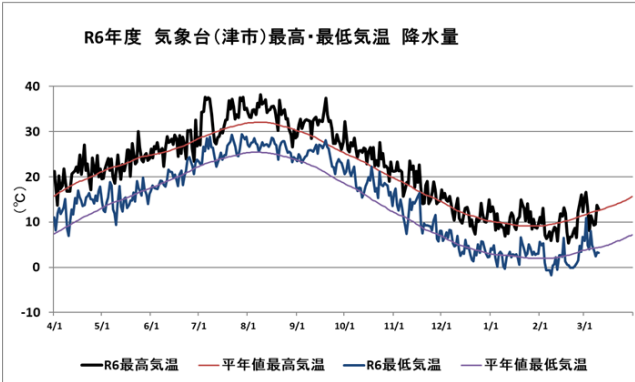
東海地方 1 か月予報 (令和 7 年 3 月 13 日 名古屋地方気象台発表)

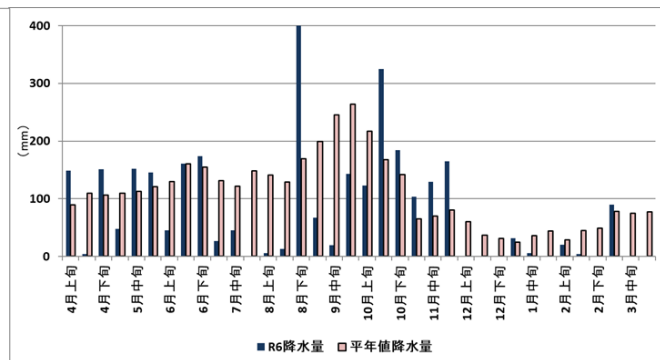
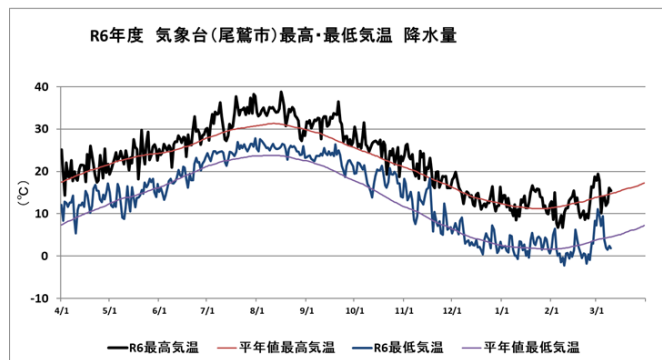
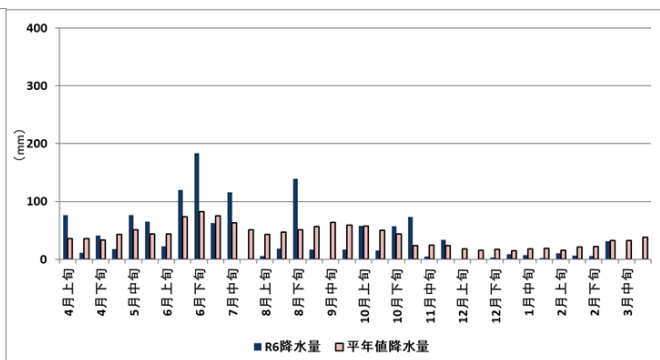
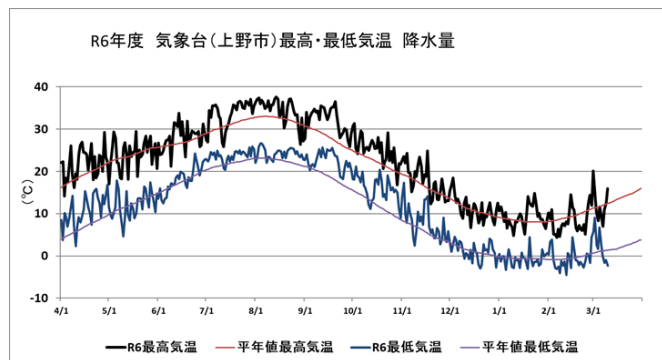
- ・向こう1か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。
- ・天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

気象の日別推移 (気象庁発表データ

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> から作成) (3月10日まで)

1 週目 3 月 15 日 ～21 日	天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
2 週目 3 月 22 日 ～28 日	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
3～4 週目 3 月 29 日 4 月 11 日	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。





10

三重県病害虫防除所

6. お知らせ (前回と異なる項目には **NEW** の印があります)

1) 発表日 **NEW**

本年度の病害虫発生予報は次の予定で発表します。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 第1回 4月25日(木)(済み) | 第2回 5月23日(木)(済み) |
| 第3回 6月27日(木)(済み) | 第4回 7月25日(木)(済み) |
| 第5回 8月26日(月)(済み) | 第6回 10月24日(木)(済み) |
| 第7回 3月24日(月)(今回) | |

2) 利用方法

全部または一部をコピーして回覧・配布にご利用ください。ただし必ずページの右下にある「三重県病害虫防除所」の文字が入るようにしてください。

病害虫防除所ホームページには、この予報をはじめとして、不定期に発表される警報、注意報、特殊報、技術情報や、各種のグラフ、写真も載っています。下記のアドレスからお入りください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>

このホームページはフリーリンクです。リンクする場合、事前の承諾申請等は不要ですが、事後で結構ですのでメールにてご一報いただくと幸いです。

3) 本冊子の利用の手引き書

本冊子の見方を説明した「病害虫発生予報利用の手引き」があります。

下記のアドレスからお入りください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001134365.pdf>

4) メール配信サービス

予報、警報、注意報、特殊報、技術情報が発表されたときに、ホームページに掲載されたという「掲載通知」を電子メールでお知らせしています。このメールの配信を希望される方は、下記のアドレスからお申し込みください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39475007379.htm>

5) 農薬登録状況の最新情報

農薬の販売や使用に当たっては、農薬登録上の制限があります。農薬の使用時はラベルをよく読んでください。次のインターネットサイトでは、最新の農薬登録状況が確認できます。

三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

独立行政法人農林水産消費安全技術センターの「農薬登録情報提供システム」

<https://pesticide.maff.go.jp>

6) IPM(総合的病害虫・雑草管理)実践指標について

三重県では IPM を実践する上で必要な農作業の具体的な取組内容を示した作物別の指標を公表しています。農業者の皆さんの取組について、現状把握と今後の気づきにご活用ください。三重県農林水産部農産物安全・流通課ホームページ内

<http://www.pref.mie.lg.jp/NOAN/HP/80301022763.htm>

11

三重県病害虫防除所

令和6年度病害虫発生予察注意報第1号

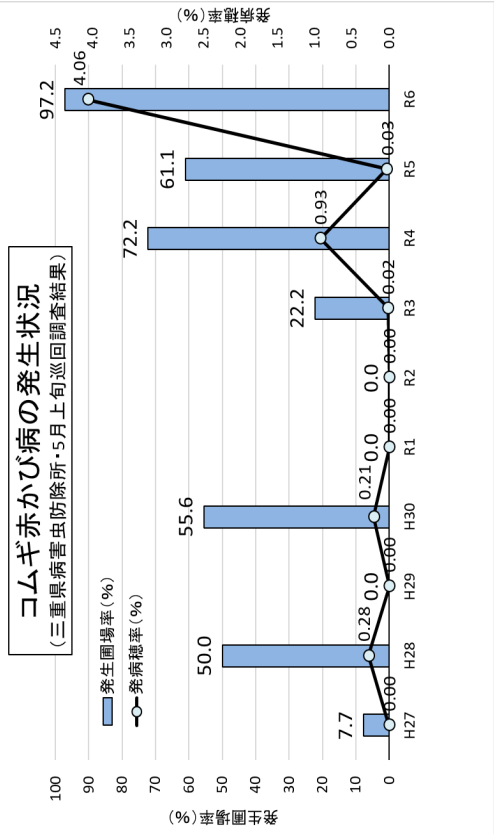
令和6年5月17日
三重県病害虫防除所

ムギ類赤かび病が多発しています。適期収穫と被害麦の仕分けを徹底しましょう。

- 1 対象作物 : ムギ類
- 2 対象病害虫名 : ムギ類赤かび病
- 3 発生地域 : 県内全域
- 4 発生時期 : 5月上旬以降
- 5 発生量 : 多

6 注意報発令の根拠

- 1) 本年は、ムギ類赤かび病に最も感染しやすいとされる時期(開花期から10日後までの間)に、感染に好適な気象条件となった日が多くなりました。
- 2) コムギの巡回調査ほ場(5月第2〜3週)では、赤かび病の発生ほ場率は97.2%(平成26.9%、令和5年61.1%、発病穂率は4.06%(平成0.15%、令和5年0.03%))で、いずれも過去10年間で最も高くなっています。
- 3) 1か月予報(5月16日・名古屋地方気象台発表)によると、向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並み多い見込みです。そのため、現在、赤かび病が発生しているほ場では今後、感染が拡大する可能性があります。



7 今後の対策

- 1) 収穫までの期間があるほ場では追加防除をしましょう。なお、収穫前日数に注意し、薬剤のローテーション散布をお願いします。
- 2) ほ場の見回りにより発生状況を確認し、赤かび病の発生がひどいほ場では刈り分けを行います。
- 3) 刈り遅れは感染拡大を助長するため、穀粒水分 28%を目安に収穫を行います。また、収穫後は速やかに乾燥しましょう。
- 4) 赤かび病の被害粒は粒厚が薄く、比重が軽い傾向があるため、粒厚選別や比重選別により被害粒除去に努めましょう。
- 5) 共同乾燥調整施設においては、荷受け時に赤かび病の被害粒のチェックを行い、被害粒がみられた場合は、必要に応じて仕分けを行います。
- 8 かび毒について
赤かび病の病原菌は、かび毒を発生させることがあります。かび毒であるデオキシニバレンノールの基準値を超えた麦は食用として流通することができません。
詳細は、農林水産省ホームページ「[マシ](http://maff.go.jp)」(令和5年3月14日公表)を参照ください。

- 9 問い合わせ先
三重県病害虫防除所 電話:0598-42-6365

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください！

病害虫発生予察注意報第2号

令和6年5月23日
三重県病害虫防除所

果樹カメムシ類の誘殺数が増加しています
摘果後のナシでは袋掛けや薬剤防除を行ってください

- 1 対象作物 : ナシ、ウメ、カキ等果樹類
- 2 対象病害虫名 : 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ)
- 3 発生地域 : 県内全域
- 4 発生時期 : 5月中旬
- 5 発生量 : 多
- 6 注意報発令の根拠

(1) 予察灯 (畑・松阪市) における5月第4半旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは816頭 (平年116頭)、ツヤアオカメムシでは118頭 (平年24頭) といずれも多い状況です (図1、図2)。

(2) フェロモントラップ (松阪市) における5月9～20日 (12日間) の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは326頭 (平年5月9～24日 (16日間) 131頭)、ツヤアオカメムシでは45頭 (平年5月9～24日 (16日間) 13頭) といずれも多い状況です (図3、図4)。

(3) 一般園地では、ナシ、ウメ、カキ、カンキツの栽培園地で飛来が確認されています。

(4) 平年の越冬世代の予察灯 (畑・松阪市) への飛来ピークはチャバネアオカメムシで5月中旬～6月上旬頃、ツヤアオカメムシで6月中旬頃です。

(5) 気象庁の1か月予報 (5月16日発表) では、気温は高い見込みであり、果樹カメムシ類の活動が活発になる可能性があります。

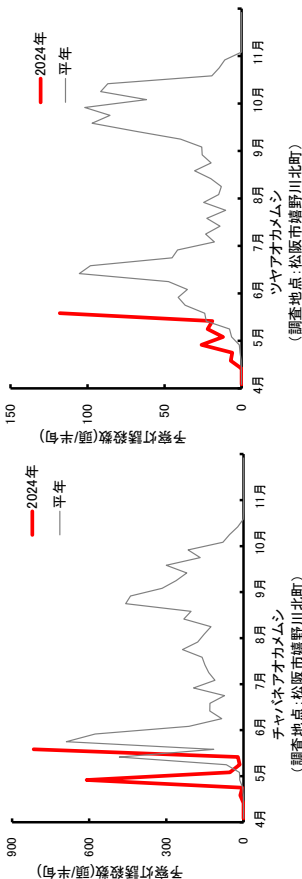


図1. 予察灯 (松阪市) におけるチャバネアオカメムシ誘殺数推移

図2. 予察灯 (松阪市) におけるツヤアオカメムシ誘殺数推移

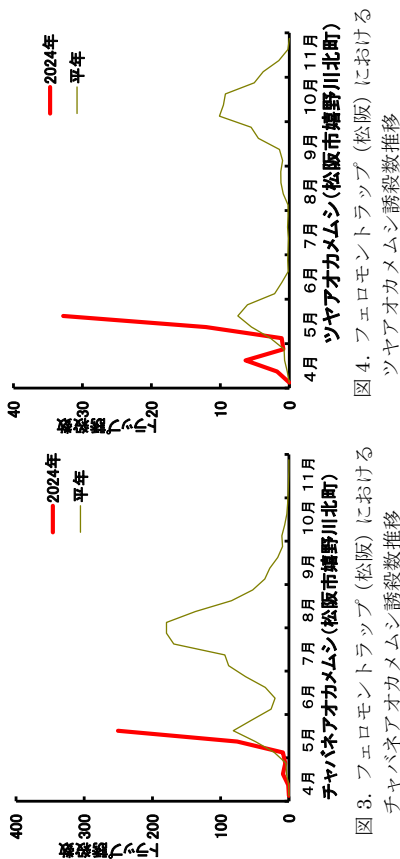


図3. フェロモントラップ (松阪市) におけるチャバネアオカメムシ誘殺数推移

図4. フェロモントラップ (松阪市) におけるツヤアオカメムシ誘殺数推移

7 防除の注意事項

- (1) 飛来数は、園地による差が大きい傾向があります。夜間の照明等への飛来を参考にし、園地を見回り、飛来を確認したら防除を行ってください。
- (2) 過去に飛来が多かった園地では特に注意してください。
- (3) 近隣園地と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。
- (4) 有袋栽培を行っているナシでは、摘果後袋掛けを早期に実施してください。
- (5) ウメの防除では、収穫前日数に注意して散布を行ってください。
- (6) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。薬剤は農薬情報検索システム、三重県農薬情報システムで調べることができます。

農薬情報検索システム : <https://pesticide.maff.go.jp/>

三重県農薬情報システム:

<https://www.nouyaku-sys.com/novaku/user/haishinfile/list/mie>

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫発生予察注意報第3号

令和6年6月28日
三重県病害虫防除所

トマトキバガの被害拡大が懸念されます
栽培終了後の蒸し込みや育苗期の防除など次期作への備えを徹底してください

- 1 対象作物 : トマト、ミニトマト
- 2 対象病害虫名 : トマトキバガ
- 3 発生地域 : 三重県全域
- 4 発生時期 : 5月中旬～
- 5 注意報発令の根拠
(1) 北勢地域に設置したフェロモントラップにおける4月～6月の誘殺数は205頭で、6月に入り急増しています(図1)。
(2) 6月中旬に追加で設置したフェロモントラップでは北勢地域で42頭、伊勢志摩地域で4頭の誘殺を確認しました。
(3) 三重県農業研究所(松阪市嬉野川北町)に設置したフェロモントラップでは6月23日に今年度初となる1頭の誘殺を確認しました。
(4) 6月下旬に北勢地域のトマトハウス内で県内2例目の被害を確認しました。

トマトキバガ誘殺数(三重県北勢地域)



図1 フェロモントラップにおけるトマトキバガ雄成虫誘殺数の推移
(三重県北勢地域)

6 防除の注意事項

- (1) 施設栽培では、開口部に防虫ネット等(目合1mm以下、推奨0.4mm)を設置

し、侵入を防止してください。ネット等に破れやすき間などがあれば速やかに補修してください。

- (2) 被害の特徴を把握して、初期の被害を見逃さないように注意してください(図2)。なお、以下のページでも被害の写真などを掲載しています。

チラシ <https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001140350.pdf>

被害の写真 <https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001139649.pdf>

- (3) トマトキバガと疑われる虫を見つけた場合は、病害虫防除所にご連絡ください(電話番号0598-42-6365、メールアドレス byogai@pref.mie.lg.jp)。
- (4) コナジラミ類対策も兼ねて、栽培終了後は施設を密閉して10日間以上の蒸し込み(期間中の晴天日は3日以上が目安)を徹底してください。

- (5) 育苗期間中は食害がないかよく観察し、定植前にはコナジラミ類の持ち込み防止も兼ねて両害虫に適用のある農薬を散布してください。

- (6) 発生が確認された場合は、被害を拡大させないため、速やかに薬剤散布を行うとともに、被害葉や被害果実は、ほ場やハウス周辺に放置せず、速やかに土中に深く埋却するか、ビニール袋などに入れて一定期間密閉し、寄生した成幼虫を全て死滅させたいうえで、適切に処分してください。

- (7) トマトキバガに対して使用できる農薬は複数ありますが、現時点の対象作物は、トマト、ミニトマトのみですのでご注意ください。薬剤散布にあたっては、最新の農薬登録情報(農林水産省「農薬登録情報提供システム」)を確認してください。 <https://pesticide.maff.go.jp/>

- (8) 防除薬剤は三重県農薬情報システムでも検索することができます。

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

- (9) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。



図2 トマトキバガによる被害

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

令和6年度病害虫発生予察注意報 第4号

令和6年7月3日

三重県病害虫防除所

斑点米カメムシ類の発生量が多い状況です。
出穂直後の防除を徹底しましょう。

- 1 対象作物 : 水稻（早期、普通期）
- 2 対象病害虫名 : 斑点米カメムシ類
（特にイネカメムシ、クモヘリカメムシ）
- 3 発生地域 : 県内全域
- 4 発生時期 : 7月上旬～9月中旬
- 5 予想発生量 : やや多
- 6 注意報発令の根拠
(1)農業研究所（松阪市）の予察灯（4月第1半旬～6月第6半旬）におけるイネカメムシ誘殺数は、水田で16頭（平年0.8頭）、畑で7頭（平年1.3頭）と多くなっています。
(2)7月上旬の水稻巡回調査において、調査ほ場でのクモヘリカメムシの発生量は例年より多くなっています。
(3)イネカメムシについては、近年、水稻の出穂期における予察灯の誘殺数、巡回調査における発生は場率のいずれも増加しています（図1、図2）。また、昨年8月以降に多発し、冬期が高温傾向であったことから本年への越冬量は多いと考えられます。
(4)1か月予報（6月27日・名古屋地方気象台発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みで、斑点米カメムシ類の活動には好適な条件となると予測されます。

7 防除対策

- (1)畦畔のイネ科雑草からの移動を防ぐため、畦畔除草は出穂10日前までに行いましょう。
- (2)イネカメムシやクモヘリカメムシによる吸汁は不稔を発生させるため、発生地域では出穂直後に薬剤散布をしてください。その他の斑点米カメムシ類の薬剤散布は穂揃い期に行い、多発時にはその10日後に

- も行ってください。
- (3)薬剤抵抗性発達の回避のため、異なる系統の殺虫剤のローテーション使用をしてください。
- (4)周囲よりも出穂の早い水田では、被害が集中するので防除は必ず行いましょう。
- (5)斑点米カメムシ類は移動性が高いため、広域での一斉防除が効果的です。
- (6)薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

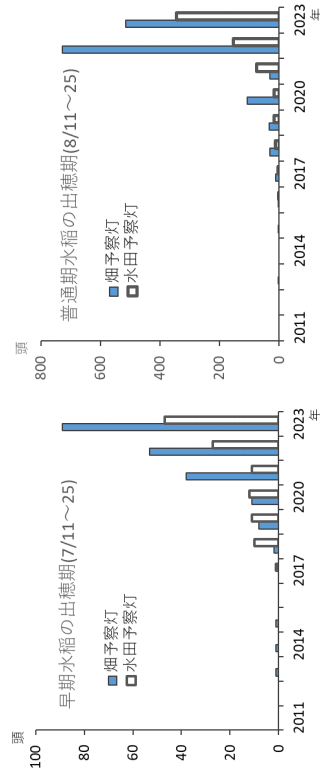


図1 水稻の出穂期における予察灯のイネカメムシ誘殺数の推移

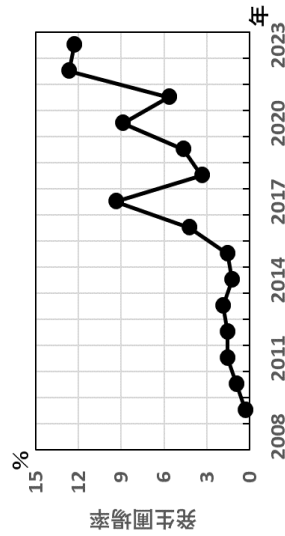


図2 防除所8月巡回調査におけるイネカメムシ発生ほ場率の推移

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫発生予察注意報第5号

令和6年7月16日
三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の誘殺数が多い状態が続いています。
園内で飛来を確認した場合は薬剤防除を行ってください。**

- 1 対象作物 : ナシ、ブドウ、かんきつ類、カキ等果樹類
- 2 対象病害虫名 : 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ)
- 3 発生地域 : 県内全域
- 4 発生時期 : 7月～10月
- 5 発生量 : 多
- 6 注意報発令の根拠

(1) 予察灯 (畑・松阪市) における6月第6半旬から7月第2半旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは2,085頭 (平年441頭)、ツヤアオカメムシでは528頭 (平年83頭)、クサギカメムシでは622頭 (平年60頭) と、いずれも過去10年で最も多い状況です (図1、図2)。

(2) 予察灯 (御浜町) における6月中旬から下旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは4,323頭 (平年5,441頭) であり、過去10年間で3番目に多い状況です。ツヤアオカメムシでは385頭 (平年94頭) と多い状況です (図3、4)。

(3) フェロモントラップにおける6月第3週から第4週のチャバネアオカメムシの誘殺数は、山地 (津市白山町川口) では1,786頭 (平年592頭)、中間地 (津市白山町二本木) では1,519頭 (平年752頭)、平地 (松阪市嬉野川北町) では348頭 (平年98頭) といずれも多い状況です。

(4) 御浜町に設置したフェロモントラップにおける6月下旬のチャバネアオカメムシの誘殺数は957頭 (平年227頭) と多い状況です。

(5) ナシ、ブドウ、かんきつ類の一般園地では県内全域で飛来が確認されています。

(6) 気象庁の1か月予報 (7月11日発表) では、気温は高い見込みであり、果樹カメムシ類の活動が活発になる可能性があります。

7 防除の注意事項

(1) 飛来数は、園地による差が大きい傾向があります。夜間の照明等への飛来を

- 参考にし、園地を見回り、飛来を確認したら防除を行ってください。
- (2) 過去に飛来が多かった園地では特に注意してください。
 - (3) 近隣園地と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。

(4) ナシ、ブドウ等収穫期間近の品目では、収穫前日数に注意して散布を行ってください。

(5) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。薬剤は農薬情報検索システム、三重県農薬情報システムで調べることができます。

農薬情報検索システム : <https://pesticide.maff.go.jp/>

三重県農薬情報システム:

<https://www.nouyaku-sys.com/novaku/user/haishinfile/list/mie>

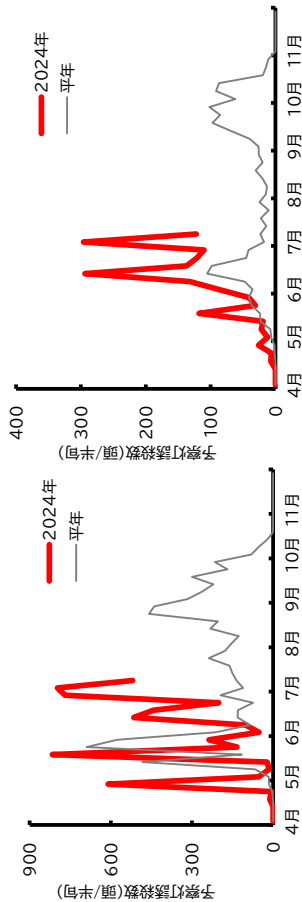


図1. 予察灯 (松阪) における
チャバネアオカメムシ誘殺数推移

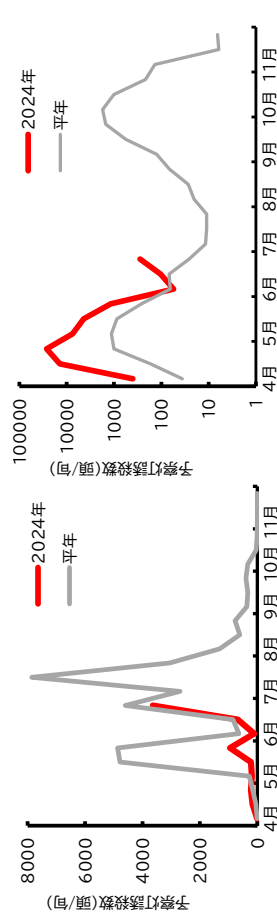


図2. 予察灯 (松阪) における
ツヤアオカメムシ誘殺数推移

図3. 予察灯 (御浜町) における
チャバネアオカメムシ誘殺数推移

※縦軸は対数表示

図4. 予察灯 (御浜町) における
ツヤアオカメムシ誘殺数推移

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫発生予察注意報第6号

令和6年8月2日
三重県病害虫防除所

オオタバコガの誘殺数が急激に増加しています。

- 1 対象作物：野菜類・花き類・大豆
 - 2 対象病害虫名：オオタバコガ
 - 3 発生地域：県内全域
 - 4 発生時期：7月下旬以降
 - 5 発生量：多
 - 6 注意報発令の根拠
- (1) フェロモントラップ（松阪市）における4月1日から7月末までの誘殺数は、398頭
※（過去25年平均40.9頭）と、この時期としては平成11年の調査開始以来最も多い状況です（図1および図2）。※今年度は7月30日時点の誘殺数です。
- (2) 名古屋地方気象台による天候の1か月予報（7月25日発表）によると、向こう1か月の気温は高く、オオタバコガの発生に好適条件が続くと考えられます。

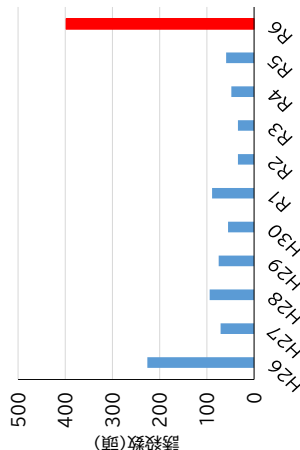


図1．過去10年間との比較（松阪市）
4月～7月誘殺数計

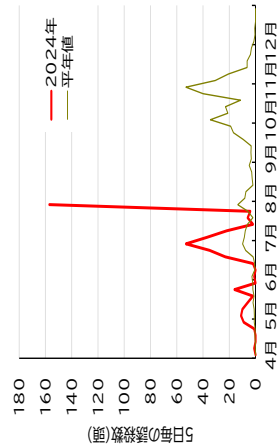


図2．フェロモントラップ（松阪市）におけるオオタバコガ誘殺数推移

7 防除上の注意事項-

- (1) 植物内部に食入した幼虫に対しては、ほとんど薬剤の効果は期待できません。こまめにほ場を観察して、発生初期の防除に努めてください（図3）。
- (2) 幼虫が植物の成長点、蕾、果実などに食入し、食べ尽くすと次々にわたり歩くため、数が少なくても、被害は大きいです。

- (3) 薬剤は葉裏や株全体にムラがないように丁寧に散布してください。
- (4) 薬剤抵抗性回避のため、効き方（作用性）の異なる薬剤をローテーション散布してください。
- (5) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)
- (6) オオタバコガのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。（<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>）



図3．オオタバコガ幼虫（色の変異あり）と
ガーベラの被害

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫発生予察注意報第7号

令和6年10月2日
三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウの被害が急増しています。

- 1 対象作物：野菜類・ダイズ・花き類
- 2 対象病害虫名：ハスモンヨトウ
- 3 発生地：県内全域
- 4 発生時期：9月下旬以降
- 5 発生量：多
- 6 注意報発令の根拠

- (1) フェロモントラップ（松阪市）における8月第6半旬から9月第5半旬までの誘殺数は、2,425頭（平年1,579.7頭）と、平年の約1.5倍となっています（図1）。
- (2) 野菜では定植後間もないアブラナ科野菜や、ネギ・イチゴなどで被害が目立っており、ダイズではほとんどの地域で白変葉が見られ、9月中旬以降その割合は急増しています。
- (3) 1か月予報（名古屋地方気象台9月26日発表）によると、向こう1か月の気温は高く、ハスモンヨトウの発生に好適な条件が続くと考えられます。
- (4) 令和6年9月3日に病害虫防除技術情報第16号を発表しています。
<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001155504.pdf>

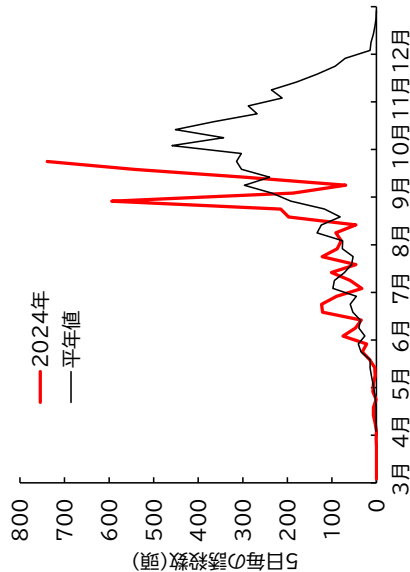


図1. フェロモントラップ（松阪市）におけるハスモンヨトウ誘殺数の推移

7 防除上の注意事項

- (1) こまめにほ場を見回り、薄茶色の毛で覆われた卵塊や白変葉を目印にして若齢幼虫が分散する前に捕殺してください。
- (2) 薬剤防除の場合は白変葉に注意して早期発見に努め、若齢のうちに防除してください。
- (3) 若齢幼虫は葉裏に群集するので、薬剤は葉裏にかかるとともに丁寧に散布してください。
- (4) 施設栽培の場合は、開口部に防虫ネットなどを隙間なく設置して侵入を防いでください。い。施設内のパイプや柱などやや高いところにも産卵するので注意してください。
- (5) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。
- (6) 防除薬剤は三重県農業情報システムで検索することができます。

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

- (7) ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>



図2 a 急増してきた白変葉(ダイズ)
b 葉を食害する若齢幼虫(ダイズ)
c 食べつくされたネギ
d 定植後間もない苗の食害(キャベツ)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

予報発行時のeメール連絡サービス(病害虫情報メール)の登録はこちら→



病害虫発生予察注意報第8号

令和6年10月3日
三重県病害虫防除所

オオタバコガの誘殺数が過去最多になっています。

- 1 対象作物：野菜類・花き類・ダイズ
- 2 対象病害虫名：オオタバコガ
- 3 発生地域：県内全域
- 4 発生時期：9月下旬以降
- 5 発生量：多
- 6 注意報発令の根拠

- (1) フェロモントラップ（松阪市）における9月第1半旬から9月第6半旬までの誘殺数は、921頭（平年55.2頭）と、平年の約16.7倍となっており、9月第6半旬の誘殺数は平成11年の調査開始以来、昨年10月第1半旬（243頭）や今年の8月第6半旬（282頭）を抜いて過去最多の453頭です（図1）。
- (2) 名古屋地方気象台による天候の1か月予報（9月26日発表）によると、向こう1か月の気温は高く、オオタバコガの発生に好適な条件が続くと考えられます。
- (3) 令和6年9月3日に病害虫防除技術情報第15号を発表しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001155503.pdf>

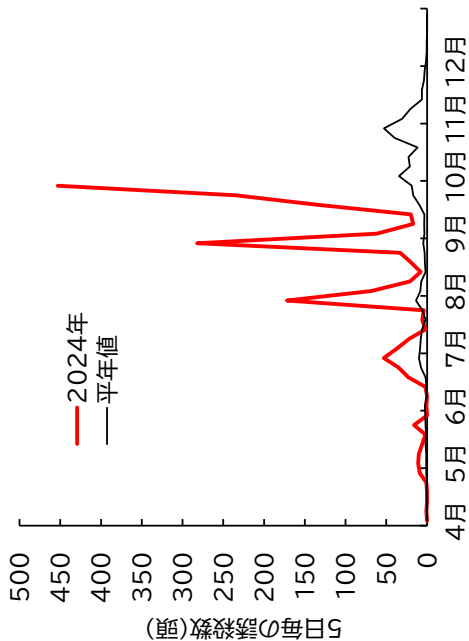


図1. フェロモントラップ（松阪市）におけるオオタバコガ誘殺数推移

7 防除上の注意事項

- (1) 植物内部に食入した幼虫に対しては、ほとんど薬剤の効果は期待できません。こまめにほ場を観察して、発生初期の防除に努めてください（図2d・e・f）。
- (2) 幼虫が植物の成長点、蕾、果実などに食入し、食べ尽くすと次々にわたり歩くため、数が少なくても、被害は拡大します。
- (3) 薬剤は葉裏や株全体にムラがないように丁寧に散布してください。
- (4) 薬剤抵抗性回避のため、効き方（作用性・RACコード）の異なる薬剤をローテーション散布してください。
- (5) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>
- (6) オオタバコガのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。
<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>



図2. a・b・c オオタバコガ幼虫（色の変異あり）
d ガーベラの被害
e キヤベツに食入する幼虫
f ダイズの莢に食入する幼虫

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫発生予察注意報第9号

令和6年10月24日
三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウが多発しています。
気温が下がるまでは注意してください。

- 1 対象作物: 野菜類・花き類
- 2 対象病害虫名: ハスモンヨトウ
- 3 発生地: 県内全域
- 4 発生活期: 9月下旬以降
- 5 発生量: 多
- 6 注意報発令の根拠
 - (1) フェロモントラップ(松阪市)における9月第5半旬から10月第4半旬までの誘殺数合計は、3,368頭(平年2,235.9頭)と、平年の約1.5倍となっています(図1)。
 - (2) 野菜ではアブラナ科野菜や、ネギ・イチゴなどで9月中旬以降被害が増えており、県内全域で10月中旬になっても被害は多いです。
 - (3) 1か月予報(名古屋地方気象台10月17日発表)によると、向こう1か月の気温は高く、ハスモンヨトウの発生に好適な条件が続くと考えられます。
- (4) 令和6年10月2日に病害虫発生予察注意報第7号を発表しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001159525.pdf>

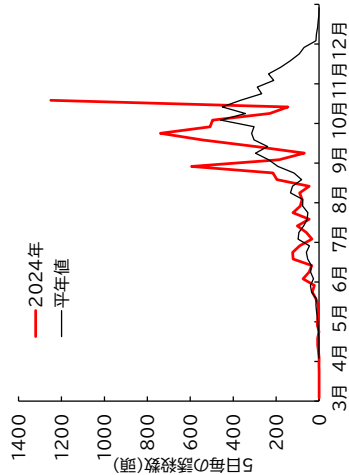


図1. フェロモントラップ(松阪市)におけるハスモンヨトウ誘殺数の推移

7 防除上の注意事項

- (1) こまめにほ場を見回り、葉裏に産み付けられた薄茶色の毛で覆われた卵塊や白変葉を目印にして若齢幼虫が分散する前に捕殺してください(図2)。
- (2) 早期発見に努め、薬剤防除は若齢のうちに実施してください。
- (3) 若齢幼虫は葉裏に群集するので、薬剤は葉裏にかかるように丁寧に散布してください。
- (4) 施設栽培の場合は、開口部に防虫ネットなどを隙間なく設置して侵入を防いでください。施設内のパイプや柱などやや高いところにも産卵するので注意してください。
- (5) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。
- (6) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。

<https://www.nouyaku-sys.com/novaku/user/top/mie>

- (7) ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>

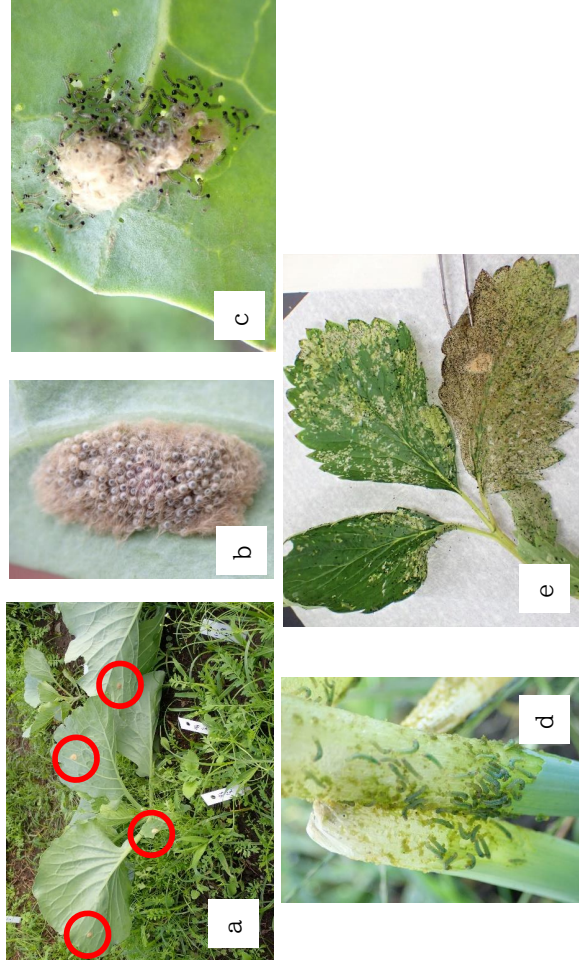


図2 a 葉裏に産み付けられた卵塊(キヤベツ) b 孵化直前の卵塊 c 孵化後の1齢幼虫 d 若齢幼虫(ネギ) e 白変葉(イチゴ)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫発生予察特殊報第1号

令和6年8月29日
三重県病害虫防除所

ウメを加害するモモヒメヨコバヤの発生が確認されました。

- 1 病害虫名：モモヒメヨコバヤ *Singapora shinshana*
- 2 発生確認作物：ウメ
- 3 発生確認地域：県内全域
- 4 発生確認の経過
(1) 令和6年8月に県北部のウメにおいて、葉が白くかすり状になる症状およびヨコバヤ類の寄生が確認されました。
(2) 採取した成虫および幼虫について名古屋植物防疫所に同定を依頼した結果、モモヒメヨコバヤ *Singapora shinshana* であることが確認されました。
(3) 同月に調査を行ったところ、県中部および南部のウメにおいてもモモヒメヨコバヤの寄生が確認されました。
- 5 本種の特徴および被害状況
(1) 成虫の体長は3.0～3.5mmで、体色は黄緑色、複眼は黒く、頭頂部中央部に特徴的な黒点があります(図1、図2)。若齢幼虫の体色は薄い黄色であり、終齢になると黄緑色になります。
(2) 成虫および幼虫が葉を吸汁します。吸汁されると葉がかすり状に脱色し、被害量が多いと早期落葉します(図3)。
(3) 本種は中央アジア原産であり、日本では沖縄県でのみ確認されていましたが、令和元年に和歌山県のウメで確認されて以降、26都府県で発生が確認されています。
(4) 国内ではウメ、モモ、ハナモモ等のバラ科の果樹や花木への加害が確認されています。海外ではナシ、リンゴ、ポポー等への加害も報告されています。
- 6 防除対策および注意事項
(1) 本種の発生・被害の早期発見に努め、確認された場合は速やかに寄生葉ごと除去し、圃場外へ持ち出して適切に処分してください。
(2) ウメおよび小粒核果類ではモモヒメヨコバヤに登録のある農薬を使用してください。薬剤は農薬登録情報提供システム、三重県農薬情報システムで調べることができます。

農薬登録情報提供システム:

<https://pesticide.maff.go.jp/>

三重県農薬情報システム:

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/haishinfile/list/mie>

7 問い合わせ先

三重県病害虫防除所

電話番号: 0598-42-6365



図1. モモヒメヨコバヤ成虫
a. 葉上 b. 顕微鏡観察下



図2. 頭部の黒点(図中矢印)



図3. 被害葉 (a, b)

農薬はラベルの表示を確認し、正しく使用してください。

予報発行時のeメール連絡サービス(病害虫情報メール)の登録はこちら→



病害虫防除技術情報第1号

令和6年4月22日
三重県病害虫防除所

トマトキバガの発生に注意してください。

- 1 対象作物：トマト、ナス等ナス科植物（特にトマト）、マメ科植物
- 2 対象病害虫名：トマトキバガ
- 3 発生状況と今後の予測
(1) 三重県では昨年10月に初めて誘殺を確認しました。その後は11月上旬にかけて断続的に誘殺を確認しました。
- (2) それ以降も調査を継続していたところ、4月12日に2頭の誘殺を確認し、その後も誘殺を確認しています（図1）。なお、今のところ被害は確認されておりません。



図1 新たにフェロモントラップに誘殺されたトマトキバガ

- (3) この春は他の府県でもフェロモントラップでの誘殺や被害の確認が相次いでおり、気温も高めに推移していることから発生に好適な条件が続くと考えられます。
- 4 防除対策及び注意事項
(1) 施設栽培では、開口部に防虫ネット等を設置し、侵入を防止してください。破れやすき間などがありましたら速やかに補修してください（目合 1mm 以下、推奨 0.4mm）。
- (2) トマトキバガと疑われる虫を見つけた場合は、病害虫防除所にご連絡ください。（図2及び図3参照）。



葉の被害は「面的」



果実の被害はオオタバコガより小さな穴
幼虫ははじめ黄緑で終齢になると淡いピンク色
図2 トマトキバガによる被害 ※写真の出典はいずれも熊本県病害虫防除所

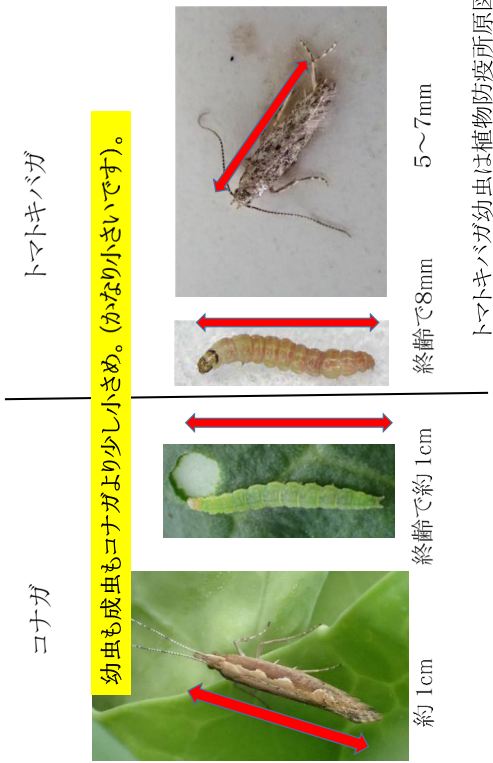


図3 コナガとのサイズ比較

病害虫防除技術情報第2号

令和6年4月23日
三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の越冬世代が多い状況です。
飛来を確認したら防除を実施してください。**

- 1 対象作物：ウメ、ナシ、カンキツ、ビワ等果樹類
- 2 対象病害虫名：果樹カメムシ類
(ツヤアオカメムシ・チャバネアオカメムシ)
- 3 発生状況
 - (1) 予察灯（南牟婁郡御浜町）における誘殺数（4月18日現在）は、ツヤアオカメムシで7,775頭（4月中旬平年 169.0頭）と非常に多い状況です（図1）。
 - (2) 令和5年度調査におけるチャバネアオカメムシの越冬量は、12.2頭/地点（平年3.7頭）と多い状況です。
 - (3) 昨年度の予察灯（御浜町、令和5年8月1日～11月30日）では、誘殺数はチャバネアオカメムシ4,334頭（平年8,501頭）と平年並の傾向、ツヤアオカメムシ12,977頭（平年8,238頭）とやや多くなっています。
 - (4) 昨年度の予察灯（畑・松阪市、令和5年8月1日～11月30日）では、誘殺数はチャバネアオカメムシ6,428頭（平年2,840.4頭）、ツヤアオカメムシ1,330頭（平年888.9頭）と多くなっています。

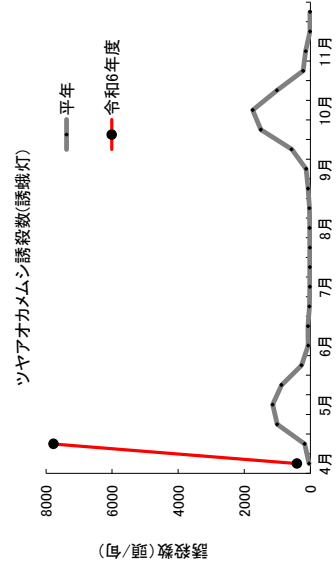


図1 予察灯におけるツヤアオカメムシの誘殺数 (南牟婁郡御浜町)



図2 カンキツの花蕾への加害

(3) 発生を拡大させないため、薬剤散布を行うとともに、被害葉や被害果実はほ場やハウス周辺に放置せず、速やかに土中に深く埋却するか、ビニール袋などに入れて一定期間密閉し、寄生した成幼虫を全て死滅させるなど、適切に処分してください。

(4) 現在、トマトキバガに対して登録のある農薬の適用作物はトマト、ミニトマトのみです。薬剤散布にあたっては、最新の農薬登録情報（農林水産省「農薬登録情報提供システム」）を確認してください。（<https://pesticide.maff.go.jp/>）

(5) 防除薬剤は三重県農薬情報システムでも検索することができます。

（<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>）

(6) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。

5 問い合わせ先

三重県病害虫防除所

電話番号：0598-42-6365

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第3号

令和6年5月2日
三重県病害虫防除所

ムギ類赤かび病の感染好適日が多くなっています。
感染拡大防止のため、追加防除をしましょう。

1 対象作物：ムギ類

2 対象病害虫名：ムギ類赤かび病

3 生育と気象の状況

1) 松阪市の農業研究所における11月13日播種「あやひかり」については、出穂期は4月1日、開花期は4月13日でした。

2) 伊賀市の11月上旬播種「タマイズミR」については、出穂期は4月中旬、開花期は4月下旬となりました。

3) 本年は、ムギ類赤かび病に最も感染しやすいとされる時期（開花期から10日後までの間）に、感染好適条件の日が多い状況です（表1）。

4 防除対策

1) 二回目の防除は開花20日後までに実施してください。

2) 今後、曇雨天が多いと見込まれる場合は、追加防除を行ってください。

3) 追加防除を行う場合は、それまでに使用した薬剤と系統の異なる薬剤をローテーション散布し、耐性菌を発生させないようにしましょう。

4) 薬剤は三重県農薬情報システム（<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>）で検索することができます。

5) 収穫前に赤かび病の発生状況を把握し、多発により赤かび粒の混入の恐れがある場合は、健全なほ場と仕分けして、収穫・乾燥を行ってください。

6) 刈り遅れは赤かび病の感染拡大を助長するため、適期刈り取りを行いましょう。



図3 カンキツの新梢への加害



図4 加害を受けておれた新梢

4 防除の注意事項

(1) 飛来数は、圃場による差が大きい傾向があります。気温の上昇など気象の変動をきっかけに飛来する可能性も考えられますので、今後の発生動向に注意してください。

(2) 過去に飛来が多かった圃場では特に注意してください。

(3) 夜間の照明等への飛来を参考にし、圃場で飛来を確認したら防除を実施してください。近隣圃場と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。

(4) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。薬剤は農薬情報検索システムで最新情報を調べることができます。

農薬情報検索システム：<https://pesticide.maff.go.jp/>

(5) 幼果だけではなく、新梢や花蕾を吸汁することもあります（図2、3、4）。被害が大きい場合は、加害を受けた新梢が褐変することがあります。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

表1 コムギの開花期と気象状況について

場所	農業研究所（松阪市）			伊賀地域
品種	あやひかり (11月10日頃播種)			タマイズミR (11月上旬播種)
調査年	2022	2023	2024	2024
開花期	4月14日	4月8日	4月13日	4月25日頃
気象データ	津	津	津	上野
4月6日		○		
4月7日		○		
4月8日		△	△	△
4月9日			△	△
4月10日				
4月11日		△		
4月12日				
4月13日				
4月14日	○	△		
4月15日	○	△		
4月16日		○	○	○
4月17日	△	△	○	○
4月18日	△	△		
4月19日		○		
4月20日				
4月21日	△		○	△
4月22日	○		○	○
4月23日			△	△
4月24日	△		△	△
4月25日		△		○
4月26日	○	△		
4月27日	○		○	
4月28日				
4月29日	△	○	○	○
4月30日		△	○	○
5月1日	△		△	△
○△印＝感染 好適条件	○：好適(降雨があり、最高気温が20度以上の日) △：準好適(降雨があり、最高気温が20℃未満の日)			

注) ・気象データはアメダスを利用。降雨は日降水量0.1mm 以上。
・開花期から10日間を枠で囲み着色しました。

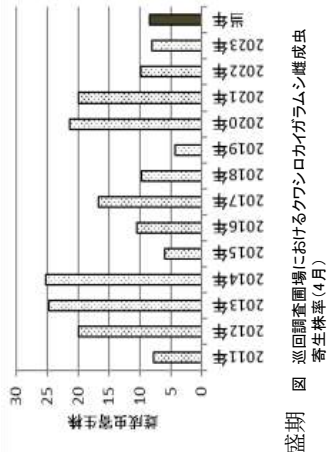
農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第4号

令和6年5月16日
三重県病害虫防除所

クワシロカイガラムシの第一世代孵化時期となっています。

- 1 対象作物 : チャ
- 2 対象病害虫名: クワシロカイガラムシ
- 3 孵化最盛期 : やや早
- 4 発生状況 : やや少～少



- 1) 本年4月の巡回調査圃場では、雌成虫寄生株率8%(平年13%)とやや少の状況です。
- 2) 茶業・花植木研究室での状況は5/10を孵化最盛期としており、平年5/15に対して、孵化最盛期はやや早くなっています(表)。

表 第一世代、第二世代幼虫の孵化最盛時期 (茶業・花植木研究室 (亀山市))					
	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
第1世代	5月10日	5月12日	5月13日	5月14日	5月18日
第2世代		7月14日	7月22日	7月16日	7月17日
				平年値 (平成25年～令和4年)	
					5月15日
					7月17日

5 防除対策

- 1) 防除適期は孵化最盛期です。防除効果は、孵化幼虫歩行～定着直後まで期待できます。しかし、本害虫が定着後、白色糸状のろう物質に覆われると、薬剤の効果は期待できません。
- 2) 今年度の場合、第一世代幼虫の孵化最盛時期が摘採期間中にあたっています。防除が必要な寄生程度であった場合は、第二世代幼虫の孵化時期での防除を検討してください。(第二世代の防除時期に合わせた技術情報を予定しています)。

また、防除が可能な場合も、圃場周囲へのドリフトに十分注意してください。
3) 葉液がかりにくい枝幹に発生しているため、専用ノズル等で丁寧に充分量を散布して下さい。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第5号

令和6年5月16日
三重県病害虫防除所

トマトキバガの食害を県内で初めて確認しました。 初期の被害を見逃さないように注意してください。

1 対象作物：トマト、ナス等ナス科植物、マメ科植物（特にトマト）

2 対象病害虫名：トマトキバガ

3 発生状況と今後の予測

(1) 三重県では4月中旬以降、断続的にフェロモントラップでの誘殺を確認していましたが(令和6年4月22日付病害虫防除技術情報第1号参照)、5月14日にトマト栽培施設内で県内初の被害を確認しました(図1)。



図1 今回確認されたトマトキバガの食害

(2) 気象庁の1か月予報(5月16日名古屋地方気象台発表)では、気温は高い予報となっていることから発生に好適な条件が続くと考えられます。

4 防除対策及び注意事項

(1) 施設栽培では、開口部に防虫ネット等(目合1mm以下、推奨0.4mm)を設置し、侵入を防止してください。ネット等に破れやすき間などがあれば速やかに補修してください。

(2) 被害の特徴を把握して、初期の被害を見逃さないように注意してください。(図1および図2参照)。

(3) トマトキバガと疑われる虫を見つけた場合は、病害虫防除所にご連絡ください。



※写真の出典はいずれも熊本県病害虫防除所

- ・ 葉の食害は「面的」なので「線状」のハモグリバエ類の食害とは異なる
- ・ 果実の食害はオオタバコガより小さな穴で、果実とヘタの間などの隙間を好む
- ・ 幼虫は、はじめ黄緑で終齢になると淡いピンク色になる

図2 トマトキバガによる被害の特徴

(4) 発生が確認された場合は、被害を拡大させないため、速やかに薬剤散布を行うとともに、被害葉や被害果実はほ場やハウス周辺に放置せず、速やかに土中に深く埋却するか、ビニール袋などに入れて一定期間密閉し、寄生した成幼虫を全て死滅させたうえで、適切に処分してください。

(5) トマトキバガに対して使用できる農薬は複数ありますが、現時点の対象作物は、トマト、ミニトマトのみですのでご注意ください。薬剤散布にあたっては、最新の農薬登録情報(農林水産省「農薬登録情報提供システム」)を確認してください。

(<https://pesticide.maff.go.jp/>)

(6) 防除薬剤は三重県農薬情報システムでも検索することができます。

(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)

(7) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。

5 問い合わせ先

三重県病害虫防除所

電話番号: 0598-42-6365

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第 6 号

令和 6 年 5 月 17 日
三重県病害虫防除所

果樹カメムシ類が多い状況です。
収穫前のウメ、摘果後のナシ、カキで飛来を確認した場合、防除は
行ってください。

- 1 対象作物：ウメ、ナシ、カキ等果樹類
- 2 対象病害虫名：果樹カメムシ類
(ツヤアオカメムシ・チャバネアオカメムシ)
- 3 発生状況
(1) 予察灯（畑・松阪市）における直近 1 か月の誘殺数（4 月第 4 半旬～5 月第 3 半旬）は、チャバネアオカメムシで 718 頭（平年値 584 頭）とやや多い傾向、ツヤアオカメムシで 92 頭（平年値 40 頭）と多い状況です（図 1）。
(2) 予察灯（御浜町）における直近 1 か月の誘殺数（4 月中旬～5 月上旬）は、チャバネアオカメムシで 572 頭（平年値 483 頭）とやや多い傾向、ツヤアオカメムシで 48,078 頭（平年値 2,310 頭）と多い状況です（図 2）。
(3) これまでに、ウメ、ナシ、カキ、カンキツでは果樹カメムシ類の飛来が確認されている園地があります。
(4) 平年の越冬世代の予察灯（畑・松阪市）への飛来ピークはチャバネアオカメムシで 5 月中旬～6 月上旬頃、ツヤアオカメムシで 6 月中旬頃です。予察灯（御浜町）へのチャバネアオカメムシの飛来ピークは 5 月中旬頃、ツヤアオカメムシは 4 月下旬～5 月中旬頃です。
(5) 気象庁の 1 か月予報（5 月 16 日発表）では、気温は高い見込みであり、果樹カメムシ類の活動が活発になる可能性があります。

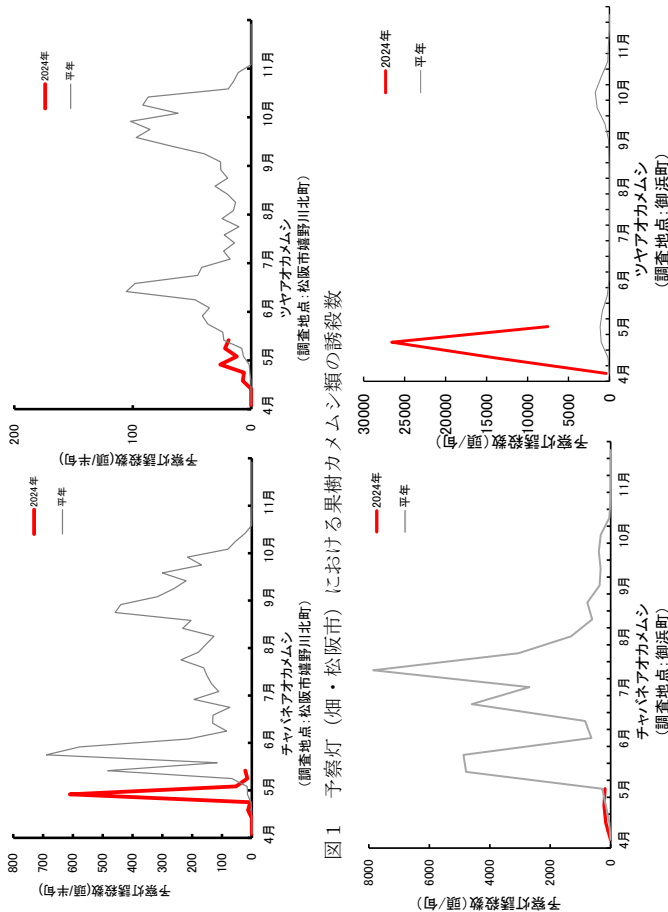


図 1 予察灯（畑・松阪市）における果樹カメムシ類の誘殺数

図 2 予察灯（御浜町）における果樹カメムシ類の誘殺数

4 防除の注意事項

- (1) 飛来数は、園地による差が大きい傾向があります。園地を見回り、飛来を確認したら防除を行ってください。
- (2) 過去に飛来が多かった園地では特に注意してください。
- (3) 夜間の照明等への飛来を参考にし、園地で飛来を確認したら防除を実施してください。近隣園地と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。
- (4) ウメの防除では収穫前日数に注意して散布を行ってください。
- (5) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。薬剤は農薬情報検索システムで最新情報を調べるができます。

農薬情報検索システム：<https://pesticide.maff.go.jp/>

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

令和6年度病害虫防除技術情報第7号

令和6年6月13日
三重県病害虫防除所

イネいもち病の感染好適条件が複数回確認されました。
早期発見・早期防除に努めましょう！

- 1 対象作物：水稲
- 2 対象病害虫名：イネいもち病(葉いもち)
- 3 生育と気象状況
 - (1)いもち病発生予測支援システム(ブラスタム)によると、5月下旬以降、県南部を中心に、感染好適条件となる日が複数回確認されています(図1)。
 - (2)水稲巡回調査ほ場(6月第1～2週)における置き苗の葉いもち発生ほ場率は、2.8%(平年0.7%)と高くなっています。
 - (3)現在の水稲生育の状況は、平年(過去10年の平均)と比較して、草丈は並、茎数はやや少なく、葉色はやや濃くなっています(三重県農業研究所作況データより)。
 - (4)1か月予報(6月13日・名古屋地方気象台発表)によると、6月15日からの1か月は、気温が高く、曇りや雨の日が多い見込みです。感染に好適な条件が続く可能性が高いと考えられることから、さらに注意が必要です。

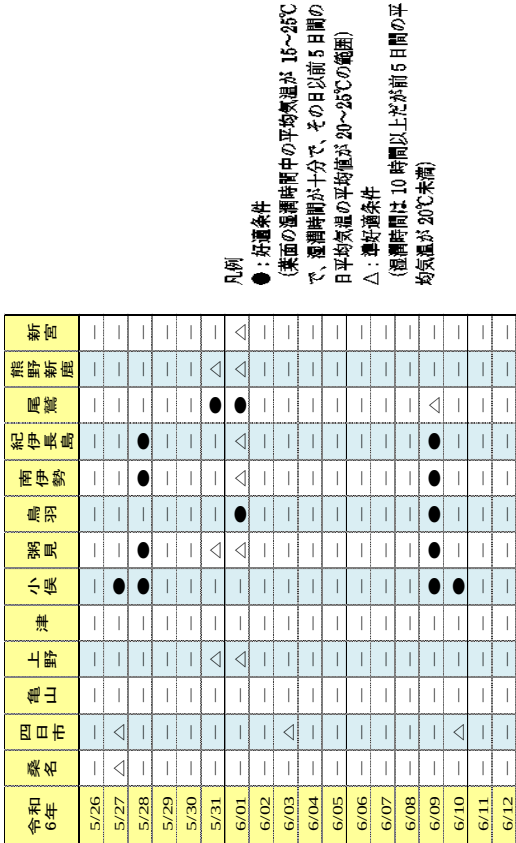


図1 ブラスタムによるいもち病感染好適条件の判定結果
三重県病害虫防除所(ブラスタム) <https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39584007416.htm>

4 防除対策

- (1)補植用の置き苗はいもち病の発生源となりますので、速やかに取り除いてください。
- (2)圃場を見回り、早期発見、早期防除に努めましょう。
- (3)感染好適条件が確認されてから7～10日後が初発生時期となるため、この時期の防除が有効です。
- (4)QoI剤(ストロビルリン系殺菌剤)の使用は最大年1回とし、耐性菌の発生を未然に防ぎましょう。
- (5)近年、抵抗性品種であっても発病が認められる事例が増えているため、必ず見回りをしましょう。
- (6)薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第8号

令和6年6月21日
三重県病害虫防除所

オオタバコガの発生が再び急増しています

1 対象作物：野菜類・花き類・とうもろこし・飼料用とうもろこし

2 対象病害虫名：オオタバコガ

3 発生状況と今後の予測

(1)フェロモントラップにおける成虫誘殺数は、松阪市嬉野川北町では5月上旬と下旬のピーク後、6月第4半旬に急増しています(図1)。

(2)4月第1半旬～6月第4半旬の誘殺数の合計は82頭(平年17.2頭)と過去10年と比べて最も多い状況です(図2)。

(3)1か月予報(6月20日・名古屋地方気象台発表)によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並の見込みです。このため、オオタバコガの発生に好適な条件が続くと考えられます。

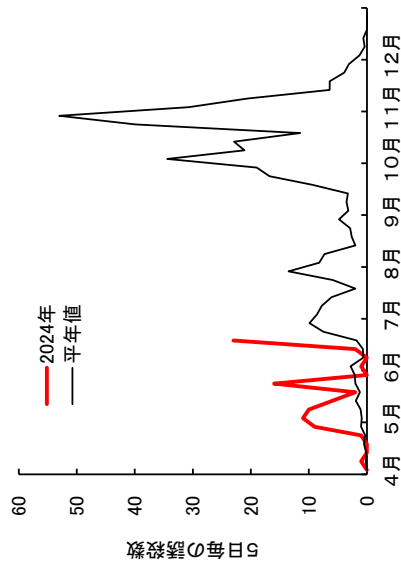


図1 フェロモントラップにおけるオオタバコガ雄成虫の誘殺数の推移(調査場所 松阪市嬉野川北町)

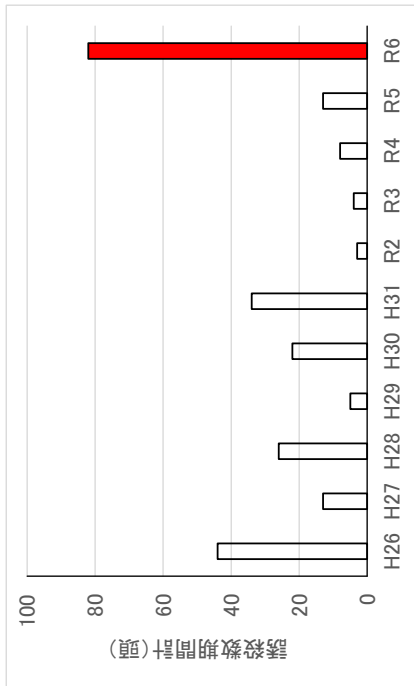


図2 フェロモントラップ誘殺数(オオタバコガ)の過去10年との比較(4月第1半旬～6月第4半旬計)

4 防除上の注意事項

(1)植物内部に食入した幼虫に対しては、薬剤の効果はほとんど期待できません。

こまめにほ場を観察して、発生初期の防除に努めてください。

(2)幼虫が植物の成長点、蕾、果実などに食入し、食べ尽くすと次々にわたり歩くため、数が少なくても、被害が大きくなります。

(3)薬剤の効果が高い若齢のうちに防除してください。

(4)薬剤は成長点・葉裏を中心に、株全体に散布ムラがないよう、丁寧に散布してください。

(5)薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。

(6)防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。

(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)

(7)オオタバコガのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の当防除所ホームページにて随時更新しています。

(<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第9号

令和6年7月5日
三重県病害虫防除所

クワシロカイガラムシの第二世代幼虫を防除しましょう。

- 1 対象作物 : チャ
- 2 対象病害虫名 : クワシロカイガラムシ 第二世代幼虫
- 3 孵化最盛期 : やや早 (第一世代が5/10の場合、第二世代が7/12と予測されます。)
- 4 発生状況 : やや少

7月1日、2日巡回調査結果：第一世代オス繭寄生株率3% (平年9%)、雌成虫寄生株率1% (平年7%)

表1 第一世代、第二世代幼虫の孵化最盛時期 (茶業・花柳木研究室 (亀山市))						
	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平年値 (平成25年～令和4年)
第一世代	5月10日	5月12日	5月13日	5月14日	5月18日	5月15日
第二世代	7月12日 (予測)	7月14日	7月22日	7月16日	7月17日	7月17日

表2 第二世代幼虫の孵化最盛時期 (各地区予測日) * ()内は平年値 (平成25年～令和4年)				
亀山市梅世町				
第二世代	7月12日 (予測)	平年7月17日	7月16日 (予測)	四日市市水沢町 7月12日 (予測)
				松阪市飯南町粥見 平年7月20日

有効積算温度による第二世代幼虫孵化最盛予測日は、亀山市では7月12日 (平年7月17日) と予想されます。第一世代の孵化最盛期の実測や、今後の気温は高めの予測が出ていることから、第二世代もやや早めの孵化が予想されます。

- 5 防除対策
 - 1) 防除適期は孵化最盛期です。
地域により孵化時期は異なるので、枝幹につく歩行型幼虫を確認して防除してください。
 - 2) 防除の際には、隣接ほ場へのドリフトに十分注意してください。
 - 3) 薬液が枝幹に充分かかるよう専用ノズル等で丁寧に散布して下さい。
二番茶の浅刈りせん枝後の防除は薬液が枝にかかりやすく、効果的です。

農薬は必ずラベルの表示を確認し、使用方法を守り使しましょう。

令和6年度病害虫防除技術情報 第10号

令和6年7月30日
三重県病害虫防除所

県内でトビイロウンカの飛来が確認されました 被害の発生に注意し、早期の対策に努めましょう

- 1 対象作物 : 水稻 (早期、普通期)
- 2 対象病害虫名 : トビイロウンカ
- 3 発生状況
 - (1) 御浜町の予察灯 (60W白熱灯) で、7月20日と7月25日にトビイロウンカ (各1頭) の誘殺を確認しました (図1)。
 - (2) 九州地方では、予察灯におけるトビイロウンカ誘殺数は早い時期から平年より多くなっています。また、愛知県や兵庫県においても、7月に予察灯への飛来が確認されています。
 - (3) 名古屋地方気象台の発表によると、7月27日から1か月間の気温は平年より高い見込みであるため、トビイロウンカの活動に好適な条件が続くことが予想されます。

4 防除対策

- (1) 本種は株元に生息するので、液剤・粉剤を散布する場合は株元に十分かかるよう散布してください。
- (2) 出穂期以降に、カメムシ類の防除を兼ねて薬剤散布を行いましょう。
- (3) 薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
<https://www.nouyaku-sys.com/novaku/user/top/mie>
- (4) 収穫時期が近づいている場合は、収穫適期の範囲内で早めに収穫し、刈り遅れによる被害拡大を防ぎましょう。
- (5) 感受性低下が報告されている農薬成分 (表1) の薬剤は使用を避けるようにしてください。

表1 ウンカ類において感受性低下が報告されている農薬成分

【虫種】トビイロウンカ
【農薬成分名】イミダクロプロリド、チアメトキサム、クロチアニジン、ブプロフェジン

県内では令和2年に多発し、坪枯れ被害が発生しました（図2）。



図1 御浜町の予察灯で誘殺されたトビイロウンカ

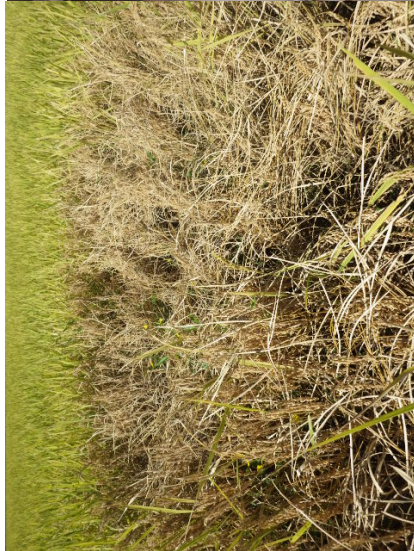


図2 令和2年に発生したトビイロウンカによる坪枯れ被害の状況（左）

と、株元のトビイロウンカ成虫（右）



農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

病害虫防除技術情報第11号

令和6年8月1日
三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の誘殺数が非常に多い状態が続いています。
園地を見回り、飛来を確認したら防除を行ってください。**

- 1 対象物：果樹類（ナシ、ブドウ、カキ、かんきつ類）
- 2 対象病害虫名：果樹カメムシ類
（チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ）
- 3 発生状況
 - (1) 予察灯（畑・松阪市）における6月第6半旬から7月第5半旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは3,714頭（平年990頭）、ツヤアオカメムシでは818頭（平年130頭）、クサギカメムシでは2,028頭（平年302頭）と、いずれも過去10年で最も多い状況です（図1）。
 - (2) 予察灯（御浜町）における6月下旬から7月中旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシでは38,362頭（平年15,143頭）、ツヤアオカメムシでは1,372頭（平年48頭）と多い状況です（図2）。
 - (3) フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの6月第4週から7月第3週の誘殺数は、山地（津市白山町川口）では4,871頭（平年1,514頭）、中間地（津市白山町二本木）では5,390頭（1,831頭）、平地（松阪市嬉野川北町）では2,307頭（平年415頭）と、いずれも過去10年で最も多い状況です。
 - (4) フェロモントラップ（御浜町）におけるチャバネアオカメムシの6月下旬から7月中旬の誘殺数は8,647頭（平年896頭）と、過去10年で最も多い状況です。
- 4 防除の注意事項
 - (1) 飛来数は、ほ場による差が大きい傾向があります。過去に飛来が多かったほ場では特に注意してください。
 - (2) 大雨、強風などの後に、急には場へ多数飛来することがあります。
 - (3) 夜間の照明等への飛来を参考にし、ほ場で飛来を確認したら防除を実施してください。
 - (4) 果樹カメムシ類は日没後に活発に飛翔するため、薬剤散布は午後から夕刻、

令和6年度病害虫防除技術情報 第12号

令和6年8月15日
三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウが増加しています。
特にダイズでは初期防除に努めてください。

- 1 対象作物：ダイズ、ネギ、イチゴ、アブラナ科野菜
- 2 対象病害虫名：ハスモンヨトウ
- 3 発生状況と今後の予測
 - (1) 県予察圃（松阪市嬉野川北町）におけるフェロモントラップ誘殺数（7月第3半旬～8月第2半旬）は527頭（平年466.0頭）とやや多い状況です（図1）。
 - (2) ダイズの巡回調査（8月第1～2週）では、白変葉の発生か所数は0.51か所/a（平年0.56か所/a）と平年並ですが、幼虫による葉の食害が目立つ圃場があります（写真1、写真2）。
 - (3) 8月中旬に入ってからダイズの白変葉や卵塊が増え始めている圃場を確認しています（写真3）。
 - (4) 名古屋地方気象台の発表によると、8月10日から1か月程度は気温が高い見込みで、ハスモンヨトウの活動に好適な条件が続くことが予想されます。
 - (5) ハスモンヨトウの発生量は例年10月頃にピークをむかえますが、近年は特に高温で多発傾向にあり、本年秋のピークも大きくなることが見込まれます（図2）。

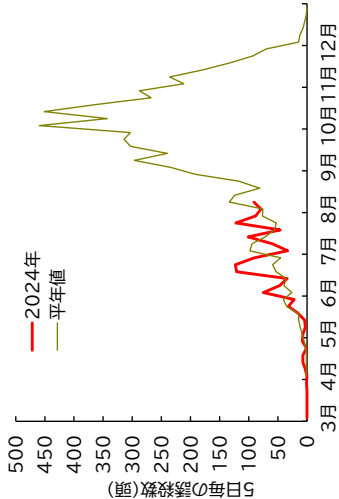


写真1 若齢幼虫
(令和6年8月9日伊賀市)

図1 ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長(松阪市)

- または早朝に行うと効果が高くなります。
- (5) 近隣は場と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。
 - (6) 有袋栽培であっても、果実が袋に密着していると袋の上から吸汁されることがあります。
 - (7) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。
 - (8) 収穫期に防除を行う場合は、収穫前日数に注意してください。
 - (9) 薬剤の登録内容は農薬情報検索システムで最新情報を調べることができます。

農薬情報検索システム：<https://pesticide.maff.go.jp/>

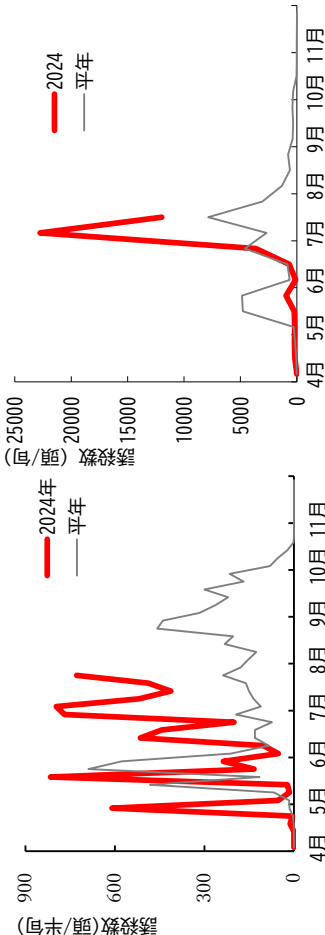


図1. 予察灯（畑・松阪市）における
チャバネアオカメムシ誘殺数

図2. 予察灯（御浜町）における
チャバネアオカメムシ誘殺数

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

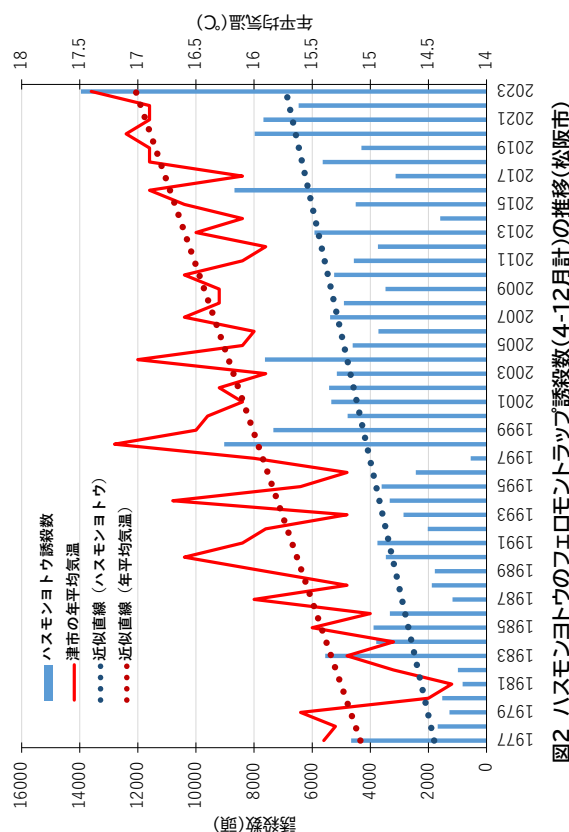


写真2 中齢幼虫
(令和 6 年 8 月 15 日 松阪市)



写真3 ダイズ葉裏の卵塊
(令和 6 年 8 月 15 日 松阪市)

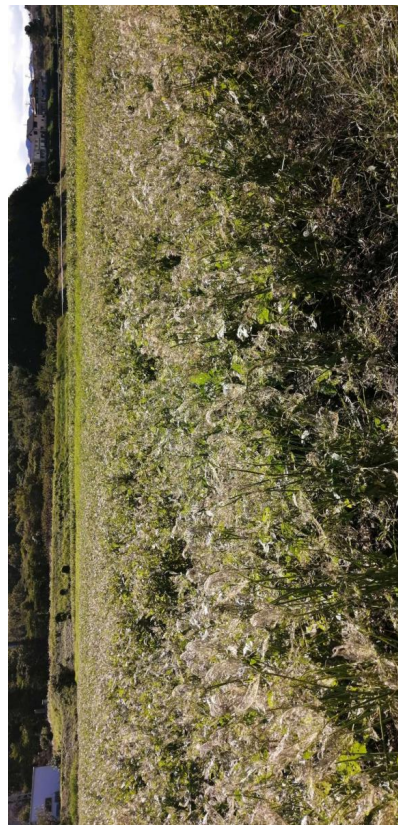


写真4 白変葉の多発(令和 5 年 10 月 松阪市)

4 防除対策

- (1) こまめに圃場を見回り、薄茶色の毛で覆われた卵塊や白変葉を目印にして若齢幼虫が分散する前に捕殺してください(写真 1 ～ 4)。
- (2) 幼虫が大きくなると薬剤の効果が低下するので若齢のうちに(圃場で白変葉が散見され始めたら)防除してください(写真 1、写真 4)。
- (3) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。
- (4) ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。
(<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>)
- (5) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
(<https://www.nouyaku-svs.com/nouyaku/user/top/mie>)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

令和6年度病害虫防除技術情報 第13号

令和6年8月30日
三重県病害虫防除所

**ミナミアオカメムシがダイズで増加しています。
莢伸長期と子実肥大期の2回防除に努めましょう。**

1 対象作物：ダイズ

2 対象病害虫名：吸実性カメムシ類（ミナミアオカメムシ）

3 発生状況

（1）農業研究所（松阪市）の畑の予察灯におけるミナミアオカメムシの誘殺数（8月第5半旬）は267頭（平年234頭）とやや多い状況です（図1）。

（2）1か月予報（8月29日・名古屋地方気象台発表）によると、向こう1カ月の気温は高い見込みで、吸実性カメムシ類の活動に好適な状況が続くことが予想されます。

4 防除対策

- （1）吸実性カメムシ類による子実の被害を防ぐため、莢伸長期（開花20日後）と子実肥大期（開花40日後）の2回防除に努めましょう。
- （2）吸実性カメムシ類は移動性が高いため、無人へりなどによる広域一斉防除がより効果的です。
- （3）薬剤抵抗性発達の回避のため、異なる系統の薬剤のローテーション使用をしてください。
- （4）薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)

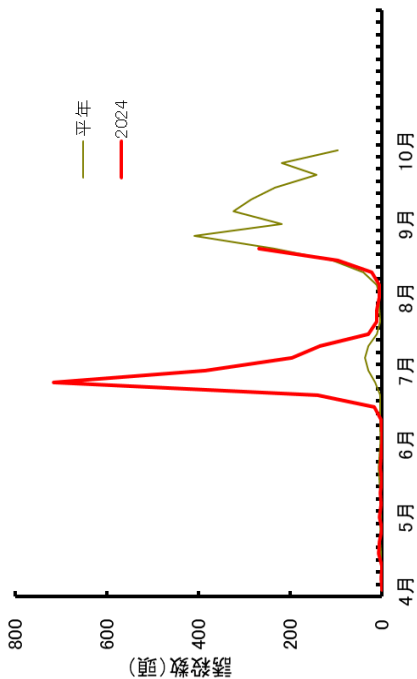


図1 畑予察灯のミナミアオカメムシ誘殺数（松阪市）



写真1 ミナミアオカメムシの幼虫(左)と成虫(右)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

予報発行時のeメール連絡サービス（病害虫情報メール）の登録はこちら↓



病害虫防除技術情報第14号

令和6年9月3日
三重県病害虫防除所

シロイチモジヨトウのフェロモントラップ誘殺数が急増しています。

- 1 対象作物：ネギ
- 2 対象病害虫名：シロイチモジヨトウ
- 3 発生状況と気象の状況
 - (1) 県予察圃（松阪市嬉野川北町）におけるフェロモントラップ誘殺数（8月第1半旬～第6半旬）は354頭（平年110.9頭）と平年の3倍以上です（図1）。
 - (2) 1か月予報（8月29日・名古屋地方気象台発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みで、シロイチモジヨトウの発生に好適条件が続くと考えられます。

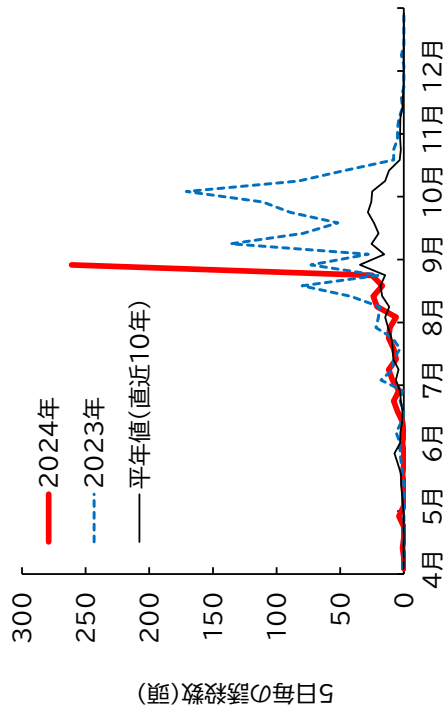


図1 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ成虫の誘殺消長(調査場所:松阪市嬉野川北町)

4 防除対策

- (1) こまめに圃場を見回り、白く透けて垂れ下がった葉を探するなどして発生初期の防除に努めてください（図2c）。
- (2) 老齢になるにしたがって農薬の効果が低下するので、葉の中に入り込む前の若齢のうちに防除してください（図2b）。

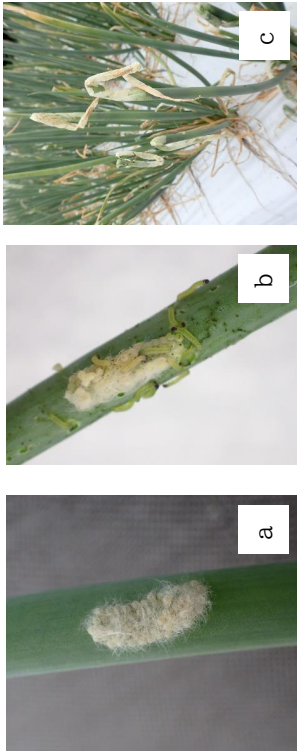


図2 a シロイチモジヨトウの卵塊 b ぶ化幼虫 c ネギの被害の様子

- (3) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。
- (4) 成虫の産卵防止対策には性フェロモン剤（交信かく乱剤）を利用する方法もあります。
- (5) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>
- (6) シロイチモジヨトウのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。
<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>

農薬は必ずラベルの表示を確認し、使用方法を守って使いましょう。

予報発行時のeメール連絡サービス(病害虫情報メール)の登録はこちら→



病害虫防除技術情報第15号

令和6年9月3日
三重県病害虫防除所

オオタバコガのフェロモントラップ誘殺数が急増しています。

1 対象作物：野菜類・ダイズ・花き類

2 対象病害虫名：オオタバコガ

3 発生状況と気象の状況

- (1) 県予察圃（松阪市嬉野川北町）におけるフェロモントラップ誘殺数（8月第1半旬～第6半旬）は432頭（平年27.8頭）と平年の15倍以上です（図1）。
- (2) 1か月予報（8月29日・名古屋地方気象台発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みで、オオタバコガの発生に好適条件が続くと考えられます。
- (3) 令和6年8月2日に病害虫発生予察注意報第6号を発表しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001151261.pdf>

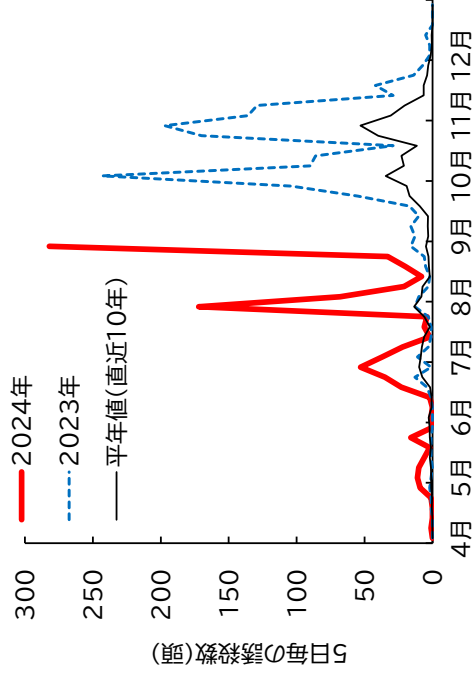


図1 フェロモントラップによるオオタバコガ成虫の誘殺消長（調査場所：松阪市嬉野川北町）

4 防除対策

- (1) 植物内部に食入した幼虫に対しては、農薬の効果はほとんど期待できません。こまめにほ場を観察して、発生初期の防除に努めてください。
- (2) 幼虫が植物の成長点、蕾、果実などに食入し、食べ尽くすと次々にわたり歩くため、数が少なくても、被害は大きいです（図2）。



図2 a・bオオタバコガ幼虫 cキャベツに食入する幼虫
体の色や刺毛(トゲ)の基部の色には変異がありますが、刺毛や体節は比較的顕著です。

- (3) 薬剤の効果が高い若齢のうちに防除してください。
- (4) 薬剤は葉裏や株全体に散布ムラがないように丁寧に散布してください。
- (5) 成虫の産卵防止対策には性フェロモン剤（交信かく乱剤）を利用する方法もあります。
- (6) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>
- (7) オオタバコガのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。
<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>

農薬は必ずラベルの表示を確認し、使用方法を守って使いましょう。

予報発行時のeメール連絡サービス(病害虫情報メール)の登録はこちら→



病害虫防除技術情報第16号

令和6年9月3日
三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺数が急増しています。

1 対象作物：野菜類・ダイズ・花き類・果樹類

2 対象病害虫名：ハスモンヨトウ

3 発生状況と気象の状況

(1) 県予察圃（松阪市嬉野川北町）におけるフェロモントラップ誘殺数（8月第1半旬～第6半旬）は1,222頭（平年723.8頭）と多い状況です（図1）。

(2) 1か月予報（8月29日・名古屋地方気象台発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みで、ハスモンヨトウの発生に好適条件が続くと考えられます。

(3) 令和6年8月15日に病害虫防除技術情報第12号を発表しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001152977.pdf>

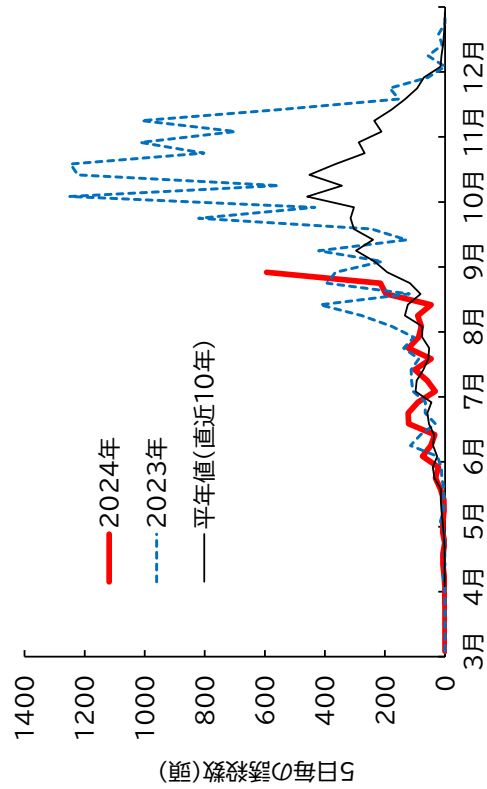


図1 フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺消長
（調査場所：松阪市嬉野川北町）

4 防除対策

(1) こまめには場を見回り、薄茶色の毛で覆われた卵塊や白変葉を目印にして若齢幼虫が分散する前に捕殺してください（図2）。

(2) 薬剤防除の場合は白変葉に注意して早期発見に努め、若齢のうちに防除してください（図2）。

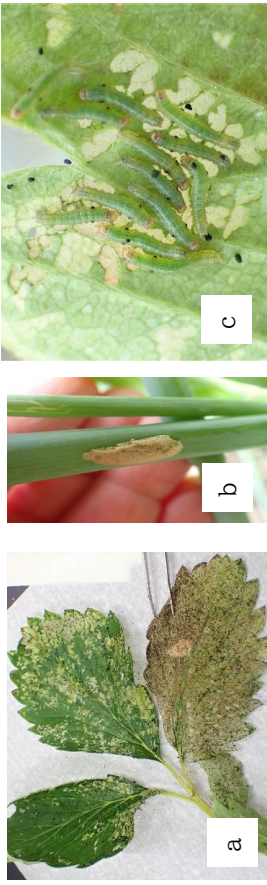


図2 aハスモンヨトウによる白変葉(イチゴ) b卵塊(ネギ) c分散前の若齢幼虫

(3) 若齢幼虫は葉裏に群集するので、薬剤は葉裏にかかるように丁寧に散布してください。

(4) 施設栽培の場合は、開口部に防虫ネットなどを隙間なく設置して侵入を防いでください。パイプや柱などやや高いところにも産卵するので注意してください。

(5) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。

(6) 成虫の産卵防止対策には性フェロモン剤（交信かく乱剤）を利用する方法もあります。

(7) 防除薬剤は三重県農業情報システムで検索することができます。

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>

(8) ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>

農薬は必ずラベルの表示を確認し、使用方法を守って使いましょう。

病害虫防除技術情報第17号

令和6年10月2日
三重県病害虫防除所

シロイチモジヨトウのフェロモントラップ誘殺数が増えています。

- 1 対象作物：ネギ
- 2 対象病害虫名：シロイチモジヨトウ
- 3 発生状況と気象の状況
 - (1) フェロモントラップ（松阪市）における8月第6半旬から9月第5半旬までの誘殺数は、660頭（平年146.8頭）と、平年の約4.5倍です。（図1）。
 - (2) 1か月予報（9月26日・名古屋地方気象台発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みで、シロイチモジヨトウの発生に好適な条件が続くと考えられます。
 - (3) 令和6年9月3日に病害虫防除技術情報第14号を発表しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001155502.pdf>

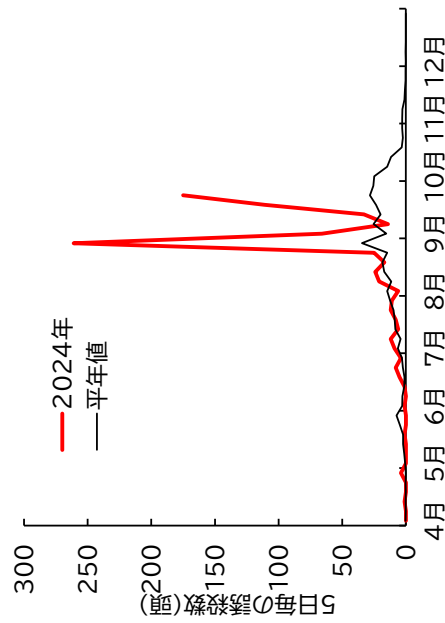


図1. フェロモントラップ（松阪市）における
シロイチモジヨトウ誘殺数推移

4 防除対策

- (1) こまめに圃場を見回り、白く透けて垂れ下がった葉を探するなどして発生初期の防除に努めてください（図2c）。
- (2) 老齢になるにしたがって農薬の効果が低下するので、葉の中に入り込む前の若齢のうちに防除してください（図2b）。

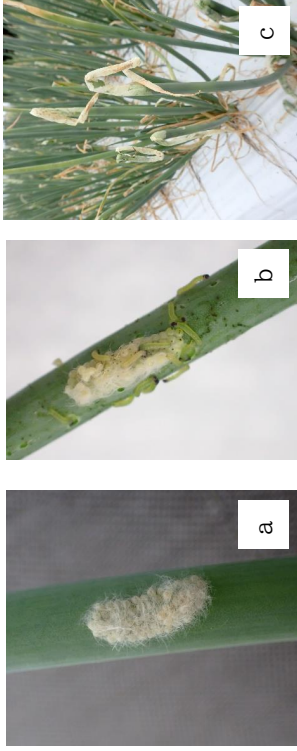


図2 a シロイチモジヨトウの卵塊 b ぶ化幼虫 c ネギの被害の様子

- (3) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。
- (4) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>
- (5) シロイチモジヨトウのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>

農薬は必ずラベルの表示を確認し、使用方法を守って使いましょう。

予報発行時のeメール連絡サービス(病害虫情報メール)の登録はこちら→



病害虫防除技術情報第18号

令和6年11月25日
三重県病害虫防除所

クビアカツヤカミキリが確認されました。

- 1 対象物：モモ、ウメ、スモモ、サクラ等バラ科樹種
- 2 対象病害虫名：クビアカツヤカミキリ
- 3 発生状況
(1) 2024年10月に、桑名市、四日市市の街路樹および公園のサクラにおいて、クビアカツヤカミキリの寄生が確認されました。
(2) クビアカツヤカミキリは2019年に木曽岬町で確認されています。
(3) 現在のところ県内の農地における発生は確認されていませんが、今後農地へ侵入のおそれがあるため警戒してください。
(4) 2012年に国内で初めて発見されて以来、14都府県で発生が確認されています。発生地では公園等のサクラで枯死する被害、一部の府県では果樹園のモモ、スモモ、ウメ等で被害が出ています。
- 4 本種の特徴
(1) 成虫は全体に光沢のある黒色で、赤い胸部が特徴です。また、体長は2.5～4 cmで、長い触角が特徴です(図1)。
(2) 幼虫が入り込んだ樹木からは、ひき肉状にながったフラス(糞と木くず、図2)が排出されます。フラスは木片を薄く削ったような形状をしています。特に6月から9月によく見られます。
(3) 成虫は6月から8月頃にみられます。
(4) 樹皮の亀裂やめくれのあるところに産卵します。産卵数が非常に多く、1匹の雌が1,000個以上の卵を産むこともあります。
(5) 幼虫は幹の表面から少し内側にある内樹皮の部分を加害します。樹幹が全周にわたって加害されると樹木が枯死します。
(6) 幼虫期間は基本的に2年間で、3年目の夏季に成虫になって出てきます。



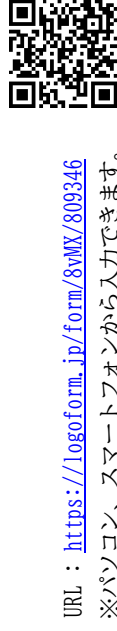
図1 クビアカツヤカミキリ成虫
※図1、2は三重県林業研究所撮影

図2 フラス

5 被害を発見した場合

- (1) 成虫を発見した場合は、直ちに捕殺してください。外来生物法により、生きたまま持ち運ぶことは違法とされています。
- (2) 成虫や被害が疑われる樹木を発見した場合は、「クビアカツヤカミキリ発見情報収集フォーム」または下記問い合わせ先に情報をお寄せください。

クビアカツヤカミキリ発見情報収集フォーム



URL : <https://logoform.jp/form/8vMX/809346>

※パソコン、スマートフォンから入力できます。

- (3) 防除法には、被害樹の伐採、フラス排出孔への薬剤注入、樹幹注入、成虫を対象とした薬剤散布などがあります。詳細については、国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所の「クビアカツヤカミキリの防除法」で確認できます。

URL : <https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/5th-chuukiseika12.html>

- (4) その他防除については下記問い合わせ先にご確認ください。

6 問い合わせ先

- (1) 農地で被害を発見した場合
三重県病害虫防除所：電話 0598-42-6365
- (2) 公園、街路樹など農地以外で被害を発見した場合
三重県農林水産部 みどり共生推進課 野生生物班：電話 059-224-2578

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

スクミリンゴガイ発生ほ場では、冬期の耕うんで越冬量を減らしましょう。

- 1 対象作物：水稻
- 2 対象病害虫名：スクミリンゴガイ
- 3 発生状況
 - (1) 巡回調査（6月第1～2週）では、スクミリンゴガイの発生ほ場率は9.9%と、過去10か年で最も高くなりました（過去10か年平均 7.3%）。
 - (2) 1か月予報（12月19日・名古屋地方気象発表）によると、向こう1か月の気温は低いと予想されています。寒さに弱いスクミリンゴガイの越冬量を減らすには好適条件となりそうです。
- 4 防除対策
 - (1) 冬期の耕うんは2回実施しましょう。
 - ・1回目は貝を物理的に破砕します。田面が硬いときに、トラクターの走行速度を遅く、ロータリーの回転を早くして、土壌を細かく砕くようにします。深さ6cm程度の浅耕が効果は高いです。
 - ・2回目は土中の貝を寒さにさらします。厳冬期（1～2月）に、慣行の深さで耕して、作土深の確保に努めましょう。
 - (2) 水路の泥上げをして越冬貝を減らしましょう。
 - (3) 春以降の薬剤散布や浅水管理等とセットで体系的に防除を行うことで一層効果を高めることができます。
 - (4) レーザーレベラーなどを用いて田面を均平にすると、移植後の浅水管理の効果が高くなります。
 - (5) スクミリンゴガイ防除に関するマニュアルが、以下に掲載されていますので参考にしてください。



([三重県版スクミリンゴガイ防除対策マニュアル](#))



([スクミリンゴガイの防除支援マニュアル](#))

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

ムギ類赤かび病の防除は適期の複数回（2回以上）が基本です。

1回目の防除は開花始めから開花盛期に行いましょう！

- 1 対象作物：ムギ類
- 2 対象病害虫名：ムギ類赤かび病
- 3 生育状況と今後の予測
 - (1) 本年のムギ類の生育は、平年より1～3日程度早い状況です。
 - (2) 11月上旬播種の小麦の生育の見込みは以下の通りです。

地域	出穂期	開花期
伊勢平坦部	4月上旬	4月中旬
伊賀地域	4月中旬	4月下旬

- 4 防除対策
 - (1) 防除は2回以上の複数回を基本とします。
 - (2) 1回目の防除適期は開花始めから開花盛期で、2回目の防除は1回目の7～10日後に行います。必ず圃場を確認し、適期に薬剤散布するようにしてください。
 - (3) 開花始めは通常、出穂の7～10日後ですが今後の気温によって前後します。
 - (4) 開花前の薬剤散布は防除効果が劣ります。また、開花後の経過日数が長くなる
と防除効果は低下します。
 - (5) 薬剤耐性菌の発達を防ぐため、同一系統の薬剤（FRAC コードが同じもの）は年1回の使用としましょう。
 - (6) 薬剤は三重県農薬情報システム
(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)で検索することができます。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。

IV 事業関係の試験成績

1. 診断対策

(1) 灰色かび病の薬剤感受性検定

耐性菌 発生リスク	FRAC コード	農薬名	検定結果	検定方法	防除効果	備考
中～高	2	イプロジオン剤 (ジカルボキシミト [®] 系)	高度耐性菌 8.7% 中程度耐性菌 28.2% 感受性菌 63.1%	5ppmの薬剤を添加したPDA培地に、供試菌株の菌そう面を下にして置床し、20℃48時間培養後に菌そう生育がある菌株を中程度耐性菌と判定した。菌そう生育がある菌株について生物検定を行い、実用濃度で病斑抑制率が60%未満の菌株を高度耐性菌と判定した。	感受性菌が多いものの、高度耐性菌、中程度耐性菌が検出されたので、防除には注意が必要である。	9地域39地点における 果実・茎・葉の標徴部から分離した 149菌株の検定結果
	7	ベンチオピラド剤 (SDHI系)	耐性菌 47.6% 感受性菌 51.7% 判定不能 0.7%	1ppmの薬剤を添加したYBA培地に、供試菌株の孢子懸濁液を含ませたペーバーディスクを置床し、20℃7日間培養後に菌そう生育がある菌株について生物検定を行った。実用濃度で病斑抑制率が60%未満の菌株を耐性菌と判定した。	耐性菌率が高まっている状況であり、注意が必要である。系統の異なる薬剤のローテーション散布を行う必要がある。	
		ピラジフルミド剤 (SDHI系)	耐性菌 34.2% 感受性菌 65.1% 判定不能 0.7%		耐性菌率が高まっている状況であり、注意が必要である。系統の異なる薬剤のローテーション散布を行う必要がある。	
		イソフエタミド剤 (SDHI系)	耐性菌 8.0% 感受性菌 91.3% 判定不能 0.7%		耐性菌が確認されたことから、注意が必要である。系統の異なる薬剤のローテーション散布を行えば、防除効果は期待できると考えられるが、同系統剤では耐性菌率が高まっていることから注意が必要である。	
中	9	メバニピリム剤 (アニリニピリミジン系)	耐性菌 19.4% 感受性菌 79.9% 判定不能 0.7%	3ppmの薬剤を添加したFGA培地に、供試菌株の孢子懸濁液を含ませたペーバーディスクを置床し、20℃4日間培養後に菌そう生育がある菌株について生物検定を行った。実用濃度で病斑抑制率が60%未満の菌株を耐性菌と判定した。	耐性菌が確認されたことから注意が必要であるが、系統の異なる薬剤のローテーション散布を行えば、防除効果は期待できると考えられる。	
低～中	17	フェンヘキサミド剤 (ヒドロキシアニリド系)	耐性菌 8.7% 感受性菌 90.6% 判定不能 0.7%	1ppmの薬剤を添加したFGA培地に、供試菌株の孢子懸濁液を含ませたペーバーディスクを置床し、20℃4日間培養後に菌そう生育がある菌株について生物検定を行った。実用濃度で病斑抑制率が60%未満の菌株を耐性菌と判定した。	耐性菌が確認されたことから注意が必要であるが、系統の異なる薬剤のローテーション散布を行えば、防除効果は期待できると考えられる。	
		防除対策 前提条件	①換気、暖房、循環扇等を利用し、湿度を高めないことで、感染に適した環境にしない ②着果後の花卉の除去、わき芽かきの傷跡を大きくしない、葉先枯れる管理をしない等、感染場所をつくらない ③被害茎葉や果実を施設外に出すことで、施設内の伝染源を徹底除去する（多発後困難、初発前に行なう）			
		薬剤防除	①耐性菌の確認されていない薬剤を使用する ②耐性菌の出現を避けるため、薬剤の選定にあたっては、系統の異なるものをローテーション散布する ③灰色かび病の発生前から予防的に散布する ④初発がみられたら直ちに散布する ⑤葉かび、すすが病発生の予測される場合は、葉かび、すすが病に登録のある薬剤を散布する ⑥生物農薬（バチルスズベリス）のダクト散布は発病予防を期待するものであり、発病時は化学農薬を散布する			

野菜類灰色かび病菌に対する各種殺菌剤の感受性検定 2024 年度試験結果

農業研究所 農産物安全安心研究課

表 1 地域毎の感受性検定の結果（2024）

耐性菌 発生 リスク	FRAC コード	供試薬剤	判定	木曽岬	長島	いなべ	四日市 鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	全体	2023年 検定 結果
中～高	2	イプロジオン剤	HR	18.7%	7.7%	0%	15.0%	0%	2.8%	0%	25.0%	8.7%	9.8%
			MR	31.3%	19.2%	0%	30.0%	12.5%	36.1%	26.3%	50.0%	28.2%	11.1%
			S	50.0%	73.1%	100%	55.0%	87.5%	61.1%	73.7%	25.0%	63.1%	79.1%
		ペンチオピラド剤	R	46.9%	57.7%	0%	60.0%	50.0%	44.4%	47.4%	0%	47.6%	39.2%
			S	53.1%	42.3%	100%	40.0%	50.0%	55.6%	52.6%	75.0%	51.7%	60.8%
			-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25.0%	0.7%	0%
	7	ピラジフルミド剤	R	31.2%	46.2%	0%	40.0%	12.5%	30.6%	47.4%	0%	34.2%	15.7%
			S	68.8%	53.8%	100%	60.0%	87.5%	69.4%	52.6%	75.0%	65.1%	84.3%
			-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25.0%	0.7%	0%
		イソフェタミド剤	R	12.5%	0%	0%	10.0%	0%	5.6%	21.1%	0%	8.0%	7.2%
			S	87.5%	100%	100%	90.0%	100%	94.4%	78.9%	75.0%	91.3%	92.8%
			-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25.0%	0.7%	0%
中	9	メパニピリム剤	R	12.5%	7.7%	0%	10.0%	25.0%	41.7%	21.1%	0%	19.4%	12.4%
			S	87.5%	92.3%	100%	90.0%	75.0%	58.3%	78.9%	75.0%	79.9%	87.6%
			-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25.0%	0.7%	0%
		検定菌株数		32	26	4	20	8	36	19	4	149	153

耐性菌 発生リ スク	FRAC コード	供試薬剤	判定	木曽岬	長島	いなべ	四日市 鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	全体	2022年 検定 結果
低～中	17	フェンヘキサミド剤	R	0%	0%	0%	0%	0%	25.0%	15.8%	25.0%	8.7%	6.1%
			S	100%	100%	100%	100%	100%	75.0%	84.2%	50.0%	90.6%	93.9%
			-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25.0%	0.7%	0%
		検定菌株数		32	26	4	20	8	36	19	4	149	164

※HR：高度耐性菌 MR：中程度耐性菌 R：耐性菌 S：感受性菌 -：判定不能
HR、MR、Rは防除効果が劣る恐れあり。Sは問題なし。-は培地検定で菌生育が見られず。

<参考：培地検定のみ>

耐性菌 発生リ スク	FRAC コード	供試薬剤	判定	木曽岬	長島	いなべ	四日市 鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	全体	2023年 検定 結果
高	1	ベノミル剤	R	100%	96.2%	100%	70.0%	50.0%	55.6%	57.9%	75.0%	75.8%	73.9%
			S	0%	3.8%	0%	30.0%	50.0%	44.4%	42.1%	25.0%	24.2%	26.1%
	11	アゾキシストロビン剤	R	71.9%	57.7%	100%	40.0%	37.5%	55.6%	63.2%	0%	57.0%	77.1%
			S	28.1%	42.3%	0%	60.0%	62.5%	44.4%	36.8%	100%	43.0%	22.9%
		検定菌株数		32	26	4	20	8	36	19	4	149	153

※R：耐性菌 S：感受性菌
Rは防除効果が劣る恐れあり。Sは問題なし。
※アゾキシストロビン剤の2023年検定結果は、R判定にLS判定（感受性低下菌）を含む。
※培地検定のための基準により判定。

表2 作目毎の感受性検定の結果（2024）

耐性菌 発生 リスク	FRAC コード	供試薬剤	判定	トマト ミニトマト	イチゴ	ナス	全体	2023年 検定 結果
中～高	2	イプロジオン剤	HR	11.6%	5.1%	0%	8.7%	9.8%
			MR	16.3%	40.7%	100%	28.2%	11.1%
			S	72.1%	54.2%	0%	63.1%	79.1%
		ペンチオピラド剤	R	45.3%	47.5%	100%	47.6%	39.2%
			S	54.7%	50.8%	0%	51.7%	60.8%
			-	0%	1.7%	0%	0.7%	0%
	7	ピラジフルミド剤	R	22.1%	47.5%	100%	34.2%	15.7%
			S	77.9%	50.8%	0%	65.1%	84.3%
			-	0%	1.7%	0%	0.7%	0%
		イソフェタミド剤	R	0%	13.6%	100%	8.0%	7.2%
			S	100%	84.7%	0%	91.3%	92.8%
			-	0%	1.7%	0%	0.7%	0%
中	9	メパニピリム剤	R	2.3%	39.0%	100%	19.4%	12.4%
			S	97.7%	59.3%	0%	79.9%	87.6%
			-	0%	1.7%	0%	0.7%	0%
検定菌株数			86	59	4	149	153	

耐性菌 発生 リスク	FRAC コード	供試薬剤	判定	トマト ミニトマト	イチゴ	ナス	全体	2022年 検定 結果
低～中	17	フェンヘキサミド剤	R	3.5%	16.9%	0%	8.7%	6.1%
			S	96.5%	81.4%	100%	90.6%	93.9%
			-	0%	1.7%	0%	0.7%	0%
		検定菌株数		86	59	4	149	164

※HR：高度耐性菌 MR：中程度耐性菌 R：耐性菌 S：感受性菌 -：判定不能
HR、MR、Rは防除効果が劣る恐れあり。Sは問題なし。-は培地検定で菌生育なし。

<参考：培地検定のみ>

耐性菌 発生 リスク	FRAC コード	供試薬剤	判定	トマト ミニトマト	イチゴ	ナス	全体	2023年 検定 結果
高	1	ベノミル剤	R	90.7%	52.5%	100%	75.8%	73.9%
			S	9.3%	47.5%	0%	24.2%	26.1%
	11	アゾキシストロビン剤	R	55.8%	55.9%	100%	57.0%	77.1%
			S	44.2%	44.1%	0%	43.0%	22.9%
		検定菌株数		86	59	4	149	153

※R：耐性菌 S：感受性菌 Rは防除効果が劣る恐れあり。Sは問題なし。

※アゾキシストロビン剤の2023年検定結果は、R判定にLS判定（感受性低下菌）を含む。

※培地検定のための基準により判定。

V 農薬の指導に関する業務

1. 農薬危害防止対策

農薬の危害防止、農薬使用の適正指導、総合防除の推進を図るため、農薬の最新の登録情報については、「三重県農薬情報システム」によりインターネットを通じて情報提供を行なった。正確かつ適正な情報を、農薬使用の指導者向けに提供するため、指導機関向けに発行している「三重県病虫害防除の手引き」の内容について検討・修正を行ない関係機関等に発出した。

農薬取扱業者に対しては、農薬管理指導士の育成と資質向上を図るため、農薬管理指導士特別研修会を開催し農薬を取り巻く法律、情勢、安全使用の基本的事項について解説した。また、県内外農薬関係者、農業者等を対象として、植物防疫技術研修会等を開催し、三重県農業における病虫害発生に関するトピックスを講演し、農薬使用を含めた効率防除について啓発を行った。

農薬の適正な使用を促すとともに使用に係る事故を防止するため、農薬危害防止運動の実施と農薬取締法に基づきゴルフ場等農薬使用者に対して農薬安全使用パトロール等を実施し、農薬の適正使用と使用簿、施錠、保管管理の徹底等について指導した。

(1) 農薬危害防止運動の実施

①実施期間 令和6年6月1日～8月31日までの3か月間

②実施内容 「三重県農薬適正使用啓発強化運動」として、各市町等の関係機関に「農薬の適正使用」についてのパンフレット等を配布し、本運動の啓発宣伝を行った。農薬取扱者へは農薬の保管管理方法及びポジティブリスト制度に伴う危被害防止について、研修会、講習会で啓発した。

(2) 農薬安全使用講習会の開催状況

項 目	時期 開催場所	内 容	対象者
ゴルフ場農薬安全使用・指導	令和5年 11月26～29日 各ゴルフ場	農薬の使用状況、帳簿、農薬管理庫等の確認を行い、農薬安全使用を指導	ゴルフ場（10か所）
農薬管理指導士特別研修（新規）	令和5年 12月16～20日 津市	関係法令、農薬安全使用、危害防止等	農薬販売者、農薬使用者、農薬管理責任者
植物防疫技術研修会	令和7年 2月7日 松阪市・Web	・侵入病虫害のリスク ・令和6年度に特に発生が多かった病虫害 ・ムギ類赤かび病について	各市町、JA、病虫害防除員、農業関連会社、農薬販売者等 （80名、うち会場参加者46名、Web参加者34名）

(3) ゴルフ場の調査点検実施状況

ゴルフ場の維持管理に関する指導要綱及びゴルフ場の調査・点検パトロール実施要領に基づき、下記ゴルフ場における農薬使用状況や保管管理状況等について、調査・点検を行った。

調査・点検年月日	ゴルフ場名	所在地
令和6年11月26日	近鉄ゴルフ&リゾート伊賀ゴルフコース グリーンハイランドカントリー倶楽部 島ヶ原カントリークラブ	伊賀市比土 4167-3 名張市薦生大峯 1116-3 伊賀市島ヶ原 8300
令和6年11月27日	セントレイクスゴルフ倶楽部 随縁カントリークラブキャニオン上野コース	伊賀市上郡大峯 1338 伊賀市西山 3008
令和6年11月28日	エクセレントゴルフクラブ伊勢二見コース 伊勢カントリークラブ	伊勢市朝熊町字鴨谷 4383 度会郡玉城町世古 1362
令和6年11月29日	アリジカントリークラブ花垣コース 名阪ロイヤルゴルフクラブ ルート25ゴルフクラブ	伊賀市大滝 1258 伊賀市西之澤 1598 伊賀市愛田北谷 2280

(調査・点検項目)

- 1.帳簿(作業日報、農薬台帳等)の整理状況
- 2.農薬の使用状況
- 3.危害防止対策
- 4.病虫害雑草安全防除指針の遵守状況
- 5.農薬の保管管理の状況

(調査・点検結果の概要)

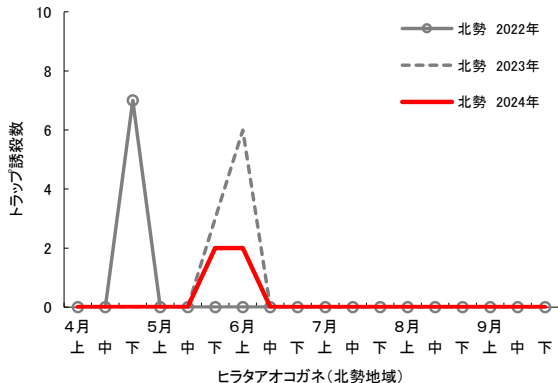
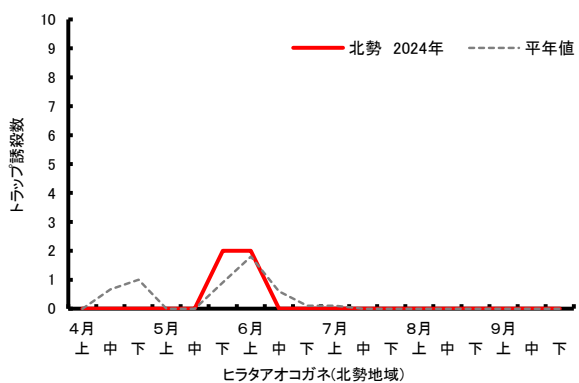
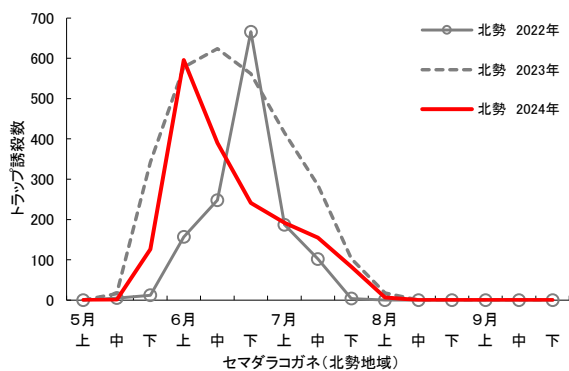
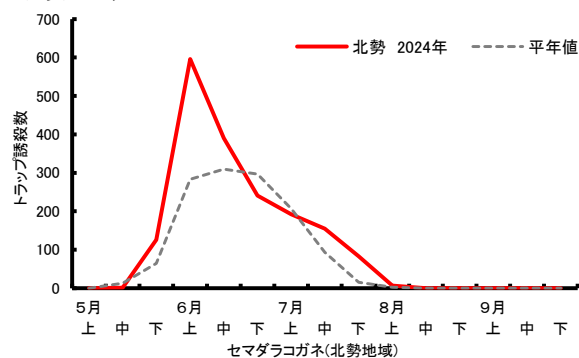
調査・点検の結果、問題となったゴルフ場では、1)期限切れ農薬が保管されていたこと、2)保存場所の整理の不備が見受けられた。

そこで、1)期限切れ農薬の適切な処分、2)保存場所の整理について指導した。

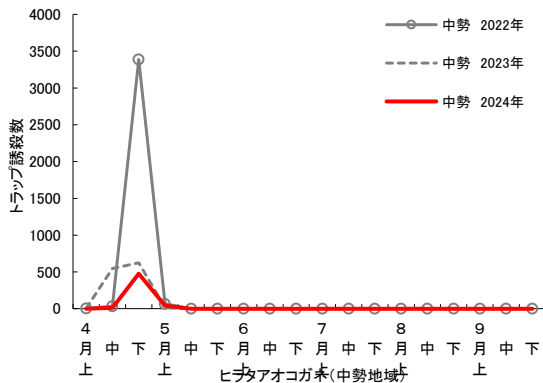
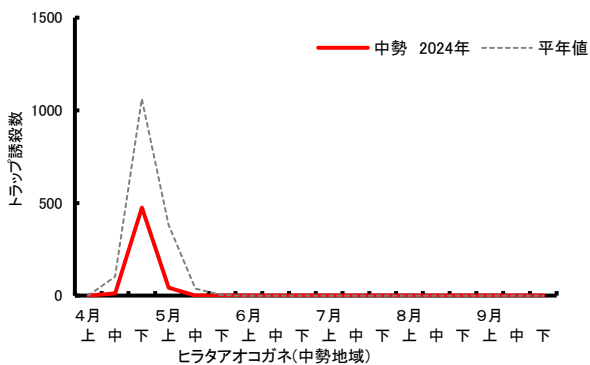
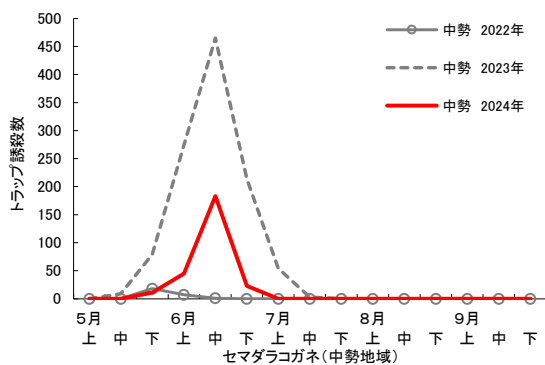
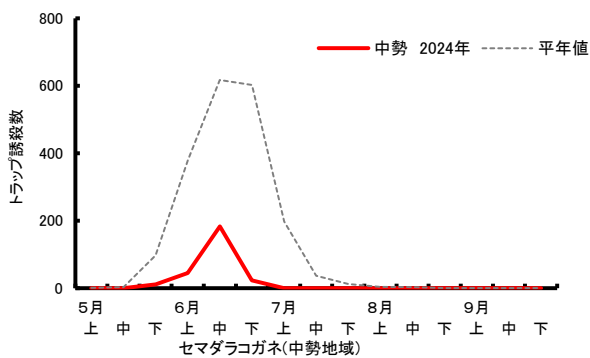
その他の項目については、概ね適正に管理されていた。

(4) ゴルフ場におけるコガネムシ類発生状況

北勢地域



中勢地域



2. 令和6年度 無人航空機による空中散布の実施状況

防除内容	総散布面積 (ha)	
水稲	合 計	7,123
	前年実績	7,902
	前年対比 (%)	90.1
麦類	合 計	2,042
	前年実績	1,779
	前年対比 (%)	114.8
大豆	合 計	595
	前年実績	636
	前年対比 (%)	93.6
その他	合 計	204
	前年実績	221
	前年対比 (%)	92.3
合計	合 計	9,964
	前年実績	10,538
	前年対比 (%)	94.6

VI 各種データ

1.トラップ等データ

(1)予察灯

a 県予察灯・水田設置（松阪市嬉野川北町；60ワット白熱灯）

水田 2024年	ツマ グロヨコ バイ	ヒメ トビウン カ	セジ ロウンカ	トビ イロウン カ	イネ ミズゾウ ムシ	イネ カメムシ	ホソ ハリカメ ムシ	イチ モンジカ メムシ	アカ ヒゲホソ ミドリカ スミカメ	アカ スジカス ミカメ	トゲ シラホシ カメムシ	アオ クサカメ ムシ	ツヤ アオカメ ムシ	クサ ギカメム シ	ホソ ハリカメ ムシ	クモ ハリカメ ムシ	イネ クロカメ ムシ	ミナ ミアオカ メムシ	ニカ メイガ	イネ ヨトウ	アワ ノメイガ	ツト ガ	アワ ヨトウ	コブ ノメイガ	フタ オビコヤ ガ
4月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0

電球切れ

水田 2024年	2024年																								
	ツマ グロ ヨコ バイ	ヒメ トビ ウン カ	セジ ロウ ンカ	トビ イロ ウン カ	イネ ミズ ゾウ ムシ	イネ カメ ムシ	ホソ ハリ カメ ムシ	イチ モン ジカ メムシ	アカ ヒゲ ホソ ミドリ カスミ カメ	アカ スジ カスミ カメ	トゲ シラ ホシ カメムシ	アオ クサ カメムシ	ツヤ アオ カメムシ	クサ ギカ メムシ	ホソ ハリ カメムシ	クモ ハリ カメムシ	イネ クロ カメムシ	ミナ ミア オカメムシ	ニカ メイガ	イネ ヨトウ	アワ ノメイガ	ツト ガ	アワ ヨトウ	コブ ノメイガ	フタ オビ コヤガ
5月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	1	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
12日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	4	1	5	0	0	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	3	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	4	0	18	1	0	1	1	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	3	0	1	0	4	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	1	0	0	3	0	3	1	1	1	0	0	3	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	1	0	0	0	2	0	1	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

水田 2024年	ツマゲロヨコバイ	ヒメトビウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	イネミスゾウムシ	イネカメムシ	ホソハリカメムシ	イチモンジカメムシ	アカヒゲホソミドリカスミカメ	アカスジカスミカメ	トゲシラホシカメムシ	アオクサカメムシ	ツヤアオカメムシ	クサギカメムシ	ホソハリカメムシ	クモハリカメムシ	イネクロカメムシ	ミナミアオカメムシ	ニカメイガ	イネヨトウ	アワノメイガ	ツトガ	アワヨトウ	コブノメイガ	フタオビコヤガ
7月1日	0	0	19	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	2	1	0	0	47	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	1	0	0	0	6	0	4	0	5	0	0	3	8	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	2	21	0	1	0	6	1	0	1	4	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
5日	0	0	1	0	1	26	0	3	0	3	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
6日	0	3	0	0	2	2	0	9	0	7	0	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	3	0	0	0	9	0	2	1	10	0	0	1	6	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	5	0	2	0	6	0	0	2	8	0	2	0	0	0	4	0	2	0	0	0
10日	0	0	0	0	4	4	1	0	0	1	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	3	0	4	0	3	0	0	0	1	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0
13日	1	1	0	0	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
14日	1	0	0	0	7	2	0	3	0	3	0	0	1	2	0	2	0	2	1	0	0	1	0	0	0
15日	0	0	0	0	9	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	21	5	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	3	6	0	1	0	0	0	0	5	7	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	1	21	0	2	0	0	0	0	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	1	29	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	1	21	0	1	0	0	0	0	1	6	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	2	9	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	1	0	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	2	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	1	0	0	0	4	0	0	0	4	0	0	0	5	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月1日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	6	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	1	0	6	0	2	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7日	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0
8日	0	2	0	0	0	17	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	45	0	0	1	2	0	0	1	1	0	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	16	0	0	1	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
18日	0	0	2	0	0	204	0	0	0	6	0	0	3	0	0	5	0	8	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	2	0	0	0	37	0	0	0	1	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	23	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8	0	3	2	0	0	0	0	0	1
21日	0	0	0	0	0	26	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	4	1	0	1	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	1	1	0	1	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0
27日	0	3	0	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	6	2	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0

水田 2024年	ツマゲロヨコバイ	ヒメトビウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	イネミスゾウムシ	イネカメムシ	ホソハリカメムシ	イチモンジカメムシ	アカヒゲホソミドリカスミカメ	アカスジカスミカメ	トゲシラホシカメムシ	アオクサカメムシ	ツヤアオカメムシ	クサギカメムシ	ホソハリカメムシ	クモハリカメムシ	イネクロカメムシ	ミナミアオカメムシ	ニカメイガ	イネヨトウ	アワノメイガ	ツトガ	アワヨトウ	コブノメイガ	フタオビコヤガ
9月1日	0	5	5	1	0	5	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
3日	0	2	3	0	0	21	0	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	7	0	2	2	0	4	0	0
4日	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	11	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	6	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	5	0	0	13	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	7	5	0	0	19	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	2	0	0	7	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	7	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	5	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	1	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
14日	2	2	1	0	0	5	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	5	3	0	0	6	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	2	2	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0
17日	0	2	0	0	0	11	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	9	0	0	0	2	0	0	0
18日	0	0	0	0	1	11	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	1	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	13	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	2	0	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5	0	0	0	0	0	1	1	6	0	0	0	2	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	2	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月1日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	1	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

b 県予察灯・畑地設置(松阪市嬉野川北町; 100ワット水銀灯)

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	ド ウ ガ ネ ブ イ ブ イ	ヒ メ コ ガ ネ	ア オ ド ウ ガ ネ	イ チ モ ン ジ カ メ ム シ	ホ ソ ヘ リ カ メ ム シ	ホ ソ ハ リ カ メ ム シ	シ ラ ホ シ カ メ ム シ	イ ネ ク ロ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	イ ネ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ア カ ヒ ゲ ホ ソ ミ ド リ カ ス ミ カ メ	ア カ ス ジ カ ス ミ カ メ	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	ヒ メ ト ビ ウ ン カ	セ ジ ロ ウ ン カ	ト ビ イ ロ ウ ン カ	イ ネ ミ ズ ウ ム シ
4月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	12	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	26
20日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	9	9	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
27日	0	7	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
28日	0	541	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
29日	0	21	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	32	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5月1日	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4日	0	29	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	7	5	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	6	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5	0	0	0	0	1
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	90	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	530	64	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	194	51	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
21日	0	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	51	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3
23日	0	31	11	0	0	0	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
24日	0	24	1	1	1	0	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	14	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0	1

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	ド ウ ガ ネ ブ イ ブ イ	ヒ メ コ ガ ネ	ア オ ド ウ ガ ネ	イ チ モ ン ジ カ メ ム シ	ホ ソ ヘ リ カ メ ム シ	ホ ソ ハ リ カ メ ム シ	シ ラ ホ シ カ メ ム シ	イ ネ ク ロ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	イ ネ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ア カ ヒ ゲ ホ ソ ミ ド リ カ ス ミ カ メ	ア カ ス ジ カ ス ミ カ メ	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	ヒ メ ト ビ ウ ン カ	セ ジ ロ ウ ン カ	ト ビ イ ロ ウ ン カ	イ ネ ミ ズ ゾ ウ ム シ
26日	0	47	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1
27日	0	173	34	0	0	0	1	0	0	1	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1
28日	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	5	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月1日	0	26	85	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
2日	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	4	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6日	0	8	7	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	36	19	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	7	32	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	50	74	1	3	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	2
11日	0	263	159	1	4	0	3	2	0	0	0	6	1	0	0	0	3	1	1	0	0	2
12日	0	56	46	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
13日	0	159	65	1	3	0	0	4	0	0	0	9	0	1	0	8	4	2	2	0	0	0
14日	0	28	15	1	5	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	7	0	0	0	0	0
15日	0	9	9	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
16日	0	181	58	4	5	0	2	1	0	1	0	3	6	0	1	14	27	5	1	0	0	1
17日	0	120	17	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	1	0	1	0	0	0	0	0
18日	0	10	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	117	58	1	6	0	3	5	0	0	0	2	4	0	1	1	10	0	0	0	0	0
20日	0	15	2	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	45	1	0	0	0	0
21日	0	41	40	0	1	0	0	2	0	0	0	0	7	0	0	3	15	1	0	0	0	0
22日	0	6	3	0	0	0	4	2	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0
23日	0	42	8	0	3	0	0	5	0	0	0	0	27	0	0	3	31	1	1	0	0	0
24日	0	83	48	12	9	1	7	4	0	2	1	1	57	1	0	1	46	3	3	0	0	0
25日	0	29	22	6	13	0	7	1	1	0	0	0	48	0	0	1	10	0	0	0	0	0
26日	0	32	4	1	8	0	9	9	1	2	0	0	24	0	0	0	47	0	0	0	0	0
27日	0	70	16	3	11	1	18	6	0	1	0	3	31	1	0	4	71	1	1	0	0	0
28日	0	12	7	3	1	0	10	0	0	0	0	0	17	0	0	0	31	0	9	17	0	0
29日	0	250	49	88	12	1	15	71	0	1	8	7	496	2	2	3	30	0	15	3	0	0
30日	0	405	34	61	0	2	25	32	1	1	0	3	147	0	0	1	8	2	18	1	0	0
7月1日	0	50	3	5	2	0	25	4	0	0	0	1	28	0	0	11	17	0	36	45	0	3
2日	0	134	24	29	5	1	24	4	0	0	0	0	39	0	4	1	18	0	18	31	0	2
3日	0	138	172	121	15	2	24	7	2	1	4	3	182	10	1	6	30	2	26	2	0	5
4日	0	372	75	30	23	3	30	3	0	1	1	2	64	46	1	4	21	1	60	10	0	11
5日	0	103	22	40	24	1	29	4	4	1	1	2	71	105	5	4	16	7	35	9	0	34
6日	0	189	23	32	10	0	23	2	0	1	0	0	64	15	0	11	16	0	6	0	0	15
7日	0	8	2	5	11	0	21	2	0	0	0	0	6	7	0	1	1	0	5	0	0	1
8日	0	110	27	73	14	1	35	3	0	1	0	0	75	43	4	14	40	6	68	0	0	8
9日	0	123	52	96	4	0	20	2	0	1	0	0	33	51	1	4	18	0	2	0	0	0
10日	0	89	18	35	2	2	26	2	0	2	0	0	17	11	1	1	57	3	31	0	0	3
11日	0	96	26	58	3	2	34	3	3	2	0	2	65	11	1	16	64	7	40	2	0	12
12日	0	56	8	12	4	4	8	0	0	0	0	0	19	1	0	1	7	0	4	1	0	3
13日	0	13	2	13	3	3	22	0	0	0	0	0	15	1	0	5	29	4	0	0	0	35
14日	0	170	27	106	5	0	27	5	0	3	0	0	26	2	1	3	27	20	5	0	0	2
15日	0	78	7	42	7	9	23	4	0	0	0	0	10	0	3	2	42	5	5	1	0	100
16日	0	38	23	55	0	3	15	0	0	0	0	0	6	1	0	2	12	0	4	1	0	51
17日	0	52	3	23	8	7	22	16	2	0	0	7	18	6	2	2	25	27	3	1	0	138
18日	0	120	49	233	7	7	15	0	2	0	0	4	2	7	5	2	19	8	18	1	0	31
19日	0	95	38	167	13	10	15	9	0	1	0	6	1	4	0	0	12	1	1	0	0	8
20日	0	183	18	108	11	6	11	3	1	0	0	0	2	12	2	0	19	2	1	0	0	4

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	ド ウ ガ ネ ブ イ ブ イ	ヒ メ コ ガ ネ	ア オ ド ウ ガ ネ	イ チ モ ン ジ カ メ ム シ	ホ ソ ヘ リ カ メ ム シ	ホ ソ ハ リ カ メ ム シ	シ ラ ホ シ カ メ ム シ	イ ネ ク ロ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	イ ネ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ア カ ヒ ゲ ホ ソ ミ ド リ カ ス ミ カ メ	ア カ ス ジ カ ス ミ カ メ	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	ヒ メ ト ビ ウ ン カ	セ ジ ロ ウ ン カ	ト ビ イ ロ ウ ン カ	イ ネ ミ ズ ゾ ウ ム シ
21日	0	108	10	131	4	8	9	6	0	1	0	1	4	2	2	2	18	6	10	0	0	2
22日	0	190	14	135	4	4	15	6	0	1	1	1	5	9	3	3	16	18	21	4	0	13
23日	0	192	21	138	7	6	20	1	1	0	0	3	2	3	1	3	20	11	64	0	0	7
24日	0	160	21	113	2	14	6	7	2	0	0	1	0	1	1	1	4	3	12	3	0	0
25日	0	78	23	72	0	8	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0	0	0
26日	0	133	31	124	6	18	33	3	0	2	0	0	2	3	3	2	19	0	31	0	0	2
27日	0	301	18	115	10	4	40	7	1	6	0	3	3	24	5	2	7	8	37	6	0	2
28日	0	337	42	97	16	23	67	3	0	4	0	4	2	12	0	1	16	1	2	0	0	2
29日	0	506	33	112	15	25	54	0	0	1	0	1	1	4	0	0	3	0	1	0	0	1
30日	0	220	42	53	13	13	39	0	2	0	0	0	3	8	2	4	10	0	102	1	0	0
31日	0	128	14	17	11	4	50	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8月1日	0	128	32	17	8	19	38	0	0	1	0	0	0	10	3	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	116	57	37	5	15	34	1	1	0	0	0	1	7	6	1	11	1	4	0	0	2
3日	0	108	36	38	9	13	11	0	1	1	0	0	0	32	13	1	39	0	30	3	0	2
4日	0	190	55	55	2	24	27	0	0	0	0	0	3	5	15	0	3	0	0	0	0	0
5日	0	106	21	32	2	21	19	0	0	2	0	1	1	7	15	0	9	1	6	0	0	0
6日	0	208	40	26	2	5	13	0	2	0	0	0	0	2	4	0	2	0	0	0	0	0
7日	0	38	8	3	2	5	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	275	47	7	4	12	11	0	1	2	0	0	3	9	8	0	20	1	22	2	0	0
9日	0	29	8	3	2	8	20	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	0	0	0
10日	0	41	9	1	3	14	15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0
11日	0	55	20	1	1	11	15	0	0	0	0	0	4	5	0	0	2	1	3	0	0	0
12日	0	409	76	14	5	5	18	0	0	9	2	3	7	111	92	1	9	2	7	3	0	0
13日	0	76	29	4	3	9	6	0	0	1	0	0	0	53	85	1	3	0	0	0	0	0
14日	0	50	12	2	3	2	6	0	0	1	0	0	6	34	4	5	0	0	0	1	0	0
15日	0	100	51	10	1	2	4	1	1	12	0	0	4	0	56	1	10	0	0	0	0	0
16日	0	22	7	2	0	1	2	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	6	4	0	0
17日	0	29	7	2	0	8	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	4	0	0	0
18日	0	114	51	5	1	1	4	0	2	7	1	7	43	124	137	2	14	2	22	8	0	0
19日	0	96	30	6	0	2	9	0	0	1	0	5	15	23	26	17	24	1	146	14	0	1
20日	0	81	47	12	1	11	24	0	0	0	0	8	36	20	15	3	9	0	62	5	0	0
21日	0	115	24	5	2	4	24	0	2	4	0	27	75	90	61	7	5	7	66	26	0	0
22日	0	79	20	10	2	5	18	1		5	0	29	51	92	8	7	18	4	72	13	0	1
23日	0	70	7	0	0	2	16	1	1	1	0	15	58	80	25	2	5	1	41	2	1	0
24日	0	59	16	3	1	0	10	0	0	3	0	15	35	43	11	1	4	0	46	1	0	0
25日	0	26	10	0	1	4	8	0	0	1	0	9	48	101	9	0	10	0	54	3	0	0
26日	0	8	0	0	0	1	7	0	1	0	0	0	7	8	1	4	3	1	47	2	0	0
27日	0	29	45	3	3	1	19	0	0	0	0	0	30	15	3	0	0	0	0	3	0	0
28日	0	8	22	0	0	1	17	1	0	0	0	0	19	1	0	0	0	1	5	2	0	0
29日	0	4	45	1	0	1	19	0	0	0	0	0	50	1	2	0	6	0	3	0	0	0
30日	0	22	1	0	0	1	15	1	0	0	0	0	87	2	0	2	1	1	8	1	0	0
31日	0	2	5	0	0	0	19	0	0	0	0	0	25	0	2	0	0	1	17	7	0	0
9月1日	0	72	16	1	0	2	11	0	0	1	0	0	88	2	4	1	2	1	71	93	0	1
2日	0	17	9	0	1	0	32	0	0	0	1	0	38	5	2	3	1	5	2	9	0	0
3日	0	20	90	0	11	1	18	0	0	0	0	0	51	0	2	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	12	54	1	2	1	24	1	2	0	0	1	35	12	4	0	1	3	1	1	0	0
5日	0	45	95	0	6	0	9	1	0	0	0	4	19	14	11	1	11	55	33	56	0	0
6日	0	53	61	0	0	0	20	0	1	0	0	12	49	20	20	0	3	5	0	0	0	0
7日	0	35	30	1	0	0	23	0	0	3	1	39	30	11	24	1	15	15	0	0	0	0
8日	0	64	19	2	2	0	8	0	0	0	0	1	29	25	13	0	6	6	4	2	0	0
9日	0	42	9	1	0	0	7	0	0	0	0	0	70	12	7	0	7	7	3	1	0	0
10日	0	32	23	1	0	0	8	0	0	0	0	6	21	3	22	1	11	0	0	0	0	0

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	ド ウ ガ ネ ブ イ ブ イ	ヒ メ コ ガ ネ	ア オ ド ウ ガ ネ	イ チ モ ン ジ カ メ ム シ	ホ ソ ヘ リ カ メ ム シ	ホ ソ ハ リ カ メ ム シ	シ ラ ホ シ カ メ ム シ	イ ネ ク ロ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	イ ネ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ア カ ヒ ゲ ホ ソ ミ ド リ カ ス ミ カ メ	ア カ ス ジ カ ス ミ カ メ	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	ヒ メ ト ビ ウ ン カ	セ ジ ロ ウ ン カ	ト ビ イ ロ ウ ン カ	イ ネ ミ ズ ゾ ウ ム シ
11日	0	53	63	1	0	1	8	2	0	1	1	40	81	12	12	2	64	25	3	26	0	0
12日	0	49	109	1	1	0	5	0	0	1	0	35	44	18	18	2	36	12	3	16	0	0
13日	0	18	12	0	0	0	6	0	0	0	0	1	80	18	8	0	12	2	0	1	0	0
14日	0	35	23	0	0	0	2	0	0	0	0	2	104	6	4	0	4	2	1	1	0	0
15日	0	19	42	0	0	0	0	0	0	0	0	1	110	9	4	0	6	5	0	0	0	0
16日	0	7	20	0	0	0	3	2	0	0	0	1	62	9	1	0	3	3	1	2	0	0
17日	0	39	28	1	0	0	0	0	0	0	0	32	160	21	10	2	18	3	2	5	0	1
18日	0	45	13	1	0	0	1	0	0	0	28	62	166	10	42	6	29	20	4	3	0	2
19日	0	27	3	1	0	0	3	1	1	0	6	7	58	4	6	2	23	0	0	0	0	0
20日	0	62	22	1	0	0	0	2	0	1	22	26	49	23	28	0	20	0	3	1	0	0
21日	0	46	3	0	0	0	5	0	0	0	1	0	65	5	5	2	14	0	0	0	0	0
22日	0	10	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	19	0	1	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	1	1	5	0	0	0	0	0
24日	0	4	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	1	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	10	0	0	0	8	0	0	0	0	0
26日	0	12	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	1	5	0	1	0	1	0	0	0
27日	0	8	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	2	0	1	0	0	0	0	0
28日	0	1	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	21	0	0	1	4	0	0	0	0	0
29日	0	9	13	0	0	0	4	1	0	0	0	0	32	0	1	9	8	0	4	7	0	0
30日	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	4	0	0	0	0	0
10月1日	0	9	2	0	0	0	5	0	0	0	1	0	11	0	1	0	19	0	1	0	0	0
2日	0	14	11	0	0	0	2	0	0	1	0	0	24	0	3	0	11	0	0	2	0	0
3日	0	5	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	2	6	10	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	8	20	0	0	0	2	0	0	0	0	0	20	0	1	2	18	0	2	4	0	0
6日	0	16	28	0	0	0	3	0	0	0	0	0	27	0	0	0	3	0	0	0	0	0
7日	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	1	0	1	0	0	0	0	0
8日	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
9日	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	2	0	0	0	0	0
17日	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	4	0	0	0	0	0
18日	0	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	4	0	0	0	0	0
19日	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0
20日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
23日	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	1	1	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	ド ウ ガ ネ ブ イ ブ イ	ヒ メ コ ガ ネ	ア オ ド ウ ガ ネ	イ チ モ ン ジ カ メ ム シ	ホ ソ ヘ リ カ メ ム シ	ホ ソ ハ リ カ メ ム シ	シ ラ ホ シ カ メ ム シ	イ ネ ク ロ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	イ ネ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ア カ ヒ ゲ ホ ソ ミ ド リ カ ス ミ カ メ	ア カ ス ジ カ ス ミ カ メ	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	ヒ メ ト ビ ウ ン カ	セ ジ ロ ウ ン カ	ト ビ イ ロ ウ ン カ	イ ネ ミ ズ ゾ ウ ム シ
11月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
2日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
10日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
17日	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										

c 地区予察灯（60ワット白熱灯）

地区 2024年	ウンカ・ヨコバイ類												カメムシ類											
	紀北町				御浜町				伊賀市				紀北町				御浜町				伊賀市			
	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他
4月1日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
2日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
3日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
4日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
5日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
6日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
7日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
8日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
9日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
10日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
11日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
12日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
13日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
14日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
15日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
16日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
17日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
18日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
19日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
20日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
21日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
22日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
23日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
24日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
25日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
26日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
27日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
28日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
29日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
30日	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
5月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

地区 2024年	ウンカ・ヨコバイ類												カメムシ類											
	紀北町				御浜町				伊賀市				紀北町				御浜町				伊賀市			
	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
18日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
25日	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
27日	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
7月1日	0	0	0	2	0	0	0	0	19	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
2日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
3日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
6日	0	0	0	2	0	0	0	5	0	0	9	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
7日	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
8日	0	0	0	2	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	9
9日	0	0	0	3	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	2	0	0	0	7	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

地区 2024年	ウンカ・ヨコバイ類												カメムシ類											
	紀北町				御浜町				伊賀市				紀北町				御浜町				伊賀市			
	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他
11日	0	0	0	1	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
12日	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13日	0	0	0	1	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14日	0	0	0	3	0	0	0	6	0	0	2	5	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
15日	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	2	0	0	0	7	1	0	6	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
17日	0	0	1	6	0	0	0	4	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
18日	0	0	1	7	0	0	0	9	0	0	2	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
19日	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
20日	0	0	0	1	0	1	0	6	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	14
21日	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	13
22日	0	0	0	5	0	0	1	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0	3
23日	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4	0	6
24日	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	8
25日	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
26日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	1
27日	0	0	0	5	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	1	0	0
28日	0	0	0	1	3	0	4	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	15	0	0	0	3	0	3
29日	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6	0	0	0	17	0	0	0	1	0	1
30日	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	9	0	0	0	1	0	4
31日	0	0	1	2	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	22	0	0	0	0	0	2
8月1日	0	1	0	3	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	2	0	0
2日	0	0	0	4	3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	30	0	0	0	7	0	1
3日	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	19	0	0	0	4	0	0
4日	0	0	2	2	3	0	1	0	0	0	1	0	0	14	0	0	0	18	0	0	0	3	0	1
5日	0	1	0	1	4	0	0	1	0	0	2	1	0	15	0	0	0	20	0	0	0	1	0	0
6日	0	0	3	0	10	0	1	2					0	17	0	0	0	5	0	0				0
7日	0	1	2	1	15	0	0	1	0	0	1	0	0	13	0	0	0	23	0	0	0	1	0	0
8日	0	0	3	2	4	0	0	2	0	0	0	0	0	15	0	0	0	11	0	0	0	1	0	0
9日	0	0	3	0	7	0	0	2	1	0	0	0	0	13	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	2	0	5	0	1	1	0	0	0	0	0	27	0	0	0	42	0	0	0	1	0	1
11日	1	1	3	1	6	0	0	2	1	0	0	0	0	15	0	0	0	16	0	0	0	1	0	0
12日	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0
13日	0	1	2	1	2	0	0	5	0	0	0	0	0	8	0	0	0	35	0	0	0	3	0	0
14日	1	2	1	2	1	0	0	2	0	0	2	0	0	9	0	0	0	5	0	0	0	7	0	1
15日	0	0	1	0	7	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5	0	0	0	2	0	1
16日	0	2	2	2	4	0	1	4	ND	ND	ND	ND	0	6	0	0	0	3	0	0	ND	ND	ND	ND
17日	0	1	3	0	4	0	1	3	ND	ND	ND	ND	0	2	0	0	0	5	0	0	ND	ND	ND	ND
18日	1	2	4	2	5	0	0	3	ND	ND	ND	ND	0	1	0	0	0	5	0	0	ND	ND	ND	ND
19日	2	3	3	2	2	0	0	0	1	0	13	0	0	2	0	0	0	2	0	0	1	2	0	5
20日	0	2	4	1	0	0	0	3	2	0	2	3	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	5
21日	1	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	9
22日	0	1	1	0	1	0	0	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2	0	7
23日	0	1	2	1	1	0	0	0	ND	ND	ND	ND	0	2	0	0	0	5	0	0	ND	ND	ND	ND
24日	2	1	1	1	1	0	0	2	ND	ND	ND	ND	0	1	0	0	0	1	0	0	ND	ND	ND	ND
25日	1	1	2	0	1	0	0	0	ND	ND	ND	ND	0	0	0	0	0	0	0	0	ND	ND	ND	ND
26日	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	5
27日	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
28日	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
29日	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
31日	4	0	1	0	24	6	0	2	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

地区 2024年	ウンカ・ヨコバイ類												カメムシ類											
	紀北町				御浜町				伊賀市				紀北町				御浜町				伊賀市			
	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	セジロウンカ	トビイロウンカ	ヒメトビウンカ	ツマグロヨコバイ	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他	ホソハリカメムシ	クモヘリカメムシ	トゲシラホシカメムシ	その他
9月1日									14	0	4	0									0	0	0	1
2日									1	1	0	2									0	1	0	10
3日									1	0	3	0									0	0	0	0
4日									1	0	2	2									0	0	0	5
5日									0	0	0	0									0	0	0	4
6日									0	0	0	0									0	0	0	5
7日									0	0	0	0									0	0	0	4
8日									0	0	0	1									0	0	0	6
9日									0	0	0	0									0	0	0	0
10日									0	0	0	0									0	0	0	0
11日									0	0	0	0									0	0	0	0
12日									0	0	0	0									0	0	0	0
13日									0	0	0	0									0	0	0	0
14日									0	0	0	0									0	1	0	10
15日									0	0	0	0									0	0	0	4
16日									0	0	0	0									0	1	0	3
17日									2	0	0	0									0	0	0	4
18日									0	0	0	0									0	0	0	4
19日									0	0	0	0									0	3	0	0
20日									0	0	0	0									0	0	0	5
21日									0	0	0	0									0	2	0	2
22日									0	0	0	0									0	0	0	5
23日									0	0	0	0									0	0	0	1
24日									0	0	0	0									0	0	0	4
25日									0	0	0	0									0	0	0	2
26日									0	0	0	0									0	0	0	0
27日									0	0	0	0									0	0	0	0
28日									0	0	0	0									0	1	0	1
29日									0	0	0	0									0	0	0	3
30日									0	0	0	0									0	0	0	1

d 県予察灯・畑地設置(南牟婁郡御浜町農業研究所紀南果樹研究室; 100ワット水銀灯)

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	コ カ ク モ ン ハ マ キ	チ ヤ ハ マ キ	ア カ エ グ リ バ	ヒ メ エ グ リ バ
4月1日	0	0	0	2	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	12	0	1	0	0	0
3日	0	0	0	1	0	0	0	0	0
4日	0	0	3	80	1	0	0	0	0
5日	0	0	0	12	0	1	0	0	0
6日	0	0	0	7	0	0	1	0	0
7日	0	0	0	136	0	0	1	0	0
8日	0	0	4	147	0	0	4	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	5	0	0	1	0	0
11日	0	0	0	64	0	0	1	0	0
12日	0	0	0	9	0	0	1	0	0
13日	0	0	4	163	0	0	2	0	0
14日	0	0	5	70	0	0	0	0	0
15日	0	0	4	1,621	2	0	0	0	0
16日	0	0	1	3,250	0	0	0	0	0
17日	0	0	30	2,483	0	0	0	0	0
18日	0	0	1	115	0	0	0	0	0
19日	0	0	6	405	0	0	1	0	0
20日	0	0	113	5,812	2	0	0	0	0
21日	0	0	1	800	0	0	0	0	0
22日	0	0	25	3,915	2	0	0	0	0
23日	0	0	0	29	0	0	0	0	0
24日	0	0	17	2,542	0	0	0	0	0
25日	0	1	37	1,268	0	0	0	0	0
26日	0	0	14	2,016	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	205	0	0	0	0	0
28日	0	0	35	3,846	0	0	0	0	0
29日	0	0	18	3,240	0	0	0	0	0
30日	0	0	73	8,710	1	0	0	0	0
5月1日	0	0	1	83	0	0	1	0	0
2日	0	0	3	48	0	0	0	0	0
3日	0	0	1	135	0	0	0	0	0
4日	0	0	2	186	0	0	1	0	0
5日	0	0	55	3,776	0	0	0	0	0
6日	0	0	59	1,614	0	0	0	0	0
7日	0	0	65	1,652	0	0	0	0	0
8日	0	0	2	11	0	0	1	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	10	0	1	0	0	0
11日	0	0	13	1,384	0	0	0	0	0
12日	0	0	60	853	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	8	0	0	0	0	0
14日	0	0	14	687	0	0	0	0	0
15日	0	0	38	590	0	0	0	0	0
16日	0	0	3	40	0	0	0	0	0
17日	0	0	18	240	0	1	0	0	0
18日	0	0	54	342	1	0	1	0	0
19日	0	0	1	7	0	0	1	0	0
20日	0	0	23	198	3	0	0	0	0
21日	0	1	51	176	0	0	0	0	0
22日	0	0	90	80	0	0	0	0	0
23日	0	0	3	48	0	0	0	0	0
24日	0	0	292	416	3	0	0	0	0
25日	0	0	11	34	0	1	0	0	0
26日	0	0	31	51	0	0	0	0	0
27日	0	0	284	294	0	0	2	0	0
28日	0	0	149	47	0	0	1	0	0
29日	0	0	12	4	0	0	1	0	0
30日	0	0	27	19	0	0	0	0	0
31日	0	0	2	2	0	0	1	0	0

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	コ カ ク モ ン ハ マ キ	チ ヤ ハ マ キ	ア カ エ グ リ バ	ヒ メ エ グ リ バ
6月1日	0	0	10	6	0	1	0	0	0
2日	0	0	11	4	0	0	5	0	0
3日	0	0	0	1	0	1	2	0	0
4日	0	0	2	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	12	4	0	0	2	0	0
6日	0	0	15	9	0	1	4	0	0
7日	0	0	29	6	0	0	1	0	0
8日	0	0	16	21	0	1	7	0	0
9日	0	0	2	0	0	1	0	0	0
10日	0	0	16	4	0	0	1	0	0
11日	0	0	150	16	1	1	2	0	0
12日	0	0	248	13	5	1	4	0	0
13日	0	0	75	11	0	0	3	0	0
14日	0	0	25	3	0	0	2	0	0
15日	0	0	4	0	0	1	3	0	0
16日	0	0	89	20	4	1	2	0	0
17日	0	0	33	5	1	0	1	0	0
18日	0	0	9	3	0	0	0	0	0
19日	0	0	15	28	3	0	3	0	0
20日	0	0	36	5	1	0	0	0	0
21日	0	0	7	7	0	0	0	0	0
22日	0	0	29	3	0	1	0	0	0
23日	0	2	754	91	23	0	0	0	0
24日	0	0	582	93	30	0	0	0	0
25日	0	0	363	24	30	0	0	0	0
26日	0	0	490	9	11	0	1	0	0
27日	0	0	330	8	6	0	1	0	0
28日	0	1	107	8	6	0	2	0	0
29日	0	0	516	22	17	0	1	0	0
30日	0	0	461	16	12	0	1	0	0
7月1日	0	0	478	33	35	0	0	0	0
2日	0	0	2,629	55	83	0	1	0	0
3日	0	0	1,906	35	52	0	0	0	0
4日	0	0	2,864	20	106	0	0	0	0
5日	0	0	5,613	18	95	0	0	0	0
6日	0	0	3,353	15	74	0	0	0	0
7日	0	0	1,105	11	31	0	0	0	0
8日	0	0	2,761	16	63	0	0	0	0
9日	0	1	1,413	15	60	0	0	0	0
10日	0	0	633	9	37	0	0	0	0
11日	0	0	466	35	12	0	0	0	0
12日	0	0	264	22	38	0	0	0	0
13日	0	0	83	10	15	0	1	0	0
14日	0	1	1,248	35	204	0	1	0	0
15日	0	0	1,287	30	46	0	0	0	0
16日	0	0	727	48	70	0	0	0	0
17日	0	0	2,553	105	114	0	0	0	0
18日	0	0	1,313	53	63	1	1	0	0
19日	0	0	1,725	114	149	0	0	0	0
20日	0	0	2,302	87	124	0	0	0	0
21日	0	0	3,118	128	64	0	0	0	0
22日	0	0	1,319	64	62	0	0	0	0
23日	0	0	751	53	59	0	0	0	0
24日	0	0	2,040	181	138	0	0	0	0
25日	0	0	1,972	155	109	0	0	0	0
26日	0	0	1,267	144	84	0	0	0	0
27日	0	0	1,146	43	17	0	0	0	0
28日	0	0	1,047	59	42	0	0	0	0
29日	0	0	1,055	37	35	0	0	0	0
30日	0	0	1,201	45	24	0	0	0	0
31日	0	0	905	63	22	0	0	0	0

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	コ カ ク モ ン ハ マ キ	チ ヤ ハ マ キ	ア カ エ グ リ バ	ヒ メ エ グ リ バ
8月1日	0	0	485	76	21	0	0	0	0
2日	0	0	415	123	33	0	0	0	0
3日	0	0	600	148	32	0	0	0	0
4日	0	0	641	94	35	0	0	0	0
5日	0	0	42	109	26	0	0	0	0
6日	0	0	269	63	23	0	0	0	0
7日	0	0	294	87	28	0	0	0	0
8日	0	0	229	67	17	0	0	0	0
9日	0	0	661	140	34	0	0	0	0
10日	0	0	319	160	38	0	0	0	0
11日	0	0	512	167	20	0	0	0	0
12日	0	0	235	297	15	0	0	0	0
13日	0	0	189	224	9	0	0	0	0
14日	0	0	185	365	17	0	0	0	0
15日	0	0	69	176	5	0	0	0	0
16日	0	0	77	253	6	0	0	0	0
17日	0	0	204	242	9	0	0	0	0
18日	0	1	196	844	8	0	0	0	0
19日	0	0	123	293	3	0	0	0	0
20日	0	0	118	651	22	0	0	0	0
21日	0	0	130	358	18	0	0	0	0
22日	0	0	161	114	12	0	0	0	0
23日	0	0	80	41	9	0	0	0	0
24日	0	0	13	17	3	0	0	0	0
25日	0	0	12	24	4	0	0	0	0
26日	0	0	11	23	2	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	1	35	19	8	0	0	0	0
29日	0	2	40	50	5	0	0	0	0
30日	0	0	37	12	3	0	0	0	0
31日	0	1	20	15	7	0	0	0	0
9月1日	0	0	9	9	2	0	0	0	0
2日	0	0	31	22	1	0	0	0	0
3日	0	0	9	8	0	0	0	0	0
4日	0	0	32	38	3	0	0	0	0
5日	0	0	2	9	1	0	0	0	0
6日	0	0	4	4	0	0	0	0	0
7日	0	0	6	2	1	0	0	0	0
8日	0	0	2	3	0	0	0	0	0
9日	0	0	43	40	1	0	0	0	0
10日	0	0	5	13	3	1	1	0	0
11日	0	0	41	29	2	0	0	0	0
12日	0	0	2	21	0	0	0	0	0
13日	0	1	19	19	1	1	0	0	0
14日	0	0	23	12	0	0	0	0	0
15日	0	0	21	5	0	0	0	0	0
16日	0	1	55	12	1	0	0	0	0
17日	0	2	10	2	1	0	0	0	0
18日	0	0	54	30	2	0	0	0	0
19日	0	0	29	16	1	0	0	0	0
20日	0	1	37	32	2	0	0	0	0
21日	0	0	32	20	0	0	0	0	0
22日	0	0	13	2	0	0	0	0	0
23日	1	17	9	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	1	6	0	0	0	0	0
25日	0	1	4	7	0	0	0	0	0
26日	0	0	24	45	0	0	0	0	0
27日	0	0	9	94	2	0	0	0	0
28日	0	0	13	48	0	0	0	0	0
29日	0	0	10	62	0	0	0	0	0
30日	0	0	3	78	0	0	0	0	0

畑地 2024年	ア オ ク サ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	コ カ ク モ ン ハ マ キ	チ ヤ ハ マ キ	ア カ エ グ リ バ	ヒ メ エ グ リ バ
10月1日	0	1	1	61	0	1	0	0	0
2日	0	1	19	203	0	2	0	0	0
3日	0	0	12	259	0	0	0	0	0
4日	0	1	13	79	0	1	1	0	0
5日	0	0	15	83	0	0	0	0	0
6日	0	0	13	191	0	0	0	0	0
7日	0	0	10	0	0	0	0	0	0
8日	0	1	20	188	1	2	0	0	0
9日	0	0	0	9	0	0	1	0	0
10日	0	0	1	5	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	5	0	0	0	0	0
12日	0	0	1	42	1	4	0	0	0
13日	0	4	1	56	0	3	0	0	0
14日	0	3	11	67	0	0	0	0	0
15日	0	0	5	42	1	0	0	0	0
16日	0	0	8	17	0	0	0	0	0
17日	0	1	8	43	0	1	1	0	0
18日	0	0	2	28	0	0	0	0	0
19日	0	3	9	25	0	0	2	0	0
20日	0	0	0	3	0	0	1	0	0
21日	0	0	1	16	0	0	0	0	0
22日	0	0	7	66	0	0	1	0	0
23日	0	0	3	46	0	0	0	0	0
24日	0	0	5	42	0	0	0	0	0
25日	0	0	1	34	0	0	0	0	0
26日	0	0	2	18	0	0	1	0	0
27日	0	1	1	25	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	12	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	14	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0	1	0	10	0	0	0	0	0
11月1日	0	0	0	30	1	0	0	0	0
2日	0	0	0	8	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	5	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	2	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	2	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	12	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	1	0	0	0	0	0
12日	0	1	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	1	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	2	0	0	0	0	0
15日	0	2	0	4	0	0	0	0	0
16日	0	1	1	6	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	7	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	2	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	8	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0	0	0	1	0	0	0	0	0

e 県予察灯・スマート害虫モニタリングシステム(松阪市嬉野川北町; LED)

月	半旬	イ ネ カ メ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	チ ャ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ
4	1	0	0	2	0	0	0
4	2	0	0	2	0	0	0
4	3	0	0	0	0	0	0
4	4	0	0	10	0	3	0
4	5	0	0	8	0	1	2
4	6	0	0	0	0	8	3
5	1	0	0	1	0	3	2
5	2	0	0	1	0	2	2
5	3	0	0	0	0	0	0
5	4	0	0	2	0	18	4
5	5	0	0	1	0	8	2
5	6	0	0	3	0	7	0
6	1	0	0	0	0	3	16
6	2	2	0	0	0	5	5
6	3	0	0	0	0	9	8
6	4	1	0	2	0	12	10
6	5	0	2	1	2	34	10
6	6	5	15	20	8	24	8
7	1	31	24	32	55	60	61
7	2	162	77	45	65	55	28
7	3	9	12	24	28	38	3
7	4	1	2	3	32	29	8
7	5	6	3	2	69	164	15
7	6	5	9	0	69	182	19
8	1	2	7	0	37	716	13
8	2	0	2	2	21	85	16
8	3	50	60	6	9	64	15
8	4	40	33	4	2	33	4
8	5	51	131	64	3	92	6

月	半旬	イ ネ カ メ ム シ	ク モ ヘ リ カ メ ム シ	ミ ナ ミ ア オ カ メ ム シ	ク サ ギ カ メ ム シ	チ ヤ バ ネ ア オ カ メ ム シ	ツ ヤ ア オ カ メ ム シ
8	6	4	48	31	2	29	10
9	1	15	20	52	2	31	51
9	2	62	60	59	0	27	4
9	3	38	46	34	1	7	18
9	4	56	165	5	0	7	2
9	5	38	112	22	1	14	2
9	6	10	66	18	0	3	9
10	1	9	28	22	2	6	27
10	2	2	11	23	0	6	17
10	3	0	0	6	0	0	0
10	4	3	0	11	0	1	0
10	5	0	0	11	0	4	8
10	6	1	0	11	0	0	3
11	1	0	0	5	0	0	0
11	2	0	0	0	0	0	0
11	3	0	0	4	0	0	0
11	4	0	0	2	0	0	0
11	5	0	0	0	0	0	0
11	6	0	0	0	0	0	0

(2)フェロモントラップ

a ガ類(フェロモントラップ) ハスモンヨトウ以外は粘着板式

2024年

月	半旬	ニカメイガ		ハスモンヨトウ (箱式)		コナガ		オオタバコガ		シロイチモジ ヨトウ		チャノコカク モンハマキ		チャハマキ		ナシメ シンクイ	
		2024年	平年	2024年	平年	2024年	平年	2024年	平年	2024年	平年	2024年	平年	2024年	平年	2024年	平年
1月	1					4	1										
	2					2	1										
	3					3	1										
	4					2	1										
	5					3	1										
	6					1	1										
2月	1					0	1										
	2					2	0										
	3					5	1										
	4					4	0										
	5					1	1										
	6					0	1										
3月	1			0	1	6	1									0	0
	2			0	1	0	2									0	0
	3			0	1	3	2									0	1
	4			0	1	4	2									2	2
	5			0	2	11	2									4	9
	6			0	5	5	4									20	24
4月	1			1	8	7	6	0	0	0	0	1	6	4	3	17	27
	2			3	12	9	3	1	0	0	0	2	7	12	7	11	20
	3			7	14	14	3	0	0	1	0	10	16	30	6	13	14
	4	5	2	7	14	5	4	0	1	0	0	18	25	8	8	7	19
	5	4	7	1	35	2	3	1	0	0	0	22	35	5	6	5	11
	6	30	12	8	41	1	1	10	1	4	0	19	28	5	7	7	5
5月	1	64	29	7	26	7	2	11	1	0	1	10	26	8	8	2	7
	2	37	40	3	40	2	2	10	1	0	1	4	16	7	6	0	5
	3	50	50	4	36	8	2	6	2	0	2	3	11	6	6	3	4
	4	25	72	15	53	7	6	2	1	1	2	2	3	1	4	1	4
	5	21	58	32	59	4	12	16	2	0	5	0	3	4	2	24	11
	6	24	41	22	45	8	1	0	2	0	7	3	4	1	1	35	20
6月	1	9	27	75	98	6	5	1	3	1	3	9	12	2	1	50	17
	2	1	15	47	94	3	7	0	1	0	3	20	21	3	1	15	14
	3	0	2	34	72	16	8	2	1	1	1	15	29	4	3	21	13
	4	0	1	121	56	19	7	23	2	5	1	18	23	13	3	7	7
	5	0	1	123	53	8	7	35	8	8	2	4	19	3	3	9	5
	6	0	1	90	77	5	5	53	10	4	3	4	13	11	4	8	8
7月	1	2	2	33	76	2	3	37	9	9	6	3	6	7	5	17	16
	2	3	4	59	133	0	4	22	8	12	4	1	4	2	7	68	24
	3	8	8	101	124	0	1	2	6	6	8	0	4	0	5	39	29
	4	5	9	46	81	2	6	6	2	8	9	2	5	0	3	23	23
	5	2	17	122	117	1	3	4	6	12	10	3	9	1	1	9	22
	6	13	14	88	193	0	2	172	14	11	12	4	9	3	2	17	27
8月	1	3	11	79	234	5	0	68	8	6	15	1	5	0	1	11	30
	2	2	5	91	296	4	0	21	7	21	12	0	4	0	1	19	30
	3	5	6	46	240	3	0	8	2	24	17	1	2	0	1	16	21
	4	40	10	197	303	4	0	20	3	17	18	0	3	0	1	16	17
	5	60	18	215	314	6	0	33	3	25	15	0	2	0	1	19	20
	6	44	27	594	303	2	0	282	5	261	35	0	2	0	1	20	30
9月	1	29	19	187	459	0	0	62	3	66	15	5	2	0	1	17	21
	2	16	8	69	343	0	0	17	4	14	25	0	3	3	1	21	30
	3	2	3	293	451	0	0	20	3	33	20	0	3	0	1	27	40
	4	0	2	543	365	0	1	134	9	111	23	0	8	0	1	24	27
	5	0	1	739	268	0	1	235	17	175	28	2	8	0	2	16	21
	6	0	0	508	288	0	1	453	19	31	26	1	11	0	2	16	15
10月	1			496	211	0	2	327	34	27	25	11	12	0	5	12	7
	2			230	236	4	1	272	21	86	15	11	17	2	6	12	3
	3			145	179	2	2	88	23	93	12	45	16	0	7	5	2
	4			1250	133	1	0	70	12	163	3	64	10	4	4	3	1
	5			1777	93	0	2	190	40	91	2	48	12	2	4	6	1
	6			3344	70	1	2	360	53	21	3	20	8	6	3	0	0
11月	1			3856	15	4	1	277	31	12	3	14	6	1	2	3	0
	2			1137	12	5	2	111	21	11	3	4	5	3	2	0	0
	3			2724	7	3	2	149	6	11	1	4	4	4	2	1	0
	4			1343	4	5	2	47	6	4	1	1	3	0	1	1	0
	5			346	1	2	5	24	4	0	0	0	2	0	1	0	0
	6			318	0	0	5	17	3	0	0	0	3	0	1	0	0
12月	1			85	15	0	3	1	1	1	0	0	1				
	2			25	6	2	3	0	0	0	0	0	1				
	3			15	6	2	4	0	1	0	0	0	1				
	4			0	2	3	2	0	0	0	0	0	1				
	5			0	1	11	2	0	0	0	0	0	0				
	6			0	0	4	1	0	0	0	0	0	0				

b コガネムシ類(フェロモントラップ)

		ヒメコガネ		マメコガネ		ドウガネブイブイ	
		2024年	平年値	2024年	平年値	2024年	平年値
5月	上旬	0	0	0	0	0	0.1
	中旬	0	0.1	0	0.1	0	1.3
	下旬	0	0	0	2.7	8.0	8.8
6月	上旬	0	0.1	0	8.3	13.0	10.2
	中旬	0	0.4	0	13.0	2.0	10.4
	下旬	1.0	1.7	0	10.9	2.0	7.0
7月	上旬	0.0	2.2	0	6.1	2	3.5
	中旬	10.9	7.1	0	5.9	1	2.0
	下旬	22	21.1	0	7.8	0	1.1
8月	上旬	27.5	23.1	0	10.5	1	0.7
	中旬	20.3	17.2	0	9.6	0	0.2
	下旬	9.2	6.6	0	5.6	2	0
9月	上旬	0.0	1.8	0	3.1	0	0
	中旬	0	0.4	0	0.8	0	0
	下旬	0	0	0	0.5	0	0
10月	上旬	0	0.0	0	0.6	0	0
	中旬	0	0	0	0	0	0
	下旬	0	0	0	0	0	0
11月	上旬	0	0	0	0	0	0
	中旬	0	0	0	0	0	0
	下旬	0	0	0	0	0	0
合計		91	81.8	0	85.5	31	45.3

c 果樹カメムシ類(フェロモントラップ誘殺数)

チャバネアオカメムシ

月・週	津市白山町川口	
	2024年	平年
4月.1	0.0	4.0
2	4.3	5.8
3	26.1	27.5
4	39.4	36.3
5月.1	57.2	52.6
2	71.0	46.9
3	250.5	75.1
4	228.2	132.7
6月.1	228.0	102.2
2		170.6
3	921.0	302.0
4	864.8	290.0
7月.1	1136.1	434.0
2	1279.2	451.0
3	1590.4	338.7
4	1548.3	281.0
8月.1	1655.3	316.0
2	792.7	224.9
3	419.7	126.3
4	275.1	81.9
9月.1	290.7	89.5
2	261.7	84.1
3	143.5	85.3
4	60.4	74.8
10月.1	63.0	70.2
2	15.4	42.8
3	20.3	20.9
4	9.4	9.8
11月.1	0.0	8.6
2	1.1	3
3	2.9	0
4	0.0	0

月・週	津市白山町二本木	
	2024年	平年
4月.1	0.6	4.4
2	13.0	11.5
3	10.9	38.9
4	48.2	43.4
5月.1	75.1	86.7
2	109.8	97.9
3	125.2	138.6
4	160.3	186.8
6月.1	257.4	153.5
2	295.4	286.9
3	782.6	341.8
4	736.6	410.6
7月.1	1032.8	507.5
2	1257.6	428.9
3	2362.8	483.8
4	1260.4	432.0
8月.1	751.7	503.4
2	1485.4	399.1
3	966.2	269.4
4	679.5	131.7
9月.1	687.6	96.1
2	508.8	59.7
3	202.9	36.2
4	58.9	25.2
10月.1	80.8	24.3
2	62.5	13.7
3	33.7	5.5
4	14.4	2.1
11月.1	7.0	1.8
2	8.0	1
3	0.7	0
4	0.0	0

月・週	松阪市嬉野川北町	
	2024年	平年
4月.1	0	0
2	0.9	0
3	8.9	3.5
4	5.3	4.4
5月.1	9.2	21.6
2	75.8	48.9
3	320.4	81.6
4	97.0	54.1
6月.1	72.0	26.2
2	70.4	20.3
3	71.6	34.7
4	276.9	63.6
7月.1	483.2	88.4
2	240.8	93.9
3	1306.0	169
4	1287.1	180
8月.1	1253.6	179.5
2	550.2	136.9
3	237.5	84.1
4	166.0	53.0
9月.1	157.1	35.3
2	87.0	28.0
3	26.6	16.4
4	10.7	9.4
10月.1	13.3	10.4
2	6.0	6.1
3	5.9	3
4	3.0	1.9
11月.1	1.4	1.2
2	0.7	0.5
3	0.0	0
4	0.0	0

月・週	多気郡多気町矢田	
	2023年	平年
4月.1	1.2	4.5
2	8.0	7.9
3	23.0	26.8
4	66.0	29.9
5月.1	95.4	54.5
2	62.0	88.9
3	152.1	134.6
4	111.3	224.5
6月.1	76.9	98.6
2	141.5	126.3
3	286.0	160.8
4	330.8	199.1
7月.1	493.5	278.1
2	461.1	198.5
3	639.7	233
4	796.6	310
8月.1	1033.4	295.4
2	612.0	215.5
3	454.8	131
4	276.3	56.1
9月.1	179.6	33.2
2	64.0	24.2
3	44.0	19.7
4	23.8	18.4
10月.1	30.2	25.9
2	15.3	13.4
3	17.4	3.8
4	11.7	4
11月.1	6.2	3
2	1.3	1
3	0.0	0
4	0	0

ツヤアオカメムシ

月・週	津市白山町川口	
	2024年	平年
4月.1	0	0
2	0.0	0
3	2.6	0
4	3.8	0.7
5月.1	5.5	2.7
2	1.8	4.5
3	13.2	2.7
4	15.0	2.4
6月.1	21.0	3.1
2		6.1
3	21.8	4.3
4	18.9	2.3
7月.1	25.1	2.5
2	37.6	1.8
3	13.6	1.5
4	13.3	0.8
8月.1	15.9	0.7
2	3.8	1
3	1.8	0.4
4	1.4	1.7
9月.1	4.2	1.9
2	11.3	3.2
3	12.8	4.4
4	11.5	5.7
10月.1	26.1	6.6
2	8.6	6.6
3	8.3	3.7
4	3.0	2
11月.1	0.0	3
2	0.0	1
3	0.0	0
4	0.0	0

月・週	津市白山町二本木	
	2024年	平年
4月.1	0.0	0
2	0.0	0.2
3	0.0	1.2
4	2.7	1
5月.1	4.3	3
2	1.4	4
3	4.6	4.3
4	8.1	6.5
6月.1	9.7	6.6
2	5.7	8.6
3	3.7	3.3
4	0.8	1.4
7月.1	0.6	1.1
2	4.8	0.9
3	21.0	0.5
4	11.6	0.4
8月.1	7.7	0.7
2	18.3	0
3	16.0	0.8
4	14.8	0.5
9月.1	20.3	0.8
2	19.9	0.8
3	7.1	1.1
4	1.1	1.1
10月.1	7.8	1.1
2	3.6	1.0
3	2.6	0.8
4	2.0	0.5
11月.1	2.5	0.5
2	3.4	0
3	0.0	0
4	0.0	0

ツヤアオカメムシ

月・週	松阪市嬉野川北町	
	2024年	平年
4月.1	0	0
2	1.8	0.3
3	6.3	0.7
4	0.9	0.8
5月.1	1.3	2.8
2	12.1	5.5
3	46.8	7.5
4	18.0	6.1
6月.1	10.7	2
2	2.1	1
3	1.7	0.2
4	1.2	0.2
7月.1	1.4	0.2
2	0.8	0.1
3	3.9	0.3
4	4.8	0.2
8月.1	8.7	0
2	6.9	1
3	2.5	1.2
4	2.0	1.3
9月.1	13.6	1
2	12.6	1
3	6.6	4.5
4	2.9	5.5
10月.1	3.6	10.1
2	5.3	9.6
3	3.2	9.3
4	0.9	5
11月.1	0.6	4
2	0.0	2
3	0.0	0
4	0	0

月・週	多気郡多気町矢田	
	2024年	平年
4月.1	0.0	1.0
2	1.8	2.1
3	48.4	9.2
4	28.1	11.0
5月.1	31.0	48.1
2	40.5	73.3
3	178.9	121.7
4	71.6	105.1
6月.1	61.5	49.3
2	22.9	13.4
3	7.0	5
4	3.0	2
7月.1	2.9	2
2	2.9	0
3	1.9	0
4	1.9	0
8月.1	6.6	0
2	8.7	0
3	4.9	0
4	10.0	0
9月.1	28.6	1
2	8.7	2
3	9.8	5.6
4	8.7	7.0
10月.1	17.8	12.3
2	38.7	14.7
3	23.9	10.0
4	11.0	9.3
11月.1	10.4	6.6
2	2.0	3
3	0.5	0
4	1	0

クサギカメムシ

月・週	津市白山町川口	
	2024年	平年
4月.1	0.0	0
2	0.00	0
3	0.0	0
4	1.2	0.8
5月.1	1.8	4.3
2	5.4	4.5
3	22.1	4.9
4	23.6	7.1
6月.1	26.0	7.5
2		11.1
3	17.3	5.3
4	16.3	2.8
7月.1	22.4	3.5
2	31.2	7.8
3	21.1	7.0
4	13.2	3.7
8月.1	10.8	2.8
2	8.4	1.2
3	3.1	1.4
4	6.4	2.9
9月.1	5.7	3.5
2	5.7	3.7
3	3.6	7.4
4	1.4	9.8
10月.1	3.3	19.0
2	2.9	16.1
3	2.6	5.3
4	0.9	3
11月.1	0.0	1
2	0.0	0
3	0.0	0
4	0.00	0

月・週	津市白山町二本木	
	2024年	平年
4月.1	0	0
2	0	0.1
3	0.0	0.4
4	0.4	2.1
5月.1	0.6	11.8
2	6.8	23.9
3	14.7	33.1
4	17.4	41.6
6月.1	29.4	40.6
2	32.6	64.6
3	15.6	29.9
4	8.0	10.0
7月.1	11.2	7.8
2	13.6	7.3
3	21.4	5.7
4	11.3	2.8
8月.1	10.3	1.7
2	18.3	1.4
3	9.2	1.0
4	9.4	0.9
9月.1	4.8	1.0
2	3.5	0.8
3	2.5	0.9
4	1.9	1.4
10月.1	5.5	1.8
2	1.5	1
3	0.2	0
4	0.0	0
11月.1	0.00	0
2	0	0
3	0	0
4	0	0

月・週	松阪市嬉野川北町	
	2024年	平年
4月.1	0	0
2	0.00	0
3	0.0	0
4	0.00	0
5月.1	0.00	0
2	0.2	0
3	0.8	1
4	0.0	0
6月.1	0.0	0
2	0.0	0
3	0.0	0
4	2.2	2
7月.1	3.8	4
2	0.0	0
3	5.7	6
4	4.4	4
8月.1	2.3	2.3
2	0.9	0.9
3	0.6	1
4	0.1	0
9月.1	0.0	0
2	0.0	0
3	0.0	0
4	0.00	0
10月.1	0.0	0
2	0.0	0
3	0.0	0
4	0.00	0
11月.1	0	0
2	0	0
3	0	0
4	0	0

月・週	多気郡多気町矢田		
	2024年	平年	
4月.1	0.0	0.2	
	2	1.8	0.2
	3	1.1	0
	4	2.2	0.9
5月.1	2.9	3.9	
	2	0.4	8.9
	3	2.1	27.7
	4	2.8	35.3
6月.1	6.2	28.3	
	2	4.5	18.3
	3	1.8	10.3
	4	2.8	6.6
7月.1	5.0	7.5	
	2	4.4	4.6
	3	7.7	3.6
	4	10.0	5
8月.1	12.8	2.2	
	2	4.6	1.0
	3	0.0	0.7
	4	0.0	0
9月.1	0.0	1.1	
	2	0.0	0.9
	3	0.5	1.0
	4	0.6	1.1
10月.1	0.9	2.9	
	2	0.0	2
	3	0.0	0.7
	4	0.0	0
11月.1	0.0	0	
	2	0.0	0
	3	0	0
	4	0	0

(3) 侵入調査〔水田作物〕

① イネ

イネでは次の3つの病害虫を侵入調査の対象とし、これらの病害虫の症状を確認しやすいとされる出穂期から登熟期にかけての時期に、県内2か所の早期栽培の水稲調査ほ場で目視調査を実施した。

対象病害虫の発生は確認されなかった。

対象病害虫	調査日	調査場所(2か所)
イネミイラ穂病 イネクキセンチュウ	8月1日、8月6日	・松阪市嬉野川北町(県予察ほ) ・四日市市下海老町
イネ条斑細菌病	7月5日、7月8日	

② コムギ

コムギでは次の病害について、開花期以降の調査ほ場において目視調査を実施した。

対象病害の発生は確認されなかった。

対象病害虫	調査日	調査場所(1か所)
<i>Ramularia collo-cygni</i>	5月7日	・松阪市藤之木町

③ ダイズ

ダイズについては次の病害について、県内2か所の調査ほ場において目視調査により実施した。

対象病害の発生は確認されなかった。

対象病害虫	調査日	調査場所(2か所)
インゲンマメ萎ちょう細菌病	9月5日、9月6日	・松阪市藤之木町 ・いなべ市大安町片樋

(4) 侵入調査〔果樹類〕

① ウメ輪紋ウイルス (PPV) に関する調査

平成 21 年 4 月、東京都青梅市でウメにおいて、ウメ輪紋ウイルス (以下 PPV) の感染が確認された。PPV は我が国のモモやスモモなどの果樹に重大な被害を与えるウイルスとして、これまでも特に侵入を警戒していたものである。このことから、全国的な発生状況調査が実施されることとなった。

三重県では、観光ウメ園地で平成 25 年 6 月に感染が確認され、以降 28 年まで発生した。感染樹と周囲の樹は伐採され、その後 3 年間、園地周辺一定範囲における全ての宿主植物について感染の有無を調査した。感染の再発・広がり等が確認できなかったため、令和 2 年度より県内産地での目視による調査に切り替えた。

a 調査方法

宿主植物のなかで、本県に産地があるウメについて、主要な 3 産地にそれぞれ 1～2 か所ずつ調査地を設定した。

PPV の症状について、目視により葉および果実を確認した。また、サンプルを採取し、名古屋植物防疫所において PPV の感染の有無を調査した。

b 調査樹種および地点

○ウメ (五ヶ所小梅、白加賀、南高)

調査圃場	調査樹数
津市片田田中町	13
南伊勢町五ヶ所浦	12
御浜町中立	30
紀宝町大里	25

c 調査結果

対象病害の発生は確認されなかった。

② キウイフルーツかいよう病 Psa3 系統に関する調査

キウイフルーツかいよう病 Psa3 系統は、2014 年 5 月に国内で最初の発生が確認され、2022 年 12 月時点で 16 都県において発生が確認されている。

本病は、国内にまん延した場合に有用な植物に重大な損害を与えるおそれがある重要病害虫に該当することから、全国的な発生状況調査が実施されることとなった。三重県においても、県内のキウイフルーツ生産園地を対象に発生状況を把握するため 2014 年～2019 年に調査を実施した。発生は確認できなかったことから、栽培園地での調査は終了した。

本年度は、苗出荷を行う事業者に対し、苗の調査を行った。

a 調査方法

出荷予定のキウイフルーツ苗を対象とし、事業者に対し目視にて感染によると思われる病徴の有無を確認した。

b 調査地点

調査圃場	調査時期	調査樹数
津市(1事業者)	7月	550
御浜町(1事業者)	10月	150

c 調査結果

感染を疑う症状は確認されなかった。

③ミバエ類等侵入調査

ミカンコミバエ種群、ウリミバエ、チチュウカイミバエは、果樹、果菜類の重要害虫である。海外からの侵入防止に万全を期するため、都道府県と農林水産省植物防疫所では、地域を分担協力し、侵入調査を実施している。三重県では、ミカンコミバエ種群、ウリミバエ、チチュウカイミバエを対象に、県内6か所にミバエ類誘引トラップを設置し、侵入調査を実施した。

a 調査方法

スタイナー型トラップにミバエ類誘引用資材(メドフライコールあるいはユーゲルア)を装填し、2024年4月5日に病虫害防除所(松阪市嬉野川北町)、4月8日に紀北町道瀬および紀南果樹研究室(御浜町志原)、4月10日に津市大里窪田、多気町五桂および南伊勢町船越に各1器ずつ設置した。1か月に1回(原則として、第2週)、12月9日まで調査した。

b 調査結果

対象種の侵入は確認されなかった。

誘引頭数

調査月	松阪市嬉野川北町					津市大里窪田町					多気町五桂					南伊勢町船越					紀北町道瀬					御浜町志原						
	ユーゲルア		メドフライコール			ユーゲルア		メドフライコール			ユーゲルア		メドフライコール			ユーゲルア		メドフライコール			ユーゲルア		メドフライコール			ユーゲルア		メドフライコール				
	ミカンコミバエ群	ウリミバエ	ミスジミバエ	チチュウカイミバエ	その他	ミカンコミバエ群	ウリミバエ	ミスジミバエ	チチュウカイミバエ	その他	ミカンコミバエ群	ウリミバエ	ミスジミバエ	チチュウカイミバエ	その他	ミカンコミバエ群	ウリミバエ	ミスジミバエ	チチュウカイミバエ	その他	ミカンコミバエ群	ウリミバエ	ミスジミバエ	チチュウカイミバエ	その他	ミカンコミバエ群	ウリミバエ	ミスジミバエ	チチュウカイミバエ	その他		
4月	0	0	21	0	0	0	0	3	ND	ND	ND	0	0	173	0	0	0	0	56	0	0	0	0	18	0	0	0	0	13	0	0	0
5月	0	0	5	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	45	0	0	0	0	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0
6月	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
7月	0	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	4	0	0	0	
8月	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	
9月	0	0	5	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	48	0	5	0	0	26	0	0	0	0	224	0	0	0	0	67	0	0	0	24	0	0	0	0	27	0	0	0	0	

④火傷病侵入調査

りんご、なしなどに被害をもたらす火傷病は、国内で発生・まん延した場合に農業生産に与える影響が極めて大きく、また、その宿主植物の輸入時における発見が困難であることから、植物防疫法で輸入禁止植物の対象病害として取り扱われている重要病害である。三重県においても、火傷病防疫指針に従い、侵入調査を実施している。

a 調査方法

宿主植物のなかで、本県の果樹・花木を生産する目的で栽培される主要な植物として「日本なし」、「かなめもち」を選定し、調査対象植物とした。「日本なし」については主要な5産地にそれぞれ1～2か所ずつ調査地を設定した。また、「かなめもち」については農業研究所鈴鹿市駐在(旧花植木センター)に1か所の調査地を設定した。

火傷病の症状について、枝、葉、果実等で目視により確認した。

日本なしについては、2024年4月から9月まで、1か月に1回(第2～3週)調査した。

かなめもちについても、2024年4月から9月まで、1か月に1回(第2～3週)調査した。

b 調査樹種および地点

○日本なし(幸水、豊水)

調査圃場	調査樹数
四日市市下海老町	60
津市久居小野辺町	63
津市香良洲町	60
松阪市嬉野川北町	30
玉城町富岡	60
伊賀市羽根 1	33
伊賀市羽根 2	55

○かなめもち(レッドロビン)

調査圃場: 鈴鹿市高塚町 農業研究所鈴鹿市駐在圃場

調査本数: 40本(植栽本数6本、34本の2か所)

c 調査結果

対象病害の発生は確認されなかった。

⑤カンキツネモグリセンチュウ、カンキツグリーニング病菌、*Spiroplasma citri*、*Xylella fastidiosa* 侵入調査

かんきつ類に多大な被害をもたらす4病害虫の侵入警戒のために調査を実施した。

a 調査方法

宿主植物のなかで、本県の果樹を生産する目的で栽培される主要な植物として「温州みかん」を選定し、調査対象植物とした。主要な2産地にそれぞれ1か所ずつ調査地を設定し、各10株ずつ目視により調査した。

調査時期は、カンキツグリーニング病菌は 2024 年 4 月に 1 回、その他 3 病害虫は 2024 年 8 月に 1 回とした。

b 調査樹種および地点

調査樹種	調査圃場	調査樹数
普通温州	南伊勢町	10
早生温州	御浜町	10

c 調査結果

いずれ病害虫についても発生は確認されなかった。

(5) 侵入調査〔野菜〕

① ウイルス・ウイロイド・線虫類

a 調査方法

症状の見やすい5月のトマトで目視により調査を実施した。

b 調査結果

トマト侵入調査結果(R6年5月)

R6 5月7日～10日

分類	病害虫名	注意点	国内発生	移動分散方法	症状等(トマト)	症状の有無 木曽岬町 源緑輪中	症状の有無 木曽岬町 和泉	症状の有無 桑名市 長島町	症状の有無 四日市市 貝家町	症状の有無 松阪市 嬉野一志町	症状の有無 明和町 佐田
ウイロイド	<i>Columnea latent viroid</i> (CLVd) コルムネア(ウイハ)科 latent:潜伏性	葉の黄化・主脈や茎のえそ・葉のねじれ・植物全体の矮化、果実の小型化		種子伝搬 ベクター (虫)伝搬 不明 作業伝搬	成熟遅延、葉の矮化、萎黄	なし	なし	なし	なし	なし	なし
ウイロイド	<i>Pepper chat fruit viroid</i> (PCFV)	葉の黄化・主脈や茎のえそ・葉のねじれ・植物全体の矮化、果実の小型化			トマト以外ではトウガラシも宿主 種子伝染が一次伝染源、接触伝染により広がる。	なし	なし	なし	なし	なし	なし
ウイロイド	トマト退緑萎縮ウイロイド(TCDVd) <i>Tomato chlorotic dwarf viroid</i> chlorotic:萎黄病の、白化、退緑 dwarf:小型化、成長を妨げる、小さくする viroid:ウイロイド	葉の黄化・主脈や茎のえそ・葉のねじれ・植物全体の矮化、果実の小型化 コナジラミ等微小害虫による媒介はない。マルハナバチの受粉くらい。土壌伝染はなし。作業方向に沿って伝染。症状は黄化・萎縮による。経済的に被害な品種間差見られない?→新しい記述では差あり。 国内発生事例があり要注意だが現在は終息していることになっています。	広島県 (2007) 千葉県 (2007) 茨城県 2015 神奈川県 2015 宮城県 2017	花粉伝搬 機械的伝搬	乾燥には非常に強い。 上位葉の退緑、黄化、えそを伴う葉巻症状、株全体の萎縮、著しく感染すると果実の小玉化や奇形の発生、着色不良を発生。品種間差はあるらしい。	なし ※黄化病は多発 ※コナジラミ類・成虫確認	なし ※コナジラミ類成虫散見 ※塩害あり(ハウスの奥)	なし	なし	なし	なし
ウイロイド	<i>Tomato apical stunt viroid</i> (TASVd) apical:頂点の stunt:発育・成長を妨げる	葉の黄化・主脈や茎のえそ・葉のねじれ・植物全体の矮化、果実の小型化		土壌伝搬は外はひととおり	成長阻害や葉の変形、黄化等。果実は小玉化や着色不良。	なし	なし	なし	なし	なし	なし
ウイルス	<i>Pepino mosaic virus</i> (PepMV) Pepino:黄色いキュウリの1種	マルハナバチ・コナジラミによる伝搬。土壌伝搬・水媒介、栽培作業でも容易に伝染。(不明確)な葉のモザイク、黄斑・葉の奇形、果実の着色不良				なし	なし	なし	なし	なし	なし
ウイルス	<i>Tomato brown rugose fruit virus</i> (ToBRFV) rugose:しわの多い	通常とよく似た症状でも、発生時期や見られない広がり方があればサンプリング。 品種によるが、葉に糸葉症状(leaf narrowing)、黄化、モザイク及び斑点の症状。 花柄、がく、および葉柄にはえそ斑が見られ、果実で凹凸表面を伴う黄色または褐色の斑点及び奇形の症状の報告あり。		花粉伝搬(マルハナバチ) 近接植物の接触伝搬 土壌伝搬 水媒介 種子伝搬 農作業でも	糸葉症状が分かりやすい。イスラエルでは初確認から1年以内に国全体にまん延。 トマト果実の黄色斑点症状	なし	なし	なし	なし	なし	なし
線虫類	<i>Meloidogyne enterolobii</i> Meloidogyne:ネコブセンチュウ	コロニビアネコブセンチュウの近縁種(ネコブセンチュウの1種) 寄生が著しいと生育不良・萎黄・葉の黄化		土壌伝搬 人為分散	トマトでは65%減収との報告もあり	なし	なし	なし	なし	なし	なし
線虫類	バナナネモグリセンチュウ <i>Radopholus similis</i> Radopholus:ネモグリセンチュウ	葉の黄化や倒伏など見慣れない症状がないか。 根系に赤紅色の糸状、褐色ないし黒色の変色および縮没、縦列孔。		園芸資材の移動で伝搬	根に小さく不規則な空洞ができて組織は崩壊、根系全体の発達が悪しく悪化	なし	なし	なし	なし	なし	なし
線虫類	カンキツネモグリセンチュウ <i>Radopholus citrophilus</i> Radopholus:ネモグリセンチュウ	葉の黄化や倒伏など見慣れない症状がないか。 根系に赤紅色の糸状、褐色ないし黒色の変色および縮没、縦列孔。				なし	なし	なし	なし	なし	なし

※伊勢市小俣町は収穫終了
※報告対象の2地点は、産地規模・定植時期から木曽岬町和泉と四日市市貝家町

対象種の侵入は確認されなかった。

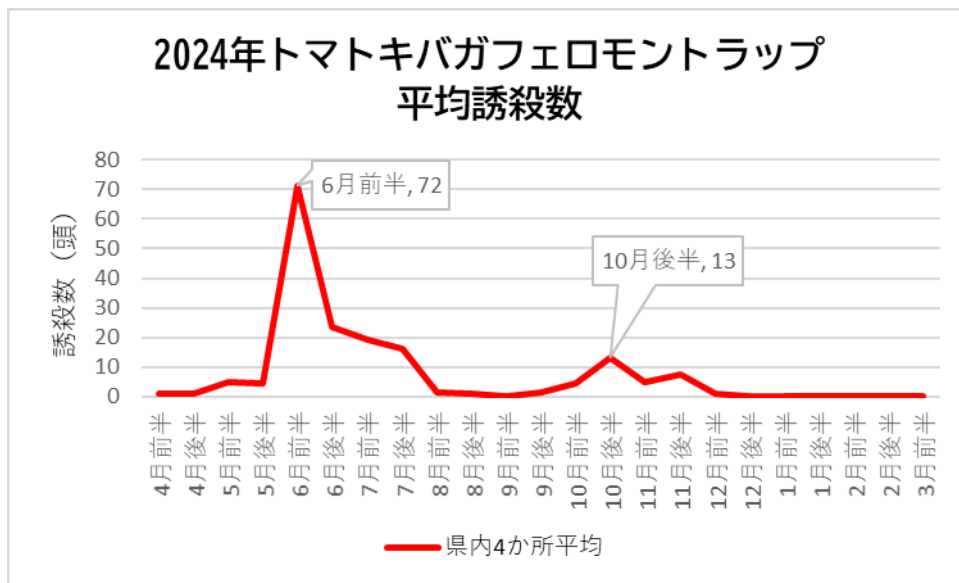
②トマトキバガ

a 調査方法

フェロモントラップにより半旬ごとに誘殺数を確認した。冬でも誘殺される可能性を考慮して、調査期間は通年で実施した。

b 調査結果

6月の梅雨入りの頃に大きなピークがあった。その後夏は小康状態となったが、秋は10月後半ごろに小さめのピークがあった。県内では5月から6月にかけて2件の被害を確認したため、5月下旬には注意喚起のチラシを作成し、令和6年6月28日に注意報を発令した。



2. 巡回等データ

(1) 水稻

① ブラストムによる葉いもちの感染好適条件判定結果

- : 好適条件 (いもち病発生的好条件が全て満たされた。)
- ◎ : 準好適条件 (湿潤時間の平均気温が比較的低いが湿潤時間10時間以上)
- : 準好適条件 (湿潤時間の平均気温は15～25℃でないが湿潤時間10時間以上)
- ▲ : 準好適条件 (前5日の平均気温は25℃以上だが湿潤時間10時間以上)
- △ : 準好適条件 (前5日の平均気温は20℃未満だが湿潤時間10時間以上)
- : 好適条件・準好適条件は満たされなかった。

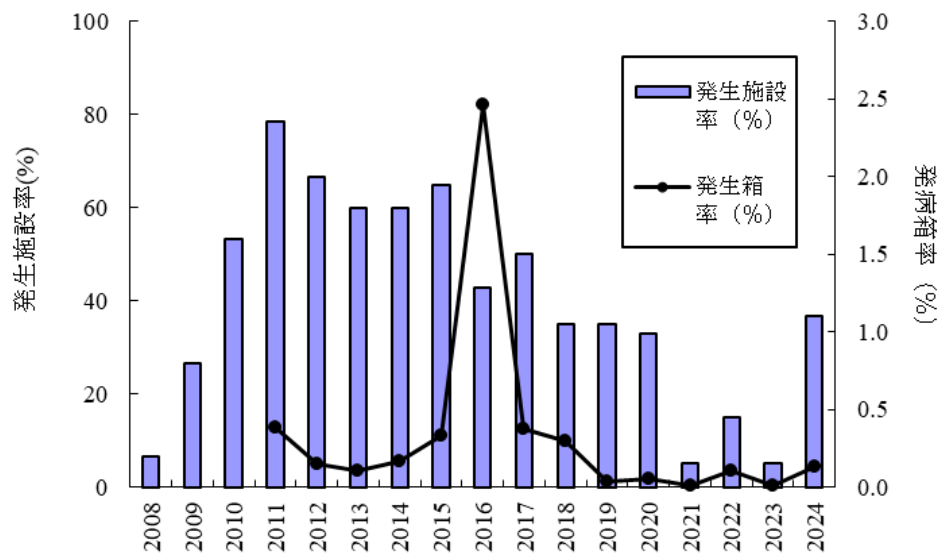
2024年	桑名	四日市	亀山	津	上野	粥見	小俣	南伊勢	鳥羽	紀伊 長島	尾鷲	熊野 新鹿	新宮 (参考)	備考
5/01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎	—	
5/02	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	
5/03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/07	—	—	—	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/13	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/14	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/16	△	—	—	△	—	◎	△	◎	◎	◎	△	—	—	
5/17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/19	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	△	△	—	
5/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	
5/25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/27	△	△	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	
5/28	—	—	—	—	—	●	●	—	●	●	—	—	—	
5/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5/31	—	—	—	△	—	—	△	—	—	—	●	△	—	
6/01	—	—	—	△	—	—	△	●	△	△	●	△	△	
6/02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/03	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/09	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	△	—	—	
6/10	—	△	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	
6/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/16	●	●	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	
6/17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	東海地方梅雨入り
6/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	
6/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/24	—	—	—	—	—	●	—	●	●	—	—	—	—	
6/25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	
6/27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/29	—	—	—	—	—	▲	—	—	●	●	●	—	—	
6/30	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	●	—	

2024年	桑名	四日市	亀山	津	上野	粥見	小俣	南伊勢	鳥羽	紀伊 長島	尾鷲	熊野 新鹿	新宮 (参考)	備考
7/01	—	—	●	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/02	—	—	—	—	—	—	●	—	●	—	—	—	—	
7/03	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/05	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/10	○	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/11	○	▲	—	—	—	○	▲	▲	—	○	—	○	—	
7/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	
7/14	▲	▲	▲	—	—	—	—	▲	▲	—	—	▲	—	
7/15	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	
7/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/17	—	●	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	—	—	
7/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	東海地方梅雨明け
7/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/25	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	
7/26	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	
7/27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7/31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	
8/08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/14	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	
8/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/20	—	—	—	○	○	○	▲	○	○	▲	—	—	—	
8/21	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/27	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/28	—	—	—	—	—	○	—	▲	—	○	—	○	—	
8/29	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	
8/30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8/31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

② 4月データ

水稻育苗施設巡回調査における、ばか苗病の発生状況(2024年4月)

調査日	JA育苗施設	コシヒカリ			その他の品種				種子消毒 床土消毒	培土	
		発生箱率(%)	発生箱数	調査箱数	発生箱率(%)	発生箱数	調査箱数	品種			
4/5	伊勢	紀宝	0.0	0	1000	0.0	0	1000	三重23号	温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号
		御浜	0.0	0	1000					温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号
		熊野	0.0	0	1000					温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号
4/9	伊勢	阿児	0.0	0	600	2.6	8	310	あきたこまち	温湯消毒 タチガレンM液剤	クリーン2号
		北部	0.1	1	1,400					エコホープDJ ナエファインフロアブル	クリーン2号
	多気郡	多気	0.1	1	700					温湯消毒 タチガレエースM液剤	軽量サンバイド(床土) サンバイド(覆土)
		大足	0.1	1	1,870					温湯消毒 ナエファインフロアブル	粒状サンバイド
	みえなか	多目的	0.0	0	500	1.8	20	1,100	三重23号	温湯消毒 ナエファインフロアブル	サンバイド
4/11	鈴鹿	南部	0.1	1	1,000	0	0	1,000	あきたこまち	テクリードC・スミチオン ナエファインフロアブル	クリーン2号
		南部	0.4	4	1,000	0	0	1,000	キヌヒカリ	テクリードC・スミチオン ナエファインフロアブル	クリーン2号
	みえきた	東員	0.0	0	1,000					テクリードC・スミチオン ナエファインフロアブル	クリーン2号 三菱軽量培土(覆土)
		桑名	0.0	0	1,000					温湯消毒 テクリードC・スミチオン ナエファインフロアブル	クリーン2号
	津安芸	櫛形	1.0	10	1,000					温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号(床土) サンバイド(覆土)
		阿山	0.0	0	1,300		0	1,500	キヌヒカリ	温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号 一部ショウナン培土
4/15	いが ふるさと	上野南	0.0	0	1,400		0	1,000	キヌヒカリ	温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号
		名張	0.0	0	1,400					温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号
	みえなか	白山	0.0	0	1,500					種子消毒:強酸性水 床土消毒:強酸性水	クリーン2号 サンバイド
		嬉野	0.6	10	1,600					温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号 サンバイド
		三雲	0.0	0	700					温湯消毒 ナエファインフロアブル	クリーン2号 サンバイド
県全体平均(コシヒカリ)		0.13	(昨年0.01%)	発生施設率 7/19=37% (昨年5%)							



JA育苗施設におけるばか苗病の発生状況の推移(2008～2024年の巡回調査結果。コシヒカリのみ。2008～2010年は発生箱率未調査)

③ 5月データ

水稻病害虫の発生状況(2024年5月) 2024.5.13

地区	調査 月日	調査 圃場数	葉いもち 発生 圃場率 (%)	置き苗 確認 圃場率 (%)	イネミズゾウムシ										イネドロ オイムシ 発生圃場 率%
					被害発生 圃場率 (%)	被害程度別圃場割合(%)					株当たり 成虫数 (頭)	被害 株率 (%)	被害度		
						甚	多	中	少	無					
桑名	5/10	23	0	30.4	21.7	0	0	0	21.7	78.3	0.01	3.3	0.9	0	
四日市鈴鹿	5/8, 5/13	34	0	50.0	55.9	0	0	0	55.9	44.1	0.01	6.7	1.7	0	
津	5/13	32	0	21.9	31	0	0	0	31	68.8	0	6	1	0	
松阪	5/7	32	0	25.0	21.9	0	0	0	21.9	78.1	0.01	3.1	0.8	0	
伊勢志摩	5/9	36	0	19.4	47.2	0	0	8.3	38.9	52.8	0.02	14.1	3.7	0	
伊賀	5/9	16	0	31.3	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	
紀州	5/10	16	0	12.5	56.3	0	0	0	56.3	43.8	0.07	17.3	4.3	0	
平均		189	0	27.2	33.5	0	0	1.2	32.3	66.5	0.02	7.2	1.8	0	
前年(2023年)		177	0	29.7	35.9	0	0	2.6	33.3	64.1	0.03	9.2	2.4	0	
平年(10年平均)			0	33.6	41.2	0.0	0.5	2.3	38.7	58.5	0.03	11.3	2.8	0.1	

定点におけるイネミズゾウムシ発生状況(2024年5月)

地区	調査場所	品種	移植(予定)日	移植時の殺虫剤・殺菌剤施用等	被害株率(%)	被害度	被害程度	株当たり虫数(頭)
桑名	いなべ市北勢町阿下喜	コシヒカリ	4/27	なし	0	0	無	0.04
四日市 鈴鹿	四日市市下海老町	にじのきらめき	5/10				未定植のため調査不能	
	菰野町千草	コシヒカリ	4/15	ルーチンエキスパート種子粉衣	0	0	無	0
	鈴鹿市矢橋町	神の穂	5/10		0	0	無	0
	鈴鹿市御園町	なついろ	4/20		16	4	少	0
	亀山市山下町	コシヒカリ	4/25	ダントツ箱粒剤	4	1	少	0
津	津市安東町	コシヒカリ	4/20	なし	0	0	無	0
	津市安濃町草生	コシヒカリ	4/30		0	0	無	0
	津市一志町井生	コシヒカリ	4/28	なし	20	5	少	0
松阪	松阪市美濃田町	コシヒカリ	4/15		20	5	少	0.08
	多気町兄国	コシヒカリ	4/18	ルーチンエキスパート箱粒剤	0	0	無	0
	明和町濱田	コシヒカリ	4/23	ツインターボ箱粒剤	0	0	少	0.04
伊勢 志摩	伊勢市円座町	コシヒカリ	4/15	オンコル粒剤	80	22	中	0.2
	玉城町上田辺	コシヒカリ	4/20	稲大將箱粒剤	0	0	無	0
	志摩市磯部町下之郷	コシヒカリ	4/13	ゼロカウント	4	1	少	0
伊賀	伊賀市大野木	コシヒカリ	5/3	なし	0	0	無	0
	伊賀市甲野	コシヒカリ	5/4		0	0	無	0
紀州	紀北町島原	コシヒカリ	4/25		0	0	無	0
	熊野市飛鳥町	コシヒカリ	4/28	ブイゲットバイソン箱粒剤	0	0	無	0
県予察圃	農業研究所	コシヒカリ	4/24	なし	8	2	少	0
定点平均		—	—	—	8.0	2.1	少	0.02
平年値(10年平均)		—	—	—	9.5	2.7		0.02

※イネミズゾウムシ被害度に対する被害程度: 0(無)、1～20(少)、21～40(中)、41～70(多)、71以上(甚)

スクミリンゴガイの発生状況(2024年5月)

2024.5.13

調査地	調査 月日	調 査 圃場数	圃場別発生程度(頭/10㎡)					発生圃場率 (%)	発生度
			30<	15～30	3～15	1～3	0		
桑名	5/10	23	1				22	4.3	4.3
四日市鈴鹿	5/8, 5/13	34			1		33	2.9	1.5
津	5/13	32	2	1	3	1	25	21.9	14.1
松阪	5/7	32		1	1	1	29	9.4	4.7
伊勢志摩	5/9	36					36	0	0
伊賀	5/9	16					16	0	0
紀州	5/10	16	1		1	1	13	18.8	10.9
県計		189	4	2	6	3	174	7.9	4.9
前年(2023年)		177	3	1	4	3	166	6.2	3.7
平年(10年平均)		—	—	—	—	—	—	3.1	—

1. 調査場所: 水口の左右それぞれ幅5m×奥行1m

2. 圃場別発生程度(10㎡あたり)

A: 30頭以上、B: 15～30頭(要防除水準以上)、C: 3～15頭(要防除水準以下)、D: 3頭未満(わずかに発生確認)、E: 発生なし

3. 発生度
発生度 = $\frac{(4 \times A + 3 \times B + 2 \times C + D)}{4 \times \text{調査圃場数}} \times 100$

④ 6月データ

本田および置き苗における葉いもちの発生状況(2024年6月)

地区	調査 月日	調 査 圃場数	本田調査							置き苗調査	
			発生程度別圃場割合 (%)					発生無	発病度	放置率 (置き苗のある 圃場／調査圃場 %)	発生圃場率 (置き苗に発病がある 圃場／調査圃場 %)
			発生有								
			計	甚	多	中	少				
桑名	6/4	16	0	0	0	0	0	100	0	25.0	0
四日市鈴鹿	6/5, 6/11	40	0	0	0	0	0	100	0	20.0	2.5
津	6/5, 6/10	32	0	0	0	0	0	100	0	6.3	0
松阪	6/4	32	0	0	0	0	0	100	0	18.8	15.6
伊勢志摩	6/10	36	0	0	0	0	0	100	0	0	0
伊賀	6/8	28	0	0	0	0	0	100	0	7.1	0
紀州	6/5、6/6	16	0	0	0	0	0	100	0	0	0
平均		212	0	0	0	0	0	100	0	10.4	2.8
前年(2023年)		211	0	0	0	0	0	100	0	13.7	2.4
10年平均			0	0	0	0	0	100	0	12.4	0.7

広域病害虫防除員によるいもち病初発調査(2024年6月)

1カ所につき10圃場、畦畔から2条の100mを見歩き調査。

地区	調査 月日	調査場所	本田調査	置き苗調査		備考
			発生 圃場率 (%)	放置率 (置き苗が放置され ていたほ場の割 合%)	発生圃場率 (全調査圃場に対する いもち病の発生割合%)	
桑員	6/3, 6/10	桑名市額田	0	0	0	スクミリンゴガイ被害有(10圃場中3圃場)
		いなべ市員弁町下笠日	0	0	0	
		いなべ市大安町片樋	0	0	0	
三泗	6/6, 6/11	四日市市北小松町	20	0	0	
		菰野町宿野	0	0	0	
鈴亀	6/7	鈴鹿市北堀江町	0	0	0	
		鈴鹿市土師町	0	0	0	
		鈴鹿市西條町	0	0	0	
津市	6/8	津市一志町田尻	0	10	0	スクミリンゴガイの食害あり
		津市白山町二本木	0	20	0	
		津市北河路町	0	0	0	
松阪	6/12	松阪市野村町	0	20	0	スクミリンゴガイ多(10圃場中8ほ場) スクミリンゴガイ食害多(1圃場)
		松阪市美濃町八田	0	0	0	
		松阪市曲町	0	10	0	
伊勢	6/5	伊勢市上地町	0	20	10	イネミズゾウムシ極微 イネミズゾウムシ確認 田植5月下旬
		玉城町上田辺	0	0	0	
		度会町大野木	0	10	10	
伊賀	6/5	伊賀市森寺	0	20	0	
		伊賀市下郡	0	20	0	
		伊賀市猪田	0	20	0	
東紀州	6/8	熊野市金山	0	0	0	
		御浜町下市木	0	10	10	
		紀宝町井田	0	0	0	
県全体			0.87	7.0	1.3	
前年(2023年)			0	7.4	0.9	
平年			0.04	12.3	0.3	

水稻の害虫発生状況(2024年6月)

地区	調査 月日	調 査 圃場数	はらい落とし調査							見取り調査				その他病害虫 (10株はらい落とし調査 および10m見取り調査)
			セジロ ウンカ	ヒメトビ ウンカ	ツマグロヨコバイ		イネミズ ゾウムシ	フタオビ コヤガ	イナゴ類	イネドロオイムシ		イネクロ カメムシ	イネ ゾウムシ	
			成虫数 /10株	成虫数 /10株	成虫数 /10株	幼虫数 /10株	成虫数 /10株	発生 圃場率 (%)	発生 圃場率 (%)	発生 圃場率 (%)	被害度	発生 圃場率 (%)	被害発生 圃場率 (%)	
桑名	6/4	16	0	0	0.06	0	0.9	0	37.5	0	0	0	6.3	ササキリ
四日市鈴鹿	6/5, 6/11	40	0	0	0	0	0.5	0	12.5	5.0	0.05	0	0	
津	6/5, 6/10	32	0	0.03	0	0	0.2	0	21.9	0	0	0	3.1	
松阪	6/4	32	0	0	0.06	0	0.1	0	21.9	0	0	0	0	
伊勢志摩	6/10	36	0	0.03	0.11	0.22	0.4	0	11.1	0	0	0	2.8	
伊賀	6/8	28	0	0	0	0	0.5	0	46.4	0	0	0	0	
紀州	6/5、6/6	16	0	0	0	0	0	0	12.5	0	0	0	0	
平均		212	0	0.02	0.03	0.04	0.3	0.0	20.8	0.9	0.01	0	1.4	
前年(2023年)		211	0	0.07	0.08	0.05	0.5	0.9	28.0	0.9	0.01	0	1.4	
10年平均			0.002	0.05	0.07	0.09	0.4	0.7	28.8	2.9	0.08	1.1	6.5	

圃場周辺の雑草地における斑点米カメムシ類の発生状況(2024年6月)

地区	調査 月日	調査 地点数	ホソハリカメムシ 成幼虫		クモヘリカメムシ 成幼虫		シラホシカメムシ類 成幼虫		アカスジカスミカメ 成虫		アカヒゲホソドリカスミカメ成 虫		その他 斑点米カメムシ成 幼虫
			発生地点率 (%)	虫数	発生地点率 (%)	虫数	発生地点率 (%)	虫数	発生地点率 (%)	虫数	発生地点率 (%)	虫数	
桑名	6/4	15	0	0	0	0	0	0	13.3	0.2	0	0	
四日市鈴鹿	6/5、6/11	25	4.0	0	0	0	8.0	0.1	20.0	0.5	4.0	0.2	
津	6/10	19	0	0	0	0	15.8	0.2	31.6	0.6	0	0	
松阪	6/4	19	10.5	0.16	0	0	5.3	0	31.6	2.4	0	0	
伊勢志摩	6/10	21	9.5	0	0	0	4.8	0	33.3	3.4	0	0	
伊賀	6/6	16	0	0	0	0	0	0	6.3	0.1	0	0	
紀州	6/5、6/6	10	0	0	0	0	20	0	20.0	1.1	30.0	0.8	
平均		125	4.0	0.05	0	0	7.2	0.1	23.2	1.2	4.0	0.1	
前年(2023年)		125	3.2	0.03	0	0	8.0	0.2	20.8	0.6	16.0	0.4	
10年平均			5.5	0.08	0.3	0.01	3.6	0.04	33.8	1.2	12.2	0.3	

※畦畔、のり面、休耕地等における20回振りすくい取り調査

定点圃場および畦畔における病害虫発生状況(2024年6月)

地区	調査場所	葉いもち		はらい落とし調査(虫数/10株)					イネドロオイムシ		イネクロカメムシ		その他病害虫 (見取り調査および畦畔すくい取り虫数)
		発病度	発病 程度	セジロウ ンカ成虫	ヒメビウ ンカ成虫	ツマグロヨコバイ 成虫	ツマグロヨコバイ 幼虫	イネミズ ソウムシ	被害度	発生 程度	成虫数 (/25株)	被害株 率(%)	
桑名	いなべ市北勢町阿下喜	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	アカスジカスミカメ成1
四日市 鈴鹿	四日市市下海老町	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	ミナミアオカメムシ幼1
	菰野町千草	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	アカスジカスミカメ成4、ミナミアオカメムシ幼2、ササキリ12
	鈴鹿市矢橋	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	アカヒゲホソドリカスミカメ成3
	鈴鹿市御園町	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	
	亀山市山下町	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	
津	津市安東町	0	無	0	0	0	0	2	0	無	0	0	アカスジカスミカメ成1
	津市安濃町草生	0	無	0	0	0	0	1	0	無	0	0	シラホシカメムシ成1、イネクロカメムシ幼4
	津市一志町井生	0	無	0	0	0	0	1	0	無	0	0	アカスジカスミカメ成1、イナゴ類成2
松阪	松阪市美濃田町	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	シラホシカメムシ類幼1
	多気町兄国	0	無	0	0	0	0	2	0	無	0	0	イナゴ類幼1
	明和町濱田	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	アカスジカスミカメ成17、イナゴ類幼2
伊勢 志摩	伊勢市円座町	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	
	玉城町上田辺	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	
	志摩市磯部町下之郷	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	アカスジカスミカメ成10、イナゴ類幼2
伊賀	伊賀市大野木	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	イナゴ類幼14、ササキリ幼1
	伊賀市甲野	0	無	0	0	0	0	2	0	無	0	0	
紀州	紀北町島原	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	
	熊野市飛鳥町	0	無	0	0	0	0	0	0	無	0	0	
県予察圃	農業研究所	0	無	0	0	0	0	0.75	0	無	0	0	イナゴ類成1

葉いもち発病度(発病程度);0(無)、1~20(少)、21~40(中)、41~70(多)、71以上(甚)。イネドロオイムシ被害度(発生程度);0(無)、1~20(少)、21~50(中)、51~70(多)、71以上(甚)

6月上旬のスクミリンゴガイの発生状況(最近10年間)

地区	調査 ほ場数 (2024)	スクミリンゴガイの発生ほ場率(%)									
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
桑名	16	2.8	3.1	9.4	12.5	9.4	12.5	14.3	10.4	3.6	0
四日市鈴鹿	40	0	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	7.5	10.0	7.5	7.5
津	32	2.3	5.6	5.6	8.3	11.1	8.3	12.5	12.5	18.8	18.8
松阪	32	0	8.3	5.6	5.6	27.8	16.7	15.6	15.6	21.9	31.3
伊勢志摩	36	0	0	2.5	2.5	0	0	0	0	0	0
伊賀	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紀州	16	0	0	25.0	25.0	25.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5
平均	212	0.6	3.4	5.9	6.8	9.7	8.1	8.5	9.6	10.0	9.9
調査ほ場数の計		320	236	236	236	236	236	212	209	211	212

⑤ 7月データ

水稻病害発生状況(2024年7月)早期栽培

永福町営先立状況(2024年7月7日～7月17日)																
地区	調査 月日	調査 圃場 数	葉いもち								紋枯病		こま葉枯病			
			発病度別発生圃場率(%)						発生 無	地区別の 平均発病 度	発病 株率 (%)	上位葉 進展率 (発病株に対 する割合%)	発生 圃場率 (%)	発病 株率 (%)	発生 圃場率 (%)	発病 株率 (%)
			発生有													
			計	甚	多	中	少									
桑名	7/4	28	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	7/5,7/8	40	7.5	0	0	2.5	5.0	92.5	1.10	4.2	0	0	0	0	0	0
津	7/1,7/8	32	6.3	0	0	0	6.3	93.8	0.09	0.4	0	0	0	0	0	0
松阪	7/4,7/8	32	9.4	0	0	0	9.4	90.6	0.19	0.8	0	0	0	0	0	0
伊勢志摩	7/2,7/9	36	22.2	0	0	0	22.2	77.8	0.56	2.1	0	0	0	0	0	0
伊賀	7/5	28	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
紀州	7/1,7/9	16	6.3	0	0	0	6.3	93.8	0.19	0.8	0	6.3	1.3	0	0	0
県全体		212	8.0	0	0	0.5	7.5	92.0	0.36	1.4	0	0.5	0.09		0	0
前年(2023年)		212	25.9	0	0	3.8	22.2	74.1	2.29	9.2	0	0.9	0.32		0.9	0.13
平年(10カ年平均)			10.8	0	0	0.9	9.8	89.2	0.74	2.7	4.8	1.4	0.12		0.3	-

発病度は圃場ごとに発病状況から算出して程度別に判定。

水稻害虫発生状況(2024年7月)早期栽培

地区	調査 月日	調査 圃場 数	はらい落とし調査(10株当たり)														見取り調査							
			セジロウンカ		トビイロウンカ		ヒトビウンカ		ツマグロヨコバイ			イネズミゾウムシ		フタオビコヤガ		イネカメムシ		イネクロカメムシ		ニカ メイガ	イネ ヨトウ	コブノ イガ		
			発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	幼虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	被害発生 圃場率(%)	被害 株率(%)	被害発生 圃場率(%)	被害発生 圃場率(%)	被害発生 圃場率(%)
			(%)		(%)		(%)		(%)			(%)		(%)		(%)		(%)						
桑名	7/4	28	3.6	0.04	0	0	17.9	0.21	17.9	0.04	0.14	10.7	0.11	0	0	0	0	14.3	0.9	32.1	7.1	0		
四日市鈴鹿	7/5,7/8	40	2.5	0.03	0	0	27.5	0.58	37.5	0.33	0.38	2.5	0.05	0	0	0	0	7.5	0.9	15.0	7.5	0		
津	7/1,7/8	32	9.4	0.09	0	0	12.5	0.19	12.5	0.03	0.44	3.1	0.03	0	0	0	0	37.5	3.0	6.3	18.8	0		
松阪	7/4,7/8	32	3.1	0.03	0	0	31.3	0.56	6.3	0.03	0.06	6.3	0.06	0	0	12.5	0.19	12.5	0.8	34.4	0	0		
伊勢志摩	7/2,7/9	36	8.3	0.08	0	0	19.4	0.22	36.1	0.72	1.61	8.3	0.19	0	0	8.3	0.08	0	0	19.4	0	0		
伊賀	7/5	28	3.6	0.04	0	0	7.1	0.07	10.7	0	0.18	0	0	3.57	0.04	0	0	0	0	7.1	0	0		
紀州	7/1,7/9	16	12.5	0.25	0	0	6.3	0.06	12.5	0.13	0.31	0	0	6.25	0.06	0	0	0	0	6.3	0	0		
県全体		212	5.7	0.07	0	0	18.9	0.30	20.8	0.21	0.49	4.7	0.07	0.9	0.01	3.3	0.04	10.8	0.8	17.9	5.2	0		
前年(2023年)		212	6.1	0.07	0	0	40.6	1.09	21.2	0.23	0.19	6.6	0.07	2.8	0.03	0.9	0.02	10.8	0.8	24.5	7.5	0		
平年(10年平均)			1.3	0.01	0.04	0	18.5	0.37	22.0	0.24	0.47	5.1	0.07	2.4	0.03	-	-	9.7	0.6	13.9	1.6	0.4		

虫数は調査圃場あたり

斑点米カメムシ類の発生状況(20回振りすくい取り)(2024年7月)早期栽培

地区	調査 月日	調査 地点数	ホソハリカメムシ 成幼虫		クモヘリカメムシ 成幼虫		シラホシカメムシ類 成幼虫		アカスジカスミカメ 成虫		アカヒゲホソドリカ スミカメ成虫		ミナミアオカメムシ 成幼虫		イネカメムシ 成幼虫		その他 斑点米 カメムシ類
			発生 地点率(%)	虫数	発生 地点率(%)	虫数	発生 地点率(%)	虫数	発生 地点率(%)	虫数	発生 地点率(%)	虫数	発生 地点率(%)	虫数	発生 地点率(%)	虫数	
桑名	7/4	15	33.3	0.67	6.7	0.07	13.3	0.20	40.0	3.53	26.7	0.33	6.7	0.20	6.7	0.07	
四日市鈴鹿	7/5,7/8	25	28.0	0.56	16.0	0.48	12.0	0.16	40.0	3.12	16.0	0.60	0	0	0	0	
津	7/1,7/8	19	15.8	0.21	10.5	0.11	10.5	0.11	5.3	0.05	5.3	0.05	0	0	0	0	
松阪	7/4,7/8	19	21.1	0.47	26.3	1.74	10.5	0.11	21.1	1.32	0	0	0	0	5.3	0.05	
伊勢志摩	7/2,7/9	21	33.3	0.62	33.3	1.62	4.8	0.05	19.0	0.62	0	0	0	0	4.8	0.19	
伊賀	7/5	16	0	0	12.5	0.25	0	0	18.8	0.25	6.3	0.06	0	0	0	0	
紀州	7/1,7/9	10	30.0	1.20	40.0	16.0	20.0	0.20	30.0	2.10	0	0	0	0	10.0	0.10	
県全体		125	23.2	0.50	20.0	1.97	9.6	0.11	24.8	1.56	8.0	0.18	0.8	0.02	3.2	0.06	
前年(2023年)		125	19.0	0.49	9.5	0.32	7.1	0.10	20.6	1.58	11.1	0.21	0.8	0.01	-	-	
平年(10年平均)			13.5	0.30	7.3	0.38	7.6	0.10	28.8	2.13	10.6	0.29	1.2	0.02	-	-	

定点圃場と、定点圃場以外の畦畔・のり面等で調査したもの。

虫数は調査地点あたり。

定点圃場における水稻病害虫発生状況(2024年7月)

地区	調査場所	葉いもち			紋枯病			ごま葉枯病			すくい取り20回調査 虫数(頭)					すくい取り調査 (斑点米カメムシ類・その他害虫)
		発病株 率(%)	発病度	発病 程度	発病株 率(%)	発病度	発病 程度	発病株 率(%)	発病度	発病 程度	ヒトヒ ウカ	セジロ ウカ	トビ ウカ	ツマグロヨコバイ 成虫	幼虫	
桑名	いなべ市北勢町阿下喜	0	0	無	0	0	無	0	0	無	1	0	0	0	0	
四日市 鈴鹿	四日市市下海老町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	アカスジ1、アカヒゲ1、イナゴ類3
	菰野町千草	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	1	0	クモヘリ1、アカスジ8、イナゴ類1
	鈴鹿市矢橋町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	1	0	アカスジ1
	鈴鹿市御園町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	
	亀山市山下町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	1	0	イナゴ類1
津	津市安東町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	7	0	0	2	2	イナゴ類5
	津市安濃町草生	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	2	0	0	0	チャバネ1
	津市一志町井生	4.0	1.0	少	0	0	無	0	0	無	0	0	0	1	0	
松阪	松阪市美濃田町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	クモヘリ2、アカスジ5
	多気町兄国	0	0	無	0	0	無	0	0	無	2	0	0	0	0	アカスジ1
	明和町濱田	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	イナゴ類5
伊勢 志摩	伊勢市円座町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	
	玉城町上田辺	8	2.0	少	0	0	無	0	0	無	3	0	0	0	0	
	志摩市磯部町下之郷	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	4	0	ホソハリ1、イネカメ4、アカスジ1、イナゴ類2
伊賀	伊賀市大野木	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	イナゴ類1
	伊賀市甲野	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	クモヘリ1、イナゴ類1
紀州	紀北町島原	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	アカスジ2、イナゴ類1
	熊野市飛鳥町	0	0	無	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	クモヘリ13、アカスジ8
県予察圃	農業研究所(無防除)	1.0	0.3	少	0	0	無	0	0	無	0	0	0	0	0	イナゴ類1

発病度は圃場ごとに発病状況から算出して、程度別に判定。＝0(無)、1～20(少)、21～40(中)、41～70(多)、71以上(甚)

畦畔および圃場内における、斑点米カメムシ類(中型種成虫)の発生状況／広域病害虫防除員による調査(2024年7月)

地区	調査月日	調査場所	ホソハリカメムシ成虫 数	クモヘリカメムシ成虫 数	シラホシカメムシ類 成虫数	備考
桑名	7/5	桑名市額田	0	0.4	0	
	7/2	いなべ市大安町片樋	0.6	0	0	
		いなべ市大安町片樋	0	14.4	0	草の管理不足。
三河	7/5	四日市市北小松町	0.9	0.4	1.1	草刈り後の短いイネ科雑草でもカメムシ類発生。
	7/2	菰野町宿野	0	1.2	0	ミナミアオカメムシ1頭。
鈴鹿	7/3	鈴鹿市北堀江町	0	0	0	出穂前。
		鈴鹿市中箕田町	0	0	0.2	出穂前。ミナミアオカメムシ1頭。
		鈴鹿市土師町	0	0	0	出穂前。
津	7/9	津市一志町日置	0	0	0	コシヒカリの走り穂にホソハリカメムシ多数(7/15)
		津市白山町二本木	0	0	0	アカヒゲホソドリカスミカメ全圃場で2～4頭。バッタ類数頭。
		津市北河路町	1.2	0	0	バッタ類数頭。
松阪飯多	7/9	松阪市野村町	0	0	0	イナゴ幼虫多数
		松阪市美濃田町八田	0.2	0.2	0.4	バッタ類幼虫数頭。
		松阪市曲町	0	0.2	0	ミナミアオカメムシ1～2頭の圃場あり。
伊勢	7/3	伊勢市上地町	0	0	1.6	未出穂。畦畔のイタリアンにアカスジカスミカメ多数。
		玉城町上田辺	0	4.0	0.4	出穂前。アカスジカスミカメ多数。
		度会町大野木	0.4	0	0	アカスジカスミカメ2～3頭の圃場あり。
伊賀	7/8	伊賀市下郡	0	0	0	出穂前。
		伊賀市森寺	0	0	0	イネドロオイムシ少発。
		伊賀市猪田	0	0	0	中干し中。
東紀州	7/8	熊野市金山	0.4	0	0	
		御浜町下市木	0.2	0	0	
		紀宝町井田	0	0	0	
県全体			0.18	0.91	0.18	－
前年(2023年)			0.64	1.19	0.16	－
平年値(10年平均)			0.53	0.78	0.14	－

すくいとり調査(各調査場所において、5ほ場×20回振り)、成虫数は1ほ場当りの頭数

水稲病害発生状況(2024年7月)普通期栽培

地区	調査 月日	調査 圃場 数	葉いもち									紋枯病		
			程度別発生圃場率(%)						発生 無	発病度	発病 株率 (%)	上位葉 進展率 (発病株に 対する割 合%)	発生 圃場数	発病 株率 (%)
			発生有											
			計	甚	多	中	少							
桑名	7/4	4	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
四日市鈴鹿	7/5,7/8	8	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
津	7/1	4	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
松阪	7/4	4	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	7/9	2	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
県全体		22	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
平年(3カ年平均)		19	10.4	0	0	3.5	6.9	62.3	1.4	5.5	26.4	0	0	

水稲害虫発生状況(2024年7月)普通期栽培

地区	調査 月日	調査 圃場 数	はらい落とし調査(10株当たり)												見取り調査					
			セジロウンカ		トビイロウンカ		ヒメビウンカ		ツマグロヨコバイ			イネミズゾウムシ		フタオビコヤガ		イネクロカメムシ		ニカ メイガ	イネ ヨトウ	コブノメ イガ
			発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	幼虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率	成虫数	発生圃 場率(%)	被害 株率(%)	発生圃 場率(%)	発生圃 場率(%)	被害発生 圃場数
			(%)		(%)		(%)		(%)			(%)		(%)						
桑名	7/4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
四日市鈴鹿	7/5,7/8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12.5	0.13	0	0	0	0	0	0	
津	7/1	4	25.0	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
松阪	7/4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	7/9	2	0	0	0	0	50.0	0.50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県全体		22	4.5	0.05	0	0	4.5	0.05	0	0	0	4.5	0.05	0	0	0	0	0	0	
平年(3カ年平均)		19	1.4	0.01	0	0	7.6	0.40	2.4	0.04	0.05	0	0	0	0	1.0	0.6	3.4	0	

虫数は調査圃場あたり

斑点米カメムシ類の発生状況(20回振りすくい取り)(2024年7月)普通期栽培

地区	調査 月日	調査 地点数	ホソハリカメムシ 成幼虫		クモヘリカメムシ 成幼虫		シラホシカメムシ類 成幼虫		アカスジカスミカメ 成虫		アカヒゲホソドリカ スミカメ成虫		ミナミアオカメムシ 成幼虫		その他 斑点米 カメムシ類
			発生地点 率(%)	虫数	発生地点 率(%)	虫数	発生地点 率(%)	虫数	発生地点 率(%)	虫数	発生地点 率(%)	虫数	発生地点 率(%)	虫数	
桑名	7/4	2	50.0	2.00	0	0	0	0	0	0	0	0	50.0	1.00	
四日市鈴鹿	7/5,7/8	4	25.0	0.50	0	0	25.0	0	25.0	0	0	0	0	0	
津	7/1	2	50.0	1.00	100	1.50	50.0	0.50	50.0	6.00	0	0	50.0	3.00	
松阪	7/4	2	0	0	0	0	50.0	0.50	100	4.00	0	0	0	0	
伊勢志摩	7/9	2	0	0	0	0	0	0	50.0	3.50	0	0	0	0	
県全体		12	25.0	0.67	16.7	0.25	25.0	0.25	41.7	2.33	0	0	16.7	0.67	
平年(3カ年の平均)		10	25.0	0.42	0	0	13.3	0.25	19.2	3.16	2.8	0.08	0.3	0.04	

虫数は調査地点あたり。

	調査地点	作期	調査日	葉いもちの発病程度				巡回調査	備考(その他病害虫)
				発病株率(%)	発病度	上位葉進展	穂いもち		
1	桑名市上深谷部	普通期	7/23	3.0	0.8	—	—	調査圃場	ホソハリカメムシ、フタオビコヤガ
2	桑名市多度町北猪飼	早期	7/23	0	0	—	—		イネカメムシ、クモヘリカメムシ、シラホシカメムシ、スクミリンゴガイ
3	桑名市多度町力尾	早期	7/23	7.0	2.0	—	—		ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシ
4	桑名市星川	早期	7/23	19.3	2.1	—	—		
5	菰野町菰野	普通期	7/23	88.0	38.6	—	—	調査圃場	
6	鈴鹿市石薬師町	早期	7/23	1.0	0.3	—	—	調査圃場	ごま葉枯病、紋枯病
7	鈴鹿市長澤町	早期	7/23	0.5	0.1	—	—		イナゴ、アカスジカスミカメ
8	伊賀市上友田	普通期	7/23	11.0	2.8	—	—		
9	伊賀市馬田	早期	7/23	0	0	—	—	調査圃場	ホソハリカメムシ、ごま葉枯病
10	津市芸濃町北神山	早期	7/23	14.0	3.5	○	—	調査圃場	ホソハリカメムシ、紋枯病
11	津市安濃町草生	早期	7/23	9.0	2.5	○	—	定点	ホソハリカメムシ
12	津市美里町五百野	早期	7/23	0	0	—	—	調査圃場	紋枯病
13	津市一志町井生	早期	7/23	0	0	—	—	定点	紋枯病
14	松阪市小阿坂町	普通期	7/24	0	0	—	—		ホソハリカメムシ、イネカメムシ、イナゴ
15	松阪市美濃田町	早期	7/24	0	0	—	—	定点	イネカメムシ、クモヘリカメムシ、ジャンボタニシ、イナゴ、ごま葉枯病
16	松阪市阿坂町	早期	7/24	0	0	—	—	調査圃場	ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシ、
17	松阪市飯南町粥見	早期	7/24	0	0	—	—		ホソハリカメムシ、ごま葉枯病
18	多気町朝柄	早期	7/24	0	0	—	—	調査圃場	イネカメムシ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、イナゴ、紋枯病
19	多気町丹生	早期	7/24	8.0	2.0	—	—		紋枯病
20	松阪市阿波曽町	早期	7/24	0	0	—	—		ホソハリカメムシ、シラホシカメムシ、紋枯病
21	紀北町島原	早期	7/24	0	0	—	—	定点	ホソハリカメムシ、イナゴ、紋枯病
22	伊勢市上地町	早期	7/24	5.0	1.3	—	—	調査圃場	スクミリンゴガイ卵
23	伊勢市円座町	早期	7/24	0	0	—	—	定点	紋枯病

- ・「普通期」は調査時点で出穂期を迎えていない圃場（～穂ばらみ期）。
- ・発病株率は各地点(4筆)で50株を調査した平均値。
- ・発病度はほ場ごとに算出した平均値。程度別基準としては無(0)、少(1～20)、中(21～40)、多(41～70)、甚(71以上)。

⑥ 8月データ

水稲病害発生状況(2024年8月)早期栽培

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	葉いもち		穂いもち			紋枯病							ごま葉枯病		(参考) 繭葉枯 病	(参考) ばか苗 病	(参考) 萎縮病	(参考) もみ枯 細菌病	(参考) 稲こじ 病
			発生 ほ場率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場率 (%)	発病 株率 (%)	発病 穂率 (%)	程度別発生ほ場率(%)					発病度	発病株 率(%)	発生ほ 場率(%)	発病度	発生ほ 場率(%)	発生ほ 場率(%)	発生ほ 場率(%)	発生ほ 場率(%)	
								計	甚	多	中	少									
桑名	8/5	28	0	0	3.6	0.3	0.01	50.0	0	0	0	50.0	3.7	12.6	17.9	1.8	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	8/1,2	40	10.0	2.1	2.5	0.1	0.002	17.5	0	0	0	17.5	0.6	1.7	0	0	0	0	0	0	0
津	8/1	32	9.4	0.9	3.1	0.3	0.01	34.4	0	0	0	34.4	1.6	5.4	9.4	0.2	0	0	0	0	0
松阪	8/6	32	18.8	1.9	9.4	1.4	0.10	31.3	0	0	3.1	28.1	2.6	8.4	15.6	1.6	0	0	0	0	0
伊勢志摩	8/2	36	2.8	0.1	0	0	0	11	0	0	0	11.1	0.1	0.6	2.8	0.1	0	0	0	0	0
伊賀	8/9	28	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14.3	0.3	1.0	0	0	0	0	0	0	0
紀州	8/8	16	6.3	0.3	0	0	0	18.8	0	0	0	18.8	0.7	2.8	12.5	0.3	0	0	0	0	0
平均		212	7.1	0.9	1.4	0.3	0.004	25.0	0	0	0.5	24.5	1.3	4.5	7.5	0.5	0	0	0	0	0
前年(2023年)		212	28.8	6.7	9.4	0.9	0.04	15.1	0	0	0	15.1	0.7	2.7	14.6	2.0	0	0	0	0	0
平年値(10年平均)			12.3	2.6	5.2	0.9	0.07	22.6	0	0	0.4	22.3	1.0	3.0	2.6	—	0	0.13	0	0	0.07

穂いもち発生状況／広域病害虫防除員による調査(2024年8月)

地区	調査 月日	調査場所	発病 株率(%)	発病穂率(%)			備考
				計	穂首	枝梗	
桑員	8/2	桑名市額田	0	0	0	0	イネドロオイムシ食害有
	8/2	いなべ市大安町片樋	0	0	0	0	
		いなべ市員弁町下笠田	0	0	0	0	
三河	8/5	菰野町宿野	0	0	0	0	
鈴亀	8/7	鈴鹿市北堀江町	0	0	0	0	白穂が散見される。内穎褐変多い。
		鈴鹿市中箕田町	0	0	0	0	白穂が散見される。内穎褐変多い。
		鈴鹿市土師町	0	0	0	0	白穂が散見される。内穎褐変多い。
津	8/10	津市一志町日置	0	0	0	0	カメムシ吸汁害による不稔粒あり、傾穂しない穂も見受けられる。
		津市白山町二本木	0	0	0	0	白穂あり、害虫(メイチュウ又はヨトウ)によるものと思われる。
		津市北河路町	0	0	0	0	スクミリンゴガイ食害による欠株目立つほ場あり。
松阪 飯多	8/12	松阪市美濃田町	3.2	0.12	0.10	0.02	イネカメムシ多い
		松阪市曲町	0	0	0	0	白穂あり、ニカメイチュウ
		松阪市野村町	0.8	0.02	0	0.02	
伊勢		(欠測)					
伊賀	8/5	伊賀市猪田	0	0	0	0	イナゴ少発
		伊賀市森寺	0	0	0	0	クモヘリカメムシ少発生
		伊賀市下郡	0	0	0	0	
東紀州	8/6	熊野市金山	0	0	0	0	
		御浜町下市木	0.8	0.04	0	0.04	
		紀宝町井田	0	0	0	0	
		平均	0.21	0.01	0.004	0.004	
		前年(2023年)	1.28	0.07	0.02	0.05	
		平年(10年平均)	1.10	0.07	0.03	0.04	

・各ほ場25株について、穂首いもち及び枝梗いもちの発生した穂数を計測。

水稲害虫発生状況(2024年8月)早期栽培

地区	10株払い落とし調査															見取り調査による被害発生ほ場率(%)									
	セジロウンカ		トビイロウンカ		ヒメトビウンカ		ウンカ類幼虫		ツマグロヨコバイ			イネミズゾウムシ		フタオビコヤガ		イネ ヨトウ	ニカ メイガ	イチ モンジ セセリ	アワ ヨトウ	コブノ メイガ	イネクロ カメムシ	ササ キリ 類	イナゴ 類		
	発生ほ 場率(%)	成虫数	発生ほ 場率 (%)	成虫数	発生ほ 場率 (%)	成虫数	発生ほ 場率(%)	幼虫数	発生ほ 場率 (%)	成虫数	幼虫数	発生ほ 場率 (%)	成虫数	発生ほ 場率(%)	成幼虫数										
桑名	10.7	0.2	0	0	32.1	0.36	7.1	0.11	21.4	0.11	0.29	0	0	0	0	0	14.3	0	0	0	0	0	0		
四日市鈴鹿	10.0	0.1	0	0	30.0	0.80	35.0	2.08	57.5	2.98	4.25	5.0	0.05	7.5	0.25	0	30.0	0	0	2.5	0	12.5	30.0		
津	0	0	0	0	43.8	0.94	28.1	0.81	18.8	0.34	0.13	0	0	6.3	0.13	0	15.6	0	0	0	0	6.3	0		
松阪	15.6	0.2	0	0	31.3	0.44	53.1	1.44	31.3	0.22	0.88	0	0	3.1	0.03	0	25.0	0	0	0	0	21.9	31.3		
伊勢志摩	2.8	0	0	0	33.3	0.42	25.0	1.50	61.1	0.44	1.56	5.6	0.06	16.7	0.28	0	2.8	0	0	0	0	0	8.3		
伊賀	7.1	0.1	0	0	14.3	0.14	10.7	0.61	7.1	0	0.07	3.6	0.07	7.1	0.07	0	0	0	0	0	0	0	100		
紀州	37.5	0.6	0	0	18.8	0.31	18.8	0.75	43.8	1.44	4.75	0	0	6.3	0.06	0	6.3	0	0	0	0	12.5	18.8		
平均	9.9	0.1	0	0	30.2	0.52	26.9	1.14	35.8	0.84	1.62	2.4	0.03	9.0	0.12	0	14.6	0	0	0.5	0	7.5	26.4		
前年(2023年)	1.4	0.02	0	0	50.0	1.48	39.9	1.29	33.0	1.13	3.45	4.2	0.07	9.0	0.12	0	15.6	0.0	0	0	0.0	0.9	17.5		
平年値(10年平均)	2.5	0.04	0	0	31.3	0.74	39.3	1.64	36.0	1.25	2.64	5.8	0.10	8.8	0.14	0.4	12.8	0.4	1.8	3.2	1.3	4.3	19.0		

圃場内の斑点米カメムシ類の発生状況(2024年8月、20回振りすくい取り調査、圃場内) 早期栽培

地区	調査 月日	調査 圃場 数	斑点米カメムシ類 発生程度別発生圃場率(%)					ホソハリ カメムシ 成幼虫		クモヘリ カメムシ 成幼虫		シラホシ カメムシ類 成幼虫		アカスジ カスミカメ 成虫		ミナミアオ カメムシ 成幼虫		イネ カメムシ 成幼虫		その他 斑点米カメムシ 類
			計	甚	多	中	少	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	
桑名	8/5	28	46.4	0	0	7.1	39.3	25.0	0.29	3.6	0.04	11	0.11	14.3	0.18	14.3	0.14	10.7	0.18	
四日市鈴鹿	8/1,2	40	32.5	0	2.5	5.0	25.0	7.5	0.15	5.0	0.10	0	0	10.0	0.15	12.5	0.40	7.5	0.20	
津	8/1	32	46.9	0	3.1	9.4	34.4	12.5	0.16	6.3	0.06	6.3	0.09	18.8	0.34	3.1	0.03	18.8	0.34	
松阪	8/6	32	78.1	6.3	21.9	28.1	21.9	37.5	1.13	53.1	5.03	21.9	0.34	31.3	1.28	6.3	0.09	40.6	0.84	
伊勢志摩	8/2	36	77.8	5.6	11.1	27.8	33.3	30.6	0.67	44.4	4.64	8.3	0.08	33.3	0.78	16.7	0.33	16.7	0.44	
伊賀	8/9	28	39.3	0	0	10.7	28.6	10.7	0.18	17.9	0.32	10.7	0.14	3.6	0.11	10.7	0.11	25.0	0.32	
紀州	8/8	16	56.3	0	0	12.5	43.8	37.5	0.50	18.8	0.25	12.5	0.19	0	0	25.0	0.25	18.8	0.31	
県全体		212	53.8	1.9	6.1	14.6	31.1	21.7	0.43	21.7	1.64	9.4	0.13	17.5	0.44	11.8	0.20	19.3	0.38	
前年(2023年)		212	37.4	0.5	0.9	6.2	29.9	11.4	0.16	12.8	0.45	6.6	0.09	10.4	0.15	0.5	0.005	12.3	0.24	
平年値(10年平均)			45.5	0.5	1.7	9.3	34.0	14.7	0.22	14.9	1.19	6.4	0.10	19.9	0.45	2.7	0.05	6.4	0.10	
発生程度別基準・すくい取り虫数(20回振)=(甚)31以上、(多)11~30、(中)4~10、(少)1~3、(無)0																				虫数・圃場

定点圃場における水稻病害虫発生状況(2024年8月)

地区	調査場所	穂いもち		紋枯病		ごま葉枯病		すくい取り虫数/20回						その他病害虫 (払落し、見取り)		
		発病 穂率(%)	発病 程度	発病 度	発病 程度	発病 度	発病 程度	セジロ ウンカ	トビイロ ウンカ	ヒメビ ウンカ	ウンカ 類幼虫	成虫	ツマグロヨコバイ 幼虫			
桑名	いなべ市北勢町阿下喜	0	無	5.0	少	0	無	0	0	1	2	0	1	ホソハリカメムシ、アカスジカ スミカメ、シラホシカメムシ類 (幼)、イネカメムシ(幼)		
四日市 鈴鹿	四日市市下海老町	0	無	2.0	少	0	無	0	0	4	2	0	0	イナゴ類 アカスジカスミカメ、ミナミ アオカメムシ		
	菰野町千草	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	1	2			
	鈴鹿市矢橋町	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	3	2			
	鈴鹿市御園町	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	0	0		クモヘリカメムシ(成・幼)	
	亀山市山下町	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	0	0			
津	津市安東町	0	無	2.0	少	0	無	0	0	1	2	1	0	ミナミアオカメムシ ホソハリカメムシ(成・幼)、シ ラホシカメムシ、イネカメムシ (幼)	ニカメイガ	
	津市安濃町草生	0	無	3.0	少	0	無	0	0	0	4	0	0			
	津市一志町井生	0	無	3.0	少	0	無	0	0	0	3	1	0	アカスジカスミカメ		
松阪	松阪市美濃田町	0	無	0	無	0	無	0	0	1	0	0	9	クモヘリカメムシ(成・幼)		
	多気町兄国	0	無	0	無	0	無	0	0	1	0	0	0	ホソハリカメムシ、クモヘリカメ ムシ、シラホシカメムシ		
	明和町濱田	0	無	0	無	11.5	少	0	0	1	4	5	1	イチモンジカメムシ		
伊勢 志摩	伊勢市円座町	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	0	3	ササキリ(幼)		
	玉城町上田辺	0	無	0	無	0	無	0	0	1	0	0	0	クモヘリカメムシ、アカスジカ スミカメ、ササキリ(幼)	イネカメムシ(幼)	
	志摩市磯部町下之郷	0	無	1.0	少	0	無	0	0	0	0	1	4	ホソハリカメムシ、クモヘリカメ ムシ(成・幼)		
伊賀	伊賀市大野木	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	0	0		イナゴ類	
	伊賀市甲野	0	無	0	無	0	無	0	0	0	0	0	0		イナゴ類	
紀州	紀北町島原	0	無	0	無	0	無	2	0	0	0	1	5	ホソハリカメムシ(成・幼)、イ ネカメムシ(幼)		
	熊野市飛鳥町	0	無	0	無	0	無	1	0	0	1	0	0			
平均		0		0.84		0.61		0.16	0	1.74	0.84	0.95	3.68			
前年(2023年)		0.54		0.55		0.95		0	0	0	0	0	1.68			
平年値(10年平均)		0.09		0.79		—		0.21	0	2.04	5.24	3.92	2.70			
県予察圃	農業研究所(無防除)	0		0		0		0	0	1.5	0	0	1.0	ホソハリカメムシ、ミナミアオ カメムシ(幼)	イネカメムシ、トゲシラホ シカメムシ	

水稻病害発生状況(2024年8月)普通期栽培

地区	調査 月日	調査 圃場 数	葉いもち			紋枯病			白葉枯 病	ごま葉枯病		(参考) 縞葉枯 病	(参考) ばか苗 病	(参考) 萎縮病	(参考) もみ枯 細菌病	(参考) 稲こじ 病
			発生圃 場率 (%)	発病株 率(%)	発病度	発生圃 場率(%)	発病度	発病株 率(%)		発生圃 場率 (%)	発病度	発生圃 場率 (%)	発生圃 場率 (%)	発生圃 場率 (%)	発生圃 場率 (%)	発生圃 場率 (%)
桑名	8/5	4	100	10.0	2.5	50	3.8	15.0	0	0	0	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	8/1,2	8	50	47.5	13.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津	8/1	4	100	17.0	4.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松阪	8/6	4	75	14.0	3.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢志摩	8/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県全体		22	68.2	24.7	6.8	9.1	0.7	2.7	0	0	0	0	0	0	0	0
前年(2023年)		24	50	17.5	5.1	0	0	0	0	10	0.15	0	0	0	0	0
前々年(2022年)		20	0	18.2	-	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0

水稻害虫発生状況(2024年8月)普通期栽培

地区	調査圃 場数	10株払い落とし調査														見取り調査による被害発生圃場率(%)									
		セジロウンカ		トビイロウンカ		ヒメビウンカ		ウンカ類幼虫		ツマグロヨコバイ			イネミズノウムシ		フタオビコヤガ		イネ ヨトウ	ニカ メイガ	イチ モンジ セセリ	アワ ヨトウ	コブナ メイガ	イネク ロカメ ムシ	ササ キリ 類	イナゴ 類	
		発生圃 場率(%)	成虫数	発生圃 場率(%)	成虫数	発生圃 場率(%)	成虫数	発生圃 場率(%)	幼虫数	発生圃 場率(%)	成虫数	幼虫数	発生圃 場率(%)	成虫数	発生圃 場率(%)	成幼虫 数									
桑名	4	50	0.75	0	0	50	1.50	25	0.50	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	8	0	0	0	0	25	0.63	38	0.50	12.5	0	0.13	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0
津	4	0	0	0	0	25	0.25	75	1.75	25	0	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
松阪	4	75	1.25	0	0	100	3.00	25	0	25	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢志摩	2	0	0	0	0	100	3.50	0	0	25	0.50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22	22.7	0.36	0	0	50	1.41	36	0.64	14	0.05	0.09	0	0	0	0	0	13.6	0	0	0	0	0	0	9.1
前年(2023年)	24	4.2	0.04	0	0	88	4.29	13	0.33	21	0.33	0.42	4	0	0	0	0	8.3	0	0	8	0	0	0	8.3
前々年(2022年)	20	0	0.10	0	0	55	2.85	20	0.75	20	0.65	1.10	0	0	5	0.05	0	20	10	0	15	20	0	15	
※虫数・頭／調査圃場																									

圃場内の斑点米カメムシ類の発生状況(2024年8月、20回振りすくい取り調査)普通期栽培

地区	調査 月日	調査 圃場 数	斑点米カメムシ類 発生程度別発生圃場率(%)					ホソハリ カメムシ 成幼虫		クモヘリ カメムシ 成幼虫		シラホシ カメムシ類 成幼虫		アカスジ カスミカメ 成虫		ミナミアオ カメムシ 成幼虫		イネ カメムシ 成幼虫		その他 斑点米カメムシ類	
			計	甚	多	中	少	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数	発生 圃場率 (%)	虫数
桑名	8/5	2	100	0	0	50	50	100	3.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
四日市鈴鹿	8/1,2	4	50	0	0	0	50	25	0.25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
津	8/1	2	50	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0	50	0.50	0	0	0	0		
松阪	8/6	2	100	0	0	50	50	100	3.50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
伊勢志摩	8/2	2	50	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0	50	1.00	0	0	0	0		
県全体		12	66.7	0	0	16.7	50	41.7	1.17	0	0	0	0	16.7	0.25	0	0	0	0		
前年(2023年)			41.3	0	0	8.3	33	8.3	0.08	0	0	0	0	25.0	0.42	1.7	0.04	12.3	0.24		
前々年(2022年)			33.3	0	8.3	0	25	33.0	0.42	8.3	0.08	0	0	16.7	0.33	0	0	0	0		

発生程度別基準・すくい取り虫数(20回振): (甚)31以上、(多)11~30、(中)4~10、(少)1~3、(無)0

⑦ 9月データ

水稻（普通期）病害発生状況（2024年9月）

地区	調査月日	調査圃場数	葉いもち		穂いもち			紋枯病							ごま葉枯病			白葉枯病	稲こうじ病
			発生圃場率(%)	発病株率(%)	発生圃場率(%)	発病株率(%)	発病穂率(%)	程度別発生圃場率(%)					発病度	発病株率(%)	発生圃場率(%)	発病度	発病株率(%)	発生圃場率(%)	発生圃場率(%)
								計	甚	多	中	少							
桑名	9/6	4	0	0	0	0	—	100	0	0	0	100	6.0	24.0	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	9/9	8	0	0	50	37.5	0.4	100	0	0	38	63	13.5	40.0	0	0	0	0	0
津	9/10	4	25	1.0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	50	0.5	2.0	0	0
松阪	9/5	4	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢志摩	9/4	2	50	20.0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	100	50.0	77.3	0	0
県全体		22	9.1	2.0	18.2	13.6	0.2	54.5	0	0	13.6	40.9	6.0	18.9	18.2	4.6	9.5	0	0
2023年		20	40.0	10.4	50.0	11.2	0.6	45.0	0	0	5.0	40.0	4.0	13.2	45.0	4.7	12.6	0	0
2022年		20	60.0	20.8	20.0	9.0	1.5	40.0	0	0	0	40.0	1.8	6.2	15.0	3.3	11.6	0	25.0
2021年		20	20.0	13.0	10.0	3.4	2.0	25.0	0	0	5.0	20.0	2.5	7.6	20.0	3.5	13.8	0	0

水稻（普通期）害虫発生状況（2024年9月）

地区	調査 月日	調査 圃場 数	10株払い落とし調査												見取り調査による被害発生圃場率(%)							
			セジロウンカ		トビイロウンカ		ヒメビウンカ		ウンカ類幼虫		ツマグロヨコバイ			フタオビコヤガ		イネヨ トウ	ニカメ イガ	イチモ ンジセ リ	アワヨ トウ	コブノ メイガ	ササ キリ類	イナゴ 類
			発生 圃場 率(%)	成虫 数	発生 圃場 率(%)	成虫 数	発生 圃場 率(%)	成虫 数	発生 圃場 率(%)	幼虫 数	発生 圃場 率(%)	成虫 数	幼虫 数	発生 圃場 率(%)	成虫 数							
桑名	9/6	4	0	0	0	0	25	0.3	0	0	0	0	0	0	0	25	50	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	9/9	8	0	0	0	0	13	0.1	13	0.3	0	0	0	25	0.3	0	100	12.5	0	12.5	0	0
津	9/10	4	0	0	0	0	0	0	25	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松阪	9/5	4	25	0.25	0	0	100	1.3	50	1.0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	50	50
伊勢志摩	9/4	2	0	0	0	0	100	2.0	0	0	50	1	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0
県全体		22	4.5	0.05	0	0	36.4	0.5	18.2	0.3	4.5	0.05	0	9.1	0.1	4.5	63.6	4.5	0	4.5	13.6	9.1
2023年		20	0	0	0	0	45.0	1.1	20.0	0.4	15.0	0.4	0	0	0	0	55.0	0	0	10.0	0	5.0
2022年		20	0	0	0	0	20.0	2.5	5.0	0.5	7.0	1.1	0	0	0	0	30.0	0	0	5.0	30.0	40.0
2021年		20	15.0	0.2	0	0	55.0	2.5	25.0	0.5	35.0	1.1	0.2	0	0	0	10.0	10.0	0	35.0	5.0	35.0

*「県全体」の調査圃場数は合計、虫数は1調査圃場当たりの平均値

水稻(普通期) 圃場内の斑点米カメムシ類の発生状況(2024年9月、20回振りすくい取り調査)

地区	調査圃場数	ホソハラカメムシ成幼虫		クモヘリカメムシ成幼虫		シラホシカメムシ類成幼虫		イネカメムシ成幼虫		アカスジカスミカメ成虫		ミナミアオカメムシ成幼虫	
		発生圃場率(%)	虫数	発生圃場率(%)	虫数	発生圃場率(%)	虫数	発生圃場率(%)	虫数	発生圃場率(%)	虫数	発生圃場率(%)	虫数
桑名	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四日市鈴鹿	4	50	0.5	0	0	0	0	50	0.5	25	0.3	0	0
津	2	50	1.0	100	7.0	0	0	100	5.5	100	4.0	0	0
松阪	2	50	0.5	100	29.0	0	0	100	10.5	0	0	0	0
伊勢志摩	2	50	0.5	50	0.5	0	0	50	1.5	0	0	0	0
県全体	12	42	0.5	42	6.1	0	0	58	3.1	25	0.8	0	0
2023年	12	42	0.5	42	6.1	0	0	25	0.8	0	0.0	58	3.1
2022年	12	42	2.4	67	2.3	0	0	8	0.2	17	1.4	25	0.8
2021年	20	40	1.3	50	8.3	15	0.3	30	1.5	40	2.5	65	2.2

*「県全体」の調査圃場数は合計、虫数は1調査圃場当たりの平均値

⑧ 斑点米調査

水稲定点ほ場における斑点米および斑点米カメムシ類発生状況(2024年)

地区	調査場所	品種	移植日	穂の採取日	斑点米発生率(%) 精玄米調査(1.85mm)						(参考) 8月上旬の巡回調査結果 斑点米カメムシ類すくいとり虫数/20回							
					カメムシ被害 粒発生率 (①～⑤の計)	①斑紋型 変色	②くさび 型加害	③頂部の 黒変	④基部の 黒変	⑤側部加 害・鉤合 部の黒点	定点ほ場 のすくい とり虫数	ホソハリ カメムシ	クモヘリ カメムシ	シラホシ カメムシ 類	イネカメ ムシ	アカス ジカスミ カメ	その他	その他 虫種
桑名	いなべ市北勢町阿下喜	コシヒカリ	4/27	8/22	0.85	0.15	0.25	0.25	0.05	0.15	4	1		1	1	1		
	四日市市下海老町	にじのきらめき	5/10	9/2	1.25	0.15	0.10	0.40	0.20	0.40	0							
	菰野町千草	コシヒカリ	4/15	8/14	0.20	0.05	0.10	0.05	0	0	0							
	鈴鹿市矢橋町	神の穂	5/10	9/2	2.15	0.90	0.20	0.15	0.65	0.25	0							
	鈴鹿市御園町	コシヒカリ	4/20	8/14	0.35	0.10	0	0.05	0.10	0.10	3		3					
	亀山市山下町	コシヒカリ	4/25	8/22	0.35	0.10	0.10	0	0	0.15	0							
津	津市安東町	コシヒカリ	4/20	8/14	0.30	0.10	0.10	0.10	0	0	1						1	ミナミアオカメムシ
	津市安濃町草生	コシヒカリ	4/30	8/22	0.50	0.05	0.10	0.10	0.20	0.05	5	2		2	1			
	津市一志町井生	コシヒカリ	4/28	8/22	2.55	0.15	0.25	0	1.85	0.30	4					4		
松阪	松阪市美濃田町	コシヒカリ	4/15	8/13	4.80	1.35	0.10	1.00	0.55	1.80	2		2					
	多気町兄国	コシヒカリ	4/18	8/13	1.25	0.85	0	0	0.10	0.30	4	2	1	1				
	明和町濱田	コシヒカリ	4/23	8/13	0.25	0.10	0.05	0	0.10	0	0							
伊勢志摩	伊勢市円座町	コシヒカリ	4/15	8/5	0.65	0	0	0.25	0.10	0.30	0							
	玉城町上田辺	コシヒカリ	4/20	8/13	0.30	0.10	0	0.05	0.05	0.10	2		1			1		
	志摩市磯部町下之郷	コシヒカリ	4/13	8/2	0.50	0	0.15	0.05	0.10	0.20	12	1	11					
伊賀	伊賀市大野木	コシヒカリ	5/3	8/27	0.25	0	0.15	0	0	0.10	0							
	伊賀市甲野	コシヒカリ	5/4	8/27	0.75	0	0	0	0.25	0.50	0							
紀州	紀北町島原	コシヒカリ	4/25	8/20	1.00	0	0	0	0.20	0.80	3	2			1			
	熊野市飛鳥町	コシヒカリ	4/28	8/20	0.75	0.25	0.20	0	0	0.30	0							
県予察園	松阪市嬉野川北町(無防除)	コシヒカリ	4/24	8/15	0.70	0.45	0	0	0.25	0	17	9	1	3		2	2	ミナミアオカメムシ
定年平均					-	1.00	0.23	0.10	0.13	0.24								
前年(2023年)					-	0.94	0.27	0.18	0.19	0.15								
平年値(10年平均)					-	1.07	0.43	0.13	0.25	0.27								

※頂部の黒変、基部の黒変は令和3年より分けて調査。令和2年まではまとめて調査していたので、平年値は頂部、基部の合計。

【カメムシ被害粒】（加害虫種は例）	
①斑紋型変色(無差別型加害)	ミナミアオカメムシ、ホソハリカメムシ（主に大型カメムシ）
②くさび型加害	カスミカメ類（アザミウマやイネシシガレセンチュウ、水ストレスの場合あり）
③頂部の黒変	イネカメムシ、アカスジカスミカメ（登熟前期の加害）
④基部の黒変	イネカメムシ、カスミカメ類（登熟中期の加害）
⑤側部加害・鉤合部の黒点	クモヘリカメムシ、アカスジカスミカメ（鉤合部から吸汁）

(2) 麦類

①令和6年産麦

コムギ病害虫の発生状況(2024年4月)

地区	調査地点	調査日	さび病類 発病程度	うどんこ病 発病程度	黒節病 発病茎率 (%)	縞萎縮病 発病茎率(%)	アブラ ムシ類 寄生程度	ハモグリ バエ類 寄生茎率 (%)	品種	生育状況
桑名	いなべ市大安町片樋	4/12	0	0	0	0	0	0	あやひかり	草丈85cm(昨年90cm)、穂揃い期
四日市 鈴鹿	菰野町川北	4/9	0	0	0	0	0	0	あやひかり	草丈74cm(昨年90cm)、出穂始め～出穂期
	鈴鹿市下大久保町		0	0	0	0	0	0	あやひかり	草丈74cm(昨年100cm)、出穂始め～出穂期
津	津市分部	4/10	0	0	0	0	0	0	あやひかり	草丈75cm(昨年60cm)、出穂期～
松阪	松阪市藤之木町	4/11	0	0	0	0	0	0	あやひかり	草丈75cm(昨年95cm)、穂揃い期～開花始め
	多気町兄国		0	0	0	0	0	0	ニシノカオリ	草丈75cm(昨年95cm)、出穂期～穂揃い期
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	4/9	0	0	0	0	0	0	ニシノカオリ	草丈70cm(昨年53cm)、穂ばらみ期～出穂始め
伊賀	伊賀市西之澤	4/11	0	0	0	0	0	0	タマイズミR	草丈56cm(昨年56cm)、止葉抽出期～穂ばらみ期
	伊賀市畑村		0	0	0	0	0	0	タマイズミR	草丈75cm(昨年60cm)、穂ばらみ期～出穂期
県全体			0	0	0	0	0	0	－	
前年			0	0	0	0	0	0	－	
平年(10年平均)			0.20	0.28	0.00	0.19	0.04	0.03	－	

各地点4圃場において、1圃場あたり25茎を調査。

コムギ病害虫の発生状況(2024年5月)

2024.5.13

地区	調査地点	調査日	さび病類 発病程度	うどんこ 病 発病程度	黒穂病 発病茎率 (%)	アブラムシ類 寄生程度	ムギアカ タマバエ 寄生茎 率(%)	赤かび病		品種	備考
								発生 圃場率 (%)	発病 穂率(%)		
桑名	いなべ市大安町片樋	5/10	0	0	0	0	0	100	0.32	あやひかり	
四日市 鈴鹿	菰野町川北	5/8	0	0	0	0	0	100	0.28	あやひかり	
	鈴鹿市下大久保町	5/13	0	0	0	0	0	100	28.95	あやひかり	
津	津市分部	5/13	0	0	0	0	0	100	6.48	あやひかり	
松阪	松阪市藤之木町	5/7	0	0	0	0	0	100	0.37	あやひかり	
	多気町兄国	5/7	0	0	0	0	0	75	0.07	ニシノカオリ	
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	5/9	0	0	0	0	0	100	2.28	ニシノカオリ	
伊賀	伊賀市西之澤	5/9	0	0	0	0	0	100	0.85	タマイズミR	
	伊賀市畑村		0	0	0	0	0	100	1.30	タマイズミR	
県全体			0	0	0	0	0	97.2	4.06	－	
県全体(2023年)			0	0	0	0	0	61.1	0.03	－	－
平年値(10年平均)			0.1	0.4	0.0	0.3	0	26.9	0.15	－	－

各地点4圃場を調査。赤かび病:50m見取り調査。

1圃場あたり25茎調査。

							2024.5.23
コムギ巡回調査圃場における赤かび病の発生状況(2024年5月)							
地区	調査地点	品種	5月第2週		5月第4週		備考
			発生圃場率 (%)	発病穂率 (%)	発生圃場率 (%)	発病穂率 (%)	
桑名	いなべ市大安町片樋	あやひかり	100	0.32	100	1.25	
四日市 鈴鹿	菰野町川北	あやひかり	100	0.28	100	1.62	
	鈴鹿市下大久保町	あやひかり	100	28.95	100	26.84	
津	津市分部	あやひかり	100	6.48	100	13.45	
松阪	松阪市藤之木町	あやひかり	100	0.37	100	1.74	
	多気町兄国	ニシノカオリ	75	0.07	100	2.36	
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	ニシノカオリ	100	2.28	100	23.62	
伊賀	伊賀市西之澤	タマイズミR	100	0.85	100	58.79	
	伊賀市畑村	タマイズミR	100	1.30	100	7.15	
平 均		—	97.2	4.06	100.0	12.83	
前年(2023)		—	61.1	0.03	73.5	0.39	
平年 (10年平均)		—	26.9	0.15	37.6	0.41	
各地点4圃場において50m見取り調査。(サーモンピンクの胞子が確認された穂のみカウント)							

								2024.5.23
コムギを指標作物とした、斑点米カメムシ類の発生状況(1圃場あたりのすくい取り成虫数)(2024年5月)								
地区	調査地点	ミナミアオカメ ムシ	アオクサ カメムシ	ホソハリ カメムシ	シラホシ カメムシ類	アカスジ カスミカメ	アカヒゲホソミ ドリカスミカメ	備考
桑名	いなべ市大安町片樋	0.25	0	0	0	0.25	0	
四日市 鈴鹿	菰野町川北	0	0	0	0	0	0	
	鈴鹿市下大久保町	0.8	0	0	0	1.5	0	
津	津市分部	0	0	0	0	0	0	
松阪	松阪市藤之木町	0	0	0	0	0	0	
	多気町兄国	0	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	0	0	0	0	0	0	
伊賀	伊賀市西之澤	0.25	0	0.25	0	0	0	
	伊賀市畑村	0	0	0	0	0.5	0	
平 均	発生圃場率(%)	11.1	0	2.8	0	19.4	0	
	すくい取り成虫数	0.1	0	0	0	0.3	0	
前年(2023)	発生圃場率(%)	2.9	0	0	0	17.6	8.8	
	すくい取り成虫数	0.0	0	0	0	0.6	0.1	
平年 (10年平均)	発生圃場率(%)	4.0	0.0	6.8	0.5	36.2	2.0	
	すくい取り成虫数	0.1	0.0	0.1	0.0	2.1	0.02	
すくい取り成虫数(頭/20回振・圃場)、各地点4圃場において調査。								

②令和7年産麦

コムギ縮萎病の発生状況(2025年3月)

地区	調査地点	調査日	被害茎率(%)	品種	草丈(cm)	備考 ()はR6産草丈
桑名	いなべ市大安町片樋	3/3	0	あやひかり	20	(50cm)
四日市	菰野町川北	3/7	0	あやひかり	25	(35cm)
鈴鹿	鈴鹿市下大久保町	3/7	0	あやひかり	18	(40cm)
津	津市芸濃町北神山	3/5	0	あやひかり	12	(40cm) R6産:津市分部
松阪	松阪市藤之木町	3/4	0	あやひかり	30	(40cm)
	多気町兄国		0	ニシノカオリ	25	(45cm)
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	3/6	0	ニシノカオリ	15	(30cm)
伊賀	伊賀市西之澤	3/7	0	タマイズミR	19	(23cm)
	伊賀市畑村		0	タマイズミR	22	(40cm)
県予察ほ	農業研究所	3/7	0	あやひかり	30	(—)
平均			0			
前年(2024年産)			0			
平年(10年平均)			0.2			

各地点4ほ場にて、1ほ場あたり25茎を調査。

(3) 大豆

① 巡回調査結果

ダイズ虫害発生状況(2024年8月)

地区	調査地点	調査 月日	アブラムシ 類 寄生株率(%)	ハスモンヨトウ・ シロイチモジヨトウ 葉食害度	ハスモンヨトウ 白変か所数(/a)	コガネムシ類 葉食害度	カメムシ類 寄生虫数(/25株)	その他害虫	草丈
桑名	いなべ市大安町片樋	8/5	0	0.67	0	6.25	0.50	オオタバコガ、フタオビコヤガ	草丈：60cm
四日市 鈴鹿	菰野町川北	8/1	0	2.00	0	1.25	0	オオタバコガ	草丈：55cm
	鈴鹿市下大久保町	8/2	0	4.25	0	2.25	0		草丈：20cm
津	津市白山町八対野	8/1	0	0	0	5.25	0	オオタバコガ	草丈：27cm
松阪	松阪市藤之木町	8/6	0	0.75	0.33	0	0	オオタバコガ	草丈：53cm
	松阪市六根町	8/6	0	1.25	0	0	0	オオタバコガ	草丈：18cm
伊賀	伊賀市木興	8/9	0	3.00	2.39	0	0	オオタバコガ	草丈：22cm
	伊賀市千戸	8/9	0	2.25	1.38	0	0	オオタバコガ	草丈：24cm
平均		—	0	1.80	0.51	1.91	0.09		
前年(2023年)			0	0.75	0.85	2.43	0.04		
平年(10年平均)		—	0	0.34	0.56	0.99	0.004		

ダイズのハスモンヨトウ発生状況・広域病害虫防除員による調査(2024年9月)

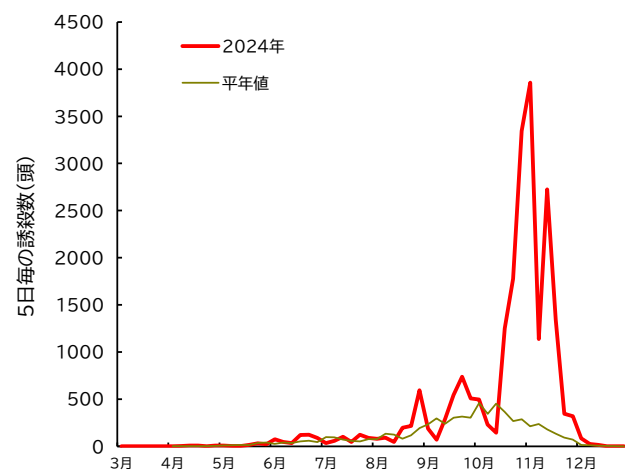
地区	調査 月日	調査場所	白変か所数 (筆当たり)	備考
桑員	9/9	桑名市深谷町	0.2	
	9/3	東員町南大社	0.0	ハスモンヨトウ以外の幼虫も多数あり。マメハンミョウによる食害あり。
		いなべ市員弁町上笠田	0.0	マメハンミョウによる食害あり。
三泗	9/5	四日市市北小松町	1.6	マメコガネによる食害が多い。
鈴亀	9/11	鈴鹿市十宮町、高岡町	1.0	
		鈴鹿市須賀町	4.2	葉の食害は見られるが、白変葉は少ない。
		鈴鹿市中箕田町	6.6	坪枯れのように茶色くなった箇所が散見される。
津	9/8	津市一志町石橋	1.6	
		津市白山町二本木	0.4	
		津市美里町五百野	0.0	一部で湿害による枯れ上がりあり
松阪 飯多	9/12	松阪市小阿坂町	0.0	
		松阪市美濃田町	0.0	一部で冠水による腐敗あり
		松阪市野村町	0.0	
伊勢	9/6	伊勢市西豊浜町	0.8	開花終期
		伊勢市小俣町明野①	0.0	水はけ悪く湿害発生
		伊勢市小俣町明野②	0.8	開花期
伊賀	9/3	伊賀市比自岐	0.6	開花期
		伊賀市猪田	0.8	開花期
		伊賀市依那具	0.8	開花期
		平均	1.0	
		前年(2023年)	3.0	
		平年(10年平均)	2.7	

ダイズ病害虫発生状況(2024年10月)

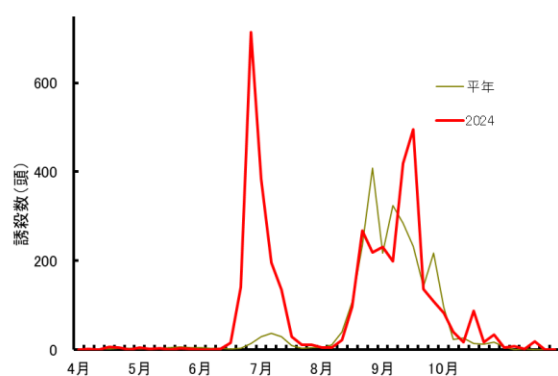
地区	調査地点	調査 月日	ダイズ アブラムシ 発生程度	ハスモンヨトウ・ シロイチモンジヨトウ		吸食性カメムシ類			その他(生育状況等)
				白度a所散 (a当たり)	葉食害度※	寄生 株率(%)	寄生虫数 (/25株)	種類	
桑名	いなべ市大安町片楯	10/9	0	0.4	4.3	26.0	8.0	ミナミアオカメムシ成幼虫 イチモンジカメムシ成幼虫	生育き良好
四日市	菰野町川北	10/3	0	0	0	0	0		生育き良好
鈴鹿	鈴鹿市下大久保町	10/7	0	111.7	2.0	10.0	3.3	ミナミアオカメムシ成幼虫 ホノヘリカメムシ成幼虫	全面白変葉
津	津市白山町川口	10/4	0	16.5	3.5	0	0		生育き良好
松阪	松阪市藤之木町	10/3	0	3.9	5.3	11.0	3.3	ミナミアオカメムシ成幼虫 ホノヘリカメムシ成虫、イチモンジカメムシ成虫	
	松阪市六根町		0	59.4	36.8	2.0	0.5	ミナミアオカメムシ成虫 ホノヘリカメムシ成虫	雑草多発、葉の食害多い
伊賀	伊賀市木興	10/7	0	30.7	10.3	17.0	4.8	ミナミアオカメムシ成幼虫 イチモンジカメムシ成虫	生育き良好
	伊賀市千戸		0	20.9	2.3	12.0	3.0	ミナミアオカメムシ成幼虫 ホノヘリカメムシ成虫	
	平均		0	30.4	8.3	9.8	2.8	—	
	前年(2023年)		0	10.3	7.3	8.4	2.6	—	
	10年平均		0.7	2.0	1.1	9.3	5.8	—	

※葉食害度=25株中の被害度…0(無)、1~10(少)、11~25(中)、26~50(多)、51以上(甚) 虫を確認した株のみ評価

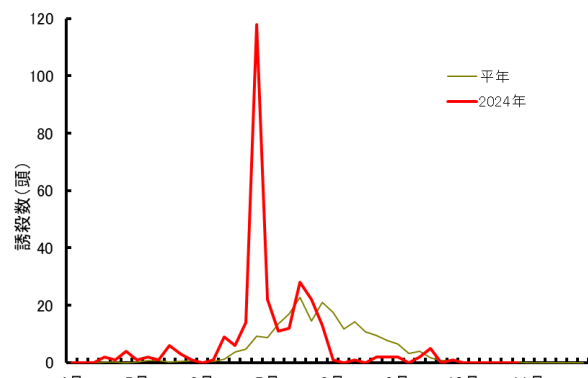
② フェロモントラップ・予察灯



フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺消長
(調査場所:松阪市菰野川北町)



ミナミアオカメムシの予察灯誘殺数
(松阪市菰野川北町・畑)



イチモンジカメムシの予察灯誘殺数
(松阪市菰野川北町・畑)

③ 莢・豆の被害調査

ダイズ成熟期における莢および子実の被害発生状況(2024年12月) (参考:9～10月の巡回調査結果)

地区	調査地点	採取 月日	莢調査 被害率(%)		被害粒調査							吸実性カメムシ類寄生株率・寄生虫数					
			虫害1	虫害2	紫斑 粒率 (%)	褐斑 粒率 (%)	黒斑 粒率 (%)	吸実性カメムシ類による被害			その他被害		9月		10月		
								合計	被害粒率(%)		未熟粒 (%)	カビ・ 腐敗粒 (%)	寄生株 率(%)	寄生 虫数 (25株)	寄生株 率(%)	寄生 虫数 (25株)	
									萎縮粒 (しぼみ 粒)	変形粒 (へこみ 粒)							変色粒 (しみ粒)
桑名	いなべ市大安町片樋	11/19	1.5	5.0	0.6	0	0.3	54.3	1.4	31.7	21.1	9.4	8.6	9.0	2.3	26.0	8.0
四日市 鈴鹿	菰野町川北	11/19	0	1.6	0.6	0.3	1.5	46.7	5.4	24.0	17.4	4.2	2.1	1.0	0.3	0	0
	鈴鹿市下大久保町	11/19	0.5	3.3	0.8	0.3	1.4	49.9	4.2	24.1	21.6	1.1	1.9	6.0	25.3	10.0	3.3
津	津市白山町川口	11/25	3.0	2.0	0	1.9	1.3	29.5	4.2	13.8	11.5	5.4	3.8	0	6.8	0	0
松阪	松阪市藤之木町	11/19	1.0	6.3	2.4	0	0	40.8	10.5	17.7	12.6	11.8	15.8	3.0	0.8	11.0	3.3
	松阪市六根町	11/19	6.8	17.0	1.1	0	1.1	29.5	10.7	12.1	6.7	0	8.1	1.0	2.5	2.0	0.5
伊賀	伊賀市木興	11/25	1.9	2.3	0.6	1.1	0	47.5	8.6	26.2	12.7	12.4	2.8	0	0.3	17.0	4.8
	伊賀市千戸	11/25	3.0	3.5	1.7	0.6	0.6	38.5	10.8	15.0	12.7	0.8	1.4	0	0	12.0	3.0
平均			2.2	5.1	1.0	0.5	0.8	42.1	6.9	20.6	14.6	5.7	5.6	2.5	4.8	9.8	2.8
前年(2023年)			4.1	8.4	0.1	0	0.6	19.4	1.9	10.4	7.2	6.0	1.7	2.3	0.8	8.4	2.6
平年(10年平均)			0.9	2.6	0.1	0.5	1.4	27.5	4.0	8.4	15.1	1.8	1.0	2.3	1.1	9.3	5.8

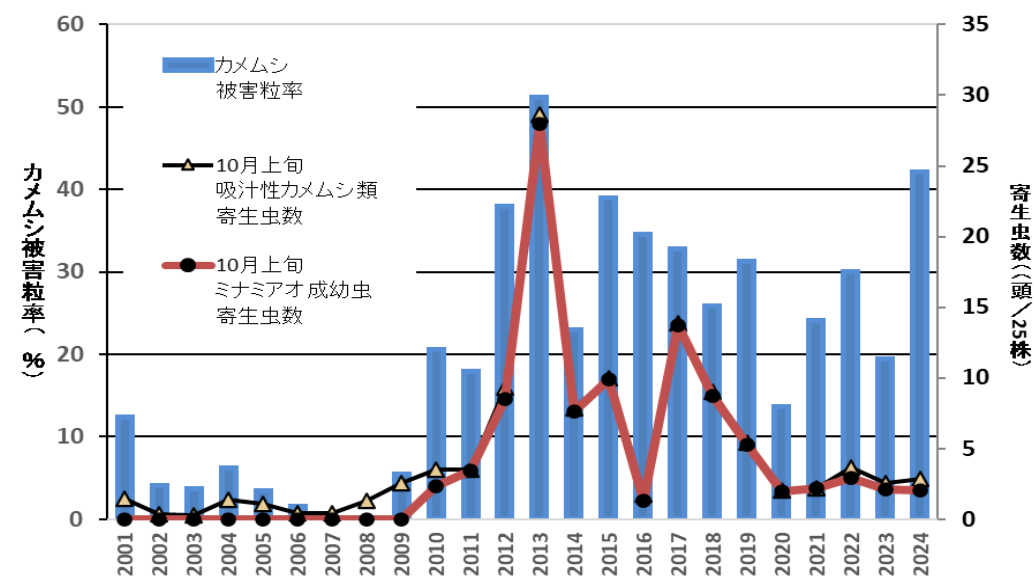
1地点あたり41ほ場を調査。1ほ場あたり任意の10株を選定し、それぞれの上位約5莢ずつを採取(200莢程度)。

* 虫害1: 莢外部からの食害および被害(タバコガ類等)

* 虫害2: 主に莢内部からの食害(シロイチモジマダラメイガ、ダイズサヤムシガ、マメシシキガ等)

ダイズ調査ほ場における防除の状況									
地区	調査地点	時期	防除内容①	時期	防除内容②	時期	防除内容③	時期	防除内容④
桑名	いなべ市大安町片樋	9月4日	キラップ	9月18日	キラップ				
四日市 鈴鹿	菰野町川北	8月4日	プレバソン	9月3日	キラップ ミネクトエクストラ	9月21日	キラップ		
	鈴鹿市下大久保町	8月9日	ヨーバル	9月3日	キラップ、プレオ	9月17日	エクシード	9月25日	ヨーバル
津	津市白山町川口	9月26日	キラップ	10月9日	キラップ	10月15日	プレバソン		
松阪	松阪市藤之木町	9月18日	キラップ、プレバソン、 カスケード						
	松阪市六根町	9月6日	プレバソン、キラップ	9月30日	プレオ、スタークル				
伊賀	伊賀市木興	① 9月14日	トライトレボン粉			※伊賀市木興は4筆のうち、①(1筆)は1回防除、②(3筆)は2回防除			
		② 9月16日	アミスタートレボン、 カスケード	10月10日	プレバソン				
	伊賀市千戸	9月14日	アミスター、プレバソン	9月25日	スタークル				

10月上旬の吸実性カメムシ類寄生虫数とカメムシ被害粒率の推移
(病害虫防除所巡回調査ほ場)



(4) 果樹

県予察圃(カンキツ・紀南果樹研究室)における発生消長

そうか病発病率 葉

	初発	4月	5月	6月	7月	7月	7月	7月
		中	下	上	中	下	上	下
平年	4月13日	1.9	29.9	62.5	74.8	80.8	85.3	86.6
2024年	4月11日	16.5	68.6	98.5	99.5	100.0	100.0	100.0

そうか病発病率 果実

	初発	5月	6月	7月	8月	8月	8月	8月
		中	下	上	中	下	上	下
平年	5月14日	14.3	54.1	77.1	92.2	98.5	99.9	99.8
2024年	5月13日	10.8	31.7	52.5	97.5	100.0	100.0	100.0

黒点病発病率

	初発	5月	6月	7月	8月	9月	10月	10月
		下	上	中	下	上	中	下
平年発病果率	平年	10.1	30.9	61.5	87.7	97.2	98.6	99.4
2024年発病果率	5月23日	0	7.5	43.3	70.0	95.0	100	100
平年果実発病度	2024年	4.8	14.7	25.4	34.7	48.9	52.4	58.6
2024年果実発病度	6月1日	1.3	8.3	15.0	36.4	32.3	49.5	53.3

かいよう病発病率 葉

	初発	5月	6月	7月	8月	8月	8月	8月
		中	下	上	中	下	上	下
平年	5月22日	0	0.6	1.1	1.5	1.9	2.0	2.2
2024年	5月13日	2	7	17	20.9	21.7	22.3	23.1

かいよう病発病率 果実

	初発	5月	6月	7月	8月	9月	10月	10月
		下	上	中	下	上	中	下
平年	6月23日	0	0.0	0.2	0.6	2.4	16.5	18.8
2024年	6月5日	0	1	8	10.0	13.3	53.3	43.3

果実外観調査

	そうか病	黒点病	かいよう病	横行防除区	そうか病	黒点病	かいよう病
	発病率(%)	発病率(%)	発病率(%)	発病率(%)	発病率(%)	発病率(%)	発病率(%)
無防除区	98.0	70.7	14.0	6.5	0.1	22.3	12.3
平年	98.0	100	33.7	12.5	76.6	17.9	33.6
2024年	98.0	100	74.2	0	17.9	33.6	33.6

ハダニ発生消長調査結果(無防除区・雌成虫100葉当たり寄生虫数) ※6月上旬調査から新葉による調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	9月
	上	下	上	中	下	上	中
平年	27.1	24.7	19.6	25.4	38.1	56.2	12.9
2024年	31.1	23.3	14.4	0.0	0.0	17.8	72.2
10月	上	中	下	上	中	下	上
平年	23.7	12.2	15.9	10.9	7.2	15.6	11.7
2024年	26.7	11	2.2	0.0	0.0	0	0

ハダニ発生消長調査結果(横行防除区・雌成虫100葉当たり寄生虫数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	9月
	上	下	上	中	下	上	中
平年	4.0	2.0	4.2	2.5	1.3	8.1	29.8
2024年	0	0	0.0	0	1	0.0	0.0
10月	上	中	下	上	中	下	上
平年	69.0	47.5	100.3	60.5	32.8	20.7	11.9
2024年	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

チャバネアオカメムシ発生消長調査結果 予察灯誘殺数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	上	中	上	下
平年	4.9	44.8	158.8	279.1	4781.8	4868.5	2691.7	7856.3	1313.8	609.9	366.0	392.8
2024年	7	164	220	188	224	952	22755	11,968	3,955	1,908	143	118
11月												
	上	中	下	上	中	下						
平年	329.5	42.1	9.9	2.1	0.1	0.2						
2024年	104	45	20	0	1	0						

ツヤアオカメムシ発生消長 予察灯誘殺数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	上	中	上	下
平年	36.1	169.0	1001.5	1139.1	872.2	263.6	64.6	68.2	20.3	27.1	125.8	1495.0
2024年	402	13992	26571	7515	4349	1171	55	104	1067	3512	148	362
11月												
	上	中	下	上	中	下						
平年	1741.8	1005.8	215.0	137.0	6.1	6.5						
2024年	1078	328	283	59	23	9						

チャノキイロアザミウマ発生消長調査結果 100果実あたり寄生数調査

	6月		7月		8月		9月		10月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	上	下
平年	1.5	0.5	4.1	3.0	4.4	2.7	3.1	5.2	1.6	0.5
2024年	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	0

チャノキイロアザミウマ発生消長調査結果 黄色粘着板誘殺数

	5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	上	中	上	下
平年	1.0	1.6	0.9	3.0	3.2	3.0	2.4	5.7	10.2	9.4	7.2	1.3
2024年	0.7	0.8	0.2	1.0	1.2	0.8	0.4	1.3	2.0	6.0	9.8	0.2

カンキツ巡回調査結果

4月

地区	調査場 所	調査月日	そのほか病		かいよう病		ミカンハダニ		カイガラムシ類		アカマル	ヤノネ	カメミシ類		アブラムシ類	品 種	備考
			旧葉発病度	温州(旧葉)	発病度	発病率(%)	中晩柑(旧葉)	発病度	寄生率(%)	寄生虫数/葉	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)		
桑名	桑名市多度町小山	4月12日	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	展葉前
		4月10日	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	展葉前
松阪	多気町五桂(定)	4月10日	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	春葉0.5cm
		4月10日	0	2.0	0.40	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	春葉0.5cm
伊勢 志摩	南伊勢町松越(定)	4月10日	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	微発生かいよう病 春葉0.3cm、着花数少
	南伊勢町泉	4月10日	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	セミノール	春葉0.3cm、果実未収穫
	南伊勢町五ヶ所浦	4月10日	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	カラ	微発生かいよう病 春葉0.5cm
	紀北町道瀬	4月8日	0	—	—	4.0	0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	春葉1cm、着花数中
紀州	熊野市金山	4月8日	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	御浜町下市木	4月8日	0	—	—	10.0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	カラ	
	御浜町阿田和	4月8日	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	御浜町中立	4月8日	0	—	—	8.0	1.6	0	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	
	紀宝町大里	4月8日	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	セミノール	
	平 均	0	0.3	0.06	3.7	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
前 年			0.20	0	0	4.0	2.1	6.30	0.96	0	0	0	0	0	0		
平 年(10年平均)			0.02	0.1	0.02	6.4	2.6	3.80	0.27	0.2	0.2	0.1	0	0	0		

5 月

地区	調 査 場 所	調 査 月 日	そうか病			かいよう病			アカマル カイガラムシ 寄生校率 (%)	品 種
			旧葉発病度 (%)	新葉発病度 (%)	温州(旧葉) 発病率(%)	発病度	発病率(%)	発病度		
桑名	桑名市多度町小山	5月10日	0	0	0	0	—	—	0	早生温州
	津市大里窪田	5月13日	0	0	0	0	—	—	0	早生温州
松阪	多気町五桂(定)	5月8日	0	0	0	0	—	—	0	早生温州
	松阪市小阿坂町	5月8日	0	0	0	0	—	—	0	普通温州
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	5月8日	0	0	0	0	—	—	0	普通温州
	南伊勢町泉	5月8日	0	0	—	—	0	0	0	セミノール
紀州	南伊勢町五カ所浦	5月8日	0	0	—	—	0	0	0	カラ
	紀北町道瀬	5月10日	0	0	—	—	2.0	0.4	0	新甘夏
紀州	熊野市金山	5月10日	0	0.4	0	0	—	—	2.0	早生温州
	御浜町下市木	5月10日	0	0	—	—	50.0	14.8	0	カラ
紀州	御浜町阿田和	5月10日	0	0	0	0	—	—	0	早生温州
	御浜町中立	5月10日	0	0	—	—	0	0	0	新甘夏
紀州	紀宝町大里	5月10日	0	0	—	—	0	0	0	セミノール
	平 均	0	0.03	0	0	0	8.7	2.5	0.2	0.2
前 年	0.06	0.10	0	0	2.3	1.3	0.2	0.2	0.2	0.2
	0.009	0.01	0.2	0.04	3.4	1.2	0.2	0.2	0.2	0.2
平年(10年平均)										

(カンキツ続き)

地区	調 査 場 所	ミカンハダニ				ヤノネカイガラ		カメムシ類叩き落とす 数 (頭/5a所)	アブラムシ類 新梢寄生率 (%)	備 考
		旧葉		新葉		ムシ				
		寄生率(%)	寄生虫数/葉	寄生率(%)	寄生虫数/葉	旧葉寄生率(%)	旧葉寄生率(%)			
桑名	桑名市多度町小山	0	0	0	0	0	0	7.0	0	
	津市大里窪田	0	0	0	0	0	0	0	0	
松阪	多気町五桂(定)	0	0	0	0	0	0	4.0	0	
	松阪市小阿坂町	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	南伊勢町泉	0	0	0	0	0	0	3.0	0	未収穫
	南伊勢町五カ所浦	0	0	0	0	0	0	2.0	0	
紀州	紀北町道瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	チャバネアオカメムシ(見取り)
	熊野市金山町	0	0	0	0	0	0	0	2.0	
	御浜町下市木	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:アカマルカイガラムシ
	御浜町阿田和	0	0	0	0	0	0	0	0	
	御浜町中立	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:かいよう病(旧葉)
	紀宝町大里	2.0	0.02	0	0	0	0	4.0	0	微発生:かいよう病(旧葉)
平 均	0.2	0.002	0	0	0	0	1.5	0.2		
前 年	2.2	0.09	0	0	0	0	0	0.2	0.2	
平年(10年平均)		2.2	0.08	1.8	0.03	0.02	0.2	0.2	-	

※ミカンハダニは、旧葉と新葉それぞれ25葉調査。ただし、新葉で調査できない場合は旧葉のみ50葉調査。

6月

地区	調 査 場 所	調 査 月 日	そうか病 春葉発病度	かいよう病				黒点病 春葉発病度	ミカンハダニ(春葉)		アブラムシ類 新梢寄生率 (%)	品 種
				温州(春葉)		中晩柑(春葉)			寄生率(%)	寄生虫数 (/葉)		
				発病葉率(%)	発病度	発病葉率(%)	発病度					
桑名 津	桑名市多度町小山	6月4日	0	0	0	—	—	0	0	0	0	早生温州
	津市大里窪田町	6月10日	0.40	0	0	—	—	0	0	0	0	早生温州
松阪	多気町五桂(定)	6月11日	0	0	0	—	—	0	16.0	0.20	0	早生温州
	松阪市小阿坂町	6月11日	0	0	0	—	—	0	0	0	0	普通温州
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	6月11日	0	0	0	—	—	0	0	0	0	普通温州
	南伊勢町泉	6月11日	0	—	—	0	0	10.0	0	0	0	セミノール
	南伊勢町五カ所浦	6月11日	0	—	—	0	0	0	0	0	0	カラ
紀州	紀北町道瀬	6月6日	0.40	—	—	6.0	1.2	0	0	0	0	新甘夏
	熊野市金山	6月5日	0	0	0	—	—	0	0	0	0	早生温州
	御浜町下市木	6月5日	0.40	—	—	6.0	1.2	0	0	0	0	カラ
	御浜町阿田和	6月5日	0	0	0	—	—	0	2.0	0.02	0	早生温州
	御浜町中立	6月5日	0	—	—	0	0	0	42.0	0.84	0	新甘夏
	紀宝町大里	6月5日	0.40	—	—	0	0	0	0	0	0	セミノール
平 均			0.10	0	0	2.0	0.4	0.8	4.6	0.08	0	
前 年			0	0	0	1.7	0.6	0	11.4	2.07	6.2	
平年(10年平均)			0.02	0	0	2.2	0.6	0.1	7.5	0.43	2.3	

地区	調査場所	チャノキイロ アザミウマ 被害率(%)	ヤノネカイガラムシ 春葉寄生率(%)	カメムシ類 叩き落とし 虫数	カイガラムシ類 新梢寄生率(%)	アカマル カイガラムシ 新梢寄生率(%)	ハマキムシ類 新梢被害率(%)	備考
桑名 津	桑名市多度町小山	0	0	0	0	0	0	微発生:ミカンハダニ
	津市大里窪田町	0	0	0	0	0	0	
松阪	多気町五桂(定)	0	0	0	0	0	0	
	松阪市小阿坂町	0	0	0	0	0	0	微発生:そうか病、かいよう病、ミカンハダニ
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	0	0	0	0	0	0	微発生:そうか病
	南伊勢町泉	0	0	0	0	0	0	微発生:そうか病
	南伊勢町五カ所浦	0	0	0	0	0	0	微発生:そうか病
	紀北町道瀬	0	0	0	0	0	0	微発生:そうか病
紀州	熊野市金山	0	0	0	2.0	2.0	0	
	御浜町下市木	0	0	0	0	0	0	
	御浜町阿田和	0	0	0	0	0	0	
	御浜町中立	0	0	0	0	0	0	
	紀宝町大里	0	0	0	0	0	0	
平 均		0	0	0	0.2	0.2	0	
前 年		0	0	0	0	0	0.2	
平年(10年平均)		0.06	0	0.02	0.2	0.06	0.3	

7月

地区	調査場所	調査月日	そうか病		かいよう病(春葉)				かいよう病(果実)		黒点病	ハマキムシ類		品	種	
			果実発病度	果実発病率(%)	温州		中晩柑		温州	中晩柑		被害新梢率(%)	被害果率(%)			
					発病率(%)	発病度	発病率(%)	発病度								
桑名	桑名市多度町小山	7月4日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	早生温州
	津市大里窪田	7月1日	0.4	0	0	—	—	—	0	0	—	0	0	0	0	早生温州
	多気町五桂	7月2日	0	0	0	0	—	—	—	0	—	0	0	0	0	早生温州
	松阪市小阿坂町	7月2日	0	4.0	0.8	—	—	—	0	0	—	0	0	0	0	普通温州
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	7月2日	0.4	0	0	—	—	—	0	0	—	0	0	0	0	普通温州
	南伊勢町泉	7月2日	0.4	—	—	—	0	0	0	0.4	0	0	0	0	0	セミノール
	南伊勢町五カ所浦	7月2日	0.4	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	カラ
	紀北町道瀬	7月1日	0	—	—	—	6	1.2	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏
紀州	熊野市金山	7月9日	0	0	0	—	—	—	0	0	—	0	0	0	0	早生温州
	御浜町下市木	7月9日	0	—	—	—	8	4.8	0	0	0	0	0	0	0	カラ
	御浜町阿田和	7月9日	0	0	0	—	—	—	0	0	—	0	0	0	0	早生温州
	御浜町中立	7月9日	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏
	紀宝町大里	7月9日	0	—	—	—	10	5.2	0	0.4	0	0	0	0	0	セミノール
	平均		0.1	0.6	0.1	1.9	4	1.9	0	0.07	0.03	0	0	0	0	
	前年		0.6	0.3	0.06	0.7	2	0.7	0	0.1	0.9	0	0	0	0	
	平年(10年平均)		0.1	0.03	0.006	1.9	4.5	1.9	0	0.2	0.4	0.05	0	0	0	
地区	調査場所	ミカンハダニ		チャノキイロ	カメムシ類	カイガラムシ類	アカマル	ヤノネ	アブラムシ類	備考						
		寄生葉率(%)	寄生虫数/葉													
		桑名	桑名市多度町小山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:ミカンハダニ			
津	津市大里窪田	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0					
	多気町五桂	40	0.88	0	0	0	0	0	0	0	0					
松阪	松阪市小阿坂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:かいよう病(果実)				
	南伊勢町船越(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
伊勢志摩	南伊勢町泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	南伊勢町五カ所浦	92	11.68	1	0	0	0	0	0	0	0	微発生:かいよう病(葉)				
	紀北町道瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:そうか病				
紀州	熊野市金山	2	0.04	0	0	0	0	0	0	0	0					
	御浜町下市木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	御浜町阿田和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	御浜町中立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:チャノキイロアザミウマ果実被害			
	紀宝町大里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:黒点病(果実)			
	平均	10.3	0.97	0.08	0.08	0	0	0	0	0	0					
	前年	0.5	0.008	0.08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	平年(10年平均)	4.8	0.18	0.6	0.02	0.08	0.03	0	0	0	0	0	0	0	0	

8月

地区	調査場 所	調査月日	そうか病		かいよう病(春葉)				かいよう病(果実)		黒点病	ハマキムシ類		ヤノネカイガ ラムシ新葉		アブラムシ類 新梢寄生率 (%)
			果実発病度	発生率(%)	温州		中晩柑		温州	中晩柑 発病度		発生率(%)	被害果率(%)	発生率(%)		
					発生率(%)	発生度	発生率(%)	発生度								
桑名	桑名市多度町小山	8月5日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
津	津市大里窪田町	8月6日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
松阪	多気町五桂(定)	8月5日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
	松阪市小阿坂町	8月5日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	8月5日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0.8	0	0	0
	南伊勢町泉	8月5日	3.6	—	—	0	0	0	—	0	0	26.0	0	0	0	0
	南伊勢町五カ所浦	8月5日	2.4	—	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0
紀州	紀北町道瀬	8月8日	0	—	—	0	4.0	0.8	—	0	0	0	0	0	0	0
	熊野市金山	8月8日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
	御浜町下市木	8月8日	0	—	—	0	8.0	3.2	—	0	0	0	0	0	0	0
	御浜町阿田和	8月8日	0	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
	御浜町中立	8月8日	0	—	—	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0
	紀宝町大里	8月8日	0.4	—	—	0	8.0	3.2	—	0.4	0	0	0	0	0	0
	平 均		0.5	0	0	0	3.3	1.2	0	0.1	2.1	0	0	0	0	0
前年		0.6	0	0	0	3.3	1.2	0	0	2.9	0	0	0	0	6.2	
平年(10年平均)		0.1	0.03	0.006	0	5.6	1.8	0	0.9	1.4	0	0	0	0	6.2	
(1年平均)																

地区	調査場 所	ミカンハダニ		チャノキイロ アザミウマ 被害果率(%)	ミカンハモグリガ 被害新梢率 (%)	カメムシ類 叩き落とし 虫数	カイガラムシ類 寄生枝率(%)	アカマル カイガラムシ 寄生枝率(%)	アカマル カイガラムシ 寄生果率(%)	品 種	備 考
		寄生率(%)	寄生虫数/葉								
桑名	桑名市多度町小山	10.0	0.24	0	0	0	2.0	0	0	早生温州	微発生:そうか病(果実)、ミカンハダニ
津	津市大里窪田町	0	0	0	0	2.0	0	0	0	早生温州	
松阪	多気町五桂(定)	4.0	0.06	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	松阪市小阿坂町	0	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	微発生:かいよう病(泰葉)
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	微発生:そうか病
	南伊勢町泉	0	0	0	0	0	0	0	0	セミノール	
	南伊勢町五カ所浦	0	0	0	0	0	0	0	0	カラ	
紀州	紀北町道瀬	0	0	0	2.0	0	2.0	0	0	新甘夏	
	熊野市金山	0	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	御浜町下市木	0	0	0	0	0	0	0	0	カラ	微発生:かいよう病(果実)、ミカンハモグリ
	御浜町阿田和	0	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	微発生:ミカンハモグリガ
	御浜町中立	0	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	微発生:そうか病(果実)
	紀宝町大里	0	0	0	0	0	0	0	0	セミノール	
平 均	1.1	0.02	0.2	0.6	0.2	0.3	0.2	0	0		
前年		7.1	0.27	0.3	7.4	0	0	0	0		
平年(10年平均)		4.7	0.32	0.6	14.4	0.02	0.08	0.06	0.02		

9月

地区	調査場所	調査月日	かいよう病(春葉)				かいよう病(果実)		黒点病 果実発病度	褐色腐敗病 発病果率(%)	チャノキイロアザミウマ 被害果率(%)	アブラムシ類 新梢寄生率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			温州		中晩柑		温州 発病度	中晩柑 発病度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			発病率(%)	発病度	発病率(%)	発病度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
桑名 津	桑名市多度町小山	9月6日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	津市大里窪田町	9月10日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	多気町五桂(定)	9月9日	0	0	—	—	0	—	18.0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	松阪市小阿坂町	9月9日	2.0	0.4	—	—	0.4	—	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
伊勢志摩	南伊勢町船越(定)	9月9日	0	0	—	—	0	—	1.2	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	南伊勢町泉	9月9日	—	—	0	0	—	0	24.8	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	南伊勢町五カ所浦	9月9日	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	紀北町道瀬	9月4日	—	—	2.0	0.4	—	0	1.20	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
紀州	熊野市金山	9月4日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	御浜町下市木	9月4日	—	—	0	0	—	2.8	0.4	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	御浜町阿田和	9月4日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	御浜町中立	9月4日	—	—	2.0	0.4	—	0.4	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	紀宝町大里	9月4日	—	—	8.0	3.2	—	0	0.4	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	平均		0.3	0.06	2.0	0.7	0.06	0.5	3.5	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
前年			0.3	0.06	15.7	3.9	0	0.4	2.6	0	0	0.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
平年(10年平均)			0.1	0.1	10.1	4	0.006	3.2	4.3	0	0	0.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
(1年平均)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
地区	調査場所	調査月日	ミカンハダニ		チャノキイロ アザミウマ 被害果率(%)	ミカンハダニ 被害新梢率(%)	カメムシ類		カイガラムシ類		アカマル カイガラムシ		寄生果率(%)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			寄生率(%)	寄生虫数/葉			叩き落とし虫数	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			桑名 津	桑名市多度町小山		14.0	0.60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

チャノキイロアザミウマ(見とり)

10月

地区	調 査 場 所	調 査 月 日	かいよう病(春葉)				かいよう病(果実)		黒点病 果実発病度	褐色腐敗病 発病果率	ヤノネカイガラムシ 寄生葉率(%)	ミカンサビダニ 被害果率(%)
			温州		中晩柑		温州 発病度	中晩柑 発病度				
			発病率(%)	発病度	発病率(%)	発病度						
桑名	桑名市多度町小山	10月9日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0
津	津市大里窪田	10月7日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0
松阪	多気町五桂(定)	10月9日	0	0	—	—	0	—	20.8	0	0	0
	松阪市小阿坂町	10月9日	10.0	5.2	—	—	1.2	—	0	0	0	0
伊勢 志摩	南伊勢町船越(定)	10月9日	0	0	—	—	0	—	2.0	0	0	0
	南伊勢町泉	10月9日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	南伊勢町五カ所浦	10月9日	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
	紀北町道瀬	10月4日	—	—	2.0	0.4	—	0	6	0	0	0
紀州	熊野市金山	10月4日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0
	御浜町下市木	10月4日	—	—	12.0	5.6	—	0.4	0	0	0	0
	御浜町阿田和	10月4日	0	0	—	—	0	—	0	0	0	0
	御浜町中立	10月4日	—	—	0	0	—	0	0	0	0	0
	紀宝町大里	10月4日	—	—	6.0	1.2	—	0	0	0	0	0
	平 均		1.4	0.7	4.0	1.4	0.2	0.1	2.4	0	0	0
前 年		0	0	6.7	4.0	0	0.3	5.1	0	0	0	
平年(10年平均)		0.03	0.006	8.4	3.9	0.007	2.9	7.0	0	0	0	

地区	調 査 場 所	ミカンハダニ		チャノキイロ アザミウマ 被害果率(%)	カメムシ類 叩き落とし 虫数	カイガラムシ類 寄生枝率(%)	アカマルカイガラムシ		品 種	備 考
		寄生葉率(%)	寄生虫数/葉				寄生枝率(%)	寄生果率(%)		
桑 津	桑名市多度町小山	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	津市大里窪田	0	0	20.0	0	0	0	0	早生温州	
松 阪	多気町五桂(定)	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	松阪市小阿坂町	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	
伊 勢 志 摩	南伊勢町船越(定)	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	
	南伊勢町泉	—	—	—	—	—	—	—	セミノール	防除不十分のため調査対象外とする
	南伊勢町五カ所浦	0	0	0	0	0	0	0	カラ	微発生:かいよう病(春葉)
	紀北町道瀬	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	
紀 州	熊野市金山	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	御浜町下市木	0	0	0	0	0	0	0	カラ	
	御浜町阿田和	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	御浜町中立	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	微発生:かいよう病(果実)
	紀宝町大里	0	0	0	0	0	0	0	セミノール	
平 均		0	0	1.7	0	0	0	0		
前 年		0.8	0.01	0.08	1.4	0	0	0		
平年(10年平均)		4.7	0.17	3.2	0.2	0.05	0.05	0.02		

3月

地区	調査場	調査場所	調査月日	そうか病		かいよう病		ミカンハダニ		カイガラムシ類		アカマル		ヤノネ		品	種	生育状況等
				旧葉発病率	旧葉発病度	温州(旧葉)	発病率(%)	中晩柑(旧葉)	発病率(%)	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)			
桑名	桑名市多度町小山	3月3日	3月3日	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
津	津市大里窪田	3月5日	3月5日	2.00	0.40	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
松阪	多気町五桂(定)	3月6日	3月6日	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
	松阪市小阿坂町	3月6日	3月6日	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	
伊勢	南伊勢町船越(定)	3月6日	3月6日	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	普通温州	
	南伊勢町五ヶ所浦1	3月6日	3月6日	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	不知火	収穫済
志摩	南伊勢町五ヶ所浦2	3月6日	3月6日	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	カラ	袋掛
紀州	紀北町道瀬	3月3日	3月3日	0	0	—	—	4.0	0.8	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	収穫済
	熊野市金山	3月3日	3月3日	0	0	0	0	—	—	2.0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
紀州	御浜町下市木	3月3日	3月3日	0	0	—	—	30.0	15.6	0	0	0	0	0	0	0	カラ	袋掛
	御浜町阿田和	3月3日	3月3日	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	早生温州	
紀州	御浜町中立	3月3日	3月3日	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	新甘夏	収穫済
	紀宝町大里	3月3日	3月3日	0	0	—	—	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0	セミノール	袋掛
平均				0.15	0.03	0	0	5.7	2.7	0.3	0.003	0	0	0	0	0		
前年				0	0	0.3	0.06	8.7	4.7	2.3	0.09	0.2	0.2	0	0	0		
平年(10年平均)				0.03	0.006	0.2	0.06	5.7	2.7	3.2	0.29	0.3	0.3	0	0	0		

ナシ巡回調査結果

4月

地区	調査場	調査場所	調査月日	黒星病		赤星病	ハダニ類		アブラムシ類	品	種	備考
				発病率(%)	発病率(%)		寄生葉率(%)	寄生虫数/葉				
四日市	四日市市下海老		4月9日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花始期、展葉始期
鈴鹿	津市久居小野辺町(定)		4月10日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花始期、展葉始期
津	津市香良洲町(定)		4月10日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花始期、展葉始期
松阪	松阪市燐野川北町		4月9日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花始期、展葉始期
伊勢志摩	玉城町富岡(定)		4月10日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花最盛期、展葉始期
伊賀	伊賀市羽根1		4月11日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花始期、展葉始期
	伊賀市羽根2		4月11日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	開花始期、展葉始期
平均				0	0	0	0	0	0	0		
前年				0	0	0	0	0	0	0		
平年(10年平均)				0	0	0	0	0	0	0		

5月

地区	調査場所	調査月日	黒星病 発病率(%)	赤星病 発病率(%)	ハダニ類 寄生率(%)	ハダニ類 寄生虫数/葉	アブラムシ類 寄生枝率(%)	カメムシ類 見取り虫数	疫病 発病枝率(%)	品種	備考
四日市 鈴鹿	四日市市下海老	5月8日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
津	津市久居小野辺町(定)	5月13日	0	18.0	0	0	0	0	0	幸水	
	津市香良洲町(定)	5月13日	0	1.0	0	0	0	0	0	幸水	
松阪	松阪市嬉野川北町(場内)	5月7日	0	10.0	0	0	0	0	0	幸水	
伊勢志摩	玉城町富岡(定)	5月8日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
伊賀	伊賀市羽根1	5月9日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	黒星病(幼果)
	伊賀市羽根2	5月9日	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
	平均		0	3.2	0	0	0	0	0		
	前年		0	0.6	0	0	0	0	0		
	平年(10年平均)		0.3	0.3	0.02	0.0002	0.4	0	0		

6月

地区	調査場所	調査月日	黒星病 発病率(%)	赤星病 発病率(%)	ハダニ類 寄生率(%)	ハダニ類 寄生虫数/葉	アブラムシ類 寄生枝率(%)	カメムシ類 見取り虫数	品種	備考
四日市	四日市市下海老	6月5日	0	0	0	0	0	0	幸水	
津	津市久居小野辺町(定)	6月10日	0	40.0	0	0	0	1.0	幸水	
	津市香良洲町(定)	6月10日	0	1.0	0	0	0	0	幸水	
松阪	松阪市嬉野川北町	6月3日	0	9.0	0	0	0	0	幸水	
伊勢志摩	玉城町富岡(定)	6月11日	0	0	0	0	0	0	幸水	黒星病(果実)
伊賀	伊賀市羽根1	6月6日	0	0	0	0	0	0	幸水	黒星病(果実)
	伊賀市羽根2	6月6日	0	0	0	0	0	0	幸水	黒星病(果実)
	平均		0	5.6	0	0	0	0.1		
	前年		0	0.6	0.3	0.07	0	0		
	平年(10年平均)		0.9	0.5	0.1	0.006	1.2	0.0003		

7月

地区	調査場所	調査月日	黒星病 発病薬率(%)	うどんこ病 発病薬率(%)	ハダニ類		アブラムシ類		カメムシ類		品 種	備考
					寄生薬率(%)	寄生虫数/葉	寄生虫数/葉	寄生枝率(%)	被害果率(%)	見取り虫数		
四日市 鈴鹿	四日市市下海老	7月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
	津市久居小野辺町(定)	7月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
津	津市香良洲町(定)	7月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水	微発生:黒星病(葉)
	松阪市嬉野川北町	7月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
伊勢志摩	玉城町富岡(定)	7月2日	1	0	0	0	0	0	0	0	幸水	
	伊賀市羽根1	7月5日	2	0	0	0	0	0	0	0	幸水	黒星(果実)
伊賀	伊賀市羽根2	7月5日	1	0	0	0	0	0	0	0	幸水	黒星(果実)
	平 均		0.4	0	0	0	0	0	0	0		
前 年			0.9	0	0	0	0	0	0	0		
平成(10年平均)			1	0.1	1.9	0.08	0.9	0	0	0		

8月

地区	調査場所	調査月日	黒星病 発病薬率(%)	うどんこ病 発病薬率(%)	疫病 発病薬率(%)	ハダニ類		アブラムシ類		カメムシ類	品 種	備考
						寄生薬率(%)	寄生虫数/葉	寄生新梢率(%)	被害果率(%)	見取り虫数		
四日市 鈴鹿	四日市市下海老	8月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(有袋)	
	津市久居小野辺町(定)	8月6日	0	0	0	22.0	4.86	0	0	0	幸水(有袋)	
津	津市香良洲町(定)	8月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(有袋)	
	松阪市嬉野川北町	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(有袋)	
伊勢志摩	主城町富岡(定)	8月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(有袋)	
	伊賀市羽根1	8月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(無袋)	
伊賀	伊賀市羽根2	8月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(無袋)	微発生:黒星病(果実)、カメムシ被害果
	平 均		0	0	0	3.1	0.69	0	0	0.3		
前年			1.0	3.7	1.4	0	0	0	0	0.5		
平成(10年平均)			0.5	0.9	1.5	2.0	0.12	0.03	0.4	0.01		

9月

地区	調査場所	調査月日	黒星病		うどんこ病	疫病		ハダニ類		アブラムシ類	カメムシ類	品種	備考
			発病率(%)	発病果率(%)	発病率(%)	発病率(%)	発病新梢率(%)	寄生率(%)	寄生虫数/葉	寄生枝率(%)	被害果率(%)	見取り虫数	
四日市 鈴鹿	四日市市下海老	9月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	豊水(有袋)
津	津市久居小野辺町(定)	9月10日	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(有袋) 収穫済
	津市香良洲町(定)	9月10日	0	0	2.0	0	0	2.0	0.04	0	0	0	幸水(有袋) 収穫済
松阪	松阪市礪野川北町	9月5日	0	0	8.0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(有袋)
伊勢志摩	玉城町富岡(定)	9月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水 微発生;カメムシ被害果実
伊賀	伊賀市羽根1	9月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	幸水(無袋)
	伊賀市羽根2	9月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	幸水(無袋)
平 均			0	0	1.7	0	0	0.3	0.006	0	0.6	0	
前 年			0.1	3	1.4	0	0	4	0.27	0	0.7	0	
平年(10年平均)			0.3	0.4	5.7	0	0	2	0.12	0.1	0.2	0.1	

カキ巡回調査結果

4月

地区	調査場所	調査月日	炭疽病 発病枝率(%)	カイラムシ類 発病枝率(%)	備考
松阪	松阪市礪野川北町(定)	4月9日	0	0	展葉期
	松阪市礪野川北町1	4月9日	0	0	展葉期
伊勢志摩	玉城町蚊野(定)	4月10日	0	0	展葉期
	玉城町蚊野1	4月10日	0	0	展葉期
平 均			0	0	
前 年			0	0	
平 年(10年平均)			0	0	(3年平均)

5月

地区	調査場所	調査月日	うどんこ病 発病葉率(%)	炭疽病 発病新梢率(%)	炭疽病 病斑数/枝	カイガラムシ類 寄生枝率(%)	備考
松阪	松阪市嬉野川北町(定)	5月7日	0	0	0	0	
	松阪市嬉野川北町1	5月7日	0	0	0	0	
伊勢志摩	玉城町蚊野(定)	5月8日	0	0	0	0	
	玉城町蚊野1	5月8日	0	0	0	0	
	平均		0	0	0	0	
	前年		0	0	0	0	
	平年(10年平均)		0.05	0	0	0	

6月

地区	調査場所	調査月日	うどんこ病 発病葉率(%)	炭疽病 発病新梢率(%)	カメムシ類 叩き落とし虫数	カイガラムシ類 被害果率(%)	アザミウマ類 被害果率(%)	ハマキムシ類 被害果率(%)	備考
松阪	松阪市嬉野川北町(定)	6月3日	0	0	0	0	0	0	
	松阪市嬉野川北町1	6月3日	0	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	玉城町蚊野(定)	6月11日	0	0	0	0	0	0	
	玉城町蚊野1	6月11日	0	0	0	0	0	0	
	平均		0	0	0	0	0	0	
	前年		0	0	0	0	0	0	
	平年(10年平均)		0.9	0	0.1	0	0	0	

7月

地区	調査場所	調査月日	うどんこ病 発病葉率(%)	炭疽病 発病新梢率(%)	カキノハタムシガ 発病果率(%)	カメムシ類 被害果率(%)	叩き落とし虫数	カイガラムシ類 被害果率(%)	アザミウマ類 被害果率(%)	ハマキムシ類 被害果率(%)	備考
松阪	松阪市嬉野川北町(定)	7月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	
	松阪市嬉野川北町1	7月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	玉城町蚊野(定)	7月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	
	玉城町蚊野1	7月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	
	平均		0	0	0	0	0	0	0	0	
	前年		0	0	0	0	0	0	0	0	
	平年(10年平均)		2.6	0	0	0.2	0.6	0	0	0	

8月

地区	調査場所	調査月日	うどんこ病		炭疽病		カメムシ類		カキノヘタムシガ		カイガラムシ類		アザミウマ類		ハマキムシ類	
			発病率(%)	発病新梢率(%)	発病率(%)	被害果率(%)	叩落し虫数	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)
松阪	松阪市嬉野川北町(定)	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	松阪市嬉野川北町1	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地区	調査場所	調査月日	うどんこ病		炭疽病		カメムシ類		カキノヘタムシガ		カイガラムシ類		アザミウマ類		ハマキムシ類	
			発病率(%)	発病新梢率(%)	発病率(%)	被害果率(%)	見取り虫数	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)
松阪	松阪市嬉野川北町(定)	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	松阪市嬉野川北町1	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢	玉城町蚊野(定)	9月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	玉城町蚊野1	9月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平年(10年平均)			5.9	0	0	0	0.4	0	1.0	0	0	0	0	0	0	0

10月

地区	調査場所	調査月日	うどんこ病		炭疽病		カメムシ類		カキノヘタムシガ		カイガラムシ類		アザミウマ類		ハマキムシ類		備考
			発病率(%)	発病新梢率(%)	発病率(%)	被害果率(%)	見取り虫数	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	被害果率(%)	
松阪	松阪市嬉野川北町(定)	10月9日	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	微発生:カメムシ被害果
	松阪市嬉野川北町1	10月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊勢志摩	玉城町蚊野(定)	10月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	玉城町蚊野1	10月9日	0	0	0	0	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平均			0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平年(10年平均)			8.3	0	0	0	4.9	0	0.6	0	0	0	0	0	0	0.2	

※カイガラムシ類、アザミウマ類、ハマキムシ類は令和3年度より調査

ブドウ巡回調査結果

4月

地区	調査場所	調査月日	黒とう病 発病葉率(%)	品種	備考
津	津市久居明神町	4月10日	—	安芸クイーン	展葉前のため調査未実施
伊勢志摩	玉城町勝田	4月10日	—	デラウェア	展葉前のため調査未実施
伊賀	伊賀市森寺(定)	4月11日	—	安芸クイーン	展葉前のため調査未実施
	伊賀市上ノ庄(定)	4月11日	—	巨峰	展葉前のため調査未実施
	伊賀市上ノ庄1	4月11日	—	巨峰	展葉前のため調査未実施
	名張市下小波田1	4月11日	—	デラウェア	展葉前のため調査未実施
	名張市下小波田2	4月11日	—	巨峰	展葉前のため調査未実施
平均			—		
前年			0		
平年(10年平均)			0		
伊賀	伊賀市森寺1(無防除)		—		
前年			—		
平年(10年平均)					

5月

地区	調査場所	調査月日	べと病 発病葉率(%)	黒とう病 発病葉率(%)	ハダニ類		品種	備考
					寄生葉率(%)	寄生虫数/葉		
津	津市久居明神町	5月13日	0	0	0	0	安芸クイーン	
伊勢志摩	玉城町勝田	5月8日	0	0	0	0	デラウェア	
伊賀	伊賀市森寺(定)	5月9日	0	0	0	0	安芸クイーン	
	伊賀市上ノ庄(定)	5月9日	0	0	0	0	安芸クイーン	
	伊賀市上ノ庄	5月9日	0	0	0	0	巨峰	
	名張市下小波田1	5月9日	0	0	0	0	デラウェア	
	名張市下小波田2	5月9日	0	0	0	0	巨峰	
平均			0	0	0	0		
前年			0	0	0.03	0.0003		
平年(10年平均)			0	0	0.03	0.0003		
伊賀	伊賀市森寺1(無防除)	5月9日	0	0	0	0	巨峰	
前年			0	6.0	0	4		
平年(10年平均)			0	1.3	0	0		

6 月

地 区	調 査 場 所	調 査 月 日	べと病 発病葉率(%)	黒とう病 発病葉率(%)	ハダニ類		チャノキイロアザミウマ		品 種
					寄生葉率(%)	寄生虫数(葉)	被害穂軸率(%)	被害穂軸率(%)	
津	津市久居明神町	6月10日	0	0	0	0	0	0	安芸クイーン
伊勢志摩	玉城町勝田	6月11日	0	0	0	0	0	0	デラウェア
伊 賀	伊賀市森寺(定)	6月6日	0	0	0	0	0	0	安芸クイーン
	伊賀市上ノ庄(定)	6月6日	0	0	0	0	0	0	安芸クイーン
	伊賀市上ノ庄	6月6日	0	0	0	0	0	0	巨峰
	名張市下小波田1	6月6日	0	0	0	0	0	0	デラウェア
	名張市下小波田2	6月6日	0	0	0	0	0	0	巨峰
	平 均		0	0	0	0	0	0	
	前 年		0	0	0	0	0	0	
	平年(10年平均)		0	0	0	0	0	0	
伊賀	森寺1(無防除)	6月6日	0	0	0	0	0	0	巨峰
	前 年		0	0	0	0	0	0	
	平年(10年平均)		0	8.8	0	0	0	0	

7 月

地 区	調 査 場 所	調 査 月 日	べと病	黒とう病	ハダニ類		チャノキイロアザミウマ 被害穂軸率(%)	品 種	備 考
			発病葉率(%)	発病葉率(%)	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉			
津	津市久居明神町	7月1日	0	0	0	0	0	安芸クイーン	
	伊勢志摩 玉城町勝田	7月2日	0	0	0	0	—	デラウェア	
伊 賀	伊賀市森寺(定)	7月5日	0	0	0	0	0	安芸クイーン	カメムシ被害果
	伊賀市上ノ庄(定)	7月5日	0	0	0	0	—	安芸クイーン	
	伊賀市上ノ庄	7月5日	0	0	0	0	0	巨峰	
	名張市下小波田1	7月5日	0	0	0	0	—	巨峰	
	名張市下小波田2	7月5日	0	0	0	0	0	デラウェア	
平 均		0	0	0	0	0	0		
前 年		0	0	0	0	0	0		
平年(10年平均)		0.9	0	1.2	0.04	0	0		
伊賀	伊賀市森寺1(無防除)	7月5日	0	0	0	0	0	巨峰	
	前 年	26.0	0	0	0	0	0		
平年(10年平均)		16.9	14.6	0	0	0	0		

(2年平均)

8月

地区	調査場所	調査月日	べと病 発病率(%)	黒とう病 発病率(%)	晩腐病 発病率(%)	ハダニ類		チャノギイロアザミウマ 被害穂軸率(%)	カメムシ類 寄生率(%)	品種	備考
津	津市久居明神町	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	安芸クイーン	有袋
伊勢志摩	玉城町勝田	8月5日	0	0	—	0	0	—	—	デラウェア	収穫済み
	伊賀市森寺(定)	8月9日	0	4.0	0	0	0	0	10.0	安芸クイーン	無袋
	伊賀市上ノ庄(定)	8月9日	0	0	0	0	0	0	0	安芸クイーン	有袋
伊賀	伊賀市上ノ庄	8月9日	0	0	0	0	0	—	—	巨峰	有袋
	名張市下小波田1	8月9日	0	0	0	0	0	—	—	デラウェア	有袋
	名張市下小波田2	8月9日	0	2.0	0	0	0	0	0	巨峰	有袋
	平均		0	0.9	0	0	0	0	1.4		
	前年	12.9	0	0	0	4.6	0	—	0		
	平年(10年平均)										
伊賀	伊賀市森寺1(無防除)	8月9日	0	0	0	0	0	0	0	巨峰	無袋、カメムシ被害果多
	前年	90.0	0	0	0	0	0	0	0		
	平年(10年平均)										

9月

地区	調査場所	調査月日	べと病 発病率(%)	黒とう病 発病率(%)	ハダニ類 寄生率(%)	チャノギイロ アザミウマ 被害穂軸率(%)	品種	備考
津	津市久居明神町	9月10日	0	0	0	0	安芸クイーン	
伊勢志摩	玉城町勝田	9月9日	0	0	0	—	デラウェア	
	伊賀市森寺(定)	9月10日	0	0	0	—	安芸クイーン	
	伊賀市上ノ庄(定)	9月10日	0	0	0	—	安芸クイーン	
伊賀	伊賀市上ノ庄1	9月10日	0	0	0	—	巨峰	
	名張市下小波田1	9月10日	0	0	0	—	デラウェア	
	名張市下小波田2	9月10日	0	0	0	—	巨峰	
	平均		0	0	0	—		
	前年	0.9	0.2	0.4	0.01	—		
	平年(10年平均)	0.7	0.2	0.0	0.00	—		
伊賀	伊賀市森寺1(無防除)		100	0	0	—	巨峰	
	前年	100	0	0	0	—		
	平年(10年平均)	32	16.4	0	0	—		

10月

地 区	調 査 場 所	調 査 月 日	べと病 発病葉率(%)	黒とう病 発病葉率(%)	ハダニ類		品 種	備 考
					寄生葉率(%)	寄生虫数(頭/葉)		
津	津市久居明神町	10月7日	16.0	0	0	0	安芸クイーン	
伊勢志摩	玉城町勝田	10月9日	0	0	0	0	デラウエア	
伊 賀	伊賀市森寺(定)	10月7日	0	0	0	0	安芸クイーン	
	伊賀市上ノ庄(定)	10月7日	0	0	0	0	安芸クイーン	
	伊賀市上ノ庄	10月7日	0	0	0	0	安芸クイーン	
	名張市下小波田1	10月7日	0	0	0	0	デラウエア	
	名張市下小波田2	10月7日	10.0	0	0	0	巨峰	
	平 均		3.7	0	0	0		
前 年			1.3	0.1	0.8	0.02		
平年(10年平均)			0.9	0	0	0		
伊賀	伊賀市森寺1(無防除)	10月7日	—	—	—	—	巨峰	落葉のため調査不能
前 年			8.5	1.0	0	0		
平年(8年平均)			4.3	1.1	0	0		

ウメ巡回調査結果

4月

地区	調 査 場 所	調 査 月 日	黒星病 果実発病度	かいよう病 葉発病度	アブラムシ類		ウメシロ カイガラムシ 寄生枝率(%)	品 種	備 考
					果実発病度	葉発病度			
津	津市片田中町	4月10日	0	0	0	0	0	2.0	白加賀
伊勢志摩	南伊勢町五ヶ所浦	4月10日	0	0	0	0	0	10.0	五ヶ所小梅 R6.4～園地変更(管理者変更なし)
紀州	御浜町中立	4月8日	0	0	0	0	0	0	南高
	御浜町上市木	4月8日	0	0	0	0	0	0	南高
平 均			0	0	0	0	0	3.0	
前 年			0	0	0	0	0	2.0	
平 年(10年平均)			0	0.02	0.05	0.03	0.05	3.2	

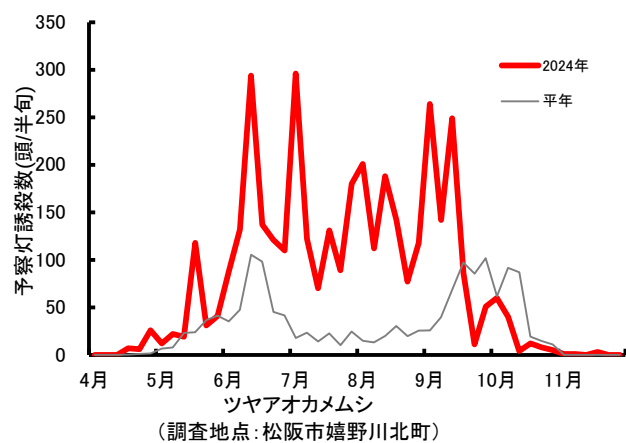
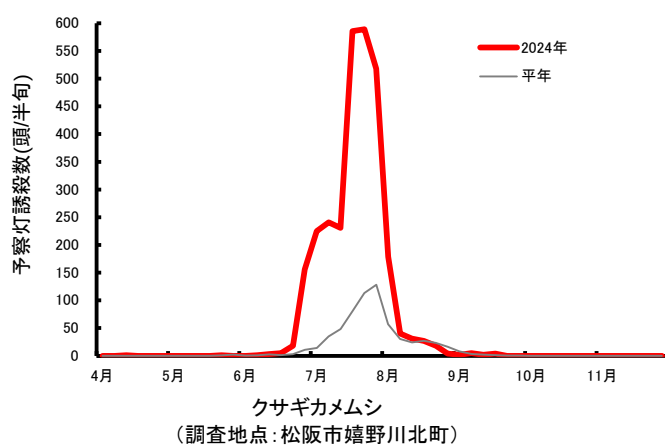
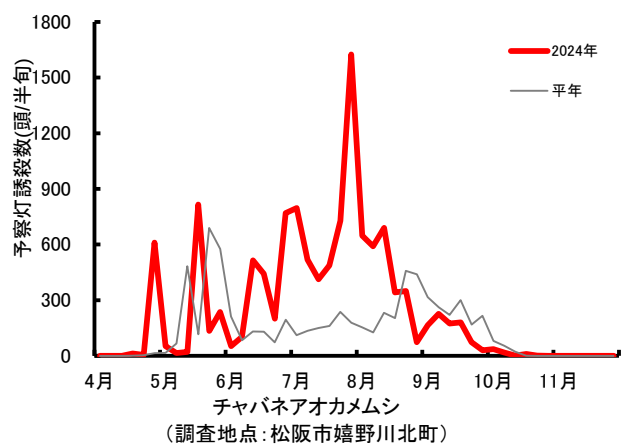
5月

地区	調査場所	調査月日	黒星病		かいよう病		アブラムシ類		ウメシロカイガラムシ		品 種	備考
			果実発病度	葉発病度	果実発病度	葉発病度	葉発病度	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)		
津	津市片田田中町	5月13日	0	0	0	0	0	0	0	0	白加賀	微発生:ウメシロカイガラムシ
	南伊勢町五ヶ所浦	5月8日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	五ヶ所小梅	微発生:かいよう病(葉、果実)
伊勢志摩	御浜町中立	5月10日	0.10	0	0	0	0	0	0	0	南高	
	御浜町上市木	5月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	南高	ツヤアオカメムシ(見取り)
平 均			0.04	0	0	0	0	0	0	0.5		
前 年			0	0	0	0.1	0	0	0	2.0		
平年(10年平均)			2.50	0.05	0.2	0.2	0.08	0.5	0.5	2.6		

6月

地区	調査場所	調査月日	黒星病		かいよう病		アブラムシ類		ウメシロカイガラムシ		品 種	備考
			果実発病度	葉発病度	果実発病度	葉発病度	葉発病度	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)	寄生枝率(%)		
津	津市片田田中町	6月10日	—	—	—	0	0	0	0	2.0	白加賀	収穫済
	南伊勢町五ヶ所浦	6月11日	0	0	0	0	0	0	0	20.0	五ヶ所小梅	
伊勢志摩	御浜町中立	6月5日	—	—	—	0	—	0	0	0	南高	収穫済
	御浜町上市木	6月5日	0	0	0	0	0	0	0	4.0	南高	
平 均			0	0	0	0	0	0	0	6.5		
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0		
平年(10年平均)			8.3	1.7	0.02	0.2	0.2	0.2	0.2	0.9		

畑地の予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数



果樹カメムシ類越冬個体数調査

a. チャバネアオカメムシ越冬冬量調査

調査年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	単位:頭 10年平均
津市白山町二本木 (スギ、ヒノキ林)	1	0	0	5	2	1	0	0	0	3	0	1.2
津市白山町川口 (スギ、ヒノキ林)	9	0	0	3	0	1	0	2	2	7	0	2.4
松阪市大阿坂町 (広葉樹林)	1	0	1	14	1	0	0	1	1	46	3	6.5
松阪市小阿坂町 (ヒノキ林)	28	0	6	11	0	1	0	0	0	1	0	4.7
松阪市嬉野川北町 (広葉樹林)	0	0	7	3	1	0	0	1	1	4	0	1.7
平均	7.8	0.0	2.8	7.2	0.8	0.6	0.0	0.8	0.8	12.2	0.6	3.3
採集地点率(%)	80	0	60	100	60	60	0	60	60	100	20	58.0

※1地点あたり1㎡範囲内の落葉を3カ所採取し(計3㎡)、捕獲した数を計測。

※調査地点は津市白山町二本木、津市白山町川口、松阪市大阿坂町、松阪市小阿坂町、松阪市嬉野川北町の5地点。

※調査は、2017年までは1月～3月に実施。2018～2020年は12月に実施。2021～2023年は12月または1月に実施。

b. クサギカメムシ越冬冬量調査

調査年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	単位:頭 10年平均
津市白山町二本木 (スギ、ヒノキ林)	9	7	4	6	6	9	6	2	3	10	0	6.2
津市白山町川口 (スギ、ヒノキ林)	543	46	38	172	50	152	10	82	11	92	0	119.6
南伊勢町船越 (カンキツ園)	5	4	30	27	1	2	0	14	0	16	0	9.9
御浜町志原 (カンキツ園)	10	1	0	3	0	0	1	2	0	1	0	1.8
平均	141.8	14.5	18.0	52.0	14.3	40.8	4.3	25.0	3.5	29.8	0.0	34.4
採集地点率(%)	100	100	75	100	75	75	75	100	50	100	0	85.0

※越冬小屋(0.6m×0.6m×1m)に入った数を計測。

※調査地点は津市白山町二本木、津市白山町川口、南伊勢町船越、御浜町志原の4地点。

※小屋の設置は例年10月。1月～2月に回収調査を実施。

※2024年は小屋の設置時期が異なったため参考値とする

広域病害虫防除員調査結果
ブドウ 7月

地区	調査地点	品種	べと病		晩腐病		生育状況等	調査日
			発病葉数	発病葉率	発病房数	発病房率		
伊賀	伊賀市湯屋谷1	巨峰	0	0%	0	0%	黒点病が一部で発生	7月9日
	伊賀市湯屋谷2	シャインマスカット	0	0%	0	0%		7月9日
	伊賀市予野2	シャインマスカット	0	0%	0	0%		7月9日
	名張市美旗中村	シャインマスカット	5	10%	0	0%		7月9日
	名張市美旗中村	巨峰	0	0%	0	0%		7月9日
	平均		1	2%	0	0%		
	過去の平均値 (データ数)		0.6 (10)	1.2% (10)	0 (10)	0% (10)		

※べと病は1圃場当たり50葉、晩腐病は1圃場当たり50房調査。

広域病害虫防除員調査結果
ブドウ 8月

地区	調査地点	品種	べと病		晩腐病		生育状況等	調査日
			発病葉数	発病葉率	発病房数	発病房率		
伊賀	伊賀市湯屋谷1	巨峰	0	0%	0	0%	雨よけは収穫はじめ。 路地は盆過ぎから収穫。	8月6日
	伊賀市湯屋谷2	シャインマスカット	0	0%	0	0%		8月6日
	伊賀市予野1	巨峰	5	0%	0	0%		8月6日
	名張市美旗中村1	シャインマスカット	8	0%	2	0%		8月6日
	名張市美旗中村2	巨峰	10	30%	3	0%		8月6日
	平均		4.6	6.0%	1.0	0.0%		
	過去の平均値 (データ数)		0.9 (10)	1.6% (10)	0.3 (10)	0.4% (10)		

※べと病は1圃場当たり50葉、晩腐病は1圃場当たり50房調査。

広域病害虫防除員調査結果
ブドウ 9月

地区	調査地点	品種	べと病		晩腐病		生育状況等	調査日
			発病葉数	発病葉率	発病房数	発病房率		
伊賀	伊賀市湯屋谷1	巨峰	0	0%	0	0%	収穫後期	9月4日
	伊賀市湯屋谷2	シャインマスカット	0	0%	0	0%		9月4日
	伊賀市予野1	巨峰	4	8%	2	4%		9月4日
	伊賀市美旗中村	シャインマスカット	6	12%	2	4%		9月4日
	伊賀市美旗中村	巨峰	10.0	20.0%	3	6%		9月4日
	平均		4.0	8.0%	1.4	2.8%		
	過去の平均値 (データ数)		2.5 (10)	3.7% (10)	7.0 (10)	12.6% (10)		

※べと病は1圃場当たり50葉、晩腐病は1圃場当たり50房調査。

(5) 茶

茶巡回調査結果(2024年4月)

地区	調査場所	炭疽病			カンザワハダニ		チャノミドリ		チャノキイロ		ハマキムシ類		クワシロカ		チャトゲコナジラミ		備考
		旧葉発 病枚数 /㎡	旧葉 寄生 率(%)	旧葉寄 生虫数 /葉	ヒメコバエ たたくし虫数	アザミウマ たたくし虫数	アザミウマ たたくし虫数	ハダニ たたくし虫数	アザミウマ たたくし虫数	ハダニ たたくし虫数	ハダニ たたくし虫数	ハダニ たたくし虫数	クワシロカ 雌成虫寄 生株率(%)	クワシロカ 雌成虫寄 生株率(%)	寄生率(%)	寄生率(%)	
四日市 鈴鹿	四日市市水沢町(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	7.3	22	少	4月12日 1.5葉期
	四日市市水沢町1	0	2	0.06	0	0	0	0	0	0	0	0	12	8.0	24	少	4月12日 2葉期
	四日市市水沢町2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	3.3	10	少	4月12日 2葉期
	鈴鹿市山本町(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4.0	12	少	4月12日 2葉期
	鈴鹿市山本町1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	無	4月12日 2葉期
	鈴鹿市山本町2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.7	2	少	4月12日 1.5葉期
	鈴鹿市山本町3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	2.0	6	少	4月12日 1.5葉期
	亀山市太森町1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7.3	22	少	4月12日 1.5葉期
	亀山市太森町2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	22	7.3	少	4月12日 1.5葉期
	亀山市太森町3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	3.3	少	4月12日 1葉期
松阪	松阪市飯南町粥見1	0	2	0.16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24.0	72	少	4月8日 1.0葉期
	松阪市飯南町粥見2	0	2	0.16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.3	40	少	4月8日 1.5葉期
	松阪市飯南町粥見3	0	12	0.32	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10.0	30	少	4月8日 1.0葉期
	大台町栃原(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	4月8日 1.0葉期
	大台町栃原1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.3	22	少	4月8日 1.0葉期
伊勢 志摩	大台町栃原2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	6	少	4月8日 1.0葉期
	伊勢市度会町牧戸1	0	18	0.26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.0	24	少	4月8日 1.0葉期
	志摩市度会町牧戸2	0	54	3.96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	10	少	4月8日 1.0葉期
	平均	0	5.0	0.27	0	0	0	0	0	0	0	0	8.4	18.6	6.2	少	
	前年	1.5	24.6	2.09	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	8.1	33.4	11.4		
平年(10年平均)		2.2	9.1	0.56	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	1.3	0.05	13.2	41.6	14.8		

※チャトゲコナジラミ被害発生程度; A:51頭以上、B:26頭~50頭、C:1頭~25頭、E:0頭

寄生度= {(A×3)+(B×2)+(C×1)} / {3×(調査葉数)} ×100

発生程度のランク分けは右表による

チャトゲコナジラミ	
寄生度	発生程度
81以上	甚
61~80	多
41~60	中
1~40	少
0	無

茶巡回調査結果(2024年5月)

地区	調査場所	炭疽病											カンザワハダニ											チャノミドリヒメコバエ											チャノキノイロアザミウマ											チャノボンガ											ハマキムシ類											クワシロカイガラムシ											チャトゲコナジラミ幼虫											備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		新葉発病枚数/m ²	新葉発病枚数/m ²	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)		寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	寄生葉率(%)

※炭疽病、もち病、ハマキムシ類、チャノボンガについては、枠調査(1/8㎡×8ヶ所=1㎡)による。
※チャトゲコナジラミ稚葉裏幼虫寄生程度:A:51頭以上、B:26頭～50頭、C:1頭～25頭、E:0頭
寄生度=(A×3)+(B×2)+(C×1)÷{3×(調査葉数)}×100
発生程度のランク分けは右表による。

調査地点		カンザワハダニ		炭疽病	
		頭数/葉	寄生葉率%	発病葉数	発生葉数
四日市市水沢町	R6	3	3	0	
	2年平均	0.13	16.2	0.0	
松阪市飯南町粥見	R5	0	0	0.4	
	平年	0.03	0.6	0.0	

調査時期:被覆(かぶせ)前
寄生葉数は2～7%と高いが、1枚当たりの寄生頭数(成虫)は少ない、11月は気温が高めに推移し越冬ハダニ数が懸念されたが、その後の積雪と低温により越冬数が抑制されたと思われる。
調査時期:刈り取り前(2か所は刈り取り後)
病害虫等目立った被害はなく、収穫も順調に行われている。

チャトゲコナジラミ	
寄生度	発生程度
81以上	甚
61～80	多
41～60	中
1～40	少
0	無

茶巡回調査結果(2024年6月)

地区	調査場所	炭疽病 (二番茶芽、一番茶残葉)発病 枚数/m ²	もち病	カンザワハダニ	チャノミドリ ヒメヨコバイ	チャノキイロ アザミウマ	ハマキ ムシ類	チャノ ホソガ	ツマグロ アオカス ミカメ	クワシロ カイガラムシ			チャトゲコナジラミ			調査日	備考
										雄マユ寄生株率(%)	雌成虫寄生株率(%)	裾葉幼虫寄生率(%)	寄生度	寄生度	発生程度		
四日市 鈴鹿	四日市市水沢町(定)	0	0	0	0	0	0	7	2	8	12	14	0	0	無	6月5日	1.5葉期
	四日市市水沢町1	0	0	0	0	0	0	3	2	0	6	2	0	0	無	6月5日	1.5葉期
	四日市市水沢町2	0	0	4	0.10	1	0	5	1	0	14	18	0	0	無	6月5日	刈取後
	鈴鹿市山本町(定)	0	0	2	0.02	18	3	1	0	2	16	0	2	0.7	少	6月11日	0.5葉期
	鈴鹿市山本町1	0	0	2	0.02	0	0	0	0	1	52	4	0	0	無	6月11日	1葉期
	鈴鹿市山本町2	0	0	8	0.32	2	0	2	3	0	8	0	4	1.3	少	6月11日	2葉期 *旧葉ハダニ被害有
	鈴鹿市山本町3	0	0	4	0.10	0	0	0	1	3	14	0	0	0	無	6月11日	2葉期
	亀山市太森町1	0	0	0	0	2	0	1	0	1	42	8	2	0.7	少	6月11日	2葉期
	亀山市太森町2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中刈り更新後	
	亀山市太森町3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	20	2	0	0	無	6月11日	1葉期
松阪	松阪市飯南町粥見1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	42	14.0	少	6月6日	2番茶2葉
	松阪市飯南町粥見2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中刈り更新後	
	松阪市飯南町粥見3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中刈り更新後	
	大台町栃原(定)	0	0	0	0	8	0	0	0	13	0	0	0	0	無	6月6日	2番茶1.5葉
	大台町栃原1	0	0	2	0.02	5	0	0	0	1	2	0	12	4.0	少	6月6日	2番茶1.5葉
	大台町栃原2	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	無	6月6日	刈ならし後
伊勢 志摩	度会町牧戸1	0	0	2	0.02	4	2	2	0	2	4	0	18	6.0	少	6月6日	2番茶後1.5葉
	度会町牧戸2	0	0	0	0	7	0	5	1	0	0	0	18	6.0	少	6月6日	2番茶後1.5葉
平 均		0	0	1.6	0.04	3.3	0.3	1.9	0.7	2.2	14.0	3.2	6.5	2.2	少		
前 年		0.3	0	1.3	0.03	0.8	0	0.3	0.06	0.1	13.1	7.4	4.9	1.8			
平年(10年平均)		0.2	0	3.9	0.09	1.8	1.7	1.5	0.3	1.1	12.8	6.9	17.4	6.2			

※炭疽病、もち病、チャノホンガ、ハマキムシ類、ツマグロアオカスミカメは、枠調査(1㎡)による。

※チャトゲコナジラミ裾葉幼虫寄生程度:A:51頭以上、B:26頭~50頭、C:1頭~25頭、E:0頭

寄生度=(A×3)+(B×2)+(C×1))÷(3×(調査葉数))×100

発生程度のランク分けは右表による。

チャトゲコナジラミ幼虫	
寄生度	発生程度
81以上	甚
61~80	多
41~60	中
1~40	少
0	無

茶巡回調査結果(2024年7月)

地区	調査場所	炭疽病		もち病		輪斑病		カンザワハダニ		チャバネリヒ メヨコバエ		チャノキイロ アザミウマ		ハマキ ムシ類		チャノホ ソガ		ツマグロ カスミカメ		クワシロカイガラムシ		チャトゲコナジラミ		備考	
		発病枝数 (新葉・残 葉)/㎡	発病枝数 (新葉・残 葉)/㎡	発病枝数 (新葉・残 葉)/㎡	発病枝数 (新葉・残 葉)/㎡	寄生葉 率(%)	寄生虫 数/葉	たたき落し 虫数	たたき落し 虫数	巻葉数 /㎡	巻葉数 /㎡	雌成虫寄 生株率(%)	雄マユ寄 生株率(%)	被害芽数 /㎡	寄生率(%)	寄生 度	発生 程度	調査月日							
四日市市 鈴鹿市	四日市市水沢町(定)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	7月2日	かぶせ中
	四日市市水沢町1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	16	5.3	少	7月2日	浅刈り後1葉			
	四日市市水沢町2	0	0	0	0	2	0.02	0	0	0	0	0	0	1	8	6	14	4.7	少	7月2日	浅刈り後1葉				
	鈴鹿市山本町(定)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	かぶせ中
	鈴鹿市山本町1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	かぶせ中
	鈴鹿市山本町2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	深刈り後
	鈴鹿市山本町3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	深刈り後
	亀山市太森町1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	深刈り中
	亀山市太森町2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	中切り更新後
	亀山市太森町3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7月2日	かぶせ中
松阪市	松阪市飯南町粥見1	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	22	2	54	18.0	少	7月1日	浅刈り後				
	松阪市飯南町粥見2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	7月1日	中切り更新後7葉
	松阪市飯南町粥見3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	7月1日	中切り更新後7葉
	大台町栃原(定)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	無	7月1日	2葉
	大台町栃原1	0	0	0	1	2	0.02	0	3	0	0	0	0	0	0	0	14	4.7	少	7月1日	浅刈り後				
伊勢志摩	大台町栃原2	0	0	0	5	0	0	2	0	0	0	0	0	4	0	6	2.0	少	7月1日	2葉					
	度会町牧戸1	0	0	0	2	0.02	3	0	0	0	1	0	0	0	0	22	7.3	少	7月1日	2葉					
	度会町牧戸2	0	0	0	2	2	0.02	7	0	0	0	0	0	0	0	16	5.3	少	7月1日	2葉					
平均		0	0	0	0.8	0.7	0.007	2.2	0.3	0	0.1	0.9	3.5	0.7	12.9	4.3	少								
前年		1.1	0	0.2	0.3	0.003	0.9	0.5	1.1	0.1	0.2	9.8	7.2	34.7	12.0										
平年(10年平均)		0.6	0.3	1.1	1.6	0.08	2.1	2.8	1.0	0.5	0.4	13.1	16.8	37.5	13.9										

※炭疽病、輪斑病、ホナガ、ハマキムシ類については、枠調査(1㎡)による。

※クワシロカイガラムシ雄マユ寄生程度程度:A:株の1/2以上かつ幹に環状、B:株の1/4以上又は枝幹の一部に環状、C:枝幹に環々、D:寄生なし、寄生度=[{(A×3)+(B×2)+(C×1)}/(3×(調査株数))] $\times$ 100

※チャトグコナジラミ一葉当たり寄生程度:A:51頭以上、B:26～50頭、C:1～25頭(宿葉当年春葉～前年最終葉)、寄生度=[{(A×3)+(B×2)+(C×1)}/(3×(調査葉数))] $\times$ 100

チャトグコナジラミ	
寄生度	発生程度
81以上	甚
61～80	多
41～60	中
1～40	少
0	無

茶巡回調査結果〈2024年9月〉

[illegible]

茶巡回調査結果(2025年3月)

地区	調査場所	カンザワハダニ		クワシロカイガラムシ		チャトグコナジラミ幼虫		調査月日	備考
		寄生葉率(%)	寄生虫数/葉	雌成虫寄生株率(%)	寄生葉率(%)	寄生度	発生程度		
四日市 鈴鹿	四日市市水沢町(定)	0	0	0	16	5.3	少	3月5日	
	四日市市水沢町1	0	0	0	6	2.0	少	3月5日	
	四日市市水沢町2	0	0	0	2	0.7	少	3月5日	
	鈴鹿市山本町(定)	0	0	0	2	0.7	少	3月5日	
	四日市市山本町1	2	0.02	2	2	0.7	少	3月5日	
	鈴鹿市山本町2	0	0	2	18	6.0	少	3月5日	
	鈴鹿市山本町3	0	0	0	12	4.0	少	3月5日	
	亀山市太森町1	0	0	0	20	6.7	少	3月5日	
	亀山市太森町2	0	0	2	0	0	無	3月5日	
	亀山市太森町3	0	0	2	0	0	無	3月5日	
松阪	松阪市飯南町粥見1	0	0	14	60	20.0	少	3月6日	
	松阪市飯南町粥見2	0	0	24	70	23.3	少	3月6日	
	松阪市飯南町粥見3	0	0	24	44	14.7	少	3月6日	
	大台町栃原(定)	0	0	0	2	0.7	少	3月6日	
	大台町栃原1	0	0	0	36	12.0	少	3月6日	
	大台町栃原2	0	0	0	4	1.3	少	3月6日	
伊勢 志摩	度会町牧戸1	0	0	0	22	7.3	少	3月6日	
	度会町牧戸2	0	0	0	14	4.7	少	3月6日	
平均		0.1	0.001	3.9	18.3	6.1	少		
前年		2.0	0.07	17.9	28.4	9.6			
平年(10年平均)		3.1	0.11	11.8	32.3	11.4			
ブートストラップ法結果		少	少	少	少	少			

※チャトグコナジラミ裾葉裏幼虫寄生程度；
A:51頭以上、B:26頭～50頭、C:1頭～25頭、E:0頭
寄生度＝((3×NA+2×NB+1×NC)/3N)×100
発生程度のランク分けは右表による。

チャトグコナジラミ	
寄生度	発生程度
81以上	甚
61～80	多
41～60	中
1～40	少
0	無

広域防除員報告(茶)

調査方法

1圃場あたり炭疽病は1㎡を調査(1/8㎡枠調査×10カ所)
 カンザワハダニは50葉の寄生葉率、寄生頭数を調査。
 新葉がない場合は、旧葉を調査する。
 生育状況、特記事項等を記録する。

調査地点	四日市市水沢町10圃場				
調査日時	令和6年3月7日				
対象病害虫	カンザワハダニ			炭疽病	
圃場NO.	寄生虫数	寄生葉率%	調査対象	発病葉数	調査対象
1	2	4	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
2	8	12	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
3	8	14	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
4	7	4	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
5	0	0	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
6	0	0	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
7	0	0	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
8	0	0	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
9	0	0	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
10	0	0	刈取後の旧葉	0	刈取後の旧葉
平均	2.5	3.4		0.0	

寄生葉数は2～7%と高いが、1枚当たりの寄生頭数(成虫)は少ない。11月は気温が高めに推移し越冬ハダニ数が懸念されたが、その後の積雪と低温により越冬数が抑制されたと想定する。

調査地点	松阪市飯南町粥見10圃場				
調査日時	令和6年5月8日				
対象病害虫	カンザワハダニ			炭疽病	
圃場NO.	寄生虫数	寄生葉率%	調査対象	発病葉数	調査対象
1	0	0	新芽	0	当年葉
2	0	0	新芽	0	当年葉
3	0	0	新芽	0	当年葉
4	0	0	新芽	4	当年葉
5	0	0	新芽	0	当年葉
6	0	0	新芽	0	当年葉
7	0	0	新芽	0	当年葉
8	0	0	新芽	0	当年葉
9	0	0	刈残しの葉	0	当年葉
10	0	0	刈残しの葉	0	当年葉
平均	0.0	0.0		0.4	

生育状況等
 病害虫等目立った被害はなく、収穫も順調に進んでいる。

調査方法

炭疽病は1圃場あたり1㎡を調査(1/8㎡枠調査×8カ所)
 カンザワハダニは50葉の寄生葉率、寄生頭数を調査。

(6)野菜

1. イチゴ

イチゴ《2024年4月》

地区	調査場所	調査月日	灰色かび病		うどんこ病		ハダニ類		アブラムシ類		アザミウマ類	コナジラミ類		備考			
			発病株率(%)	発病果率(%)	発病株率(%)	発病果率(%)	寄生株率(%)	発生程度	寄生株率(%)	発生程度	寄生花率(%)	成虫寄生株率(%)	蛹寄生株率(%)	品種	栽培形式	その他	
津	津市荳濃町	4月10日	0	0	0	0	26.0	18.0	0	0	0	0	0	0	かおり野	土耕	微発生：灰色かび病（果）、アブラムシ類、アザミウマ類
	津市雲出長常町	4月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	ベンチ	微発生：アザミウマ類
松阪	松阪市曽原町	4月11日	2.0	10.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：炭疽病・アザミウマ類
	松阪市堀野権現前町	4月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	20.0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：灰色かび病（果実）
	松阪市藤之本町	4月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	5.0	0	0	0	章姫	土耕	微発生：アブラムシ類
	松阪市新開町	4月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	30.0	0	0	0	かおり野	土耕	微発生：アブラムシ類・灰色かび病（果実）
伊勢志摩	玉城町岩出	4月9日	0	1.0	0	0	0	0	0	0	5.0	0	0	0	かおり野	ベンチ	
	伊勢市小俣町	4月9日	0	0	0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	0	0	章姫	ベンチ	
	玉城町勝田	4月9日	0	1.0	0	0	0	0	0	0	5.0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：ハダニ類
	伊勢市二見町	4月9日	0	2.5	0	0	2.0	1.5	0	0	3.0	0	0	0	かおり野	ベンチ	微発生：コナジラミ類
	志摩市磯部町栗木広	4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：灰色かび病（果実）
	平 均		0.2	1.3	0	0	2.5	1.8	0.2	0.05	6.2	0	0	0			
前 年			0	0.5	0	0	0.5	0.3	0	0	5.2	0	0	0			
平 年（10年平均）			0.8	0.8	0.2	0.7	8.7	4.5	1.3	0.5	9.3	1.2	0.1				（9年平均）

イチゴ（親株床）《2024年6月》

地区	調査場所	調査月日	炭疽病	うどんこ病	萎黄病	ハダニ類		アブラムシ類		備考			
			発病株率(%)	発病株率(%)	発病株率(%)	寄生株率(%)	発生程度	寄生株率(%)	発生程度	品種	生育状況	育苗形式	その他
津	津市荳濃町	6月10日	0	0	0	0	0	30.0	11.5	かおり野	育苗期	高設	♂/♀×33N"イ被害確認
	津市雲出長常町	6月10日	0	0	0	10.0	5.0	0	0	かおり野	育苗期	雨よけ高設	
松阪	松阪市曽原町	6月4日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	高設	♂/♀×33N"イ被害確認
	松阪市堀野権現前町	6月4日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	高設	
	松阪市藤之本町	6月4日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	雨よけ高設	♂/♀×33N"イ被害確認
	松阪市新開町	6月4日	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗期	雨よけ高設	♂/♀×33N"イ被害確認
伊勢志摩	伊勢市小俣町	6月10日	0	0	0	0	0	6.0	1.5	かおり野	育苗期	高設	
	伊勢市二見町	6月10日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	高設	
	玉城町岩出	6月10日	0	0	0	0	0	6.0	1.5	かおり野	育苗期	高設	♂/♀×33N"イ確認
	玉城町勝田	6月10日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	雨よけ高設	
	志摩市磯部町栗木広	6月10日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	雨よけ高設	微発生：ハダニ類
	平 均		0	0	0	0.9	0.5	3.8	1.3				
前 年			0	0	0	8.4	3.6	7.0	1.8				
平 年（10年平均）			0	1.6	0	4.0	1.5	4.6	1.4				

イチゴ（親株床）《2024年7月》

地区	調査場所	調査月日	炭疽病	うどんこ病	萎黄病	ハダニ類		アブラムシ類		備考			
			発病株率(%)	発病株率(%)	発病株率(%)	寄生株率(%)	発生程度	寄生株率(%)	発生程度	品種	生育状況	栽培形式	その他
津	津市荳濃町	7月1日	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗期	露地・ベンチ	
	津市雲出長常町	7月1日	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗期	ハウス・ベンチ	
松阪	松阪市曽原町	7月4日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	露地・ベンチ	カキヒメヨコバイ被害確認
	松阪市堀野権現前町	7月4日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	露地・ベンチ	
	松阪市藤之本町	7月4日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	ハウス・ベンチ	
	松阪市新開町	7月4日	3.0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗期	ハウス・地床	
伊勢志摩	伊勢市小俣町	7月9日	4.0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗期	露地・ベンチ	
	伊勢市二見町	7月9日	0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	露地・ベンチ	
	玉城町岩出	7月9日	2.0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗期	露地・ベンチ	
	玉城町勝田	7月9日	0	0	0	2.0	0.5	0	0	章姫	育苗期	ハウス・ベンチ	
	志摩市磯部町	7月9日	2.0	0	0	0	0	0	0	章姫	育苗期	ハウス・ベンチ	
	平 均		1.0	0	0	0.2	0.05	0	0				
前 年			0	0	0	0.9	0.3	0	0				
平 年（10年平均）			0.02	0.9	0.07	2.3	0.7	0.7	0.2				

イチゴ（育苗床）《2024年8月》

地区	調査場所	調査月日	炭疽病	うどんこ病	萎黄病	ハダニ類		アブラムシ類		コナジラミ類		備考			
			発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	品種	生育状況	栽培形式	その他
津	津市荻道町	8月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	親株切離し後	露地・ベンチ	
	津市雲出長常町	8月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	親株切離し後	ハウス・ベンチ	
松阪	松阪市曽原町	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	親株切離し前	露地・ベンチ	微発生：炭疽病・ハダニ類
	松阪市堀野権現前町	8月6日	0	0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	章姫	親株切離し前	露地・ベンチ	
	松阪市藤之本町	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	親株切離し後	ハウス・ベンチ	微発生：炭疽病
	松阪市新開町	8月6日	0	0	0	14.0	4.5	4.0	1.0	0	0	かおり野	親株切離し前	ハウス・地床	
伊勢志摩	伊勢市小俣町	8月2日	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	親株切離し後	露地・ベンチ	
	伊勢市二見町	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	親株切離し後	露地・ベンチ	
	玉城町岩出	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	親株切離し前	露地・ベンチ	微発生：炭疽病
	玉城町勝田	8月2日	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	親株切離し後	ハウス・ベンチ	
	志摩市磯部町	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	親株切離し前	ハウス・ベンチ	微発生：炭疽病
平 均			0.5	0	0	1.3	0.4	0.5	0.1	0	0				
前 年			0	0	0	0.5	0.1	0	0	0	0				
平 年（10年平均）			0.09	0.04	0.5	2.2	0.7	0.4	0.1	0.2	0.1				

イチゴ親株床《2024年9月》

地区	調査場所	調査月日	炭疽病	うどんこ病	萎黄病	ハダニ類		アブラムシ類		ハスモン ヨトウ	コナジラミ類		備考			
			発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	品種	生育状況	栽培形式	その他
津	津市荻道町	9月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	苗	露地・ベンチ	輪斑病確認
	津市雲出長常町	9月10日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かおり野	苗	ハウス・ベンチ	
松阪	松阪市曽原町	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	苗	露地・ベンチ	ハスモンヨトウ被害散見
	松阪市堀野権現前町	9月5日	6.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	苗	露地・ベンチ	微発生：ハスモンヨトウ
	松阪市藤之本町	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	苗	ハウス・ベンチ	
	松阪市新開町	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かおり野	苗	ハウス・地床	微発生：アブラムシ類、ハスモンヨトウ被害・ 輪斑病多発
伊勢志摩	伊勢市小俣町	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	苗	露地・ベンチ	アオトリガネ確認
	伊勢市二見町	9月4日	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	苗	露地・ベンチ	微発生：ハスモンヨトウ
	玉城町勝田	9月4日	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	苗	ハウス・ベンチ	輪斑病確認
	玉城町岩出	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	苗	露地・ベンチ	輪斑病確認
	志摩市磯部町	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	苗	ハウス・ベンチ	
平 均			0.9	0	0	0	0	0	0	0	0.4	0	0			
前 年			1.3	0	0.9	0.9	0.2	0.5	0.1	0.5	0	0				
平 年（10年平均）			0.4	0.02	1.1	0.9	0.3	0.4	0.1	0.5	0.02	0.04				

イチゴ《2024年10月》

地区	調査場所	調査月日	炭疽病	うどんこ病	萎黄病	ハダニ類		アブラムシ類		ハスモン ヨトウ	コナジラミ類		備考			
			発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	品種	栽培形式		その他
津	津市荻道町稼本	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗		
	津市雲出長常町	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かおり野	高設		
松阪	松阪市曽原町	10月3日	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	定植前	
	松阪市堀野権現前町	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設		
	松阪市藤之本町	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	土耕		
	松阪市新開町	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	育苗	定植前。輪斑病確認	
伊勢志摩	伊勢市小俣町	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	高設	ハスモンヨトウ被害確認	
	伊勢市二見町	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	微発生：炭疽病・ハスモンヨトウ被害	
	玉城町勝田	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	章姫	高設	微発生：炭疽病	
	玉城町岩出	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かおり野	高設	微発生：炭疽病、萎黄病	
	志摩市磯部町	10月8日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	微発生：ハスモンヨトウ	
平 均			0.2	0	0.2	0	0	0	0	0.5	0	0				
前 年			0	0	0.2	0.4	0.1	0	0	0.9	0	0				
平 年（10年平均）			0.1	0.04	0.2	3.1	1.0	1.9	0.5	0.9	0	0				

イチゴ《2024年11月》

地区	調査場所	調査月日	炭疽病	うどんこ病	委実病	ハダニ類		アブラムシ類		ハスモン ヨトウ	コナジラミ類		備考		
			発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	品種	栽培形式	その他
津	津市荳濃町椋本	11月7日	0	0	0	0	0	4	1.0	4.0	0	0	かがり野	土耕	アザミワテ類確認
	津市雷出長常町	11月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	高設	オオタバコガ確認
松阪	松阪市曽原町	11月6日	2.0	0	0	2.0	1.0	0	0	0	0	0	章姫	高設	
	松阪市堀野権現前町	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	20.0	0	0	章姫	高設	
	松阪市藤之本町	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	土耕	
	松阪市新聞町	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かがり野	高設	
	伊勢市小俣町相合	11月8日	0	0	0	30.0	13.5	0	0	0	0	0	かがり野	高設	微発生：ハスモンヨトウ
伊勢志摩	伊勢市二見町	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	微発生：炭疽病・ハスモンヨトウ、オオタバコガ確認
	玉城町勝田	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	
	玉城町岩出	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かがり野	高設	アザミワテ類確認
	志摩市磯部町栗木広	11月8日	4.0	0	0	0	0	6	3.0	6	0	0	章姫	高設	微発生：ハスモンヨトウ
	平 均		0.5	0	0	2.9	1.3	0.9	0.4	3.1	0	0			
前 年			0.5	0	0	0.9	0.5	0.2	0.05	1.5	0	0			
平 年（10年平均）			0.3	0.4	0.2	5.1	1.7	1.9	0.8	0.3	0.05	0			

イチゴ《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	灰色かび病		うどんこ病		ハダニ類		アブラムシ類		コナジラミ類		備考		
			葉発病 株率 (%)	発病果率 (%)	葉発病 株率 (%)	発病果率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	品種	栽培形式	その他
津	津市荳濃町椋本	12月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	土耕	ハスモンヨトウ被害確認
	津市雷出長常町	12月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	高設	ハスモンヨトウ被害確認
松阪	松阪市曽原町	12月6日	0	0	0	0	4	2.0	0	0	0	0	章姫	高設	
	松阪市堀野権現前町	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	微発生：灰色かび病（果実）、ハスモンヨトウ被害確認
	松阪市藤之本町	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	土耕	
	松阪市新聞町	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	土耕	ハスモンヨトウ被害確認
	伊勢市小俣町相合	12月5日	0	0	0	0	4.0	2.0	0	0	0	0	かがり野	高設	葉柄伸びて小玉傾向
伊勢志摩	伊勢市二見町	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	微発生：灰色かび病（葉）、炭疽病確認
	玉城町勝田	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	微発生：アブラムシ類、ハスモンヨトウ確認、炭疽病確認
	玉城町岩出	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	高設	小玉傾向で果実のない花散見
	志摩市磯部町栗木広	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	高設	ハスモンヨトウ寄生・被害確認
	平 均		0	0	0	0	0.7	0.4	0	0	0	0			
前 年			0	0.5	0	0	0.7	0.3	0	0	0	0			
平 年（10年平均）			0.06	0.3	0.2	0.004	9.0	3.9	1.7	0.5	0.05	0.02			

イチゴ《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	灰色かび病		うどんこ病		ハダニ類		アブラムシ類		コナジラミ類		備考		
			葉発病 株率 (%)	発病果率 (%)	葉発病 株率 (%)	発病果率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	品種	栽培形式	その他
津	津市荳濃町椋本	1月15日	0	0	0	0	0	0	30.0	7.5	0	0	かがり野	土耕	
	津市雷出長常町	1月15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	ベンチ	
松阪	松阪市曽原町	1月14日	0	0	0	0	22.0	11.5	0	0	0	0	章姫	ベンチ	炭疽病確認、若い葉にハスモンヨトウ食害確認
	松阪市堀野権現前町	1月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	
	松阪市藤之本町	1月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	土耕	
	松阪市新聞町	1月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	土耕	
伊勢志摩	伊勢市小俣町相合	1月10日	0	0	0	0	2.0	1.0	0	0	0	0	かがり野	ベンチ	ハダニ類天敵確認
	伊勢市二見町	1月10日	0	0	0	0	0	0	2.0	0.5	2.0	0	章姫	ベンチ	微発生：灰色かび病
	玉城町勝田	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	炭疽病散見、ハスモンヨトウ被害確認
	玉城町岩出	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かがり野	ベンチ	微発生：アブラムシ類
	志摩市磯部町栗木広	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：アブラムシ類、新芽にハスモンヨトウ寄生確認、炭疽病確認
平 均			0	0	0	0	2.2	1.1	2.9	0.7	0.2	0			
前 年			0.5	0	0	0	0.2	0.09	0.9	0.2	0	0			
平 年（10年平均）			0.6	0.3	0.05	0.005	9.5	4.8	0.7	0.3	0.10	0.06			

イチゴ《2025年2月》

地区	調査場所	調査月日	灰色かび病		うどんこ病		ハダニ類		アブラムシ類		コナジラミ類		備考		
			葉 発病 株率(%)	発病果率 (%)	葉 発病 株率(%)	発病果率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)			
津	津市荻瀬町椋本	2月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	土耕	微発生：灰色かび病（葉）、アブラムシ類
	津市園出長常町	2月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	ベンチ	
松阪	松阪市曾根町	2月4日	2.0	5.0	0	0	2.0	0.5	0	0	0	0	章姫	ベンチ	ヒラズハナアザミワマ確認
	松阪市瑞野権現前町	2月4日	0	0.5	0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	章姫	ベンチ	微発生：灰色かび病（葉）、ヒラズハナアザミワマ確認
	松阪市藤之本町	2月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	土耕	
	松阪市新聞町	2月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	土耕	
伊勢志摩	伊勢市小俣町	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	ベンチ	微発生：ハダニ類・灰色かび病（葉）
	伊勢市二見町	2月6日	2.0	0	0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	章姫	ベンチ	炭疽病確認
	玉城町勝田	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：灰色かび病（葉）、炭疽病確認
	玉城町岩出	2月6日	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	ベンチ	
	志摩市磯部町栗木広	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	炭疽病確認
	平 均		0.5	0.5	0	0	0.2	0.05	0.4	0.09	0	0			
前 年			0.4	0.2	0	0	0.7	0.3	0	0	0	0			
平 年（10年平均）			0.8	0.5	0	0.004	10.4	4.4	0.3	0.1	0.3	0.1			

イチゴ《2025年3月》

地区	調査場所	調査月日	灰色かび病		うどんこ病		ハダニ類		アブラムシ類		コナジラミ類		アザミワマ類	備考		
			葉 発病 株率(%)	発病果率 (%)	葉 発病 株率(%)	発病果率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	発生程度	成虫 寄生株率 (%)	蛹 寄生株率 (%)	寄生花率 (%)			
津	津市荻瀬町椋本	3月5日	0	0	0	0	2.0	1.5	4.0	1.0	0	0	0	かおり野	土耕	炭疽病確認
	津市園出長常町	3月5日	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	ベンチ	
松阪	松阪市曾根町	3月4日	4.0	10.0	0	0	2.0	1.5	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：アブラムシ類・アザミワマ類
	松阪市瑞野権現前町	3月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	章姫	ベンチ	微発生：アブラムシ類・アザミワマ類
	松阪市藤之本町	3月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	土耕	
	松阪市新聞町	3月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	土耕	微発生：灰色かび病（果実）・アザミワマ類
伊勢志摩	伊勢市小俣町	3月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かおり野	ベンチ	微発生：灰色かび病（果実）
	伊勢市二見町	3月6日	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	
	玉城町勝田	3月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：アブラムシ類・灰色かび病（果実）
	玉城町岩出	3月6日	0	0.5	0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	0	かおり野	ベンチ	
	志摩市磯部町栗木広	3月6日	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	章姫	ベンチ	微発生：灰色かび病（葉）、炭疽病のあとに灰色かび病発生
	平 均		0.4	1.1	0	0	0.4	0.3	0.5	0.1	0	0	0	0.9		
前 年			0	1.8	0	0.2	0.4	0.2	0.5	0.1	0	0	6.0			
平 年（10年平均）			1.2	0.7	0	0.05	7.3	3.7	0.6	0.2	0.4	0.1	2.2			

2. トマト

トマト《2024年4月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		葉かび病		すすかり病		黄化萎縮病	灰色かび病		オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	アブラ ムシ類	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	果実 発病株率 (%)	雄寄生 率率(%)	雄寄生 率率(%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	品種	定植時期	その他	
桑名	木曽町町源緑輪中	4月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	8月17日	黄化病・青枯病確認
	木曽町町和泉	4月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	かれん	9月5日	微発生：黄化萎縮病・灰色かび病、黄化病・コナジラミ類成虫確認
	桑名市長島町	4月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～9/25	
四日市鈴鹿	四日市市員家町	4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	9月中旬	微発生：うどんこ病・すすかり病
	松阪市瑞野一志町	4月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ハウス脱太郎	10月5日	微発生：黄化萎縮病
松阪	明和町志貴	4月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	ごぼろび	10月上旬	微発生：黄化萎縮病
	伊勢志摩	伊勢市小俣町	4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30.0	0	0	ハウス脱太郎	9月2日	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.6	0	0.3		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0	0	0	0		
	平 年（10年平均）		0	0	0.8	0	0.4	0	0.3	5.6	1.0	0.05	0.8	0.06	0			
			(R5～)		(R5～)		(R5～)											

トマト《2024年5月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		葉かび病		すすかり病		黄化萎縮病	灰色かび病		オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	アブラ ムシ類	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度		葉 発病株率 (%)	果実 発病株率 (%)	雄寄生 率率(%)	雄寄生 率率(%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)			
桑名	木曽町町源緑輪中	5月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かれん	8月17日	微発生：灰色かび病（葉）、黄化病・うどんこ病・青枯病確認
	木曽町町和泉	5月10日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	2.0	0	0	0	0	かれん	9月5日	微発生：黄化萎縮病
	桑名市長島町	5月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～9/25	タバココナジラミ成虫確認、黄化病・うどんこ病確認
四日市	四日市市員家町	5月8日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	かれん	9月中旬	
	松阪市瑞野一志町	5月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ハウス脱太郎	10月5日	微発生：コナジラミ類成虫・ハモグリハエ類
	明和町志貴	5月7日	0	0	0	0	0	0	4.0	0	0	0	4.0	0	0	ごぼろび	10月上旬	タバココナジラミ成虫多
伊勢	伊勢市小俣町	5月9日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ハウス脱太郎	9月2日	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0.7	0.7	0.3	0	1.0	0	0			
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	0	0	0			
平 年（10年平均）			0	0	2.1	0	0.6	0	0.2	6.0	2.1	0.03	0.4	0.8	0.1			
			(R5～)		(R5～)		(R5～)											

トマト《2024年9月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		風かひ病		すすかひ病		黄化葉巻病	オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	アブラ ムシ類	ハスモンヨトウ		オオタ ハコガ	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	雌寄生 率率 (%)	雄寄生 率率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他
島名	木曽町源線橋中	9月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	8月26日	焼炭もみ酸殺殺
	木曽町和泉	9月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	桃太郎ブライト	8月26日	
	島名市長島町		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	りんか	9月25日	
四日市	四日市市民家町		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	かれん	9月12日	
松阪	松阪市緒野一志町		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ハウス桃太郎	10月以降	
	明和町志貴		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ごほうび	10月以降	
伊勢	伊勢市小浜町組合	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ハウス桃太郎	9月2日	
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
平 年 (10年平均)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.07	0.1	0			

トマト《2024年10月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		風かひ病		すすかひ病		黄化葉巻病	オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	アブラ ムシ類	ハスモンヨトウ		オオタ ハコガ	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	雌寄生 率率 (%)	雄寄生 率率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他
島名	木曽町源線橋中	10月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	8月26日	病発生：コナジラミ類、青枯れ病確認
	木曽町和泉	10月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	2.0	2.0	0	桃太郎ブライト	8月26日	病発生：黄化葉巻病、黄化病・ヨコガ 寄生確認。
	島名市長島町	10月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか	9月25日	病発生：ハスモンヨトウ被害
四日市鈴鹿	四日市市民家町	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	かれん	9月12日	ヨコガ寄生・食害確認
松阪	松阪市緒野一志町		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ハウス桃太郎	10月以降	
	明和町志貴		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ごほうび・かれん	10月以降	7/10罹病
伊勢志摩	伊勢市小浜町組合	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ハウス桃太郎	9月2日	
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0	0.4	0	0	0.4	0.8	0			
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0			
平 年 (10年平均)			0	0	0	0	0.5	0	1.9	0.05	0.3	0	0	0	1.0	0.1			

トマト《2024年11月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		風かひ病		すすかひ病		黄化葉巻病	灰色かひ病		オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	アブラ ムシ類	ハスモンヨトウ		オオタ ハコガ	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	葉 発病 株率 (%)	果実 発病 株率 (%)	雌寄生 率率 (%)	雄寄生 率率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他
島名	木曽町源線橋中	11月11日	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	8月17日	病発生：ハスモンヨトウ、青 枯病確認
	木曽町和泉	11月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	かれん	9月5日	黄化病確認
	島名市長島町	11月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～9/25	病発生：ハスモンヨトウ
四日市鈴鹿	四日市市民家町	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.0	6.0	0	かれん	9月中旬	病発生：コナジラミ類
松阪	松阪市緒野一志町		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ハウス桃太郎	未定植	
	明和町志貴		0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	ごほうび	10月上旬	
伊勢志摩	伊勢市小浜町組合	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.0	0	0	0	2	ハウス桃太郎	9月2日	病発生：ハモグリハエ類、 青枯病確認
平 均			0	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0	1.7	0	0	1.0	1.3	0			
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
平 年 (10年平均)			0	0	0	0	0.5	0	1.0	0.03	0.03	0.04	1.3	0.1	0	0	0	0.03			

トマト《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		風かひ病		すすかひ病		黄化葉巻病		灰色かひ病		オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	葉 発病 株率 (%)	果実 発病 株率 (%)	雌寄生 率率 (%)	雄寄生 率率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他	
島名	木曽町源線橋中	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かれん	8月17日	ハスモンヨトウ食害確認
	木曽町和泉	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	かれん	9月5日	ハスモンヨトウ寄生確認
	島名市長島町	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～ 9/25	
四日市 鈴鹿	四日市市賀家町	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	かれん	9月中旬	
松阪	松阪市緒野一志町	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	10.0	ハウス桃太郎	11月13日	
	明和町志貴	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ごほうび	10月上旬	病発生：黄化葉巻病、ハスモンヨトウ被害確認
伊勢志摩	伊勢市小浜町組合	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	2.0	0	ハウス桃太郎	9月2日	病発生：灰色かひ病（葉）・ハモグリハエ類、青枯病確認
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.9	1.4	1.4			
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0.3	1.7			
平 年（10年平均）			0	0	0.06	0	5.1	0	1.2	0.2	0.03	0.1	0.4	0.5				

トマト《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		風かひ病		すすかひ病		黄化葉巻病	灰色かひ病		オンシツ コナジラミ	タバコ コナジラミ	ハモグリ ハエ類	備考			
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	葉 発病 株率 (%)	果実 発病 株率 (%)	雌寄生 率率 (%)	雄寄生 率率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他	
島名	木曽町源線橋中	1月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	8月17日	病発生：タバココナジラミ、黄化病確認		
	木曽町和泉	1月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0	かれん	9月5日	病発生：ハモグリハエ類、黄化病確認、果実でハスモンヨトウ寄生確認	
	島名市長島町	1月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～9/25		
四日市鈴鹿	四日市市民家町	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	9月中旬	病発生：黄化葉巻病、コナジラミ類成虫・蛹	
松阪	松阪市緒野一志町	1月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	ハウス桃太郎	10月5日	病発生：コナジラミ類、ハスモンヨトウ寄生確認	
	明和町志貴	1月14日	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	ごほうび	10月上旬		
伊勢志摩	伊勢市小浜町組合	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0	ハウス桃太郎	9月2日	病発生：ハモグリハエ類	
平 均			0	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0	2.9	0.6				
前 年			0	0	0	0	0	0	0.3	0.6	0	0.3	1.4	0.6				
平 年 (10年平均)			0.1	0	1.9	0	2.0	0	0.3	1.3	0.03	0.2	0.7	0.3				

トマト《2025年2月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		黒かび病		すすかび病		黄化葉巻病	灰色かび病			オンシツコナジラミ	タバココナジラミ	ハモグリハエ類	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	黒 発病株率 (%)	果実 発病株率 (%)	発病株率 (%)	雌若生比率 (%)	雄若生比率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他
島名	木曽神町源線輪中	2月3日	0	0	0	0	0	0	0	6.0	0	0	0	4.0	0	かれん	8月17日	
	木曽神町松泉	2月3日	0	0	0	0	0	0	3.0	2.0	0	0	0	8.0	0	かれん	9月5日	
	島名市長島町	2月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～9/25	
四日市鈴鹿	四日市市員家町	2月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	9月中旬	偶発生：黄化葉巻病、コナジラミ類成虫確認
松阪	松阪市緒野一志町	2月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ハウス純太郎	10月5日	コナジラミ類成虫確認
	明和町志貴	2月4日	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0	ごほうび	10月上旬	コナジラミ類成虫確認
伊勢志摩	伊勢市小俣町組合	2月6日	0	0	0	0	0	0	4.0	0	0	0	0	30.0	0	ハウス純太郎	9月2日	
	平 均		0	0	0	0	0	0	1.3	1.1	0	0	0	6.0	0			
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.6	0			
	平 年（10年平均）		0.03	0	1.0	0	2.4	0	0.2	1.8	0.2	0.3	0.8	0.6				

トマト《2025年3月》

地区	調査場所	調査月日	疫病		黒かび病		すすかび病		黄化葉巻病	灰色かび病			オンシツコナジラミ	タバココナジラミ	ハモグリハエ類	備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	黒 発病株率 (%)	果実 発病株率 (%)	発病株率 (%)	雌若生比率 (%)	雄若生比率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	その他
島名	木曽神町源線輪中	3月3日	0	0	0	0	0	0	0	4.0	0	0	0	0	0	かれん	8月17日	偶発生：黄化葉巻病、黄化病確認
	木曽神町松泉	3月3日	0	0	0	0	0	0	0	40.0	0	0	0	4.0	0	かれん	9月5日	偶発生：黄化葉巻病・灰色かび病（果実）、黄化病確認
	島名市長島町	3月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	りんか409	9/24～9/25	
四日市鈴鹿	四日市市員家町	3月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	かれん	9月中旬	偶発生：タバココナジラミ成虫、黄化病確認
松阪	松阪市緒野一志町	3月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ハウス純太郎	10月5日	
	明和町志貴	3月4日	0	0	0	0	0	0	10.0	0	0	0	0	2.0	0	ごほうび	10月上旬	
伊勢志摩	伊勢市小俣町組合	3月6日	0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	96.0	0	ハウス純太郎	9月2日	
	平 均		0	0	0	0	0	0	1.7	6.3	0	0	0	14.6	0			
	前 年		0	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0	2.9	6.0	0			
	平 年（10年平均）		0	0	1.1	0	0.5	0	0.09	2.9	0.2	0.5	1.4	0				

3. ハクサイ

ハクサイ《2024年10月》

地区	調査場所	調査月日	軟腐病		白根病		べと病	アブラムシ類	コナカ		ヨトウガ	ハスモンヨトウ		モンシロチョウ	備考			
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	該当たり虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市鈴鹿	四日市市水沢町 1	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福055	9月13日	生育期	モンシロチョウ成虫確認
	四日市市水沢町 2	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福85	9月13日	生育期	
	四日市市下海老町	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福78	9月19日	生育期	ハイマダラノミカ・コナカ確認
	四日市市平尾町	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	信州大福	8月23日	生育期	潜潜。タマナキンクワバ幼虫確認
	鈴鹿市山本町	10月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福	9月13,14日	生育期	カタツムリ食害確認
	鈴鹿市深溝町	10月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	2.0	2.0	0	結福	9月13,14日	生育期	キスシ/ミハムシ確認
津	津市一志町島野 1	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	貴ごころ80	9月12日	生育期	
	津市一志町島野 2	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	晴美85Ⅱ	9月27日	生育期	
松阪	明和町馬之上	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	60	0	貴ごころ90	9月末	生育期	
	多気町丹生	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	貴ごころ90	9月中旬	生育期	食害 1～2割
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	1.0	0.6	7.0	0				
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.2	20.0	0				
	平 年（10年平均）		0.06	0.03	0	0	0	1.1	0.04	0.0004	0.02	0.3	3.2	0.02				
県予察区	松阪市緒野川北町(場内)	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	20	0	貴ごころ85I	9月20日	生育期	ハイマダラノミカ確認
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	100	0				
	平 年（R5～）		0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	100	0				

ハクサイ 《2024年11月》

地区	調査場所	調査月日	軟腐病		白班病		べと病		アブラムシ類	コナガ		ヨトウガ	ハスモンヨトウ		モンシロチョウ	備考			
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	品種	定植時期	生育状況
四日市 鈴鹿	四日市市水沢町 1	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	信州大福	9月上旬	収穫直前	黒斑細菌病確認、オオタバコガ幼虫確認
	四日市市水沢町 2	11月5日	4.0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福085	9月4日	収穫直前	
	四日市市下海老町	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福078	9月上旬	収穫始期	微発生：軟腐病・ハスモンヨトウ寄生
	四日市市平尾町	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福078	9月15日	収穫中期	微発生：軟腐病・ハスモンヨトウ被害、（一部菌核病）
	鈴鹿市山本町	11月8日	2.0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福	9月21日	生育期	カタツムリの食害確認
	鈴鹿市深溝町	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	結福	9月16日	収穫終期	
津	津市一志町高野 1	11月7日	20.0	6.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	秋めき75	9月7日	収穫始期	
	津市一志町高野 2 (庄村)	11月7日	12.0	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	晴黄85	9月18日	生育期	
松阪	明和町馬之上	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0	黄ごころ390	9月中旬	生育期	微発生：ハスモンヨトウ寄生	
	多気町丹生	11月6日	2	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	黄ごころ390	9月15日	収穫直前	微発生：ハスモンヨトウ
平 均			4.0	1.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0	0				
前 年			0	0	8.0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	4.4	0				
平 年 (10年平均)			1.8	0.7	2.7	0.7	0	0.7	0.02	0.0002	0.04	0.06	0.5	0					
県予察ほ	松阪市城野川北町(場内)	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80.0	100	0	黄ごころ585I	9月22日	生育期	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0	4.0	0				
	平 年 (R5～)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0	4.0	0				

ハクサイ 《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	軟腐病		白班病		べと病	コナガ		ハスモンヨトウ		備考					
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度		発病株率 (%)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他	
四日市 鈴鹿	四日市市水沢町 1	12月5日	10.0	2.5	0	0	0	0	0	0	0	信州大福	9月上旬	収穫始期	軟腐病と菌核病併発、黒腐病確認		
	四日市市水沢町 2	12月5日	2.0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	結福085	9月4日	収穫始期	軟腐病と菌核病併発		
	四日市市下海老町	12月5日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福078	9月上旬	収穫終了			
	四日市市平尾町	12月5日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福078	9月15日	収穫終了			
	鈴鹿市山本町	12月4日	2.0	1.5	0	0	0	0	0	0	0	結福	9月21日	収穫期			
	鈴鹿市深溝町	12月4日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福	9月16日	収穫終了			
津	津市一志町高野 1	12月10日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	秋めき75	9月7日	収穫終了			
	津市一志町高野 2 (庄村)	12月10日	4.0	3.0	0	0	0	0	0	0	0	晴黄85	9月18日	収穫期			
松阪	明和町馬之上	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	2.0	20.0	黄ごころ390	9月中旬	収穫期			
	多気町丹生	12月6日	2.0	0.5	0	0	0	0	0	10.0	20.0	黄ごころ390	9月15日	収穫期			
平 均			3.3	1.3	0	0	0	0	0	2.0	6.7						
前 年			1.0	0.3	0	0	0	0	0	0	0						
平 年 (10年平均)			1.7	0.5	1.6	0.4	0.05	0	0	0.3	0.3						
県予察ほ	松阪市城野川北町(場内)	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0	黄ごころ585I	9月22日	収穫期	ヤサイゾウムシ寄生確認		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	平 年 (10年平均)		0	0	0	0.05	0	0	0	0.004	0.004						

ハクサイ 《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	軟腐病		白班病		べと病		コナガ		ハスモンヨトウ				備考	
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他	
四日市 鈴鹿	四日市市水沢町 1	1月16日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	信州大福	9月上旬	収穫済み	
	四日市市水沢町 2	1月16日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福085	9月4日	収穫済み	
	四日市市下海老町	1月16日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福078	9月上旬	収穫済み	
	四日市市平尾町	1月16日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福078	9月15日	収穫済み	
	鈴鹿市山本町	1月16日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福	9月21日	収穫済み	
	鈴鹿市深溝町	1月16日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	結福	9月16日	収穫済み	
津	津市一志町高野 1	1月15日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	秋めき75	9月7日	収穫済み	
	津市一志町高野 2 (庄村)	1月15日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	晴黄85	9月18日	収穫済み	
松阪	明和町馬之上	1月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	10.0	黄ごころ390	9月中旬	微発生：軟腐病、菌核病確認、ハスモンヨトウ寄生確認	
	多気町丹生	1月14日	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	黄ごころ390	9月15日	収穫済み	
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	10.0				
前 年			0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
平 年 (10年平均)			0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
県予察ほ	松阪市城野川北町(場内)	1月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	黄ごころ585I	9月22日	収穫期	ツヤノムシ幼虫とシメジカガミ成虫確認
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	平 年 (R5～)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

4. 冬キャベツ

冬キャベツ 《2024年10月》

地区	調査場所	調査月日	黒腐病		アブラムシ類		コナガ		モンシロチョウ		ヨトウガ		ハスモンヨトウ		備考		
			発病株率 (%)	発病度	寄生株率 (%)	寄生度	寄生株率 (%)	株当たり 生数 (頭/株)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市 鈴鹿	四日市市平尾町 1	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月中旬	生育期	
	四日市市平尾町 2	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	彩ひかり	9月16日	生育期	
	菟野町千種	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月13日	生育期	
	鈴鹿市国府町 1	10月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ふうりん	8月20日	生育期	オオタバコガ寄生確認
	鈴鹿市国府町 2	10月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月7日	生育期	オオタバコガ寄生確認
津	津市一身田 1	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	10.0	冬藍	9月17日	生育期	
	津市一身田 2	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	10.0	冬藍	9月17日	生育期	
	津市新家町 2	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0	夢いふき	9月8日	生育期	微発生：ハスモンヨトウ寄生
	津市新家町 1	10月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	100	夢いふき	9月10日	生育期	
松阪	松阪市菟野町所司	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	4.0	翠緑	9月中旬	生育期	オオタバコガ寄生確認、チョウ目食害多
伊勢志摩	玉城町岡出	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いふき	8月24日	生育期	オオタバコガ寄生：食害5%
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.9	11.6				
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	19.8	56.9				
平 年 (10年平均)			1.4	0.5	0.9	0.3	0.3	0.006	0.2	0.001	0.4	3.1	6.9				
県予察ほ	松阪市菟野川北町(堀内)	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	30	夢ころも	9月20日		
	前 年		0	0	0	0	0	0	2	0.02	0	8	100				
	平 年 (R5～)		0	0	0	0	0	0	2	0.02	0	8	100				

冬キャベツ 《2024年11月》

地区	調査場所	調査月日	黒腐病		菌核病	アブラムシ類		コナガ		モンシロチョウ		ヨトウガ		ハスモンヨトウ		備考		
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生度	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市 鈴鹿	四日市市平尾町 1	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月中旬	結球初期	微発生：ハスモンヨトウ寄生、オオタバコガ確認
	四日市市平尾町 2	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	10.0	彩ひかり	9月16日	収穫直前	シロイチモンシトウ確認
	菟野町千種	11月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	2.0	夢舞台	9月13日	結球初期	オオタバコガ・シロイチモンシトウ確認
	鈴鹿市国府町 1	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ふうりん	8月20日	結球初期	
	鈴鹿市国府町 2	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月7日	結球初期	
津	津市一身田 1	11月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.0	冬藍	9月17日	生育期	
	津市一身田 2	11月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	6.0	冬藍	9月17日	生育期	オオタバコガ確認
	津市新家町 2	11月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40.0	90.0	夢いふき	9月8日	結球初期	オオタバコガ確認
	津市新家町 1	11月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いふき	9月10日	生育期	
松阪	松阪市菟野町所司	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16.0	16.0	翠緑	9月中旬	生育期	ウツハ草確認
伊勢志摩	玉城町岡出	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	夢いふき	8月24日	結球初期	微発生：ハスモンヨトウ寄生、オオタバコガ確認
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.4	12.0				
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.4	0.4				
平 年 (10年平均)			4.8	1.4	0.2	1.3	0.4	0.3	0.003	0.2	0.003	0.2	0.3	3.4 (8年平均)				
県予察ほ	松阪市菟野川北町(堀内)	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90.0	100	夢ころも	9月20日	生育期	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	100	2.5	0	2.0	2.0				
	平 年 (R5～)		0	0	0	0	0	0	0	100	2.5	0	2.0	0				

冬キャベツ 《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	黒腐病		菌核病	コナガ		アブラムシ類		根こぶ病	備考			
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	寄生度	発病株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市 鈴鹿	四日市市平尾町 1	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月中旬	生育期	
	四日市市平尾町 2	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	彩ひかり	9月16日	生育期	微発生：ハスモンヨトウ被害
	菟野町千種	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月13日	生育期	微発生：オオタバコガ被害
	鈴鹿市国府町 1	12月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	ふうりん	8月20日	生育期	微発生：黒腐病、オオタバコガ食害確認
	鈴鹿市国府町 2	12月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月7日	生育期	微発生：黒腐病、オオタバコガ食害確認
津	津市一身田 1	12月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月17日	収穫終期	湿害で小玉傾向
	津市一身田 2	12月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月17日	収穫期	湿害で小玉傾向
	津市新築町 2	12月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いふき	9月8日	収穫期	オオタバコガ寄生確認
	津市新築町 1	12月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いふき	9月10日	収穫期	オオタバコガ寄生・ハイマダラノメイガ被害確認
松阪	松阪市菟野町所司	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	翠緑	9月中旬	生育期	微発生：菌核病、オオタバコガ寄生確認
伊勢志摩	玉城町岡出	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いふき	8月24日	収穫期	微発生：オオタバコガ食害
県予察ほ	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0				
	前 年		0.2	0.05	0	0	0	0	0	0				
	平 年 (10年平均)		4.1	1.4	0.5	0.2	0.005	0.2	0.07	0.04				
								0	0					
県予察ほ	松阪市菟野川北町(堀内)	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢ころも	9月20日	収穫期	ハスモンヨトウ・オオタバコガ被害確認
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0				
	平 年 (10年平均)		0	0	0	0	0.8	0.01	0.4	0.1	0			

冬キャベツ 《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	黒腐病		腐核病	コナガ		アブラムシ類		根こぶ病	備考			
			発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	寄生度	発病株率 (%)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市 鈴鹿	四日市市平尾町 1	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月中旬	収穫始期	微発生：腐核病、ハスモンヨトウ被害確認、小玉傾向
	四日市市平尾町 2	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	彩ひかり	9月16日	収穫始期	ハスモンヨトウ被害確認、小玉傾向
	菟野町千種	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢舞台	9月13日	収穫中期	ハスモンヨトウ被害確認
	鈴鹿市国府町 1	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	ふうりん	8月20日	収穫中期	小玉傾向、オオタバコガ被害確認
	鈴鹿市国府町 2	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月7日	収穫中期	小玉傾向、オオタバコガ被害確認
津	津市一身田 1	1月15日	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月17日	生育期	小玉傾向
	津市一身田 2	1月15日	0	0	0	0	0	0	0	0	冬藍	9月17日	生育期	小玉傾向、ハスモンヨトウ被害確認
	津市新家村 2	1月15日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いぶき	9月8日	収穫終期	小玉傾向、ハスモンヨトウ被害確認
	津市新家村 1	1月15日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢いぶき	9月10日	収穫終期	オオタバコガ被害確認
	松阪市堀野舞所町	1月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	翠緑	9月中旬	収穫中期	微発生：腐核病
伊勢志摩	玉城町岡出	1月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	夢いぶき	8月24日	収穫済み	収穫済み
平 均			0	0	0	0	0	0	0	0				
前 年			0	0	0.5	0	0	0	0	0				
平 年 (R5～)			0	0	0.5	0	0	0	0	1.5	(10年平均)			
県予察ほ	松阪市堀野川北町(場内)	1月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	夢ころも	9月20日	収穫期	ウワバケ幼虫確認
	前 年		0	0	0	2.0	0.02	0	0	0				
	平 年 (R5～)		0	0	0	2.0	0.02	0	0	0	(10年平均)			

5.春キャベツ

春キャベツ 《2024年4月》

地区	調査場所	調査月日	腐核病	アブラムシ類		コナガ		モンシロチョウ		備考			
			発病株率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市鈴鹿	四日市市平尾町	4月9日	2.0	0	0	0	0	0	0	石井	11月26日	収穫直前	微発生：株腐病
	四日市市水沢町	4月9日	-	-	-	-	-	-	-	若妻	11月4日	収穫済み	
津	津市新家村 1 (久居)	4月10日	14.0	0	0	0	0	0	0	味春	11月14日	収穫始期	株腐病確認
	津市新家村 2 (久居)	4月10日	0	0	0	0	0	0	0	若女将	12月4日	収穫始期	微発生：腐核病
	津市新家村 3 (牧町)	4月10日	0	0	0	0	0	0	0	若女将	11月下旬	収穫始期	微発生：腐核病
	津市新家村 4 (牧町)	4月10日	0	0	0	0	0	0	0	若女将	12月上旬	収穫始期	微発生：腐核病
	平 均		3.2	0	0	0	0	0	0				
	前 年		0	0.8	0.2	1.6	0.02	0.4	0.004				
平 年 (10年平均)			2.8	0.4	0.09	0.5	0.006	0.07	0.0007				
県予察ほ	松阪市堀野川北町(場内)	4月9日	38	0	0	14.0	0.2	0	0	味春	11月17日	収穫終期	
	前 年		0	2.0	0.5	2.0	0.02	16.0	0.3				
	平 年 (10年平均)		0.2	1.2	0.3	2.6	0.1	1.6	0.0				

春キャベツ 《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	アブラムシ類		コナガ		備考			
			寄生株率 (%)	寄生度	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市	四日市市平尾町	12月5日	0	0	0	0	若女将	11月中旬	定植始期	
鈴鹿	四日市市水沢町	12月5日	－	－	－	－			未定植	
津	津市新家町 1（久居）	12月10日	0	0	0	0	味春	11月12日	生育期	
	津市新家町 2（久居）	12月10日	0	0	0	0	若女将	11月22日	生育期	
	津市新家町 3（牧町）	12月10日	0	0	0	0	味春	11月8日	生育期	
	津市新家町 4（牧町）	12月10日	0	0	0	0	若女将	11月20日	生育期	
	平 均		0	0	0	0				
前 年			0	0	0	0				
平 年（10年平均）			0.7	0.2	0.2	0.002				
県予察ほ	松阪市堀野川北町(場内)	12月6日	0	0	0	0	味春Ⅰ	11月14日	生育期	ハスモンヨトウとヤサイゾウムシ被害確認
	前 年		0	0	0	0				
	平 年（10年平均）		8	2.1	0	0				

春キャベツ 《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	菌核病 発病株率 (%)	アブラムシ類		コナガ		備考			
				寄生株率 (%)	寄生度	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市鈴鹿	四日市市平尾町	1月16日	0	0	0	0	0	若女将	11月中旬	生育期	一部植え痛み確認
	四日市市水沢町	1月16日	－	－	－	－	－			未定植	
津	津市新家町 1（久居）	1月15日	0	0	0	0	0	味春	11月12日	生育期	一部植え痛み確認
	津市新家町 2（久居）	1月15日	0	0	0	0	0	若女将	11月22日	生育期	
	津市新家町 3（牧町）	1月15日	0	0	0	0	0	味春	11月8日	生育期	一部植え痛み確認
	津市新家町 4（牧町）	1月15日	0	0	0	0	0	若女将	11月20日	生育期	
	平 均		0	0	0	0	0				
前 年			0	0	0	0	0				
平 年（10年平均）			0	0.2	0.06	0	0				
県予察ほ	松阪市堀野川北町(場内)	1月9日	0	2.0	0.5	0	0	味春 I	11月14日	生育期	一部植え痛み確認
	前 年		0	0	0	0	0				
	平 年（10年平均）		0	7.4	2.0	0.02	0.0002				

春キャベツ 《2025年2月》

地区	調査場所	調査月日	菌核病 発病株率 (%)	アブラムシ類		コナガ		備考			
				寄生株率 (%)	寄生度	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市鈴鹿	四日市市平尾町	2月3日	0	0	0	0	0	若女将	11月中旬	生育期	
	四日市市水沢町	2月3日	－	－	－	－	－				
津	津市新家町 1（久居）	2月10日	0	0	0	0	0	味春	11月12日	生育期	
	津市新家町 2（久居）	2月10日	0	0	0	0	0	若女将	11月22日	生育期	
	津市新家町 3（牧町）	2月10日	0	0	0	0	0	味春	11月8日	生育期	
	津市新家町 4（牧町）	2月10日	0	0	0	0	0	若女将	11月20日	生育期	
	平 均		0	0	0	0	0				
前 年			0.3	0	0	0	0				
平 年（10年平均）			0.1	0.9	0.3	0.07	0.002				
県予察ほ	松阪市堀野川北町(場内)	2月10日	0	0	0	0	0	味春 I	11月14日	生育期	鳥害確認
	前 年		0	0	0	0	0				
	平 年（10年平均）		0	1.4	0.35	0	0				

春キャベツ 《2025年3月》

地区	調査場所	調査月日	菌核病 発病株率 (%)	アブラムシ類		コナガ		備考			
				寄生株率 (%)	寄生度	寄生株率 (%)	株当たり 虫数 (頭/株)	品種	定植時期	生育状況	その他
四日市鈴鹿	四日市市平尾町	3月7日	0	0	0	0	0	石井	11月26日	生育期	
	四日市市水沢町	3月7日	－	－	－	－	－	－	－	－	
津	津市新家町 1（久居）	3月5日	0	0	0	0	0	味春	11月14日	生育期	
	津市新家町 2（久居）	3月5日	0	0	0	0	0	若女将	12月4日	生育期	
	津市新家町 3（牧町）	3月5日	0	0	0	0	0	味春	11月下旬	生育期	
	津市新家町 4（牧町）	3月5日	0	0	0	0	0	若女将	12月上旬	生育期	
	平 均		0	0	0	0	0				
前 年			5.0	0	0	0	0				
平 年（10年平均）			1.3	0.2	0.07	0.08	0.0008				
県予察ほ	松阪市堀野川北町(場内)	3月7日	0	0	0	0	0	味春	11月17日	生育期	鳥害確認
	前 年		0	0	0	2	0.02				
	平 年（10年平均）		0	0.4	0.1	0	0.002				

6.青ネギ

青ネギ 《2024年4月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)		
伊勢志摩	伊勢市西雲浜町	4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18cm	
	伊勢市東雲浜町	4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30cm	
	伊勢市小俣町 1	4月9日	0	0	0	0	2.0	1.0	0	0	0	0	0	0	60cm	
	伊勢市小俣町 2	4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60cm	
	平 均		0	0	0	0	0.5	0.3	0	0	0	0	0	0	0	
	前 年		0	0	0	0	7.5	1.9	0	0.2	0	0	0	0	12.8	
県予察ほ	平 年 (10年平均)		0.4	0.09	0.8	0.2	1.8	0.4	0.1	0.1	0	0.02	0	2.3		
			(8年平均)		(8年平均)						(R5~)					
	松阪市瑞野川北町(場内)	4月9日	0	0	6.0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	50cm	微発生：ネギハモグリバエ
	前 年		0	0	0	0	0	0	2.0	2.0	0	0	0	0	0	
	平 年 (10年平均)		0	0	2.2	0.6	2.5	0.6	1.2	0.2	0	0.6	0	1.7		
											(R5~)					

※べと病はH28年4月から調査対象

青ネギ 《2024年5月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)		
伊勢志摩	伊勢市西雲浜町	5月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50cm	
	伊勢市東雲浜町	5月9日	0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	0	0	0	70.0	50cm	
	伊勢市小俣町 1	5月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	60cm	
	伊勢市小俣町 2	5月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	35cm	微発生：ヨドイトリヨトウ幼虫・被害
	平 均		0	0	0	0	0.5	0.1	0	0	0	0	0	20.8		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22.2		
県予察ほ	平 年 (10年平均)		0	0	0.5	0.1	0.08	0.2	0	0	0.03	4.1	0	13.5		
			(8年平均)		(8年平均)											
	松阪市瑞野川北町(場内)	5月7日	0	0	58.0	28.5	0	0	0	1.3	0	0	0	0	70cm	微発生：ネギアザミウマ
	前 年		0	0	0	0	0	0	40.0	6.7	0	0	0	10.0		
	平 年 (10年平均)		0	0	11.6	5.2	0	0	12.8	1.3	0	12.5	0	24.0		
											(R5~)					

青ネギ 《2024年6月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度) R5~	被害率 (%)		
伊勢志摩	伊勢市西雲浜町	6月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38cm	シュートモス属細菌による腐敗病確認
	伊勢市東雲浜町	6月10日	0	0	8	3.5	0	0	0	0	0	0	0	90.0	60cm	
	伊勢市小俣町 1	6月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.3	2.0	40cm	微発生：さび病、シロイチモジヨトウ幼虫
	伊勢市小俣町 2	6月10日	0	0	2.0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	50.0	40cm	
	平 均		0	0	2.5	1.0	0	0	0	0	0	0.2	0.08	35.5		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26.7		
県予察ほ	平 年 (10年平均)		0	0	3.8	1.3	0	0	0	0.05	0	4.9	0	30.5		
	松阪市瑞野川北町(場内)	6月3日	0	0	4	3.0	0	0	0	0	0	0	0	0	50.0	30cm
	前 年		0	0	0	0	0	0	2	4.7	0	0	0.2	80.0		
	平 年 (10年平均)		0.02	0.009	5.1	1.4	0	0	10.1	2.2	0.10	10.3	—	74.0		

青ネギ 《2024年7月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)		
伊勢志摩	伊勢市西雲浜町	7月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	30	微発生：シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、ネギ葉結核菌散見
	伊勢市東雲浜町	7月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50.0	30cm	微発生：シロイチモジヨトウ
	伊勢市小俣町 1	7月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	50.0	25cm	微発生：ネギハモグリバエ、ネギ葉結核菌散見
	伊勢市小俣町 2	7月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	27cm	微発生：シロイチモジヨトウ
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0	0	26.3		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27.8		
県予察ほ	平 年 (10年平均)		1.0	1.4	0.4	0.4	0	0	0	1.6	0.07	3.3	0	23.8		
	松阪市瑞野川北町(場内)	7月8日	0	0	8	2.0	0	0	0	6.7	0	0	0	66.7	45cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	53.3		
	平 年 (10年平均)		0.2	0.06	0.5	0.2	0	0	11.0	6.5	0	13.5	0	57.6		

青ネギ 《2024年8月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備 考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	草丈	そ の 他
伊勢志摩	伊勢市西富浜町	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	40cm	ネギ炭枯細菌病確認
	伊勢市東富浜町	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	4.7	0	0	3.3	0	0	30cm	微発生：シロイチモジヨトウ ネギ炭枯細菌病確認
	伊勢市小俣町 1	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50cm	
	伊勢市小俣町 2	8月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3	0	0	3.3	0	0	45cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	1.5	0	0	2.5	0	0		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	3.1	0	0	0	0	0		
平 年 (10年平均)			1.3	0.5	0	0	0.08	0.02	0	0	0.6	6.6	0	13.3	0.1	0.1		
									(8年平均)									
県予察証	松阪市瑞野川北町(場内)	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0.8	66.7	0	0	60cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60.0	0	0		
	平 年 (10年平均)		2.7	0.9	0	0	0	0	0	0	9.1	0.03	9.8	0	48.0	0	0	
									(8年平均)									

青ネギ 《2024年9月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西富浜町	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25cm	微発生：シロイチモジヨトウ、炭枯細菌病確認
	伊勢市東富浜町	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	6.7	0	0	4.7	0	0	35cm	微発生：シロイチモジヨトウ、一部大雨による冠水被害あり。
	伊勢市小俣町 1	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	4.7	0	0	3.3	0	0	30cm	
	伊勢市小俣町 2	9月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	2.8	0	0	2.0	0	0		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	35.8	14.2	8.5	25.0	0	0		
平 年 (10年平均)			0.2	0.04	0	0	0	0	0.02	0.3	6.0	18.9	8.5	3.9	0.2	0.2		
									(8年平均)									
県予察証	松阪市瑞野川北町(場内)	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	3.3	0.8	1.3	0	0	45cm
	前 年		2.0	0.5	0	0	0	0	0	1.3	2.0	13.3	3.3	3.3	0	0		
	平 年 (10年平均)		0.4	0.6	0	0	0	0	0	0.3	0.2	44.5	3.3	18.7	0.6	0.6		
									(8年平均)									

青ネギ 《2023年10月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西富浜町	10月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40cm	ハスモンヨトウ幼虫確認
	伊勢市東富浜町	10月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	90.0	0	0	20.0	0	0	45cm	シロイチモジヨトウ幼虫、幼虫確認 微発生：ネギハモグリバエ、ハスモンヨトウ卵等
	伊勢市小俣町 1	10月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0	0	0	0	0	15cm	
	伊勢市小俣町 2	10月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	0	0	0	50cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	25.8	0	0	5.0	0	0		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0.5	0.8	25.0	—	0	0	0		
平 年 (10年平均)			0.06	0.02	0	0	0	0	0	0.2	5.4	27.5	—	7.9	1.6	1.8		
									(8年平均)									
県予察証	松阪市瑞野川北町(場内)	10月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	2.0	2.7	0.7	0	60.0	100	50cm
	前 年		6.0	1.5	0	0	0	0	0	0	4.7	33.3	—	0	4.0	12.0		
	平 年 (10年平均)		0.7	0.2	0	0	0	0	0.04	0.05	1.2	44.6		22.5	1.0	2.1		
									(8年平均)									

青ネギ 《2023年11月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西富浜町	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45cm	ポトリス属菌による炭枯れ確認
	伊勢市東富浜町	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0	0	10.0	0	0	30cm	微発生：シロイチモジヨトウ・ネギハモグリバエ
	伊勢市小俣町 1	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	3.3	0	0	20cm	
	伊勢市小俣町 2	11月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.7	0	0	35cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	5.0	0	0		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	12.5	—	0	0	0		
平 年 (10年平均)			0.2	0.05	0	0	0	0	0	0.03	0.5	6.1	—	5.1	0.04	0.1		
									(6年平均)									
県予察証	松阪市瑞野川北町(場内)	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.3	5.8	20.0	2.0	40.0	40cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0.7	0	20.0	—	0	0	0		
	平 年 (10年平均)		0.2	0.05	0	0	0	0	0	0.1	1.4	19.5		19.6	0	0		
									(8年平均)									

青ネギ 《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率率 (%)	寄生株率 (%)	被害率率 (%)	草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西富浜町	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50cm	微発生：シロイチモジヨトウ被害・寄生
	伊勢市東富浜町	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13cm	
	伊勢市小俣町 1	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50cm	
	伊勢市小俣町 2	12月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	3.5	0	0	0	0	0		
平 年 (10年平均)			0.2	0.04	0.07	0.02	0	0	0	0.07	0	0.5	0	2.9	0.03	0.03		
									(8年平均)									
県予察証	松阪市瑞野川北町(場内)	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	2.0	55cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.7	1.3	0.8	20.0	0	2.0		
	平 年 (10年平均)		0.6	0.2	0.1	0.02	0	0	0	0.3	0	0.7	0.8	8.3	0.04	0		
									(8年平均)									

青ネギ 《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		ネギアザ ミウマ 被害率率 (%)	備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度		草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	20cm	
	伊勢市東豊浜町	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	12cm	
	伊勢市小俣町 1	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	35cm	
	伊勢市小俣町 2	1月10日	0	0	0	0	0	0	0	30cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0		
前 年			0	0	0	0	0	0	0.2		
平 年 (10年平均)			0.07	0.02	0.4	0.1	0	0	2.6		
					(8年平均)		(8年平均)				
県予察係	松阪市端野川北町(場内)	1月9日	0	0	0	0	0	0	0	50cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	40.0		
	平 年 (10年平均)		0	0	0	0	0	0	9.7		

青ネギ 《2025年2月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		ネギアザ ミウマ 被害率率 (%)	備考	
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度		草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	40cm	
	伊勢市東豊浜町	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	16cm	
	伊勢市小俣町 1	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	28cm	
	伊勢市小俣町 2	2月6日	0	0	0	0	0	0	0	20cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	
前 年			0	0	0	0	0	0	1.5		
平 年 (10年平均)			0	0	0.2	0.06	0	0	1.4		
					(8年平均)		(8年平均)				
県予察係	松阪市端野川北町(場内)	2月10日	0	0	0	0	0	0	0	38cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0		
	平 年 (10年平均)		0	0	0	0	0	0	0.9		

青ネギ 《2025年3月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジトウ	ネギハモグリハエ		ネギアザミウマ	備考	
			発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	寄生株率(%)	被害率率(%)	被害率率(%)	寄生株率(%)	発生程度(被害度)	被害率率(%)	草丈	その他
伊勢志摩	伊勢市西豊浜町	3月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40cm	
	伊勢市東豊浜町	3月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20cm	
	伊勢市小俣町 1	3月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22cm	
	伊勢市小俣町 2	3月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35cm	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
前 年			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.2		
平 年 (10年平均)			0	0	0.2	0.1	0	0	0	0	0	0	0	1.6		
					(8年平均)		(8年平均)									
県予察係	松阪市端野川北町(場内)	3月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30cm	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	平 年 (10年平均)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.6		

7.白ネギ

白ネギ 《2024年6月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジトウ	ネギハモグリハエ		ネギアザミウマ	備考				
			発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度				寄生株率(%)	被害率率(%)		被害率率(%)	寄生株率(%)	発生程度(被害度)R5~	被害率率(%)	草丈
四日市鈴鹿	鈴鹿市長湊町	6月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30cm	5月下旬	龍ひかり2号		
	鈴鹿市深溝町	6月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30cm	4月16日	項羽一本太 晩発生：ネギハモグリハエ		
松阪	明和町佐田	6月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.2	0	20cm	5月末	夏扇3号		
	多気町下出江	6月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20cm	5月中旬	大河の轟き		
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.04	0					
	前 年		0	0	0	0	0	0	3.0	0	0	0	0	0	47.3				
	平 年 (7年平均)		0	0	0	0	0	0	0.4	1.0	0	0.3	0	0	32.3				
県予察係	松阪市端野川北町(場内)	6月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	25cm	5月31日	一本太	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	3.3	0	0	1	90					
	平 年 (7年平均)		0	0	0	0	0.4	1.4	0.7	0.6	0	0.9	0.7	75.3					

白ネギ 《2024年7月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	備考			
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)	草丈	その他		
四日市鈴鹿	鈴鹿市長湊町	7月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30.0	53cm	微発生：黒斑病・さび病・ネギハモグリバエ		
	鈴鹿市深溝町	7月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	1.0	34.7	45cm	疫病疑いあり。		
松阪	明和町佐田	7月4日	2.0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.2	66.7	48cm	微発生：さび病		
	多気町下出江	7月4日	2.0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.2	0.7	48cm			
	平 均		1.0	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0.3	33.0				
	前 年		3.5	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54.2				
	平 年 (5年平均)		2.2	4.3	0.3	0.7	0	0	0	2.2	0	0.8	0	29.9				
	松阪市堀野川北町(場内)	7月8日	0	0	0	0	0	0	0	10.0	0	0	0	66.7	25cm			
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66.7				
県予察係			0.3	0.3	4	10.7	0	0	0	6.3	0	11.3	0	57.4				

白ネギ 《2024年8月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備 考		
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	被害率 (%)	草丈	品種	その他
鈴鹿	鈴鹿市長湊町	8月2日	6.0	1.5	0	0	0	0	0	0	0	2.0	0.5	33.3	0	0	55cm	龍ひかり2号	白絹病確認
	鈴鹿市深溝町	8月2日	8.0	2.0	0	0	0	0	0	3.3	3.3	1.3	0	6.7	0	0	55cm	項羽一本太	白絹病確認
松阪	明和町佐田	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0	2.0	6.0	60cm	夏扇3号	
	多気町下出江	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3	0	0	50cm	大河の轟き	微発生：黒斑病
	平 均		3.5	0.9	0	0	0	0	0	0.8	0.8	0.8	0.2	35.3	0.5	1.5			
	前 年		20	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	18.3	0	0			
	平 年 (6年平均)		6.2	6.3	0	0	0	0	0.1	0	0.2	2.5	0.0	20.5	0	0			
	松阪市堀野川北町(場内)	8月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	66.7	0	0	40cm	一笠太	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90.0	0	0			
県予察係			2.0	5.0	0	0	0	0	0	0.5	0	8.1	0	38.9	0	0			

白ネギ 《2024年9月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備 考		
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	被害率 (%)	草丈	品種	その他
鈴鹿	鈴鹿市長湊町	9月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55cm	龍ひかり2号	微発生：ネギハモグリバエ・ネギアザミウマ、白絹病確認
	鈴鹿市深溝町	9月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50cm	項羽一本太	微発生：ネギハモグリバエ
松阪	明和町佐田	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0	0	0	30	2.0	2.0	50cm	夏扇3号	微発生：黒斑病・ネギハモグリバエ
	多気町下出江	9月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.2	0	0	0	55cm	大河の轟き	白絹病多発、一部軟腐病確認
	平 均		0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	1.0	0.2	0.0	7.5	0.5	0.5			
	前 年		5	1.3	0	0	0	0	0	0	0.2	1.7	0.6	26.0	0	0			
	平 年 (7年平均)		8.4	5.5	0	0	0.5	0	0.1	0.2	0.7	16.4	0.6	14.7	0.07	0.07			
	松阪市堀野川北町(場内)	9月5日	0.0	0.0	0	0	0	0	2	8.7	0.7	3.3	1.7	3.3	0	0	33cm	一笠太	
	前 年		4.0	1.0	0	0	0	0	0	3.3	0.0	5.3	1.3	2.0	0	0			
県予察係			1.3	1.9	0	0	0	0	0	1.9	0	34.9	1.3	40.8	0	0			

白ネギ 《2024年10月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		へと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考		
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	寄生株率 (%)	被害率 (%)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	発生程度 (被害度)	被害率 (%)	寄生株率 (%)	被害率 (%)	草丈		
四日市鈴鹿	鈴鹿市長湊町	10月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	60cm	微発生：ネギハモグリバエ、シロイチモジヨトウ	
	鈴鹿市深溝町	10月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	13.3	2.0	1.3	0	0	0	50cm	微発生：黒斑病	
松阪	明和町佐田	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.7	0.2	0.7	0	0	55cm		
	多気町下出江	10月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	60cm	微発生：ネギハモグリバエ、白絹病・イノシシ	
	平 均		0	0	0	0	0	0	0	0	3.5	0.7	0.4	0.2	0.0	0.0			
	前 年		3.0	0.9	0	0	0	0	0	0	0.0	5.0	2.2	23	0	0			
	平 年 (7年平均)		7.1	3.4	0	0	0	0	0	0.2	0.6	29.0	2.2	8.1	3.7	0.1			
	松阪市堀野川北町(場内)	10月8日	0	0	0	0	0	0	0	0.0	6.7	0.7	0.3	0.0	4.0	20.0	65cm		
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	2.0	0.0	2.0	1.0	0.0	20.0	32.0			
県予察係			0	0	0	0	0	0	0	0.4	0.7	45.7	1.0	26.2	2.9	5.4			

白ネギ 《2024年11月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモシヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考	
			発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	寄生株率(%)	被害葉率(%)	被害葉率(%)	寄生株率(%)	発生程度(被害度)	被害葉率(%)	寄生株率(%)	被害株率(%)	草丈	その他
四日市 鈴鹿	鈴鹿市長湊町	11月6日	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	70cm	5月下旬	微発生：ネギハモグリバエ類
	鈴鹿市深溝町	11月6日	0.0	0	0	0	2.0	0.5	0	0	0	2.0	0.5	0	0	60cm	4月16日	
松阪	明和町佐田	11月5日	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	70cm	5月末	微発生：黒斑病
	多気町下出江	11月5日	20.0	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65cm	5月中旬	
平 均			5.0	1.3	0	0	0.5	0.1	0	0	0	0.5	0.1	0.0	0	-		
前 年			39.0	9.8	0	0	0	0	0	0	0	3.8	1.2	0.5	0	0		
平 年（7年平均）			10.5	9.9	0	0	0	0	0	0.02	0.0	6.4	1.2	5.2	0	0		
県予察係	松阪市磯野川北町（場内）	11月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.3	0.0	30.0	30.0	50cm	5月31日
	前 年		0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	7.3	4.0	0.0	0	6.0		
	平 年（7年平均）		0.3	0.7	0	0	0	0	0	0.2	0.3	23.0	4.0	21.4	0	0.9		

白ネギ 《2024年12月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		アブラムシ類	ネギコガ	シロイチモシヨトウ	ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	ハスモンヨトウ		備考	
			発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	発病株率(%)	発生程度	寄生株率(%)	被害葉率(%)	被害葉率(%)	寄生株率(%)	発生程度(被害度)	被害葉率(%)	寄生株率(%)	被害株率(%)	草丈	その他
四日市 鈴鹿	鈴鹿市長湊町	12月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70cm	微発生：ネギハモグリバエ、 栗枯病確認
	鈴鹿市深溝町	12月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60cm	
松阪	明和町佐田	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75cm	
	多気町下出江	12月6日	6.0	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65cm	
	平 均		1.5	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.0	0	0		
前 年			2.5	0.6	0	0	0	0	0	0	0	1.8	0.46	0.0	0	0		
平 年（7年平均）			11.0	13.2	0	0	0	0	0	0	0	2.2	0.46	4.6	0	0		
県予察係	松阪市磯野川北町（場内）	12月6日	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	10	55cm	
	前 年		0.0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	2.0	0	0		
	平 年（7年平均）		0.9	0.9	0	0	0	0	0	0.2	0	0.7	0.0	11.3	0	0		

白ネギ 《2025年1月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		ネギアザミウマ	備考		
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	被害葉率 (%)	草丈	品種	その他
四日市 鈴鹿	鈴鹿市長湊町	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	60cm	龍ひかり2号	
	鈴鹿市深溝町	1月16日	0	0	0	0	0	0	0	40cm	項羽一本太	微発生：アザミウマ類
松阪	明和町佐田	1月14日	-	-	-	-	-	-	-	0cm	夏扇3号	収穫済み
	多気町下出江	1月14日	-	-	-	-	-	-	-	0cm	大河の轟き	収穫済み
平 均			0.0	0.0	0	0	0	0	0.0			
前 年			0.0	0.0	0	0	0	0	0.3			
平 年 (7年平均)			0.7	0.5	0	0	0	0	7.4			
県予察係	松阪市磯野川北町（場内）	1月9日	0	0	0	0	0	0	0.0	55cm	一翠太	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0.0			
	平 年 (7年平均)		0	0	0	0	0	0	9.0			

白ネギ 《2025年2月》

地区	調査場所	調査月日	黒斑病		さび病		べと病		ネギアザミウマ	備考		
			発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	発病株率 (%)	発生程度	被害葉率 (%)	草丈	品種	その他
四日市 鈴鹿	鈴鹿市長湊町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	龍ひかり2号	収穫済み
	鈴鹿市深溝町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	項羽一本太	収穫済み
松阪	明和町佐田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	夏扇3号	収穫済み
	多気町下出江	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大河の轟き	収穫済み
平 均			-	-	-	-	-	-	-			
前 年			0	0	0	0	0	0	0			
平 年 (7年平均)			0	0	0	0	0	0	2.8			
県予察係	松阪市磯野川北町（場内）	2月10日	0	0	0	0	0	0	0.0	25cm	一翠太	
	前 年		0	0	0	0	0	0	0.7			
	平 年 (7年平均)		0	0	0	0	0	0	1.5			

広域防除員聞き取り調査結果（野菜）

作物名：トマト
2024年10月

地区	圃場	調査日	調査地点	品種名	病害虫発生状況（平年比）				生育状況等
					疫病	灰色かび病	黄化葉巻病	ハスモンヨトウ	アブラムシ類
桑名	1	10月1日	木曽岬町 見入	TYみぞら 109	無	無	並	無	無
									作型：抑制 定植日：8/10 開花段数：5段目、収穫段数：1段目 着果果数2 9/28 ダニール1000、サファイル 9/23 フレオフロアブル、ダブルシューターSE、サファイル 9/18 アニキ乳剤、サファイル 裂果あり。 全体的に小玉。 黄化葉巻病ハウス出入り口近くに多い。 着果数は去年より多い。
	2	10月2日	木曽岬町 小和泉	桃太郎 ライト	無	無	並	少	無
									作型：抑制 定植日：8/9 開花段数：4～5段目、収穫：10月2週目に1段目 収穫予定 着果果数 2～3 9/29 エロマイト乳剤 9/21 アニキ乳剤 9/15 トランスフォームフロアブル 9/7 ディアナSC 裂果少ない。 全体的に小玉。 2段目はほとんど着果せず、3段目以降は着果している。
	3	10月8日	木曽岬町 見入	桃太郎 ライト	無	無	並	無	無
									作型：抑制 定植日：8/16～8/17 開花段数 4～5段目、収穫段数：1段目 着果果数 3 10/1 ファインセーフフロアブル、バレード20フロアブル 9/24 ベネビアOD、ベンコセーフフロアブル 9/17 ダブルシューターSE、ダニール1000 全体的に細い。 裂果は少ない。 1段目小玉が多い。
	4	10月8日	木曽岬町 外平喜	桃太郎 ライト	無	無	並	無	無
									作型：抑制 定植日：8/7 開花段数：6段目、収穫段数：1段目 着果果数 2～3 10/2 ダブルシューターSE 9/25 ファインセーフフロアブル 9/17 ディアナSC 全体的に小玉。 裂果が多い。 1週間前に芯止め。
	5	10月8日	木曽岬町 元緑輪中	みぞら64	無	無	並	無	無
									作型：抑制 定植日：8/10 開花段数：6段目、収穫段数：1段目 着果果数 2～3 10/5 ファインセーフフロアブル 9/30 ベネビアOD 1段目裂果、小玉が多い。 気温が少し下がったことで茎が太くなってきた。 3日前に芯止め。

作物名：トマト
2025年2月

地区	圃場	調査日	調査地点	品種名	病害虫発生状況（平年比）					生育状況等
					疫病	灰色かび病	黄化葉巻病	ハスモンヨトリ	アブラムシ類	
桑名	1	2月26日	木曽岬町 見入	桃太郎ブ ライト	無	無	少	無	無	作型：抑制長段 定植日：8/16 開花段数：18段目、収穫段数：11段目着数：4果 1月上 コモイト+ジャストミート 1月中 モスビラン+ダイアミット 2月上 クリアザール+ミギワ10 2月下 アファーム+ジャストミート 黄化病が少し発生しはじめた。コナジラミは目視では未確認。
	2	2月26日	木曽岬町 和泉	れおん	無	無	多	無	無	作型：抑制長段 定植日：8/18 開花段数：20段目、収穫段数：14段目 着果数：4玉 1月中 アファーム+サフオイル+インプレッションクリア 1月末 モスビラン+ジャストミート+ニーズ 2月上 クリアミット+ディアナSC+ニーズ 黄化病が多い。葉先枯れ発生（2回除去）。 アファーム+サフオイル+インプレッションクリアで葉書に似た症状。
	3	2月26日	木曽岬町 小林	れおん	無	無	並	無	少（夏）	作型：抑制長段 定植日：8/8 開花段数：20段目、収穫段数：14段目 着果：3～4果 1月下 モスビラン+ダイアミット 2月上 クリアザール+サフオイル+ミギワ10 2月下 アファーム+ジャストミート 摘果5.5枚残り、樹勢・肥大とも良好。 コナジラミは目視では未確認。
	4	2月27日	木曽岬町 外平喜	桃太郎ブ ライト	無	無	並	無	無	作型：抑制長段 定植日：8/19 開花段数：16段目、収穫段数：13段目 着果果和数：3果 1月中 クリアザール+ミギワ10 1月末 サンヨール 2月中 アファーム+ジャストミート 青枯病対策で台木をマグネットからキングバリアに変更。 肥大は若干小さめでカクついた果形。
	5	2月26日	木曽岬町 小和泉	桃太郎ブ ライト	無	無	やや多	無	無	作型：抑制長段 定植日：8/10 開花段数：16段目、収穫段数：10段目 着果：4果 1/23 コルト+ミギワ10+サフオイル 2/6 ファインセーブ+ジャストミート 2/20 モスビラン+ダイアミット+サフオイル 黄化病の発生が目立ち始めた。 樹勢や果実肥大は良好である。

3. 気象データ

(1) 気象概況(津地方気象台)

▲かなり低い △低い □平年並 ○高い ●かなり高い

月	旬	気温	降水量	日照時間	備 考
2024 4	上	●	○	△	顕著な高温、多雨
	中	●	▲	□	顕著な高温、少雨
	下	●	●	▲	高温、顕著な寡照
5	上	△	△	○	北中部の低温、多照
	中	□	○	△	多雨
	下	□	○	△	真夏日
6	上	□	□	●	多照
	中	●	○	●	高温、顕著な多照
	下	○	●	△	多雨、高温、寡照、梅雨入り
7	上	●	△	○	記録的な猛暑、顕著な高温、南部で少雨・多照
	中	□	○	□	北中部の多雨、梅雨明け
	下	●	△	●	記録的な猛暑、顕著な高温、顕著な多照、少雨
8	上	●	▲	●	顕著な高温、多照
	中	●	△	○	記録的な猛暑、顕著な高温
	下	○	●	□	記録的な大雨、台風 10 号、顕著な多雨
9	上	○	○	○	高温、多照
	中	●	▲	●	顕著な高温、多照、顕著な少雨
	下	●	□	□	顕著な高温
10	上	●	□	□	顕著な高温
	中	●	□	□	顕著な高温
	下	●	○	▲	顕著な高温、寡照、多雨
11	上	○	●	△	大雨、顕著な多雨、高温
	中	●	□	●	顕著な高温、多照、多雨
	下	○	○	○	北中部の高温、多照、多雨
12	上	□	▲	●	顕著な多照、顕著な少雨
	中	□	▲	●	少雨、多照、初霜
	下	□	△	□	少雨、初氷
2025 1	上	□	□	○	多照、初雪
	中	○	□	○	多照
	下	●	▲	●	高温、北中部の顕著な多照、少雨
2	上	△	□	□	低温、北部で大雪
	中	□	△	□	少雨、北部で大雪
	下	△	▲	□	多照、少雨、初霜
3	上	□	□	△	寡照
	中	□	□	▲	寡照、気温の変動大
	下	●	△	○	顕著な高温、多照、少雨、さくらの開花

気 温： ▲かなり低い △低い □平年並 ○高い ●かなり高い

降 水 量： ▲かなり少ない △少ない □平年並 ○多い ●かなり多い

日 照： ▲かなり少ない △少ない □平年並 ○多い ●かなり多い

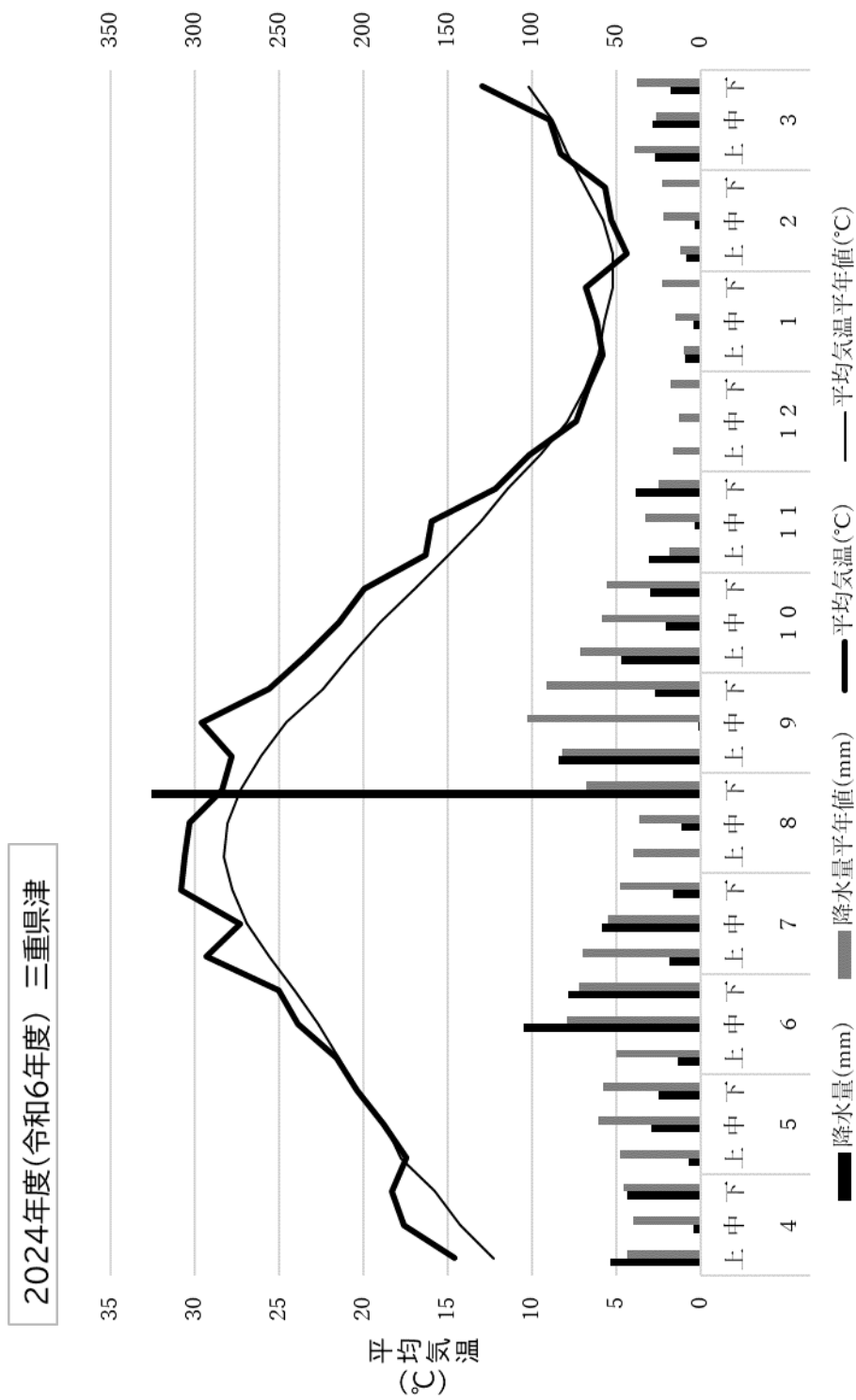
(2) 旬別気象表(津地方気象台)

月	旬	平均気温(℃)		降水量(mm)		日照時間(h)	
		2024年度	平年	2024年度	平年	2024年度	平年
4	上	14.6	12.3	94.5	43.5	54.0	63.1
	中	17.6	14.3	5.0	39.8	66.9	63.8
	下	18.3	15.8	130.0	45.8	29.1	65.8
5	上	17.5	17.8	11.0	48.2	76.3	61.3
	中	18.8	18.7	85.5	61.1	62.5	63.8
	下	20.4	20.4	66.5	58.0	62.4	72.7
6	上	21.6	21.5	34.5	50.1	87.5	59.5
	中	23.9	22.7	124.0	79.6	74.5	47.5
	下	25.0	24.1	185.0	72.1	25.0	39.9
7	上	29.3	25.6	29.5	70.4	59.1	47.3
	中	27.3	26.9	102.5	55.4	47.6	56.8
	下	30.8	27.8	22.5	48.1	116.9	76.1
8	上	30.6	28.3	0.0	40.3	108.4	76.6
	中	30.3	28.1	13.5	36.4	97.3	72.0
	下	28.4	27.3	588.5	67.8	64.9	72.1
9	上	27.8	26.1	114.0	82.3	80.3	60.4
	中	29.6	24.6	1.5	102.8	82.7	55.3
	下	25.6	22.4	70.5	91.6	42.1	49.6
10	上	23.4	20.8	85.0	71.4	47.3	48.9
	中	21.5	19.0	28.5	58.5	58.7	55.2
	下	20.0	16.9	69.5	56.1	33.3	60.5
11	上	16.3	15.0	44.5	18.5	56.9	56.8
	中	16.0	13.1	11.0	32.9	46.5	53.2
	下	12.2	11.4	39.0	25.0	67.9	53.7
12	上	10.2	9.5	0.0	16.3	74.6	56.1
	中	7.4	7.9	0.0	13.0	66.9	55.4
	下	6.7	6.9	1.0	17.9	60.3	59.9
1	上	5.8	6.1	9.5	10.4	64.4	53.9
	中	6.2	5.7	4.5	15.1	62.3	52.8
	下	6.8	5.2	0.0	23.0	78.7	56.2
2	上	4.4	5.2	9.0	12.2	59.6	54.4
	中	5.3	5.8	3.5	22.4	56.6	53.9
	下	5.7	6.9	0.0	22.6	51.7	48.6
3	上	8.3	7.9	27.0	39.7	47.9	56.6
	中	9.0	8.8	29.0	26.7	44.1	63.2
	下	13.0	10.2	18.0	38.1	78.3	66.4

※平年値は、1991年から2020年までの30年間による地上気象観測での値。

※気象庁発表「気象統計情報」より作成。

(3) 気象グラフ



令和 6 年度植物防疫年報

発行 2025 年 6 月 11 日
三重県病虫害防除所

〒515-2316
三重県松阪市嬉野川北町 530
Tel 0598-42-6365
Fax 0598-42-7568

